夕刊 滿洲日報 五月二十日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

新撰 登録商標 都菊 1.800cc(一升)¥5.00

移柩祭を濟まして直に積極的攻撃
蔣氏が隱忍自重せよときのふ自派の全軍隊に通電す

【南京十九日發電】蔣介石氏は本日自派の全軍隊に通電を發し六月一日孫文移靈式終了迄は全線に亙り馮軍の攻撃なき限り攻撃すべからずと命令した、之が爲め六月一日迄は兩軍の大衝突はあるまいと見られてゐる

【北平十九日發電】馮軍の挑戰に對し蔣介石氏は故孫文の移靈式前に北伐斷行の場合は移靈式延期の已むなきに至り國際信用上重大關係があるから移靈式終了迄には隱忍自重し守勢を採り終了を待つて六月二日から京漢線の南北、隴海線の三方面より積極的攻撃を開始することゝなつた

兩軍の形勢
◇…嵐の前の靜けさ

【南京十九日發電】蔣、馮關係は今や嵐の前の靜けさに在り南京軍は命令一下攻勢に出づるばかりとなつてゐる、兩軍目下の軍備手配左の如し

馮玉祥軍

此の一兩日來戰線短縮に努め信陽方面に在りし五師の一部を鄭州方面に引揚げ隴海線方面歸德に一個師、歸德附近に程大突の二騎兵を配し蘭封には孫良誠の二個師を置き主力十師を開封、鄭州、洛陽に集め又山西攻擊の姿勢には變りなく馮は南京軍河南に入り來らば之を引寄せて一擧に粉碎せんとする策戰なるもの如し

南京軍

一、津浦線方面 濟寧に唐生智の一個旅、徐州に第三師手炳文、浦口に第六師方策軍

二、安徽省方面 鄭州に第四十八師徐源泉軍、徐州、蚌埠間に方振武の二個旅、西陽關に新編第一師岳維峻軍、以上六個師一旅約七萬右の外安慶には態式輝の第五師一個旅を駐屯せしめて馮軍が萬一安徽方面から長江に突進し來るに備へてゐる

三、京漢線方面 武勝關と武漢の間に馮軍中の最も精鋭なる第一師劉峙軍、第二師胡祝同軍、第四師繆培南軍、第九師將鼎文軍、第十一師曹萬順軍計五個師約八萬、此の外方鼎英、李鳴鐘軍は安徽及び津浦方面に汽船で移動中である、南京軍は徐州方面に守勢を取り京漢線より河南に突入せんとする模樣である

馮軍撤退
鐵橋を爆破 北方へ

【北平十九日發電】京漢線南段の馮玉祥軍は武勝關、信陽より北方に撤退を繼續し韓復榘氏の主力軍は既に郾城方面に集中したが撤退に當り各鐵橋を爆破して南京軍の北上を阻止せんとしてゐる、駐馬店(確山、遂平の中間)以南のみにて十三個鐵橋破壞され之が修理に二ケ月を要すると

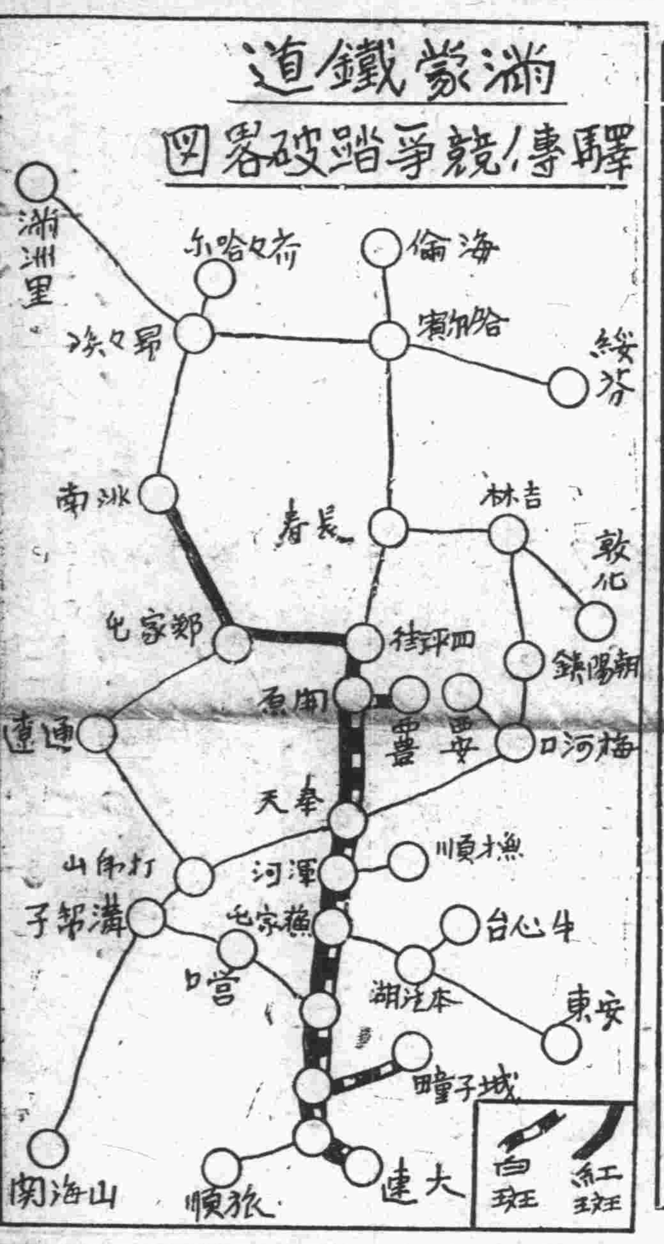
蔣氏出陣
兩三日中に 浦口には專用車準備

【南京十九日發電】蔣介石氏は十八日午前南京出發徐州に向ふべく準備一切を完了し既に衞隊を浦口まで派しながら突然出陣を中止した右について政府某要人は六月一日の孫文靈柩奉安式完了まで蔣介石氏は南京に留まるべしと稱してゐるが浦口には依然蔣介石氏專用の軍用列車が何時でも出發出來るよう用意されてゐるところから兩三日中に出發するものと見られてゐる

孫文靈柩の奉安式準備
着々と進む

【南京十九日發電】蔣、馮關係切迫し支那は再び大動亂化せんとし頗る混沌たるものあるが故孫文の靈柩奉安式の準備は時局にかゝはらず着々進められてゐる、即ち靈柩着後の式順序左の如し

▲二十八日午前十時靈柩車浦口着正午下關上陸、午後四時南京中央黨部に入る
▲二十九日國民政府各院長、部長外要人、中央黨部幹部要人靈柩禮拜
▲三十日民間各代表禮拜
▲三十一日各國代表、各國々民代表禮拜
▲六月一日午前六時靈柩中央黨部出發、正午より紫金山中山陵で奉安式擧行



兩班踏破距離
◇……二十日午前八時十分現在

紅班 五五〇・四哩
白班 三八六・八哩

大きい謎を包んで愈よ大連市會開く
正午ごろ、俄然形勢一變說あり 關係各方面緊張す

大連市はいよ〳〵本日午後二時から市會を開會、行惱みとなつてゐる市の助役、收入役を決定する筈であるが、同問題は既報の如く形勢甚だ險惡にて、市會の得るや否やが問題であり萬一否決された場合は、市長の進退にまで重大なる影響を及ぼすので頗る注視されてゐる、形勢は屢報の如く依然市會革新派の多數が反對し、支那側、滿鐵亦反對の氣配を見せて通過困難を思はせてゐる、隨つて市長推薦派は今の焦燥は甚だしく市會開會決定と同時に最後の肚を決め捨身になつてはゐるが、なほ最善の努力をなすべしと本日も午前より某所に同志相倚り協議の上最後の諒解運動を續けてゐる模樣である、從つて市會開會までには如何なる形勢に變化するや窺知し得ぬが、正午近く某派との妥協なり二、三票の差にて市會は通過の模樣であると傳へるものがあり、俄然關係各方面を緊張させるに至つた、しかし各派の互ひに發表してゐる票數は

革新派十一名、支那側七名、市長側十名(石本、内海兩氏の票數を加算して)滿鐵側(八名出席のみ)

となつてをるので假に滿鐵派が市長側に一歩を讓るとするも票數不足の惧れあり、支那側及び革新派の一部が割れて贊成者の出でぬ限り市會の無事通過は頗る困難と見られてゐる

助役承認案否決
六對十七 安道長瀨敗る

否決さるれば市長辭職か
石本氏の決意傳はる

本日の市會の狀勢は尚不明であるが石本市長は若し自己の推薦せらるゝ助役、收入役が市會の承認を得るに至らなければ直に辭職する決心であると確聞する、而して關東廳の認可あつた後、市吏員中より……を置くことになるもの

議會政治家で終始した人
故川原議長を悼む 淸瀨副議長語る

【東京廿日發電】川原議長は本當の意味に於て議會政治家として終始した人で剛毅で衆望を擔つて議長の地位に着かれたのは……に片岡健吉、……今回の川原氏の三人である、川原氏が政友會の人となる前は私の先輩格であるがお互ひ政黨は違つて長い間反對の立場に立つて來た、氏は何處においても必ず黨中ある一種の雰圍氣を自己の周圍にかたちづくつてゐたのは漸く本年三月で議會の法規定例等明治以來其の儘であるから種々改革を要する時期に際會してゐるので川原氏の如き有力な議長に依つて之を改革すべき點多々あつたのであるが不幸にして突如逝去された事は議院の爲めにも痛惜に堪へない、議長の現職に在つて居たので味方の人も喜ばなかつたが毀譽褒貶を顧みず自己の意志を貫徹すべく努力したことは彼獨特の特筆すべき性格である、その割に彼れの生涯は永く不遇の立場におかれたのは氣の毒であつた、去る第五十六議會中元田議長の辭任により議長の要職に就いたことは氏の晩年を飾るものといふべきである、今後なすべき人であつたのに突然の逝去は眞に殘念である

萩川放談 (40)
内蒙

過ぐる日に長春で内蒙哲里木盟の王族會議が催され、次で張家口に於て、之も内蒙に屬する察哈爾特別區域の同會議が開かれ而して這度びは内蒙王族を一團とする會議が北平に召集されるとる、此等の會議は云ふ迄もなく時運に督促され刺戟されもして、蒙族の政治的地位を確めんとするのだが、斯うした會議が以前に少く、昨今に頻繁なるは蒙族もはや昔からなる惰眠に耽り居ることの出來なくなつた證據で、さてそれならば今後此蒙族は如何なる政治的地位を占むべきものにや。

◇

斯んなことを考へると、現在内蒙で政治的原動力として、内蒙國民黨、内蒙青年黨、内蒙王公族の三者を認め、此の三者勢力の消長が乃ち内蒙の政治的地位を定むる譯となるらんが、當今では尚王公族の權威が保持されとるが併し此權威の永續は疑はし、といふは其處に國民黨と青年黨の活動あればで、此兩黨は最初發生の起點を同じふするが、爾後漸次に異る主義に進み、その何れか一が、終に内蒙を支配すべしと思ふ。

◇

それでこゝに内蒙に於ける此兩黨に觀察を向けると、青年黨は外蒙に據り、外蒙に據るは露國へ附隨するものたり、昨年勃起した呼倫貝爾の獨立運動や、烏蘭察布盟に革命政府建設なんかは、實に本黨の活動と目指され此者は内外蒙古を打つて一丸とする所謂大蒙古獨立共和國の出現を企圖す、然らば國民黨はと云ふに、之を前者に比ぶると、其企圖は極めて消極で、標榜するところは内蒙の自治だが、既に本黨は中國國民黨に併合されたる姿となつて、其自治さへもが國民政府に羈縻され、同政府の中央政治會議は既に熱河、察哈爾、綏遠、寧夏、西康の五特別區域に省政を布くべきを決議して居る次第で、言葉を換へるなら、本黨は中國國民黨の傀儡に化し終つた。

◇

現狀が斯の如きに於て、こゝに蔣馮確執ありとすれば、馮は過去からの因緣で、必ずや内蒙青年黨を指嗾して、山西地方若くは滿洲方面に脅威を試みるべく蔣は之に對立つ閻錫山や張學良等は此脅威を脱れんと、中國國民黨を通じて内蒙國民黨を誘ひ、或は直接に内蒙王公族の懷柔に努むべきは自然の途程たり、されど王公族には新興氣運に對する權威なし、結局國民黨に引摺られることになつて、こんなことが將來内蒙に於ける國民、青年兩黨の對立競爭を促し、それで内蒙の政治的地位を定むべく、これが定まるまでは、支那の治亂に色んな影響を與ふることならん。

滿蒙鐵道驛傳競爭

流言に惱んだ白班けふ開豐線突破
懸念される四洮鐵地方の風雨 紅班は洮昂線入り

本社主催驛傳競爭の紅白兩班第一走者の行程は本日正午までの處孰れも未だ其の半にも達して居らない、即ち秋山紅班選手は今後北滿の鐵道を殆ど全部單獨にて踏破する豫定であり、能勢白班選手の走程亦相當に長距離であるもの如くである、紅班選手の乘つた十九日の急行列車が奉天までに廿八分延着である、ために班長も選手も一時は頗る憂慮したが四平街までに遲延を取り返し豫定の如く同日夕刻直に四洮線に入つたので一安心した、但し同地方が風雨強いとの報は今後の行程の上に少からぬ懸念を懷かしめる、因に秋山選手は今朝洮昂線に入つた、又白班の能勢選手は金福線に於いて「競爭中止」の流言を聞いて其の辯明に惱まされたさうであるが豫定通り金福線を踏破して直に本線に入り夜をこめて北行し未明奉天に現はれ開原から開豐線に入つた、同選手は夕刻までに同線を通過して奉天に引返すダイヤであるといふ

深夜にも拘らず各驛々で大歡迎
意氣愈よ高き白班選手

【廿日開原にて能勢選手發電】深更にも拘らず支社、支局所在の各驛にて割れるが如き歡迎送裡に北行を續け奉天の十字路を悠然と飛躍して午前六時一分開原に下車した、愈意氣高し

鞍山通過

【鞍山特電二十日發】驛傳競爭白班の能勢選手は廿日午前一時八分鞍山を通過して北行した、驛頭には夜中にも拘らず官民多數の熱心な歡送があつた

奉天通過

【奉天特電二十日發】驛傳競爭白班第一走者能勢選手は廿日午前三時十五分着列車で來奉したが折柄早くも東天白け初めた頃であつたが、紅班の時と同樣多數の出迎へあり能勢選手は元氣な姿を驛頭に現し一々挨拶を交した後、驛長代理から通過證にサインを受け停車十五分にして北行した

奉天驛の秋山紅班選手(きのふ通過の際)

開原で乘換へ西豐へ

【開原特電二十日發】白班能勢選手は昨夜六時金州を發して拂曉奉天を通過午前六時一分多數市民の歡迎をうけて當地着、正七時開豐線に乘り換へ萬歲聲裡に元氣旺盛で西豐に向けて出發した

西豐到着

【西豐特電二十日發】午前十一時二十四分開原より西豐に到着した白班能勢選手は支那側驛員の懇切な歡迎裡に午後一時半開原に引返した

紅班選手
洮南乘換へ 昂々溪へ

【二十日洮南にて秋山選手發電】昨夜の大雷雨にも拘らず余の乘れる列車は僅か二分延にて二十日午前六時十七分、洮南驛に着いた、驛頭には滿鐵公所長西村潔氏の出迎へをうけ加賀山氏の率ゐる鐵道省視察團一行と共に公所に入り休憩、同八時發列車にて昂々溪に向つた

故川原議長告別式
來る二十二日

【東京廿日發電】故川原議長の告別式は來る廿二日午後三時より四時迄の間に日比谷の衆議院議長官邸で佛式に依り執行することゝなつた

北平市長後任
孔氏就任せん

【北平十九日發電】北平市長何其鞏氏の復職困難なるため贊成派の我士官學校出身の孔繁慰氏が後任に推され近く實現を見るであらうと

藤岡警務局長
二十四日歸任

豫て上京中の藤岡關東廳警務局長は廿四日入港の香港丸にて歸任の豫定であると

人事

▲窪田五六氏(水上署警務主任)廿日出帆奉天丸にて上海へ
▲猪子一到氏(滿鐵參事)二十日夜撫順へ

滿鐵々道收入減回收し得る
評議員會に議決權はない 小日山滿鐵理事談

小日山滿鐵理事は二十日記者團との定例會見でその質問に對し大要左の如く語る

新職制として六月末の株主總會に定款の變更を見ることゝなつてゐる評議員會は屢報ぜる通りで滿鐵の事業計畫に對する諮問機關であつて議決權を有するものではない、勿論滿鐵重役は誰かゞ常に上京してゐるから

評議員會 には出席することが出來るので評議員のためわざ〳〵上京するといふやうなことはあるまいと思ふ、次に鐵道收入減だが、これは良好だと豫想された作柄が豫想に反してゐたこと、鳥鐵が滿鐵より非常に運賃安であるため豆粕を東行に吸收されること、遠距離の貨物が東行に向ふこと及南支方面一體の排日排貨による石炭の需要薄等が原因してゐるもので本年の作柄は極めて良好のやうに思はれるから二百五六十萬圓の減收は十月以降に於て回收し得るものとしてゐる

安東築港

は多獅島であるが該方面に良港を求むることは多年の懸案で目下多獅島等港に關しては研究中である、製鋼所建設豫定地は安東、大連、鞍山ヶ内地でこれまた調査中であるが遠からず決定を見るであらう

川原行政委員後任
秦氏か元田氏

【東京廿日發電】川原議長逝去のため親任待遇の行政制度審議會委員に一名の缺員を生じたがこれが後任としては秦豐助、元田肇兩氏がもつとも有力なる候補者とみられて居る

大觀小觀

◇奉天軍關内に移動すと。オヤヂの蹉跌を忘れたらしい。危い〳〵
◇楊宇霆の遺骨を繼ぐものが出て來るかも知れない。
◇先づ討滿標語を作つてから齋君が出征するさうだ。宣傳の方が彈丸より有力と見える。
◇川原議長逝く。病名を見ると議長になつたのが原因らしい。泥試合の調停役ほどバカらしい役目は無い。
◇市會いよ〳〵正面衝突となる。ブツかつて見ると何うにかならう
◇驛傳競爭に沿道の歡送迎を感謝す。

天氣豫報

廿一日(晴れ)南西の風一時曇り
日出四時三十六分 日沒七時四分
滿潮前九時 後九時二十五分
干潮前二時二十五分 後三時五分

貴下は何故
胸がやけるか?
食が不味いか?
身体がたるいか?
胸がつかへるか?
それは皆胃病の爲である
胃活はこれ等の諸症に對して最も顯著な効能あるものとして帖佐博士が推奬して居られる

胃活

胃活の特色
(一)胃活は胃病の特効藥のみを配合してあるから容量少くして效能偉大である。
(二)胃活は一時の消化藥に非ずして根本的の健胃藥である……故に
(三)持藥として用ふるも後に害を遺さない
定價 壹圓・五十錢・卅錢・十錢

本舖 山田安民藥房
營業所 大阪市東區南久寶寺町
工場 大阪市東成區
全國何處の藥店にもあり

四十五名滿載自動車顚覆し死傷數名を出す

魚市場へ向ふ途中荷馬車を避け 今朝、北大山通の椿事

今朝魚市場仲介人四十五名を乗せた貨物自動車が顚覆し死者一名、重輕傷者數名を出した椿事があつた、二十日午前五時ごろ信濃町水産會社所有の貨物自動車に魚市場日支仲買人四十五名が乗り込み、張榮桂(二七)が運轉して新築の乃木町魚市場に向はんと北大山通り派出所横に差しかゝつた際、前方から來た荷馬車を避けんとして右側の傾斜せる道路に轍を突き入れ自動車はあわやと云ふ間に顚覆し、車上の四十五名は路上に投げ出され、仲介人鄒增興(三五)は電柱に頭部を強か打ちつけて、その場に倒れ、丁學法(三〇)外數名の支那人仲介人及び店員は重輕傷を負ふた、急報により大連署から星司法主任大崎警部補現場に急行、被害者を吉野町堀江病院に收容手當を加へたが、うち鄒增興は出血多く三十分を經て死亡した、目下運轉手張榮桂を業務過失傷害罪で取調べてゐる

龍口で任應岐軍盛んに暴れ廻る

碇泊汽船の徵發頻々 支那兵の移動で不安なほ去らず

遼海丸が龍口沖の鱖漁撈船保護のため出動したことは既報の如くであるが、同船より齎された最近の膠東一帶の情勢は次の如くである、目下龍口には我驅逐艦桑、槇の二艦が碇泊し邦人の安全確保のため活躍してゐるが現在の所では平靜である、十八日には龍口より支那兵約一千五百名を汽船監順號ほか小蒸汽二隻徵發のうへ羊角溝に向つて輸送した、そして龍口は任應岐の團長趙世山氏部下約七百駐在するも市中平穩である、併して黄縣には武裝兵二千と、解除兵三千が居り附近近海に碇泊してゐた汽船十六隻のうち十五日に三隻、十七日四隻徵發されたがわが海軍、領事館協力交渉の結果釋放した、又任應岐軍は徵發戎克の解放と稱し龍口商務會に命じ約 **二萬圓** を出資せしめる等可なり暴戻な行爲を繼續してゐる、なほ十九日午後遼海丸の無電によると營口より海昌號が食糧を積んで來たのを徵發した公安局は約一千の任軍をのせて、頻りに近海を荒しつゝある張軍敗兵馬賊等の討伐に向つた、何れにしても支那兵の移動に伴ひ不安の念は消えぬ狀態にあると

けふの警備演習

青葉若葉に風薫る二十日午前九時頃から正午まで大連陸軍警備隊・交代兵初めての市街警備演習を東公園町一帶より大廣場附近にかけて行つた

橘樸氏の所在判明

【上海特電二十日發】河南に入つて消息不明になつた橘樸氏は鄭州に於て鐵道の開通を待つて居ること本人からの電報で判明した、尚氏今回の旅行は大朝囑託通信員として又同行の龍岡氏は東方通信上海支局から特派されたもので何れも新聞通信の用務を帶びて河南に赴いたものであると

けさ南洋へ二海軍機出發す

先づ二見港に無事到着

【橫須賀二十日發電】南洋サイパン島との航空路開拓海軍航空隊の大飛行は二十日朝純日本製飛行機二機で行はれた、此の朝午前三時伊藤指揮官以下各參加將卒は和田航空隊司令以下と壯途を祝する賓任の朝食を攝り、午前四時半追濱海岸に出た山本橫須賀鎭守府司令長官、高橋第一航空船隊司令官其の他が來合せて激勵する、小笠原島父島海軍無電所、八丈島警戒艦、滿洲からの天氣通報は至極良好とあり一同勇躍左の如く二機に搭乘午前四時五十二分二機雁行して父島二見港に向つた

▲一番機寺井大尉、藤原一等兵曹、戸田一等機關兵曹、櫻井二等機關兵曹

▲二番機進藤大尉、岩尾中尉、時永大尉、鈴木三等兵曹、石川一等機關兵曹、岩淵一等機關兵曹

かくて渡南の二機は午前七時 **大島を** 通過し、午前十一時三十四分無事二見港に着いた此のコース五百二十五海里、所要時間六時間半、二機は明朝四時發サイパン島に向ふと

快晴に惠まれたけふの早慶戰

物凄きファンの熱狂

【東京特電二十日發】第一回が久し振りで早大の勝利に歸し早慶戰の興味はいよ〳〵加はつたが、前日雨に祟られ一日置いて今廿日は快晴となり滿都のファンは早朝から神宮球場目がけて押寄せ青山、原宿方面は午前中から群衆で **大雜踏** を呈した、十八日入場者整理方法に懲りて本日は午前七時から早くも入場を許したが一時間と經たぬ間に、外野スタンドの芝生まで忽ち埋められたといふ凄じい勢ひである、拔け目のない商人は手近に露店を列べて食物を賣れば飛ぶやうに捌けて行く斯くて正午近くなれば場外にまで群衆は溢れ緊張味はいよ〳〵加はる、兩校の應援團は早くも入場して盛に氣勢を揚げ、兩チームの選手は午後一時半頃孰れも入場して、フリーバッテングを開始す、早慶ともに小川宮武を再びプレートに立てるか又は他の新鋭を出すか、兩軍の作戰如何どいふ點に多大の興味を掛けファンは開戰前より熱狂態である

度量衡の檢査いよ〳〵始まる

大連署では昭和二年度量衡取締規則制定以來、未だ定期檢査を行つたことがなかつたが、此二十日から六月十一日まで管內における度量衡定期檢査を始めた、度量衡所有者は所轄派出所について問合せ期日には必ず檢査を受けねばならぬが、萬一檢査を免れたものは百圓以下の罰金、三ケ月以下の懲役又は禁錮に處せられるから注意せねばならぬ、なほ水上署管內における檢査日は六月四日、小崗子署管內は六月三日から十八日まで、沙河口管內は六月二十日から廿七日までである

病妻と乳呑兒を振り捨てゝ

無情の夫、女給と驅け落ち 大連署へ搜査願ひ

病妻と乳呑み兒を振り捨てカフエーの女給と驅け落した無情の夫を搜して下さいと二十日大連署へ搜査を願ひ出た哀れな女——安東縣五番通四丁目井上喜代治は酒と女に身を持ち崩し日々つのる夫の亂行に妻靜江は淚の日を送つてゐたが四月女の子が生れてから病にかゝつて以來夫は一層妻に對して冷たくなり、口論の果は暴行を與へることすらあつたが、本月六日夫は大連方面に出稼して仕送りをするからと云つて家を出て以來何の消息もなく、後から聞けば喜代治は附近のカフエー女給某女と驅け落し、目下大連市沙河口京町某家に身を寄せてゐることが判つたといふのである

苦力商人に身をやつして

敗兵が四十數名來連 水上署も取締に手をやく

大連汽船チャーター船平龍丸は廿日未明龍口より約六百五十名の避難民を滿載入港したが、このうちには御多分に洩れず張宗昌、褚玉璞軍の敗兵が混入して居る事かねてより手配があつたので取調べたところ約四十數名の敗兵が苦力、商人に身をやつし乘船してゐた、しかるに彼等は芝罘、龍口への送還を恐れ、水上署員の取調べの際をみては逃亡せんとする始末に取締官憲も手を燒いてゐる

支那名畫展延期 目下大每館で開催中の宋、明、淸、名畫展覽會は非常の好評を博してゐるが、主催者馬良氏は不日歸京するので更に會期を二十一日まで延期し三割引で卽賣すると

名人會日延べ 歌舞伎座で

大連劇場に開演中の神田伯山一行の名人會は初日以來絕大な好評を博してゐるが、大劇は廿日より女義太夫綾助が開演するため二十日より二日間大入御禮として歌舞伎座に於て日延べすることになつた

驛傳競爭の栞

◇…踏破鐵道中東支線の區間線は除外してあるのですか(M生)

(答)長春哈爾賓間滿洲里綏芬間の本線以外の支線は除外しましたが本線內の區間線によつて其區間を踏破することは差支へありません

◇…洮昂線は上下とも一日一回より發着しない樣な時間表ですが午後は一回ありませんか(M生)

(答)ありません

◇…投票用紙は一人一枚といふことになつてゐますが用紙が五枚あつたら一人五枚投票しても差支へないと解されますが如何です(HN生)

(答)投票者の最も自信ある投票を求める主旨から同一氏名の投票は一枚に限ります、但し家族などの名を用ひらるゝことは差支へありません

◇…開豐鐵道は外に開拓、掏鹿等と呼ばれてゐるが何れが正しき呼稱なるや(大石橋豐原生)

(答)本線はもと開拓鐵道と呼びましたが後現名に改正されました、掏鹿とは西豐の別名でそこに行くから誰となく呼ぶやうになつた言はば俗名なのです

◇…瀋海鐵道は瀋海と改正されざるや(大石橋豐原生)

(答)最近改正されました

◇…京奉線は京瀋線と改正せられざるや

(答)支那新聞などは平瀋などといふ名を用ひてゐるものもありますが未だ正式に改正されず依然京奉鐵路の名を用ひてゐます、支那側の鐵道は日本人が東支線と呼ぶ東省鐵路を中東路とも呼ぶやう固有名詞にでもいろ〳〵勝手な名が用ひられてゐます

海軍記念日祝賀會

ヤマトホテルで

來る二十七日の海軍記念日に際し大連市では同日午前十一時半からヤマトホテルに於て官民合同の祝賀會を開催することゝなつたので希望者は會費金一圓を添へ市庶務課に申込まれたいと

靜岡縣人會 大連靜岡縣人會にては來る二十六日、天の川臨海浴場に於て第九回家族會を開催すると、因に會券は一人一枚で七十五錢だと

上水道掃除日割

廿一日—廿三日迄の分

▲二十一日 兒玉町一部、北大山通全部、乃木町全部、聖德街三丁目、二丁目、一丁目全部、白菊町全部、千草町全部

▲二十二日、濱町全部、花園町全部、水仙町全部、長者町全部

▲二十三日 山縣通南側一部、東公園町一部、淡路町一部、紀伊町一部、彌生町全部、二葉町全部、伏見町一部、三室町全部、常盤町一部、羽衣町全部

十一歲の娘にボーイが暴行

主人の留守を奇貨に

市內若狹町百五十二番地平田正二郎(假名)方ボーイ戴深藤(一九)は十九日午後零時三十分ごろ主人夫婦の留守中、奥四疊半で讀書してゐた主人の長女貞子(一一)假名の背後に忍び寄り、猥褻行爲に及ばんとしたので、貞子は大聲をあげて救ひを求めたが、戴は貞子の口に手をあて、あわや落花狼藉といふところへ、主人の友人市內奥町竹部國助が來訪して發見、直に戴を取押へて窮場を救ひ主人夫婦の歸宅を待つて、ボーイ戴を大連署に突き出した、目下同署で強姦未遂で取調中

十九娘が家出す

父親に叱られて悲觀

市內桃源臺二七七番地瀨戸太一の三女イク(一九)=假名=は去る十五日午後五時ごろ着のみ着のまゝで家出したが、家人は八方搜査したが見當らぬので廿日大連署へ搜査願ひを出した、家出の理由は判然しないが當日掃除のことで父に叱られたのを悲觀した結果らしい

南船北馬

◇…住友歌志內炭坑第二斜坑は十九日午前十時十五分頃突然大音響と共に瓦斯爆發を起し作業中の坑夫十三名中四名は重輕傷を負ひ內一名は死亡した【札幌十九日發電】

◇…市內若狹町一八五加賀屋染物店員全羅南道生れ具殿泰(二五)は店主が入院し家族は歸國中で店務一切を任されたるを奇貨として去る十七日風呂敷包二つに注文の染物類を詰め込み店の自轉車に積んで携帶逃走したこと判明二十日小崗子署に屆出でた

幾多好樂家に傳ふ歐洲樂壇の新傾向

藤原義江氏歸朝第一回獨唱會 プログラム決まる

歐米 歌行脚の旅を終へて歸朝の途來連したわれ等のテナー藤原義江氏は社告の如く來る廿一日午後七時半から滿鐵社員俱樂部に於て本社主催の下に歸朝第一回獨唱會を華々しく催することゝなり各方面の愛樂家から大いに期待されてゐるが藤原義江氏はロンドンのアルバートホールに出演して世界の一流音樂家としての **名聲** と地位を確保し、また七ケ月に亘つて伊太利ミラノに在つて劇師について研究をつみ咽喉のがひらいた上に年齡に伴ふ圓熟さを加へ素晴らしい進境を示すと共に最近の歐洲樂壇の新傾向である古典派のヘンデル、グルーク等の作品を研究して來たが、當夜の曲目は左の如くで露人ピアニストのメデウエデフ夫人が **伴奏** することになつた

曲目中聽きものはビゼーの「新禱」や杉山長谷夫氏作「出船」等で、また五月祭に村岡樂童氏が作曲した「五月祭」が加へられて興味をそゝつてゐる、尚ほ會費は一般三圓、讀者は優待割引券持參者に限り一圓五十錢で明二十一日より本社受付及滿鐵社會課社員俱樂部に於て前賣するから滿員にならぬうちに座席券と引換へられたい。

曲目

(一)
詠嘆……グルツク作
君を呼ぶ……ドナウデイ作
戀ふ心……同
吾れむしろ死を選ぶ……モンテベルデ作

(二)
小夜樂……モスコウスキ作
戀の祕密……バントツク作
子守唄……グレチヤニノフ作
新禱……ビゼー作

(三)
歌劇「マノン」より……マスネ作
同「ミニヨン」より……トオマス作

(四)
鐘がなります……山田耕作作
沖のかもめ……古曲
ふるさとの……齋藤佳三作
櫻は咲いたか……古曲
出船……杉山長谷夫作
五月祭……村岡樂童作

(五)
カルメン……クルチス作
アマポラ……ラカツレ作
ヴオルガの船唄……シアリアピン編曲

藤原義江氏獨唱會 讀者優待割引券
五月廿二日午後七時半から 協和會館で
會費 一般三圓 讀者一圓五十錢
主催 滿洲日報社

藤原義江氏獨唱會 讀者優待割引券
五月廿二日午後七時半から 協和會館で
會費 一般三圓 讀者一圓五十錢
主催 滿洲日報社

夏衣見切物大賣出し
五月廿一日より卅一日まで
景品付キ (大連輸入組合聯合景品)
見切品
平絽御召……十五圓より
紋絽小紋……十七圓より
紋紗無地羽織地……十六圓五十錢より
明石……十二圓より
小倉縮……七圓五十錢より
絞仙……六圓八十錢より
鋲丸帶……十五圓より
男物絽長袢……十六圓五十錢より
女物絽長襦袢……十一圓八十錢より
其の他半衿、帶側、小物、たび等も見切物豐富
景品 御買上金五圓毎に抽籤券一本呈上(各店聯合)
特別景品 東京、大阪、九州、京城、奉天各二名往復券
普通景品 夏家河子園遊會券其他全部空籤なし
鈴木呉服店

品質と型に申分のない
浪華洋行特製
特價 女學生夏帽子
特價
A……一圓三十錢
B……一圓八十錢
白ピッケ製……九十錢
(十數種の型と寸法があります)

奉仕的大廉價 景品付大賣出し
大連輸入組合の開設一周年記念として金壹圓お買上の方に園遊會招待券の抽籤券一枚を差上げ此券五枚にて抽籤一本
◎賣出期間 自昭和四年五月廿日至五月卅一日(十二日間)
◎抽籤引替 浪速町三丁目勸商場燒跡
◎景品引替 沙河口市場內
◎景品 甲景品當籤者には園遊會券進呈 乙景品には粗品進呈
◉園遊會は六月二十三日於夏家河子(雨天の際は六月三十日)
○酒、サイダー、お辨當、飴湯券付
○餘興種々 網引等あり
○福引 忠、禮、武、信、質に分ち 東京、大阪、九州、京城、奉天行巡遊券差上ます
主催 大連輸入組合 參加商店一同

求職者の福音 高級有利新職業
生存競爭の激しい今の世の中は安全確實な職業を持つことが何よりの强味です當所は現今最も有利の新職業として推奬されてゐる電氣治療術を通信教授により僅かの費用と短期間にて自宅獨習せしめ又は實地教授により治療士を養成開業せしむ此治療術は本所獨特の電療機を以て難症と云はれる中風、神經痛、リウマチス、腦神經衰弱、生殖器病、婦人病、痔疾、疼痛、全身虛弱其他の慢性諸病をよく治療せしむる効有り開業者は醫師齒科醫鍼灸師など、同じく病患者の信頼と尊敬を受け月々相當の收入を得らる男女を問はず本業副業として必ず習得すべき新職業です治療士は帝國領土內は自由に開業發展出來ます希望者はハガキで申込めば規則書實驗報告等無代進呈す

東京牛込區若宮町廿二 電話牛込四二〇四番
東京電氣療法研究所

巡查養成講義錄
外務省附海外派遣 內地乘用
巡查志望者は本會に學ぶに限るはがきで申込次第會則無代進呈す
會則無代進呈
東京巣鴨町二ノ六 日本警務學會

豆粕の生産高激減

昨年同期の半分以下

操業工業も著しき減少を示す

青息吐息の各油房

五月中旬に於ける大連油房聯合會の豆粕生産高は（三泰を除く）四十八萬五千枚で上旬の生産高六十七萬一千枚に比すれば十八萬六千枚の減少を示し、更に三泰油房の生産高を一日八千枚とし前年同期の生産高百三十五萬六千六百枚に比較すれば八十九萬一千六百枚の激減振りを示し、その二分の一にも足らぬ不振の實情を語り、操業工場も上旬迄は三十軒内外であつたものが二十一軒となり一日の生産高も三萬枚率に減少し原料大豆高と内地安の挾撃を受けて青息吐息の有様である、今各日別に生産高を示せば

	生産高	工場數
十一日	五三、〇〇〇枚	二八
十二日	五四、〇〇〇	二五
十三日	四九、〇〇〇	二四
十四日	四四、〇〇〇	二二
十五日	五〇、〇〇〇	二四
十六日	四一、〇〇〇	二一
十七日	四〇、〇〇〇	二一
十八日	三七、〇〇〇	二一
十九日	四〇、〇〇〇	二三
二十日	三七、〇〇〇	二一
合計		

口、荷主別數量

合計	一、二〇二、六一五
天和東	四九、六七〇
協和東	四七、三〇〇
致中和	五、五〇〇
濱昌盛	二〇、〇〇〇
東興蔚	一九、〇〇〇
永和源	
同升大	一〇、〇〇〇
廣信恒	一四三、〇〇〇
會升成	三七、〇二〇
復合成	一〇、〇〇〇
裕信油坊	五六、三七五
和順泰	一二六、〇〇〇
齊隆洋行	三三〇、〇〇〇
豐泰仁	一二〇、〇〇〇
廣信通	一四〇、〇〇〇
東濟	四〇、〇〇〇
合性東	五〇、〇〇〇
永衡通	二四、七五〇
寶隆峻	二〇、〇〇〇
計	一、二〇二、六一五

河豆の出廻り漸く增加す

開江後十四日までの哈埠の到着數量

四月中旬松花江解氷と共に流域地方に於ける特産物の取引漸次活況を呈し客月二十四日初めて木蘭、三姓地方より約五、六十東支車の大豆の着荷を見た、其の後哈爾賓濱航業公會（船主同盟）の制定せし河筋出廻り貨物運賃の高率なりし爲め、河筋荷主及同商務會の反對する所となり、且河水減少し三姓淺瀨の航行難等に原因し下流大豆の運航杜絶し本月上旬迄は哈爾賓到着大豆は中流地方のものに限られたが最近河水增水し下流地方のもの毎日二十乃至五十東支車の着荷を見るに至つた

河豆の哈埠到着數量

本年開江後本月十四日迄に哈埠へ到着した河豆の數量は千二百二車（千布度車）で其發地別及荷主別數量を示せば次の如し（單位千布度車、紅字捐局調查に依る）

イ、河筋發地別數量

地方別	發地	大豆
上流	大賚	五六、三七五
同	肇州	八、〇〇〇
同計		六四、三七五
中流	滿打爾	二五、〇〇〇
同	頭河子	一〇、〇〇〇
同	柳樹河子	一五一、三〇〇
同	新甸	二〇六、〇〇〇
同	木蘭	八〇、〇〇〇
同	南天門	五〇、〇〇〇
同	通河	六〇、〇〇〇
同	伊漢通	三五、〇〇〇
同計		六一七、三〇〇
下流	三姓	一〇四、七五〇
同	湯旺河	七一、〇〇〇
同	佳木斯	一三九、〇〇〇
同	樺川	五六、六七〇
同	富錦	一四九、五二〇
同計		五二〇、九四〇

奉票亂調子

更に慘落せん

【奉天發】四千九百元臺を保合つてゐる奉票は十八日來より又復亂調子となり、五千二百元臺を呼んで十九日は更らに前日より百元臺と成つて五千三百五十元を唱へつゝあるが一面時局の切迫と共に大勢から見て更に慘落は免れざるものと觀測さる

數字に現れた滿洲の財界

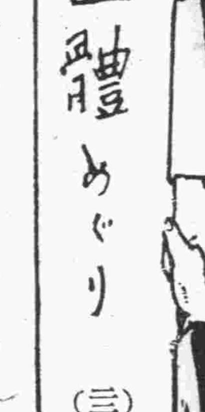
大連商議書記長　篠崎嘉郎

二、貿易

滿洲の貿易額は、戰前たる大正二年に比し三十三割方增加し、金換算して十一億二千萬圓を算して居る。其の內北滿は一割四分、南滿は八割六分の割合である、さうして大連は南滿に於ける七割を占めて支那に於ける南北二大貿易港の位置を倣し、昭和三年に於て近年天津、漢口を凌駕し上海と相對して支那に於ける南北二大貿易港の位置を倣し、昭和三年に於て貿易額六億八千百萬圓を告げ戰前に比し五十二割の增加である。

三安東　は朝鮮併合後滿洲と國境を接壤するに至り所謂陸境關稅三分の一減が適用せらるゝ事となり、綿糸布の如き比較的量少くして價高きものが朝鮮を經て同地より輸入せらるゝことゝなつたので貿易額も增大し今や一億五千六百萬圓に達し大正二年に比し五十五割の膨脹を示し。營口は遼河の河口港くに於ては沿岸貿易港たるに過ぎない、從て其發達も比較的鈍く冬期數筒月間結氷する關係上漸次大連に其繁榮を奪はれ、今日昭和三年に於て一億三千三百萬圓、即ち戰前に比して僅かに四割の增加である。斯くて南港三港の平均增加率は三十八割三分を示し、北滿の十八割、支那全體の二十三割に對比して著しき膨脹であるけれ共、之を臺灣の三十八割四分、內地の三十割五分に比較すれば、貿易額こそ臺灣四億四千萬圓、朝鮮の七億八千萬圓に比し滿洲は十一億二千萬圓、

團體めぐり（三）

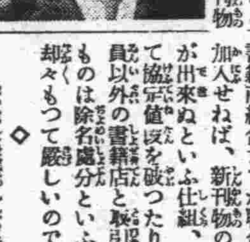


一年足らずでもろくも夭折した

……書籍商組合の巻（上）

◇やれ全集物だ、それ旅行記だ、何々雜誌だと近ごろのやうに新刊物の洪水に遭つては、流石の現代人も、本屋の看板を見たゞけでウンザリする、學者と文士が書籍を出版するは商賣としても、政治家が料理の本を出したり、役者が自叙傳を書いたりする世の中になつては、一々新刊物に應接する暇がない、表裝の美麗いのが本棚の飾りとなるのはいゝ方で大概は本屋の店頭でバラ／＼と繰られるだけでそれほど新刊物の洪水は現在人を食傷させてゐる。

◇そこで本屋は成るだけセンセイショナルな廣告と宣傳で巧に讀書家を引つけてゆくが、幸か不幸か組合の協定で値段は一文たりとも負けること罷りならぬ掟があり、お値段で勉強することは絕對出來ず、只新刊物を如何にして早くひき、如何に巧に宣傳して多く賣付るかといふとが本屋の競爭の全部なのだ、流石は商賣柄、書籍商組合はなか／＼權威ある組合組織になつてゐる。



◇先づ東京に全國書籍雜誌商組合聯合會といふ統制機關があつて、內地はいふも更なり北は樺太、南は臺灣、朝鮮、滿洲の植民地に至る書籍商組合までが聯合會に加入せねば、新刊物の取引が出來ぬといふ仕組、そして協定値段を破つたり組合員以外の書籍店と取引したものは除名處分といふ風に却々もつて嚴しいのである

◇「滿洲書籍雜誌商組合」の創立は大正九年、組合長は今の大阪屋號の濱井さんで、會員僅か二十名ではあつたが、滿洲を打つて一丸にした組合だけに、他の商賣では一寸見られぬ特色のあるもの、當時書籍雜誌は定價一割增で賣つてゐたが組合員のうち二、三の異端者が出て協定値段を破つて五分引下げ又は定價で賣り出すものが現はれた爲め遂に自由競爭の亂脈狀態に陷り生れたばかりの組合は、もろくも二年足らずで夭折して終つた。

◇斯くて濱井組合長等の奔走で、再び組合を組織し、承認の下に、少くとも植民定價の割增賣は聯合組合の地だけは統一する必要があるといふので、大正十一年上京委員を派して聯合運動に運動の結果、效を奏し今日なほ「五分增」を繼續し世間から兎角の非難を受けてゐるのである。（寫眞は濱井氏）

長春取引所の隨年大路上場

滿鐵側も反對せぬ

長春取引所の隨年大路の上場復活に就て目下關東廳に認可申請中であるが右に關し滿鐵側の意向を聞くに

隨年大路の上場問題は關東廳の權限で滿鐵の預り知らぬところで又右に關して相談もない、元來隨年大路とは其年々の普通品を稱するもので必ずしも混合保管の標準と一致するものではない、開原、鐵嶺邊りでは隨年大路が上場されて居るやうであるが假令市場に上場されても不合格となることが屢々で、之は止むを得ない次第である、隨年大路が上場されることはその地方の荷主と取引所を賑はす上に於て有效であらう滿鐵としては別に反對する理由を持たぬ云々

滿三港のみにても九億七千萬圓に達し、其額多しと雖も、其の增加率に於ては內地よりは多きも、臺灣と伯仲し、朝鮮より少ないのである

而して此の南滿の貿易は內地との關係に於て五割二分を占め、我が對支貿易額の四割に相當するのみならず、其量に於て大連のみにて七百萬噸を吞吐し居り、輸出の大部分は農産物にして數量の割合に價額上らざるも、生産工業の發達著しきものあるにより、今後の貿易價額は次第に增大し近き將來に於て日滿貿易は對支貿易の要部を占むるに至るであらう。

新東株暴落

近年の新安値に辷る

五品株は割合に踠り

最近內地株式は依然たる環境不良のために、不振の狀態にあるが殊に新東株の如きは落潮滔々として殆ど底知らずの低落振りを示してゐる、

即ち前週において既に一昨年のモラトリアム直後の安値、短期の百二十七圓臺を下廻るの慘狀を呈したが今朝短期の引値は百二十二圓臺安値は百十九圓六十錢と新安値に叩きこれまた、右は株界不振の折柄支那の紛糾はいよ／＼深刻となり戰亂の機熟して再び全國的の動亂が見越されてゐるのと、先般來期待されてゐた東株の增資說が當局の否認說によつて失望を買つたなどを直接の動機として崩落となつたのであるが、これに加へて金解禁は案外早く實現する氣構へもあり、更に市場における同株式の取組關係も當限には可なり高値喰合の重荷ある等で悲觀されてゐるためである

尚市場は特殊材料含みのために諸株共割合に踠り商狀を呈し殊に五品は華商筋の買氣依然旺盛なるため底固い市況を呈してゐる

滿洲林檎の前途頗る有望

果實冷藏法の成功と

冷藏倉庫の建設で

滿鐵農務課では滿洲産林檎其他果物類の生産額が逐年增加するに鑑み之が輸送上冷藏果實倉庫を明年頃より大連及哈爾賓をはじめ販路の開拓に伴ひ將來は上海、香港、新嘉坡方面にも設立すべく

企畫中　であるが、就中林檎は年産額（關東州內外共）國光、紅玉兩種を合して約二百萬貫に達するに至り、昭和五年度に於ては收量四百五十七萬貫を見込まれつゝある狀態である

從來の貯藏法極めて幼稚で多くは地下室又は穴藏に貯藏し温度並に濕度の關係上腐敗し易く長期貯藏に適せず、從つて輸出商品として此點を唯一の缺點とされてゐたが最近滿鐵では最初の試みとして冷藏試驗をなしたる結果、收穫後六ケ月は完全に貯藏し　得る方法を發見し、食味に於ても何等の變化なく更に方法如何によつては翌年七、八月頃の端境期まで新鮮さを保有せしめる事も敢て困難ではないやうになつた

殊に昭和十年度に於ては生産豫想額一千四、五百萬貫と稱せられるだけに右貯藏の成功は滿洲林檎の前途に新生面を打開せるものと見られてゐる、因に滿洲に於ける果樹の平均樹齡は約五、六年で十年目に一本約十貫の收穫を見つゝあり販路は

現在は　地場及び奧地哈爾賓方面に限られてゐるが今後南支南洋方面に進出し現在の北米産品の地盤を蠶食するは品質上決して難事ではあるまいと看られてゐる

笠井派の補缺選擧

關東廳認可を躊躇か

【長春發】長春商工會議所問題は依然として未解決の儘であるが笠井派は反笠井派議員が連袂辭職したのを理由として議員の補缺選擧を行ひ、且赤木、赤孫兩議員を副會頭に選擧して關東廳に申請したが關東廳は長春商議の紛擾を極めてゐる今日議員及び副會頭の認可を見合せるだらうと言はれてゐる

株式現物立會

廿日から變更

大連株式市場では二十日前場から株式現物取引立會を左の通り變更した

一、寄付は乙部立會を先にし甲部を後にす

一、後場に限り甲部大引後午後二時四十五分乙部を立會ふ但し場合により之を繰上ぐることあるべし

手形交換高（二十日）

金	九五一枚	三、七六八、六九五圓
銀	二九九枚	一、〇二五、七六八圓

黄塵

◇…本欄の記者は最近好機會を得て京城、安東、奉天各地の經濟狀況を視察したが何處も同じ秋の夕暮れならぬ財界不振。

◇…殊に奉天の如きは例の排日排貨が依然として引續き、一時程露骨且つ猛烈ではないがそれだけに慢性的に潜伏的に行はれ、隨つて日支商人間の取引は殆んど杜絕の狀態だ。

◇…支那官憲の橫暴に邦商の迷惑一通りでないこと勿論だが華商の損害も同樣に夥しい。

◇…此の狀態が果して何時まで續くか、それは判らぬが、何れにしても表面は微溫的、裏面はます／＼深刻を加へつゝある。

◇…困つたものだ。

◇…安東は例の木關問題が不本意ながらも解決して稍やホツトした狀態だが、一般の商取引きはこの一兩年來の不振を依然として繼續。

◇…但し、昨今何うした風の吹き廻しやら、滿鐵社長、關東長官、大藏大臣等の相踵ぐ來往に、土地の所謂有志連は盆と正月が一度に來たやうな騷ぎ。

◇…土地の人は何んでも近く或方面の福音來を期待してゐる。

市況

特産

豆油は昂騰

南支筋の買氣に

休日明け今朝の定期は大豆は添はず區々保合を傳へ三等大豆は不申豆粕又區々保合久しく不振裡に推移した豆油は南支筋の買氣旺盛を加へて出臨を辿り高粱は山東方面の人心動搖に同地向引合振はず軟調を辿つてゐた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（區々保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	六四七	六四七	六四〇	六四〇
六月末	六三九	六三九	六三七	六三〇
七月末	六二〇	六三〇	六二〇	六二〇
八月末	六二〇	六二〇	六二〇	六二〇
九月末	六三〇	六三〇	六三〇	六三〇
出來高	百三十四車			

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（區々保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	二七	二七	二七	二七
六月末	二八	二八	二八	二八
七月限	二三〇	二三〇	二三〇	二三〇
八月限	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
九月限	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
出來高	七萬七千圓			

▲豆油（強調）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一六	一六	一六	一六
七月限	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇
八月限	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇
九月限	一七〇	一七〇	一七〇	一七〇
出來高	一萬四千五百箱			

▲高粱（軟調）（單位厘）

▲包米（出來不申）

出來高　六十七車

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込） 大豆（初物）	六四七〇	六四九〇
出來高	五十車	
三等大豆	出來不申	
豆粕	二一八〇	二一七〇
出來高	一萬五千枚	
豆油	一六四五	一六五〇
出來高	四千五百箱	
高粱	三五六〇	三五六〇
出來高	二十車	
包米上物	四〇六〇	四〇八〇
出來高	五車	

▲雜穀出來値（十八日）

▲包米（海城）四、〇六〇（蓋平）四、〇八〇（遼陽）三、九八〇鄭家屯三八〇▲小黑豆五三五▲吉豆（新城子）八、〇〇

定期喰合高（十八日）

		前日對比較
大豆	二九六三車	×六四車
高粱	二三三五車	一四車
豆粕	一四七千枚	×二二千枚
豆油	一八二五百函	一〇百函

錢鈔

前場（保合）

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十五片五と（八分の一安）紐育は五十三仙八分の三安）先物二十五片と（八分の一安）紐育は五十三仙八分の五と（八分の三安）孟買銀塊は五十七兩十六分の一と（八分の一安）滙期は七十一兩一五、滙申は七十一兩八五大洋は九十九圓三十五錢日米は四十四弗十六分の十一と（同事）英米クロスは八十五仙七五（同事）米支は五十九兩八分の五と（八分の三安）上海標金は保合にて休會當市の銀價は保合を見せた

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	九五四	九五四	九五三	九五三

出來高期近　七十八萬圓

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九五五	一二五〇	一三九〇
十時	九五五	一二五〇	一二八〇
十一時	九五〇	一二五五	一二八〇
十二時	九五〇	一二五五	一二九五

出來高　銀對金九萬六千三百圓　銀對洋一萬一千圓

商品

前場

麻袋（保合）　當地鐵四分の一安

株式

內地變らず

諸株共保合

新東は續落

休日明けの內地諸株の寄付は新東はガタ落ちの續落で、二十錢安の一十二圓の寄付で其他の諸株式は保合、當地の大新は內地安、銀安の氣配を見せ一錢安の寄付、旦豆も人氣に乏しく二錢安の寄付、諸株も小安く新東は諸株共に保合を示した

前場　定期（單位錢）

中旬貿易

入超額

一千五百萬圓

【東京二十日發電】本月中旬十日間の貿易は輸出六千一百四十八萬八千圓輸入七千六百四十三萬八千圓差引一千四百九十五萬圓の入超となつた、今年初より輸入超過は左の通り

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戸豆粕

横濱生糸

印度麻袋

東京株式

大阪株式

市場電報

銀塊及爲替

奧地市況（二十日）

上海爲替情報

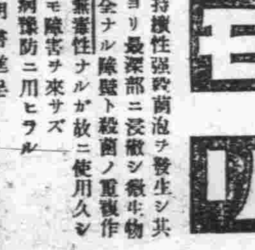
【上海二十日發電】金輸出解禁説で引續き人氣好く大手筋の手掛ひ買出動に銀塊軟調なるため、氣配堅調となる、日米の不振と時局悪化のため伸び惱む。

爲替相場（二十日正午）

正金（銀勘定）

正金（金勘定）

鮮銀（金勘定）



世界的に最も信頼さるゝ

完全膣殺菌錠

セモリ

腟內ニテ持續性強殺菌泡ヲ發生シ其擴大力ニヨリ最深部ニ浸徹シ殺生物ニ最モ完全ナル膣內殺菌ノ重複作用ナチス無害性ナルガ故ニ使用ス

●花柳病豫防ニ用ヒラル

●說明書進呈

輸入元　大阪南本町四　尾村商店

代理店　東京本町四　田邊元三郎商店

大阪伏見町三　光榮商會

本欄特別廣告取扱　大阪高麗橋　昭廣社

肺病には

自然治癒能を利用せよ

難症な肺病でも完全に全快に導く、唯一の正しき道、それは薬でも注射でも、灸でも轉地でも、滋養のみでもありません。一般の人で以下に述べる自然治癒能を活用し、確實に全快させる方法…

相州・小田原新久海岸

自然療養社

登錄商標

責任無効返金藥

りん病こしけ 別府淋藥

大好評の

各博覽會金牌受領

日本一の優良品

特許 鳥羽式氷削機

逐年各地で成績優良ヲ以テ舶式ヲ壓倒シタリ

本年ハ成功謝恩ノ意味デ特別割引提供ス

今年こそ儲けさす今が買ひ時

大阪市浪速區稻荷町一丁目九七九

中陽商店

電話一七五五番

信用確實

洋服裁斷科通信教授

財團法人 大阪洋服學校

大阪中之島

地方注文ハ特ニ親切ニ取扱フ

夏服

セビロ

黒セル

黒セル縞セル鼠セル

白セル

ズボン

アルパカ上衣

金拾八圓・金廿二圓

金七圓・金八圓

新緑！

富嶽の好季！

パールカメラ

アイデアカメラ

リリーカメラ

パーレットカメラ

（カタログ進呈）

大阪市南區長堀橋筋一丁目

小西六大阪支店

本店東京本町

金剛呪門 (244)

山中峰太郎作
小田富彌畫

二人の訪客

長州方の全軍が、三方面ともに敗北した。

讃岐の多度津まで船で上つてきた藩主の毛利定廣は、敗北の報を聞いて、餘儀なく引返した。

京洛の町は、漸く日ごろの靜けさをとりかへした。とはいふものゝ、時勢の動搖は、なほ治まらず長州征伐の噂が、日に〳〵高まつてきた。

北の郊外……松ケ崎の里の別邸へ、避難してゐた十合の家族は、戰の止んだことを聞いて、

「あゝでは、まあ好かつた。本宅へ歸らうやないか」

ホツと安堵した思ひの重兵衞が皆に言ひだした。

お初も息づくやうに、

「早う歸らんことには、こちらではな、用心がわるいによつて、なあ、數之助！」

といふのは床の間のわきの地袋へ、ソツと入れてある金剛盤の鐵籍、本宅から持つてきたものである。

それが、お初の意見で、數之助とお京の二人に、

「あんたら二人で氣をつけて」

と、任されてゐる……數之助は、さうした母の思わくを、その時から胸に疊んでゐた。

お京も、それを察してゐた。

わざと二人に家の寶を任した母の思わくは、さうして、それをそのまゝ重兵衞も、ゆるしてゐる胸の中は、いはずと知れた……ふたりをやがては祝言させて……との察しがつかずにはゐられない數之助とお京の二人、その日から、たがひに面羞ゆく、口數も少くなつて、ふと顏を見合せるたびに、ほのあかく胸をときめかせる……

ところが、あくまでもお京に附きまとつてる乙藏、今も横から喋りだした。

「それア、用心がわるいやね。本宅のやうには行かねエ。けれどもお京さんと己がゐる以上、なアに何者が覘つてきやがつても、なんの心配もあるもんぢやねエ。ねエ、さうぢやねエか、お京さん！」

と、腕を捲くりあげると、力みかへつて、喋るたびに唾が飛ぶ。

ツイと身をよけた傍のお京が、おもはず笑ひだした。

「ホヽヽ、それは乙藏さんが、お強いからです、皆さまが御安心ですけれど、もう騷ぎも靜まつたのですから、乙藏さん！……」

「ウヽム、さうとも！何だね？お京さん！」

「いゝえ、あなたもお引取り下さいましね」

「な、何だゝ？引取れエ？」

「えゝ、騷ぎも靜まりましたしね」

「い、いけねエ！まだ安心がならねエんだ」

「それはなぜですの？」

「お前さんが引取られエうちは、お京さん、まだ物騷だ。いけねエよ、お京さん！」

なんと言つても離れようとしない乙藏、眞劍になつて顏をしかめた。

そこに門口から、不意に人聲が

「頼まう！」

爽かに聞えた。

手狹な別宅に、すぐ聞えた聲は……隼の親分の聲！

と、お京は立上つて玄關へ出た。

うしろから附いてきた乙藏、

「誰でエ？物騷な奴ぢやねエかね？」

と、さゝやく前に、障子を開いたお京、

「いやつしやいまし！」

しなやかに兩手をついた。

と、乙藏が、

「アッ！」

と、タジ〳〵とよろけた。

客員は隼と佃の二人である。

ジロリと乙藏を見すえた佃、苦みばしつて唇を引しめた。

「あゝお京さん、無事だらうな」

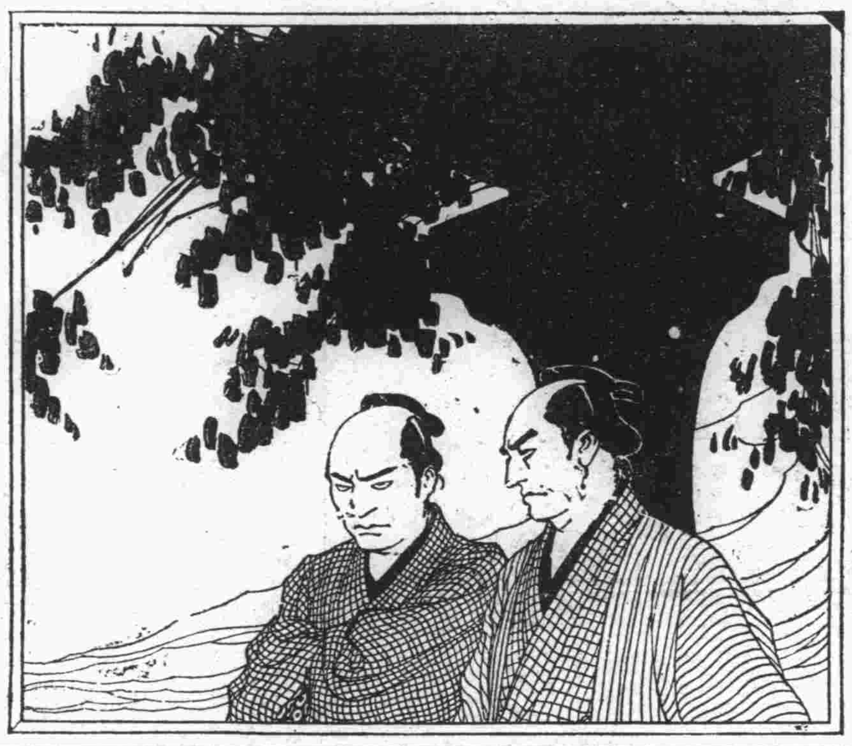
と、隼、乙藏を見ると苦笑し

「はい、おかげさまで」

「ちよつと取次で貰はうか」

「はい……」

奧へ行つたお京のあとに、佃の手前、今はお京へ附いて行けない乙藏、障子の蔭にウロ〳〵しだした。



ライラック、タイムと
―コーリン、ムーア孃のこと―

あの眼玉をクリ〳〵させるオカツパで明るい感じのするコーリン、ムーア、パラマウントのクララボウと共にフラツパーの見本のやうに思はれてゐるクリ〳〵としたコーリン、ムーア——それも大連では映畫雜誌の口繪やスナツプ集だけのお馴染でスクリーンには久しく現れなかつたコーリン、ムーアが來る

◇

廿二日に協和會館で封切される「ライラック、タイム」に主演してゐるN社の名花コーリン、ムーアがどんな姿でわれ〳〵ファンの前に現れるか、大きな興味がある

◇

彼女は從來殆ど輕い喜劇もの許りに出演してその御轉婆振りを發揮してゐた、如何にもセネツト出のスターらしく——大連では三年ほど前に「女名捕手」が上映されてゐる

◇

彼女は實際久しい間マンネリズムに災されて彼女の持つ本當の味を示さなかつた、彼女が悲劇「おゝ待よ」に次いで「散りゆく花」の原作者トーマス、バーク氏原作の悲劇「霧の裏街」をチャールス、ブレービン氏の監督で製作してその一枚看板のやうに思はれてゐた喜劇のマンネリズムから脫して非凡な演技を示した、それから次で「乙女よ純なれ」に成功して間もなく製作されたのがこの「ライラック、タイム」である（霧の裏街は今春早々名畫鑑賞會で上映を計畫したが遂に實現せずに終つた）

◇

「ライラック、タイム」こそは彼女が最初に主演した特作品で浪漫派の巨匠ジョージ、フイツツ、モーリス氏の演出と相俟つて感傷豐な演技を示してゐるとのことである、然も相手は「つばさ」に主演したゲイリー、クーパーである

◇

彼女の最近のフラツパー振にあきたらず、過去の名作「君を想へば」「多の胡蝶」等の思ひ出にメトロ時代の彼女を知るファンには「ライラック、タイム」の一篇は懷しい夢の再現である

スターの洪水
豫告篇の興味

廿一日夜協和會館で封切されるN社特作品コーリン、ムーア孃主演「ライラック、タイム」の豫告篇一卷を十九日から演藝館で上映してゐるが、思ひがけない興味をそゝつてゐる

この豫告篇は同映畫のロスアンゼルス、カーテイ劇場に於ける封切當夜の實況を撮影したものであるが、米國映畫界の名監督俳優連が次から次へと現はれて西洋映畫に縁の薄い大連では一寸スクリーンで見られそうにもない顏觸れが揃つてゐる

先づチヤーリー、ムーレー氏夫妻に次いで「ライラック、タイム」でムーア孃の相手役をする「つばさ」の主演者ゲーリー、クーパー氏、それからスターの洪水である主な顏をあげて見ると

ベン、ライオン氏、ジョージ、フイツツモーリス監督夫妻、アリス、ホワイト孃、チヤーリー、チヤプリン氏、ハロルド、ロイド氏夫妻、メリー、ブライアン孃、メーベル、ノーマンド孃、ノーマン、シヤラー孃、ビリー、ダヴ孃、グローリヤ、スワンソン孃、ダグラス夫妻、ハリー、ラングドン氏、ビーブ、ダニエルス孃、ジヨン、ギルバート氏、ルース、ローランド孃、モリー、オデー孃等々に最後はコーリンムーア孃

千惠藏映畫
日活配給決る

片岡千惠藏映畫と日活との提携は分割配給權者との間に圓滿なる諒解をとげぬうちにこの提携が發表された爲め三立商店其他との間に種々紛擾を惹起したが愈この間の問題も圓滿に解決つき完全に日活の手に歸し「相馬大作」からその配給を日活で行ふ事になるであらうといふ

演藝

ゆふべ協和會館で封切した「英傑秀吉」をけふから浪速館で上映▲大連劇場から歌舞伎座に引越た神田伯山一行の名人會は流石に洗煉されたもので聽衆を唸らして好評嘖々▲われ等のテナー藤原義江氏の歸朝第一回獨唱會は素晴らしい前景氣で切符が賣切れないうちに座席を豫約したいと申込が殺到▲演藝館ではゆふべから「ライラック、タイム」の豫告篇を上映▲大連のファンが手をたゝいたのはダクラス夫妻、チヤプリン、ロイド位は淋しすぎる

便利白粉

クラブ本店謹製の便利白粉クラブビシンは、どんな化粧慣れない人にも、容易に優れた化粧美を與へ用ひ方が簡單で、忙しい生活の婦人や家庭薄化粧料としても大好評

ビウイク號自動車の販賣鐵道競爭

日本ゼネラル・モータースでは今回青森、下關間を五月一日より七月二十一日迄三ケ月間繼續で販賣鐵道競爭といふ珍奇な販賣獎勵をするそうである、此催しに對し全國十餘軒の同社ビウイク號一手販賣店及支店は擧つて之に參加し目下白熱的販賣運動をやつて居る、尙五月十九日より一週間全國販賣店に於てビウイク號を特別陳列して一般顧客の縱覽試乘に供する由

飛ほど賣れる均一屋
金物雜貨十錢均一五百一組廿八圓
同二十錢均一二百五十一組卅圓
小間物袋物十錢均一五百組廿八圓
同廿錢均一二百五十組廿八圓
玩具十錢均一五百個一組廿八圓
他に均一物各種カタログ進呈
東京日本橋區通り塩町大通 高島屋本店

正誤廣告

四月五日掲載の有田ドラツク商會一頁廣告中人物寫眞版左の通り訂正致し候

正 榎本信吉様

正 水田正作様

滿洲日報社廣告部

高級 白梅便箋
東京
全國到る處の紙文房具店にあり
與しく封緘シール添付してあります

スラスラと書きよき 東京便箋
Tokyo
製造元 山根東光堂
東京・淺草區・柳橋際 電話浪花 四〇四七・四〇四八

映畫案内

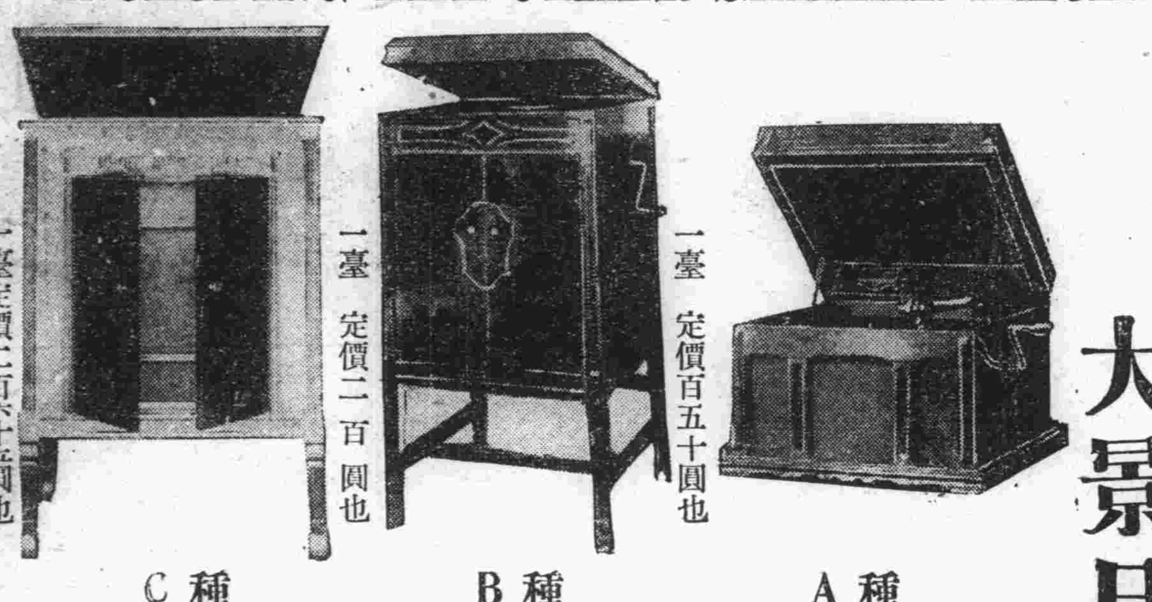
帝國館
二十日より特別大興行
時代劇 市川右太衞門、巴蝶子 中村吉松、木村正子主演 憂國の血刄 全卷
現代劇 渡邊篤 筑波雪子主演 あひる女 全卷
時代劇 阪東壽之助 千早晶子主演 三尺物を壽之助特作 觀音丹次 全卷
次週は林長二郎、千早晶子傑作品 ▼吹雪峠▲大公開期待下さい

演藝館
十六日より
矢繼ぎ早やの飛躍！四圍呆然たる中に演藝一流の名畫車！
マキノ省三總指揮 マキノ春季超特作 英傑秀吉一代記 新舊合同總出演 豊太閤
マキノ獨壇上現代劇 東郷久義主演 大學のイーグル
帝キネ作品 市川百々之助 一人四役主演 朱房十手

浪速館
堂々廿日より公開
日活昭和四年度超特作品 池田富保監督
不世出の英雄秀吉が幼年時代より絢爛桃山時代に至る堂々二十卷の大繪卷
池龍篇・飛龍篇・全二十卷
英傑 秀吉
山本嘉一・河部五郎 梅村蓉子・伏見直江 澤蘭子・酒井米子 小杉勇・中野英治 岡田時彥・高木永二 澤田清・楠英次郎 鳥羽陽之助・佐久間妙子 外新舊全員總出演
の他に類なき配役

[illegible]館
堂々たる好番組 河合時代劇大会
廿一日より上映 プログラム
笑劇 里見明主演 煩悶金さん
喜劇 市川市丸主演 稚兒繪草紙
喜劇 杉狂兒主演 八人馬鹿
正劇 正宗新九郎主演 野犬泥まみれ

VICTOR
INCLUDING THE OTHER SIMILAR MACHINES



A種 NO. 1—90 一臺 定價百五十圓也 高サ一11寸 巾一16寸 奥行一1寸
B種 NO. 4—3 一臺 定價二百圓也 高サ一31寸 巾一16寸 奥行17寸
C種 NO. 4—20 一臺 定價二百六十五圓也 高サ一31寸 巾一22寸 奥行一16寸

ビクター蓄音器（其の他同級のもの）
世界一流の蓄音器製作會社製品
大景品附購買會

主旨
滿洲は荒凉寂寞なる爲亦無聊に苦しむ處であります。御家庭的に有益無害なる娯樂機關としては本當に於いて蓄音器に優るものは他にないと思ひます。然し音聲の眞に遠きものを備ふれば却つて不快を感じますが明快にして肉聲其の儘を再製し得る器械を備ふれば幾千萬里を隔つる都々の華やかなる有様や世界に比類なき名手の音樂をも瞑目して耳を傾くれば宛ら其の地に遊び其の人に接して居る様であります。當商會はシカゴの本店と協力しビクターの如き正確なる世界的に定評のある器械を米本國にて御求めになるよりも遙かに低廉なる價にて皆様に提供する事の出來る能力と地位とを有する事を感謝して居ります、宜しく御家庭永遠の御圓滿の爲めにも亦御訪客の饗應の爲にも御躊躇なく御入會下さる様切望致します。各種百臺の豫定でありますから滿員にならぬ内に御申込み下さい關東廳、滿鐵及諸官衙の幹部諸賢の御後援の下に此の會を開きました次第であります。

規約
一、本會は十ケ月を以て滿了致します
二、本會は百口を以て一組とし毎月一回警官の立會の下に嚴正なる抽籤に門先渡當籤決定します
三、當籤通知……當籤番號は直に葉書にて各會員に通知し猶抽籤翌日の滿日、大連兩新聞に掲載致します
四、會費拂込……毎月廿一日より月末迄とし各自集金日を御指定下さい
五、一時拂込……一時に全額亦は中途にて掛金の殘額を一時に御拂込の方には即時御申込の蓄音器を御渡し致します、但し抽籤權は最後迄あります
六、中途解約……御都合により解約申出の方及び掛金拂込を怠られた方は解約者と見做し違約金として一回分の掛金を申受けたる上殘額を御返し致します
七、地方會員……地方よりの御送金は爲替の方が確實と思ひます荷造費は當商會にて負擔致しますが運賃及關税は出來得る丈け會員の御負擔の輕き様注意致します
八、抽籤日……毎月五日に旅順大連とも警察の監督の下で致します

御注意事項
一、レコード券は其價額を開會と同時に差引き殘額を毎月分割御拂込み下されても宜しいのです
二、會員以外の方には絶對に定價より割引く事が出來ませんから此の義御了承下さい
三、御申込みの器械以上又は以外のものをお望みの方は當籤と同時に或は最後にても其の差額を御拂込みになれば宜しいのです其の場合は終了三ケ月以前に御通知下さい

本店 米國シカゴ市ハドソン、ストリート一八三 ジャパニース・アメリカン・カンパニー蓄音器部
出張所 大連市監部通一〇九 春田ホテル販賣部（電話七一六一・七一六二）
申込所 旅順市新市街松村町二二（旅大自動車終點前） 日米商會蓄音器部
●御入會御希望の方は葉書にて御通知被下れば直様申込書を持たせ係りの者を出張致させ御説明も申上げますが見本は大連は大概の蓄音器店に有ります旅順は新市街の日米商會にあります

申込期日 五月卅日限り

連日大入御禮の爲二日間日延べ
二十日 廿一日 二日間限り
神田伯山一行
於 歌舞伎座
入場料 特等 二圓五十錢 一等 二圓 二等 一圓

永原小兒科醫院
大連南山麓柳町三三
共營住宅電車停留所前
電話七九八七（ナクハナ）

愈近日封切ご決定
コリーン・ムーア孃主演傑作
ライラック・タイム
ゲイリー・クーパー氏共演・ファースト・ナショナル超特作映畫
浪漫派の巨匠・ジョージ・フイツツ・モーリス氏快心の傑作
乙女のみ、乙女のみ君をなげくや、五月の夕べにリラの花、限りなき愁殘して君は遠く逝きにし……。

演藝館

滋強飲料 美味整腸
セーピス

化粧下には科學的美粧料白色ペルメルが大流行 是非一度お試み下さい

登録商標
一番ヨクキク
鷄冠(ケイカン)の渦巻(ウヅマキ)かとりせんこう
大阪 土佐堀三 上山ペルメル共同商會
(A)

清酒澤亀
日本各地名産・珍物
世界各國酒類・食料品
新荷着
英國 米國 佛國 瑞國 露國 伊國
箱入及び目方ものも
名菓子
世界一の 魚類用ソース 野菜用ソース ウオスターソース ビステキソース
白 宅の店 東京風菓子謹製
大連大山通
電話代表 五一九九

滿洲日報

大連市紀伊町建築協會三階
小野木 横井 共同建築事務所
(略稱) 共同建築事務所 電話三五五九、四五一九番
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介

六月號…働く未亡人物語號

婦女界

働く未亡人座談會

夫の死後、或ひは長唄の師匠に、或ひは美容院經營に或ひは婦人外交員に、第一線に立つて生活苦と戰つてゐられる七夫人の出席を願つて開いたのが此座談会です。その生々しい苦闘と努力の經驗談こそは、夫を失つて再婚か独立かに迷ふ未亡人方に、又波瀾多い女の生涯にある若い奥樣方に貴い暗示と示唆を与へるでせう

故蜂谷弁護士夫人 蜂谷喜舞子
故沼波瓊音氏夫人 沼波多喜子
故大下藤次郎氏夫人 大下春子
伯爵小川治平氏夫人 小川千代子
故岡村柿紅氏夫人 岡村うた子
故片上伸氏夫人 片上あさ子
故前川代議士夫人 前川靜子
本社主幹 都河龍
本誌編輯長 太田菊子

岐路に立つ未亡人へ

未亡人の貞操と再婚、子供の教育と再婚、未亡人の身の振り方、未亡人と恩給問題等、痛切な問題に就て吉岡弥生女史、都河主幹、太田編輯長が懇切な注意と警告を寄せられたのが此記事です。再婚か独立かに迷ふ未亡人の指針として必読を!!

未亡人の奮闘實話

女手一つで六人の子女を養育した私達の母、屋敷を賣つて文房具店を開く迄、夫の死後裁縫教員で生計を、古着商で八人の子を育てた私—等四篇、夫には死別した子供はあり金はなし、苦難に道を開いたこの実話こそ未亡人と若い奥樣の聖典!!

瀕死の重病人を回復させた話

現代の医術で治療できない病気が癒つたとき、人はこれを奇蹟と言ひます。その奇蹟はたゞ經驗のみで得られます。その貴い經驗、例へば——博士も見離した腫脇が奇蹟的に助かつた實話、化膿性中耳炎を回復させて、腸の生血で絶望の肺炎を治して、固疔で三人の醫者から絶望を、世にも稀れな業疾病を回復させて等五篇を、石谷、高木、前田、山本四医学博士の批評付きで掲載、これこそ見逃し出来ぬ記事!!

話題に上つた未亡人今昔譚

栄三郎と宗之助の未亡人、水城大佐、島村抱月、又は高勇吉の母の未亡人時代、兎角噂に上つた人々の消息を赤裸々に

八人の子を抱へて文房具店

夫の死後、健気にも八人の子を抱へて文房具店を営み、今では子供を中学校、女学校、大学にやつてゐる貴い奮闘実話

或る未亡人と語る

或る未亡人?! △△学者としてその名を馳せた△△博士の未亡人△子様、才色兼備の聞え高く、博士在世の頃は文字通り琴瑟相和した夫婦でしたが未亡人となつてから兎角の噂が立つた。眞か偽かその赤裸々な告白を彼女の口から直接に!!

過ちて孕みし人へ

過ちて孕んだ人への理解と同情ある忠言です。同時に又、世の教育家、父兄方への警告です。性的方面の事を一図に汚はしいこと〻して、何等の豫備知識も批判力をも与へないで而も過つた者に対して罵うつ人々に対する熱烈な抗議書です!!

一文藝の頁一

明暗禍 長篇 菊池寛
誰の愛 長篇 細田源吉
淀君 長篇 三上於菟吉
自畫像 自傳 藤原義江
池水荘綺譚 探偵 甲賀三郎

三つの結婚 畑耕一

『妻と別れて寂しい四年間』『私を寂しがらせる女の群』の筆者が本名で本号に発表の小説

愛讀者の誌上戀愛座談會

四月号誌上に、愛讀者の戀愛座談會の開催に就て發表したところ、錄姉界空前の企として應募された原稿實に三百廿九篇、その中より卅一人を選んで開いたのがこの座談會です。現在樂しい戀をしてゐる人、苦戀に泣く人、中年の戀、失戀に泣く人妻、教師と教へ子、愛しき乙女の肉の惱み——等、止む由もない胸の炎に親さへも棄てると言ふ戀の白熱のドン底からの赤裸々な放送です!! しかも、出席者は男女の別なく全國的に網羅され、又、口では言へないことも、此處では大膽に率直に!! 戀は若木の花とは限らない。見よ現社會の悲戀悲曲を!!

笑ひの頁

▼未亡人小咄 都河辰夫
▼未亡人漫畫 河盛久夫
▼浮世百態 弓雷・セイ坊
▼結婚行進曲 河盛久夫
▼近代落語 銀座風景 山田俊男
▼新ものは付 岡本一平

ワンサガールの嘆き …毀れ易き乙女の夢、その嘆き… 花岡八重子

モガモボ生活行進曲(離別之巻) …夫の失業と、妻の家出の悲曲… 都河たつを

●浴衣地應用の室内装飾 山田絃子
●初夏の六七才女兒服 三越洋服部
●輕快な婦人服の作り方 千葉智子

湖月明石誌上陳列會

●初夏の流行界便り 瑠璃子
●清楚な夏の化粧法 遠藤波津子
●姿態美を出す浴衣 早見君子

▼家庭向の鮎料理十三種……玉蘭樓主人▲
▼美味な初夏の野菜料理……ひさの子▲

昭和調婦女界ゆかた

(婦女界寄稿畫家その他の獨創図案で興味ある大懸賞附、洗ふ程色の冴へる絶対はげないうしほ染!!)

日本髪の誌上競技大會豫想發表

定價五十錢(送料三錢) 半年分三円廿錢 一年分六円廿錢(送料とも)

東京驛前丸ビル三 振替東京二九三七 婦女界社

目下大流行の 〇經濟で便利な 〇製造發賣元 あふあき 煉炭

大連芳狭町一六九 林木炭店 電話四五八六番

釋宗演全集

世智辛い世の中です。せめて一日一時間たりとも此の人生苦から救はれたい。心の大安息所が欲しい人生の秘義を味ひ自然の妙趣に觸れたいと思はれる方々へ本全集をお勸めします。

宗演禪師は鎌倉圓覺寺派の管長として高徳一世に鳴り、參禪求道の士常に門前市をなしてゐた。本全集は生前萬人大衆の爲に禪の奥義處世の要諦を道破説法せられた講話もの並に遺墨の全部を輯録したるもの萬人修養の寶典であり社會講話の活資料である。

全十巻 豫約募集

第一巻 禪學大衆講話
第二巻 觀音經講話
第三巻 碧巖録講話 前篇
第四巻 碧巖録講話 後篇
第五巻 無門關講話
第六巻 禪海一瀾講話
第七巻 金剛經講話
第八巻 印度巡錫記
第九巻 支那巡錫記
第十巻 傳記遺墨集

締切五月卅日

内容見本贈呈

配本開始 實物全國書店にあり 第一回配本 第一巻 禪學大衆講話

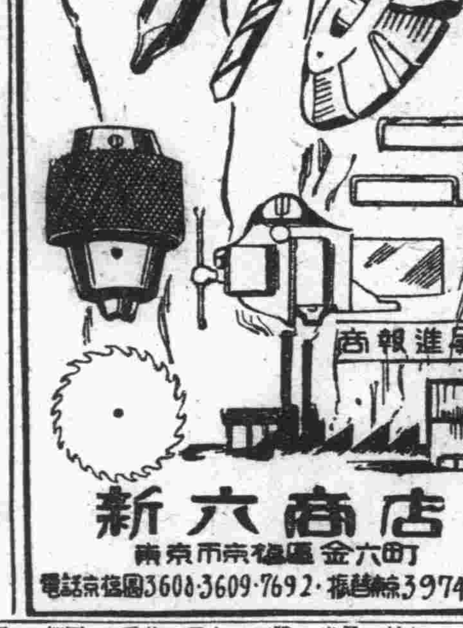
禪師が禪の立場から世道人心を裨益すべく丁寧親切に禪の大道を何人にも分り易く噛んで含めるやうに説示せられた講話集である殆ど不可解の如く言はるゝ禪の奥義が本書によつて何人にも直に明かに了解せられる

申込金壹圓(納めきり) 毎月拂一冊壹圓五拾錢 全一時拂金拾五圓(申込金不用) 送料各冊拾四錢 東京市内六錢

東京麹町 平凡社 振替東京二九六三九

●どうしても……頭痛には……ノーシン●

機械工具



新六商店 東京市京橋區金六町 電話京橋圓3608・3609・7692・振替東京39743

最新刊

佐藤己之吉著 最新和洋建築設計及製圖法 定價貳圓八拾錢 送料十四錢
佐藤己之吉著 良くわかる和洋規矩術(大工サシガネ使) 定價貳圓五拾錢 送料十貳錢
佐藤己之吉著 新しい木材着色及仕上法 定價壹圓五拾錢 送料八錢

商店建築は日新らしい、一見すれば印象深くなる、堅牢優美なる建築設計及圖案をせねばならん本書は其の最も良き參考書である

新式商店建築設計圖案

發兌 東京小石川區表町一〇九番 電話小石川三八六三番 振替東京六六一〇番 中央工學會 圖書目錄進呈

最新刊

建築材料は建築の生命なり。如何に施工に熟達を積すも材料の知識に乏しく且つ撰擇使用法を誤らば建築物の壽命を短縮され價値を失する事甚し。一度本書を繙けば之等の解決は立所に得られる、尚ほ多數の圖面、表、を掲げて一層理解に便ならしめたるものである、建築事務家諸士の絶好參考書である

東京高等工藝學校附屬實修學校教官 佐藤己之吉先生著

最新工事別建築材料と使用法

四六倍判 美裝 箱入 定價貳圓參拾錢 送料拾四錢

東京市復興局營繕局長 福田重義先生校閲 東京工業專修學校講師 高藪良一先生著

菊判五百八拾頁 挿圖二百數十個 美製本箱入 定價參圓八拾錢 送料十六錢

生田蝶介氏著

短歌用語小辭典 附 枕詞解

和歌の修業の中で、最も重要なことは——その用語を覺え、その詞(ことば)の内容、蔭影、ひゞきを知ることである。用語を知れば、作歌は如何なる人にも自由自在である。萬葉集は日本の思想・文學の泉源である——枕詞(まくらことば)を知らずして萬葉の歌は、一首たりとも解ぜらるものではない。萬葉の難解とされるのは枕詞の難解なるが爲である。本書は枕詞の意味内容は勿論、その發祥を説き、古歌及び萬葉より例を引きこれを明解してある。例歌古今を通じて實に千五百首!

生田蝶介作歌參考叢書三編 定價金貳圓貳拾錢 送料十二錢

作歌入門 定價一・五〇 送料〇・一二

旅に歌ふ 定價一・八〇 送料〇・一二

東京市神田區西紺屋町九 立命館大學出版部 振替東京七五三六二

最新刊

佐々木信綱著 九條武子夫人書簡集 賣價一圓五十七錢送料六錢
横井春野著 最新野球規則問答集 賣價一圓廿六錢送料八錢
橋本又作著 初めて學ぶ人の天然草 賣價一圓五十七錢送料十錢
荒井春野著 何の山へ登らふか 賣價一圓廿六錢送料六錢
各國共產黨著 婦人運動の理論と戰術 賣價二圓五錢送料十八錢
三島了忠著 正史秘録 光尊上人血涙記 賣價三圓十五錢送料十八錢
藤村作著 古事記 賣價二圓十錢送料十錢
川上三太郎著 新川柳大觀 賣價一圓五十七錢送料六錢
金子英雄著 ユロイド化學要論 賣價四圓二十錢送料十四錢
モオリス著 アルセエヌ・リエパン 萩原朔太郎著 詩の原理 賣價一圓五十七錢送料十二錢
江崎歡蔵著 積分學概論 賣價二圓卅一錢送料八錢
中學教育會著 化學問題解法粹 賣價一圓卅六錢送料六錢
晋羽隆著 ほうむらんさんぐ(本塁打王) 賣價一圓五十七錢送料六錢
英語通信社著 英語問題詳解 賣價一圓五錢送料六錢
山田幸五郎著 紫外線 賣價三圓十五錢送料十四錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

最新刊

文部省普通學務局著 現代思想と國民の教養 賣價二圓七十三錢送料十二錢
金子彦二郎著 新文話と文の教育 賣價三圓六十七錢送料十六錢
丸山林平著 讀み方教育論考 賣價二圓九十四錢送料十二錢
長谷川光太郎著 財界盛衰記 賣價二圓十錢送料十二錢
勝正憲著 税の話 賣價一圓五十七錢送料八錢
末廣重雄著 支那の對外的國民運動 賣價一圓二十六錢送料十八錢
井上秀夫著 碧巖録の現代的解說 賣價五圓四錢送料二十七錢
田中智學著 日本とは如何なる國ぞ 賣價八十九錢送料八錢
尾佐竹猛著 維新前後に於ける立憲思想 賣價二圓十錢送料十二錢
佐々木信綱著 九條武子夫人書簡集 賣價一圓五十七錢送料十錢
苫米地英俊著 英語通信商業軌範 全 賣價四圓四十六錢送料二十七錢
三上重吉著 黒い騎士 賣價二圓六十七錢送料十八錢
三浦關造著 黎明の聖女 賣價一圓八十九錢送料十錢
和山利彦著 金色夜叉 賣價一圓五十七錢送料八錢
三田村玄龍著 好色一代女 賣價七十三錢送料十錢
山崎九市著 上海一覽 賣價一圓五十七錢送料八錢
三省堂著 模範六法全書 賣價一圓九十九錢送料六錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

曹州歸德間にて兩軍愈よ衝突す

馮軍歸德方面に潰走

【北平特電二十日發】曹州歸德間で十九日朝馮蔣兩軍愈〻火蓋を切り馮派の鄭大章軍騎兵隊は敗れて歸德方面に潰走した、南京軍は追撃中で一兩日中に黄河を渡る模様である

三水の一戰を見て馮氏態度を決せん

若し廣西派が蔣派を牽制し得ば遂ひに最後の決戰

【東京二十日發電】確な筋への入電に依れば白崇禧氏の廣西軍大部隊は十七日三水、清遠方面で廣東軍と對戰中なるが、尚勝敗決せずと傳へられてゐる、同地の戰況は蔣馮關係に至大の影響あり、若し廣西派が廣東軍を壓迫し蔣介石氏を牽制し得れば馮玉祥氏は積極的態度に出で蔣軍と雌雄を決すべしと見られてゐる、一方廣東、廣西兩派が持久戰に入れば馮玉祥氏は南方進出の機を得ず唐生智氏は中央服從を表明し任應岐氏と共に馮玉祥氏を壓迫すべきを以て此場合陝西に引籠る外なく山東濟南方面に戰亂の波及することは絶對にあるまいと

信陽攻略も數日中

【漢口二十日發電】南京軍劉峙氏の第一師は昨日武勝關を占領し更に前進して辛店に到着した、馮派韓復榘軍は北方に退却中にて南京軍の信陽占領は茲二、三日中なるべく信陽落つれば南軍は潮の如く河南に入り大衝突とならん

廣西軍總攻撃開始

【香港二十日發電】昨日より總攻撃を開始した廣西軍は昨夜西江の佛山及び北江の華縣を占領し本早朝廣東市外西南方十哩の地點に迫つた、陳濟棠氏は軍艦内に移した總司令部より廣東全市に戒嚴令を布き最後の防備に努めてゐるが恐らく今度こそ陥落の外あるまいと云はれてゐるなほ當地在泊の北洋艦隊は廣東へ救援に向ふ氣配も見えない

廣東遂に占領さる

【香港特電二十日發】廣西軍は今朝遂に廣東を占領した

奉天軍 關内に出動

【北平二十日發電】張學良は蔣介石よりの關内出兵要求に對し平奉鐵道沿線警備を目的として于學忠を唐山に進出せしめ、更に山西軍が南下すれば更に天津警備に當り將來平津間に於ける發言權を得んとしてゐる

陛下還幸後 御諮詢か

問題の不戰條約

【東京二十日發電】前田法制局長官は二十日午後田中首相に招致され拓殖省問題及び不戰條約案に關して打合せを爲し、更に塚田歐米局長と會合

一、問題の字句の確定譯は「人民の名に於て」と爲す

二、自衛權問題、滿洲問題等については英國の如く留保聲明は要せざること

等審議した、右は政府の方針決定し成案作製に着手したものである御諮詢期は陛下還幸後となる模様

一日一線 (15)

滿蒙鐵道驛傳競爭を前にして 東支滿鐵二線に對立する京奉線 連山灣に繫る囑望

京奉鐵道は北平(正陽門)より奉天(瀋陽)迄の五二三、一四哩を幹線とし、それに附隨せる營口、打通(支那側は山通線と呼ぶ)錦朝、連山灣、秦皇島北戴河、西沽、豐沽、通州各枝線を總稱するものであつて、この篇では滿蒙の鐵道と云ふ立場からして、關外に於ける本線二六二哩及び枝線二〇四哩の京奉鐵道がその主題となる。

○――○

この鐵道は支那に於ける最も古い鐵道であつて、一八八一年李鴻章の主唱に成れる、開平炭礦公司の石炭輸送の爲めに唐山、胥各莊間七哩の驢馬を動力とする輕便線が敷設されたのが嚆矢である。

一八八二年英人キンダー氏が開平炭礦及び鐵道支配人となるに及んで、今日の京奉の基礎を築くことゝなつた。

して實はキンダー氏であり、而してその京奉鐵道の恩人は李鴻章に非ずして實はキンダー氏であり、而してそのバツクに英國の財的勢力を見逃してはならないかくて一八八五年キンダー氏は唐胥鐵道を買收して、開平鐵道公司を創立す。

一八八七年に資本金百萬兩を以つて更に中國鐵路公司と改稱して延長を急ぐ。

一八八八年には天津に延長し一八九〇年滿洲北方の延長を策し、キンダー氏吉林方面迄を踏査す。

一八九三年山海關迄完成。

一八九四年該鐵道を國有となし津楡鐵路と稱し。

一八九七年には關外線をも入れて關内外鐵路局と改稱。

一八九八年營口枝線を企圖するに當り、中英公司より二百三十萬磅を借款し、英人の技師長と會計を置きこれが管理經營の指揮をなすことゝし、一九〇五年より一九四四年まで向ふ四十ケ年に分賦償還を行ふことゝなり、若し期日前の償却となる場合は、額面額二十パーセントの割増金を附加することゝ云つたやうな條件によつてこの鐵道は完全に英國の勢力圏内のものとなつた。

一九〇七年には營口枝線完成。

○――○

この鐵道は從來、京漢、津浦、滬寧等と共に支那の鐵道として收益の擧がる方であつた、即ち

一九二〇年度	營業收入	三三、一四六、三〇五元
	營業支出	八、五二八、七四六元
	同 純益	二四、六一七、七四〇元
一九二一年度	營業收入	二五、四八四、七四三元
	營業支出	一三、〇二四、六四九元
	同 純益	一二、四七〇、〇九三元
一九二二年度	營業收入	二〇、六九〇、四四八元
	營業支出	一三、〇二四、六四九元
	同 純益	七、七六六、九四九元
一九二三年度	營業收入	一八、二六八、一二三元
	營業支出	一一、三三六、六七七元
	同 純益	六、九三一、四四六元
一九二四年度	營業收入	一七、五〇九、五三三元
	營業支出	一一、九一二、九〇〇元
	同 純益	五、五九六、六三三元

營業狀態は頗る順調であつて、本線の負擔支拂及び公債の支拂をもして來てゐた程であつた、然るに一九二二年の第一次奉直戰爭によつて、京奉鐵道は山海關を境として二つの經營に分れ純益も亦激減。

一九二四年、第二次奉直戰爭後張作霖の勢力擡頭し、これを再び統一したが而も車輛等甚だしく損傷し、その年の純益は過去數年の內で最も貧弱な數字をさへ示してゐる。

○――○

尚南京政府が北平迄その手を擴げるや、再び山海關を境としてこの鐵道は二つの經營に分れ、營業收支も爾來ハツキリ分明してゐない。

而も北平側では京奉鐵道を北寧鐵道と呼び、奉天側は依然舊名を使用してゐる。

この鐵道は從來英國の財的バツクを有してゐたがしかし關外、奉天新民屯線は日本の借款となつてゐたこと、これは英國の借款優先權を無視した形であつたが、しかし日本の借款期限も今日では既に切れてゐる。

○――○

この鐵道は關內から滿洲を繫ぐ鐵道であり、そして又營口河北に結び、近くは打通枝線を敷設し奉海とも亦連絡し、而も一度連山灣の呑吐港を完成した曉に於て、この線の價値は頗る大きなものと云はねばならぬ。

滿蒙の物資が滿鐵を經由して大連に向ふのと、東支を經由して浦鹽に向ふのと海港に至る線は從來この二つに限られてゐたものである。

然るに、この連山灣が完成するとせば、滿蒙の交通網及び巴形三港の爭覇戰は必然の勢ひであらう。

そして京奉線に對して連山灣の完成この繫がりこそは將來最も大きな價値を示すものであり、反面他線及び他港の脅威となるものであらう。

○――○

滿蒙十五鐵道の概觀は京奉線を殿として大體盡した積りである。

勿論微細な點に於て誤りたきを保し難い、これ等はいづれ稿を改めて訂正したいと念じてゐる、尚この十五鐵道概觀の素描は、滿鐵鐵道部渉外課及び庶務部調査課の諸氏の助言と二三の鐵道條約集その他を參照したことを明記し、併せて助言を寄せられた諸氏に感謝を申上げたい(完)千田生

である

拓殖省官制 原案撤回か

今日最後的協議

【東京二十日發電】拓殖省官制に就いては二上樞府書記官長と前田法制局長官數回折衝の結果數日中に第三回精査委員會を開き、政府は一應原案を撤回し左の如き方針で修正の上再御諮詢を仰ぎて最後の精査委員會を開き、二十九日本會議で可決し六月一日に公布施行の方針に決し明二十一日の定例閣議で

一、省名問題

一、局課改正

一、樞府顧問官兼任問題

等について最後的協議を爲すこととなつた

犬養氏 昨夜出發す

【東京二十日發電】來る六月一日南京に於ける孫文移靈祭に出席の犬養毅氏は今二十日午後八時四十五分東京驛發にて宮川、清水兩代議士同伴南京に向け出發した

軍隊軍需品 搭載試驗

最初の試み

滿鐵では未だ列車の搭載試驗をしたことが無いが今回遼陽步兵隊並に海城砲兵隊の參加を求め軍隊砲車馬匹の定員所要設備試驗を大々的に行ふこととなつた、即ち廿五日及び廿六日遼陽驛及び海城驛構內を試驗場にあて第二五一、第二六四列車を遼陽及び海城兩驛に運轉する筈で之れが準備として二十日午後十時發列車で本社から横谷調度係員、種村運轉課員が遼陽へ出發した

齊克鐵道幹線 克山經由に決定

齊克鐵道の敷設にあたり拜泉、克山兩縣の競爭となりたるを奇貨とし黑龍江省政府當局は建設費を民間より募集し民有鐵道として中央政府の干渉を避けんことを計畫し兩縣民に對して現大洋三十萬元を調達納入したる方を幹線として敷設する旨發表した、それがため拜泉、克山兩縣官民は先頃來右三十萬元の調達に腐心中であつたが早くも克山縣にては該金を調達納入したる結果本月十三日關係者會議を開き克山を幹線として敷設することに決定した、而して拜泉に對しては更に同縣にて資金を調達したる場合齊克支線として敷設することに決定した

歐亞連絡時刻表會議

【哈爾賓特電十九日發】目下京城に開催中の日滿旅客連絡輸送會議の後をうけて當地において開かるべき一九三〇年五月十五日から實施の歐亞連絡時刻表會議はいよ〳〵六月一日から開かれることに決定した

西豐線を踏破し長驅安東へ

白班第一走者の行程

【開原能勢選手廿日發電】廿日朝驛頭に多數市民の歡迎をうけ、佐竹支局長、森永販賣店主等の懇切なる手配りにより午前七時石下臺を發し鮮人經營の水田を左に見て西豐に到り、午後五時三十分開原に歸着し、此に西豐線踏破を了る此の行松尾陶鹿警察署長の援助を受けること多し、斯くて北行か南行か多大の注目を受けつゝ午後八時四分發南行列車に投じ歡送裡に奉天經由直に安奉線に向ふ

驛傳ゴシツプ

◇白班の能勢選手が城子疃邊で「驛傳競爭中止」の流言を聞かされてスツカリ面喰つた。よく確めると紅班の最初のダイヤが金福線廻りであつたので其のコース受持ちの南里選手が豫め自動車の準備をしてゐたが出發前日になつて急に變更したので其の旨打電したのが誤傳されたものと判明したが、一時は紅班が白班の妨害策を行つたのではないかといふので社內は頗る緊張した。

◇驛傳競爭選手は各地に於いて非常な歡迎を受けてゐるが殊に所要時間豫想投票は各方面の人氣の中心となつてゐる、中にも某會社の某君、コースの中或る點の連絡が何うしても想像出來ぬとあつて日曜を利用してはじめて態々實地踏査に出かけてはじめて納得したとは驚くべき熱中振りである。

白班第二走者 加藤選手

今朝出發す

驛傳競爭白班の第二走者加藤保敏選手は今廿一日午前八時十分大連發急行で奉天に趣き某地點に於て第一走者能勢選手より引繼ぎを受け某方面に向ふ筈である

助役、收入役とも無殘に否決さる

石本市長の面目全く蹂躙さる 廿日の大連市會

市民注視の焦點たる助役、收入役推薦に關する大連市會は二十日午後二時五十五分、振鈴と共に各派議員着席、出席者は田中(宇)恩田、仙波、內海、副島、若月、相川、鈴木、立石、大內、今村、宮崎、有馬、三田、高橋(猪)、小野、葛井、佐多、品田、岡本、金井、二村、手島、三宅、高橋(仁)、野本、大西、麗、安、闞、劉、張の三十三氏(缺席者は村田、河內山、佐藤、郡、曲五氏)

石本市長開會を宣し田中氏議長席に就く、劈頭

立石君 市長に對し緊急質問ありと

一、各方面より好感を以て迎へられ、辭職を惜しまれてゐた前小數賀助役に留任勸告をしなかつたか

二、助役推薦に就き第三者の力に動かされたことはないか

石本市長 一、前助役の留任勸告はしなかつた、更に適當な助役があると認めたからである

二、さる事絶對になし

と答へ田中議長同意を求めて日程に入り、日程第二助役決定の件を附議し市長は內海安吉君を推薦する旨を告ぐ

仙波君 本問題は重大であるから感情を去つて愼重に協議したい、杉野氏が小數賀氏を推薦した時、先輩の一議員は之を承認するは市會の適當なる處置だと此壇上より叫んだ、吾々もそれを當然と思惟する、殊に人事のこと故討論を廢し速かに可決されんことを切望すると述べ宮崎氏の動議で無記名投票によつて決することゝなり內海氏退場し宮崎、副島兩議員立會人となつて投票を行ふ市長も議席に着いて一票を投じた結果

有効投票 三十三

可とするもの 十六

否とするもの 十七

即ち僅か一票の差で內海氏助役推薦は否決となる次いで收入役候補岩島三郎氏の承認案に入りこれ亦

可とするもの 十五

否とするもの 十八

にて否決となり反對派に凱歌揚がる、引續き區長及び區長代理百名を市長より推薦し別項の如く一氣に可決確定午後三時三十五分閉會

市長の進退如何

更に助役收入役問題に就て各派に懇談的態度に出るか

大連市會が石本市長の推薦せる助役及び收入役を否認したことは即ち市會が市長不信任を表示したものであることといふまでもない、事茲に至つて市長の執るべき途は

一、辭職するか

二、市會の解散を申請するか

三、更に助役、收入役の人選を更改するか

の三を出ないのであるが

善後策 に就いて市長及び擁護派は二十日夜も色々協議したが未だ何等決定するに至らない、併し理論は兎に角として現下の實情より之を見るに第一第二ともに實行難であるとの見地から、石本氏は此の際輕々に進退すべきものにあらずと自ら解し更に各派との諒解を得ることに努め助役、收入役の人選に就いて更めて懇談的態度に出づるであらうと見られてゐる、而して各派の態度は別項の言ひ分に依て大體推知し得るのであるが、各派とも此の日の市會の結果によつて生ずる

前途の 紛糾擴大に對しては內心當惑し居るもの、如くで老獪なる市長は尙容易に其の進退を明かにせぬであらう

市長は辭職せよ

(改革派) 小野實雄氏

市長と一心同體であるべき助役收入役が否決されたといふことは明かに市會が市長に對して不信任を表明したのであるから政治道德上から云へば辭職するのが當然であると考へる、併現市長が此の政治道德上當然の道を踏むか踏まぬかは吾々には判らない、此の現狀を如何に彌縫しやうとしても更に別の助役を推薦せんとするも斯の如き市會の狀勢にあり此の市長の下に適當な人物が助役となることを承認するや否やは何人も瞭かである、市長は結局詰腹を切るより外に道はないと云ふことになる、自分は改革派を代表して聲明することは出來ぬが自分等は最後まで鬪ふつもりである、助役の如何ではない、要するに問題は市長の信任問題である、隨つて今後と雖も機會ある毎に不信任の意を表明するつもりである

卑怯なやり方だ

(擁護派) 恩田熊壽郎氏

我々は助役收入役とも當然承認さるゝものと信じてゐたのである、而も此の結果を見て洵に遺憾に堪えない、元來理論からいへば既に市長が大多數で選擧された以上其の市長の推薦する助役等に對して故なくして否認すべきものでない殊に滿鐵系議員の如きは曩に市長選擧に合流しながら今に於いて助役問題に反對し以て市長不信任を表示するのは公明なやり方といひ得ない、我々自身の感情としては此の際屑く總辭職をなし總てを新に出直したいのであるが、さう單純には行かぬかも知れない、市長自身は如何なる考へがあるか知らぬが市長は理論上此の際辭職する必要ないと思ふ

實に困つた問題

(滿鐵派) 二村光三氏

自分としては滿鐵側が今後如何にするかなどゝいふことに就てはお話することも出來ず又事實何等纏まつた意見もない、又個人としても未だ何にも考へて居らぬ、それは石本市長の態度が決定せねば考へようがないからである、市長の採るべき途は第二の助役候補を出すか市會の態度を市長不信任と見て辭職するかの二途であると思ふが第一の場合としても、果して各派の多數を承認せしめ、更に市の事務に相應しい適任者があるか、その顏觸れによつては又波瀾を免れない、第二の場合となれば更に重大で職務管掌市長の選任等再び問題繁く、市吏員を動搖させ事務の進捗を阻害する結果となる、何れにしてもまことに困つた現狀である

徐に善處す 辭職は考へない

石本市長語る

助役收入役の推薦を否決された石本市長は市會閉會後直に善後策に就いて協議すべき市長擁護派の議員を應接室に待たしたまゝで、流石に不快の色を包みかね乍ら記者の質問に答ふ

市會の多數に推されて就任した市長が推薦した助役を承認して貰へないのは甚だ遺憾でもあり奇妙なことだとも思ふ、しかし否決されて終つては此の儘に捨てゝは置けぬ何とか善後處置を講ぜねばなるまい、辭職するかと問かれても輕々しくお答へは出來ぬ、辭職すれば直ちに職務管掌である、紊亂したとか重大な事情のない限り、我大連市に左樣な不名譽を與へては市民にも申譯がないから、愼重に考慮した上善處したいと考へてゐる

排日運動に對し學良氏大に關心

學生連の盲動を憚れ 東大の運動會を警戒

【奉天特電十九日發】華北學生大運動會は廿一日より三日間東北大學運動會場にて行はれるが、張學良氏は此の時に於いて去る十二日より三日間同大學、總商會其他學校等に於いて行はれた「日本と東北」と題する三民主義宣傳の演說の齎す排日運動が、政府當局の政策を知らぬ血氣に逸る青年學生によつて行はれ意外なる問題が發生するやも圖り難しとそれ〴〵手配中であるが、就中最近南京より歸つた鍾吉林交涉員が吉林に於て煽動演說を行つたので同地方から來る學生の言動については特に神經を尖らし種々手配中であるよ

青年議會選擧

投票締切らる

青年議會大連支部選出議員も最初定員に達するやを氣遣はれたが其の後候補者續出し二十七名の多きに達し意外の白熱戰となり十九日の如きは日曜にも拘らず候補者は何れも票の獲得運動を續けたが二十日午後四時を以て支部の投票を締切り二十日最終便の到着を待つて二十一日午後四時關係者立會の上開票する事に決定した

工場方面の候補は一般に優勢で何れも當選圏內にあり結城誠太郎氏の如き百票を突破して高點と見られて居る電氣多門、地質針尾兩氏之に次ぐらしい尙工場の後藤正平氏は吉廣偵雄氏と同時に申込あり電話の受付違にて取消となり後藤正平氏投票の分は無効となり又吉廣偵雄氏を追加發表した

野球で死傷者百名を出す

未聞の椿事

【ニユーヨーク十九日發電】十九日當地にてアメリカンリーグのヤンキース對レッドソックス野球試合中突然大豪雨となり約二萬の觀客一時に出口に殺到したゝめ即死二名重輕傷百名を出した

故寺島伯叙勳

【東京廿日發電】十八日逝去した貴族院議員伯爵寺島誠一郎氏に對し左の通り叙勳の御沙汰があつた

從二位勳三等伯爵 寺島誠一郎

叙勳二等授旭日章

田中首相歸京

【東京二十日發電】田中總理は十八日腰越別邸に入り休養二泊二十日午前十一時十四分藤澤驛發歸京したが藤澤で平塚別莊より歸京の小川鐵相と同車し午後零時十八分新橋驛着歸京した

滿鐵輸送協議

滿鐵々道部では二十日午後一時から營業課長室に遠藤配車係主任、伊東四洮運輸主任、正木奉天、上妻大連鐵道事務所營業係員參集六月十五日から貨物列車運輸時刻改正に伴ふ集結輸送並に中間車に依る小口輸送に關し協議を遂げた

興業債券發行

【東京廿日發電】興業銀行は第二十四回割引興業債券一千萬圓を發行した

河本大作大佐

本月末離連

關東軍司令部附高級參謀步兵大佐河本大作氏は既報の如く金澤第九師團司令部附に轉じたが本月末離連赴任の途につく由

印度に重大事

【ロンドン二十日發電】デーリーメール所報―印度政府は印度に重大な事態が起り對策に腐心して居り總督知事その他高官の身邊や公共建築物は最も嚴重な警戒が施されてゐる、又北印度には秘密に軍隊が移動されてゐると

東鐵の時刻改正と大連發着の郵便物

五月十五日以降東支鐵道發着時刻改正の結果、西伯利經由歐洲との間に發着する郵便物については大連差立の時間に變化なく從來通り毎週水曜、金曜及日曜日の各午前八時十分大連發の急行列車で差立るが、到着は從來毎週四回なりしも毎週月曜、水曜及金曜の各午後三時十分大連着の三回に減じた

山本社長招宴

山本滿鐵社長は二十日夜滿洲館に於いて目下來連中の代議士鬼丸義齊氏を招待して晩餐會を開いた

外務省異動

【東京二十日發電】外務省異動

大使館一等書記官 堀內謙介

任大使館參事官支那在勤を命ず

對支文化事業部長代理 會計課長 坪上貞二

命對支文化事業部長(二等)

暴風警戒

若草山觀測所發表＝暴風の兆あり廿日午後八時から南滿洲一帶に警戒す

うらる丸無電

二十日午前九時七發島を通過す二十一日午前七時大連港外着の豫定

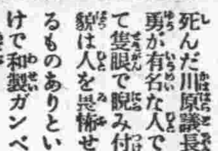
人事

▲小川茂氏(京城帝大教授) 廿日午後八時三十分着列車で來連ヤマトホテルへ

▲今野長三郎氏(京城帝大病院事務官) 同上

▲近藤東一郎氏(同) 同上

▲岸本道夫氏(釜山府立病院長) 同上



死んだ川原議長は鐵勇が有名な人であつて隻眼で睨み付ける風貌は人を畏怖せしめるものありといはれるわけで和製ガンベツタの綽名があつた▲昔原內閣時代に小選擧區制案を作るとき佐賀縣では全然地續きでない二郡を結びつけて自分の選擧區を安全にしやうとして流石の原首相を呆れさせたことがある▲六十歲頃から頭髮が眞白になつたのを巧に染めて若く見せてゐたが大正十年ワシントン會議見物に行つた際染め藥が無くなつて閉口し白髮のまゝ歸つて來たのを知らぬ人は「原さんの死で大變心配したものですね」と慰められて川原老「ウウーム」と口籠つた滑稽もあつた。

特産

◇定期後場(銀建)

▲大豆(特調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七十一車

▲三等大豆 出來不申

▲豆粕(滿合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬一千枚

▲豆油(反落)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五千箱

▲高粱(續落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二十八車

▲包米 出來不申

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	六四八〇	六四六〇
大豆(裸物)		
三等大豆 出來高 七車		
豆粕	二一六〇	二一五五
出來高 一萬枚		
豆油	一六五五	一六五〇
出來高 八百箱		
高粱	三五九〇	三五六〇
出來高 一車		
包米 出來不申		

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高期近 五十四萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 三萬五千圓 / 銀對洋 四千圓)

商品

後場

●綿糸●(低落)

銘柄	約定期	値段	個數
扇面	延六月末	二一八、〇	二五

出來高 二十五梱

●麻袋●(出來不申)

●綿糸布●(出來不申)

●麥粉●(出來不申)

神戸特産物(二十日)

大豆現物	七四〇〇
大豆先物	六四〇〇
豆粕現物	二二六
豆粕先物	四七八
滿洲小麥	六〇五
豆油現物	二二六〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	八八〇〇	八九四〇
大紡新	七六四〇	七八〇〇
鐘紡新	二四三〇〇	二四五二〇
鐘紡	一二一七〇	一二四五〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
東新	一二一〇〇	一二二八〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一三〇八〇	一三〇六〇
新	一二三〇〇	一二二六〇
品	一二一〇〇	不申
中	不申	二〇八〇
先	二〇九〇	二〇九〇
新	不申	不申

東京株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
中	不申	不申
先	一六一〇	一六一〇
信	當、中、先	不申

東京期米

銘柄	五品	東新
寄値	二〇二〇〇	一三三〇〇
引値	二〇六〇〇	一三三〇〇
高値	二〇七〇〇	一三三〇〇
安値	二〇二〇〇	一二九六〇

限	後場寄	後場引
五月	二八九六	二八九九
六月	二九二七	二九二五
七月	二九七九	二九七三

滿洲日報

日米記者交驩

アメリカの新聞記者團は、日本若しくは東洋の眞相を視察する爲めに渡來し、東京において先づ復興事業の進捗したのを驚嘆し、日本における旅行の存外快適であるのを發見して、何れも滿足の風がある。今日および今日以後の國際關係が、各國新聞並に新聞記者の努力如何に依つて、改善せらるべきであることは、洵に彼等一行の東京において、同業者又は一般日米國民に語りつゝある通りであつて、カーネギー財團が新聞記者の一團を東洋に派遣したことは、洵に國際平和の爲めに、或はこれを小にして、日米兩國の爲めに、近頃愉快なる企てであつたと言はなければならぬ。

◇

正直に言へば、日本國民はアメリカの新聞に向つて、決して不服を感じたる經驗がないでもない。所謂ハースト系の新聞を擧ぐるまでもなく、アメリカの新聞が日本および日本國民に就いて、極めて不詮索の論述乃至報道を爲した結果、兩國民の感情を疎隔せしむるに至つた例は恐らく一二に止まらない。即ち若し日本國民をして大膽率直に言はしむれば、米國における對日移民政策の如き、若しアメリカの新聞が公平にして、冷靜なる態度を以て、アメリカの輿論を指導し得たならば、決して彼れが如き結果には立ち至らなかつたであらうことを想像すべき理由がある。

◇

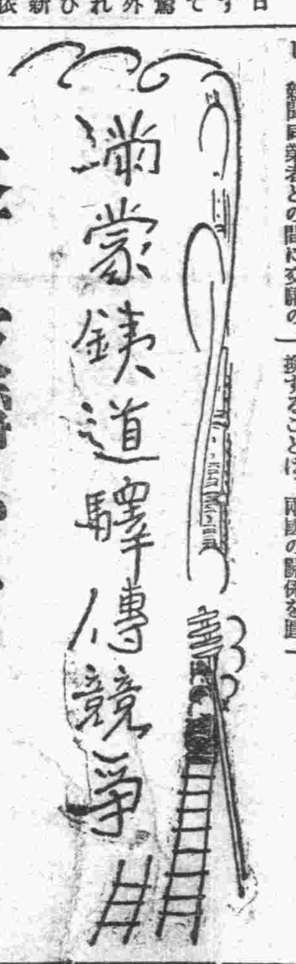
支那問題の如き、等しく亦、その憾みなきを得ない。日本の對支外交が假りにアメリカの新聞において、如何に誤報せられ、牽强附會せられ、或は罵詈讒謗せられても、日本自體の所信に依つて行はるべきことは勿論であるが、少くともアメリカの新聞が、日本の眞意を傳ふるに吝かならず、アメリカの新聞記者にして、日本の支那に對する施爲に就いて、精確公正なる記述を厭はぬならば、日本の外交が或は他の猜視猜疑を受くることを避け得る場合は、決して皆無ではない。而も過去において、アメリカの新聞が日本の爲めに常にその親切を忘れなかつたか否かは、これを日本國民として多少の疑ひなきを得ない。

◇

曾て英獨の關係を惡化せしめカイゼルをして到頭海軍競爭の暴をあへてせしむるに至つた原因に就いては、固より種々の經緯があつたに相違ない。然し當時英獨兩國の新聞が、相互の國民的又は國際的關係を惡化せしめざらんことに努めたならば、果して遂に彼れが如き成行きを避け得なかつたか否か、これ亦聊か疑問でなければならぬ。由來新聞殊に現代新聞は、刺戟と挑發とを樂む風がある。勢ひ一部の道學先生、一部の政治家、外交家中には、新聞を以て戰爭の煽動家であるかの如く說き做す者がないでもない。而も新聞のこの弱點を除外しても、國際問題に關する記事および論述は、彼此相互の間に、多く割引きせられ、若しくは誇張せられ、新聞その者の間に、先づ猜視と猜疑とを醸成する嫌ひがある。英獨新聞の如きは、正しくその一例である。

◇

この意味において、アメリカ新聞記者の一行が、日本に渡來し、新聞同業者との間に交驩の機會を作つたことは、所謂東洋の眞相を視察する以外に、一層日米の親善を益するものと言ふべきである。太平洋の兩岸を隔てゝ、互ひに誤報と誹謗とを交換することは、兩國の關係を圓滑にする所以でなく、相見て談笑する間に、先づ親善の感情を增進し、斯くて兩國民の和睦を期することは、甚だ容易であるからである。



長汀波靜かな金福線沿道の風物

驚かされた「中止」の誤傳

(第二信) 金州にて 能勢白班選手

◇先づ金福鐵道を踏破すべく十九日午前八前二十八分金州發の貨客混合列車に乘込む乘客は殆ど支那人ばかり、半島第一の高峰名山を誇る大和尙山の豪岩な雄姿は窓外に屹立し山容刻々に化變して應接に遑がない。

◇この鐵路は大倉組の手で大正十五年四月起工、昭和二年十月に營業を開始した全長六十三、四哩の滿洲唯一の日支合辨鐵道である、當初州內產鹽の半ばを占むる貔子窩方面の鹽(天日製)輸送をあてこんだが、豫想はづれ矢張り從前通り戎克船にて大連港へ輸送船積した方が汽車送りより低廉とある。殊に最近迄は貔子窩より普蘭店への自動車聯絡といふ方法も現れた

◇ともかく此の線は目下のところとんと成績擧がらず緊縮一點張りの實情ではあるが、將來安東へ延ばしたら極めて有力な交通線路となるに違ひない。多少採算を度外視してでも百年の大計を樹つべく安東へ伸張する大運動を企圖したらどうだらう。堀副社長あたりかなり强調してゐるやうだが官民の間に未だ其の意見の擡頭を見ないのは遺憾である。

◇金州東門と貔子窩間の小驛鹽廠店は鹽業に、登沙河近傍は殊に落花生に知られてゐる。線路は漸く海岸を走り捨難い佳景あり、杏樹屯は著名な海水浴場である。當方面物產の集散地たる貔子窩を過ぎ行けば鹽田廣く開け鹽水揚の風車も珍しい。貔子窩まで出迎へを受けた林保線區長の話を聞くに季節には大連方面の天狗連を喜ばせる雁や鴨の群集する沼澤あり、又海岸では時季には鰻が百匁五錢とのこと。

◇午後一時十分城子疃につき驛長の說明を聞く。碧流河を隔てゝ呼へば答ふる對岸は州界で、最近滿鐵が設立計畫中の農事會社の水田がまさに鍬を入れるばかりになつてゐる。安住大連地方法院長殉職の地は驛より目と鼻の所にある平地で全く意外の感に打たれた。

◇どうした間違ひか、貔子窩通過以來會ふ人每に驛傳競爭中止の電報が貔子窩民政支署に入り、それから警察や驛に傳はつてゐるといふので、旬日來御覽の通りの紙上公約ですからそんな馬鹿なことは絕對にありませんと否定してゐたが、孰も相當確信ある樣子なので內々不安の裡にこの誤傳の起りはとやかく思ひめぐらしながら午後二時三十五分發にて金州に引返す途中、李家屯にて本社よりの來電にいふ「ジドウシヤノチユウシ」さりとは飛んだ人騷がせであつた

◇金州で驛長より通過サインを受け同六時二十九分の長春行列車に投じ夜を籠めて北へ北へと

特に重大を感ずる第一走者の責任

沿道の歡送迎を感謝しつゝ

(第二信) 瓦房店にて 秋山紅班選手

今=滿蒙を縱橫に走つてゐる三千四百哩の鐵路を踏破する驛傳競爭紅軍の第一選手として其の大任の第一歩を切つた。與へられたこの赤襷には我班長細田君が大連神社に祈願した守護札が縫ひ込んである。

◇何處へ行く!夢は北滿の野を彷徨ひ、南滿線と丁字形を成した東支線路の上に馳す、大連の起點から滿洲里、綏芬河東西最端にわたる北滿の終點に向ふ、紅軍コースとしては最長の線であつた、このコース一日、イヤ一時間、一分秒でも所要の時間に錯誤を來したならば紅軍の全士氣に及びダイヤに非常なる狂番を演ぜねばならぬ結果を來すのである、一ときでも早くコースを終らうと焦燥する自分には山川草木の眼まぐるしい窓外の變化も、この急行が極めてのろいものに思はれてならない 南關嶺は一瞬のうちに金州に着く森軍民政支署長を初め、驛長助役、業務課長、江口支局長其他の人々から祈御成功の辭に激勵され感激、唯使命を果す意氣に燃える

◇金州は大連起點廿一哩、大連との幹線道路の改修で將來を有する土地である、關東廳としては近く官制の改正で民政支署を昇格し事務官の署長を選任すると決定してゐる、サシづめ其の署長が現在の森軍支署長だらうとの定評に敬意を拂ふ。金州城は驛の東南二十五町の處にあり、城壁に圍まれ人口約三萬を有し鐵道以外戎克で芝罘との商取引が行はれるが、規模極めて少く云ふに足らない。日露戰史では大山大將の指揮する第二軍が上陸し、南山攻擊には奇襲を試みた地として南山と共に著るし

棉花の栽培に、養蠶事業、落花生の增收に家畜の增殖、管內村民は極めて質朴で會屯行政上支署中に於て特別の成績を擧てゐるとある

◇普蘭店で車中狀況の第一報を打電した、ビール一打の寄贈に斗酒を辭しない自分も些か面喰つた、我紅軍の前途を祝福さるゝ橘販賣店主を始め多數の人々は「お體を大事にして奮鬪されたい」と萬歲の辭挨、普蘭店も亦民政署を昇格し事務官を選任することになつてゐる、金州、皮子窩の三支署中人口の多い點と賦課金額の一番であることゝは會屯のうち群を拔く。

◇走る!走る!地は飛び山は變り川は移る、萌え出でた草木の若緑に農夫は孜々として耕作してゐる生產を生命としてゐる彼等は働くことによつてのみ人生の意義を認めてゐるのであらう。瓦店にては西村地方事務所長高橋率每支局長、谷電燈支店長有田、吉田の各事務所主任その他我社支局長販賣店、驛の人々等の熱誠な歡迎を受けた

日本勢力の侵入努めて防止せよ

國民政府の訓令なりとて 吉林省當局より告示

【哈爾賓】吉林省當局は吉會鐵道の敷設に關し國民政府からの訓令であると稱し大要次の如き告示を發して排日的空氣を一層濃厚ならしめんとしてゐる

日本が有してゐる侵略政策の最終の目的は滿洲東北地方に於ける土地の獲得であるが吉會鐵道の開通により日本は今や漸次その魔手を伸ばさんとし早くも間島方面を窺つてゐて同地方は既に累卵の危きにある、しかしてこれが對策としては延邊の荒蕪地を此の際速に開拓して盛んに民間の農工業を發展せしめるにある、從來の如き官督商辦の如き因循姑息な方法では到底日本の侵略を防止することが出來ないよろしく總ての產業を直接地方の商民にゆだね事實において日本勢力浸入の餘地なからしむべきである

電話回收は急速に實行

【哈爾賓】十八日張國忱教育廳長は北滿の電權問題のため目下滯哈中の東北電政監督蔣斌氏を訪問し長時間に亘つて同問題に關し協議した結果、當市の市內電話回收に關聯して東支各沿線にある露國人經營の電話回收は現在の懸案中にあつても急速を要する問題であるといふので近く實行に着手することになつた模樣である。

日下齒科醫院 大連市三河町二番地 電話三三六七

青年議會の性質

模擬議會とは異なり 青年の意思決定機關

さきに青年の意氣と熱とを以て組織された滿洲青年聯盟は、全滿二十一ヶ所の主要都市に支部の設置を視、團體の組織其の緒に着き、團體運動の基礎も成りたるを以て、更に聯盟の總意を決定し、其の本來の使命を實行すべく茲に六月一日を以て第一回青年議會を開くことになつた。

滿洲青年議會に於て、取扱ふ事柄は、第一に青年聯盟自體の組織運用に關する事項、第二外交、拓殖、社會、經濟等の滿蒙諸問題に關する青年聯盟としての意思の決定である、從つて、今回開催する滿洲青年議會は、恆久に存續し現實に活動する青年聯盟の最高意思決定の機關であつて、學生の擬國會乃至は、青年模擬議會とは根本から其性質を異にするものである、今回開催する第一回青年議會は、斯の青年聯盟の最高意思を決定する爲めの各支部から選出する聯盟員の代表者の會議であつて、模擬議會とは、本質的の相違を有するものである。

政治外交と謂ふ樣な、根本政策を取扱ふ場合も模擬議會とは異り政治外交の實際問題に就て青年聯盟は如何なる方針で進むべきかを決定し、其の決定した事項は、聯盟の意思として發表もし又實行もするのである、故に青年議會に於て國策に關する外交、拓殖、經濟問題を取扱つても、夫は決して空理空論でも擬勢でもなく、青年聯盟自體の意思決定として、充分有意義なものであると信ずる。

最後に、青年議會の構成と、其の經費を附記して本議會の本質を諒解して戴く一助に資し度い。

前に陳述した如く今回の青年議會は、青年聯盟の意思を決定する議會であつて、模擬議會ではない、從つて、其の構成には大臣とか參與官とか政府委員と言ふものは勿論ない、理事長、理事、支部長、顧問は夫れ〲其の資格で議場に出席し、議員中より議長を選び、議員に依つて議事を進めるのであるが、理事、支部長、顧問も無論發言權を有する。

議事の進行は、大體第一日に於て議會の構成と議案の整理をなし各議案を部門別に分類し各部毎に小委員會を組織して、小委員會にて審議したる後、第二日以後總會に移ることゝなる。

青年議會の經費は、協和會館の使用料、議員の乘車賃、旅費宿泊料、出席者の會費、印刷費雜費等を普通に計上すれば約三千五百圓餘りを要する事となるが青年聯盟は創立日尚淺く、確定財源を有せざると、尚一面には自力本願と生活改善を實踐する意味に於て議會中の辨當は、會食する豫定で、理事長以下出席者全部握り飯で其の他の費用も略此の程度にし、經費は最少限度に止むる豫定である。

各支部共議員の選擧に活況を呈して居つて、候補者の顏振れは新舊相半してゐる、再吟味の諸君は、昨冬以來聯盟の創立に幾多の困難と戰ひ拔いた眞に聯盟の中堅であり、是れに氣鋭の新進議員を加へて組織する第一回青年議會こそ滿洲青年聯盟の基礎を磐石の上に築き上げるものであると期待してゐる。

滿蒙鐵道驛傳競爭

所要時間豫想懸賞募集

應募規定

一、紅白兩班の中全コースを規定通り完全に踏破して先に歸着せる班の全所要日時を豫想投票すること

◇參考 競爭規定は十五鐵道三千四百餘哩を片道は必ず通過することソレ以外の場合に於ける交通機關は無制限で出發點及び歸着點は共に大連驛

一、所要日時數は『幾日何時間何十何分』として秒は數へないこと

一、豫想投票は必ず本紙刷込みの用紙を用ふること、ソレ以外のものは認めません

一、受付開始(五月十日) 同締切(五月廿五日)

一、送付先 滿洲日報社總務部宛『驛傳競爭所要時間豫想應募』と封筒に明記のこと

一、適中者及び之に近き豫想者より順次入賞を決す、豫想時間が同じき場合は抽籤によつて入賞等級を決定すること

賞品及入賞者

一等 オートバイ(英國製マッチレス號)一臺 一人

二等 蓄音機(米國製ビクター)一臺宛 五人

三等 腕時計(瑞西製ドルミークローム側)一個宛 廿人

四等 本紙購讀券(三ケ月分宛)五十人

五等 本紙購讀券(一ケ月分宛)二百五十人

滿洲日報社

支那語會話

滿鐵學務課 秩父固太郎

第九十八課

1 多兒錢一斤 2 三毛錢一斤
3 三毛錢貴一點兒 4 這是公道價錢
5 你少算點兒罷 6 價錢沒兩樣兒
7 你給遞五斤罷 8 別的不要麼
9 我就要這個 10 那麼我給您遞
11 分量可遞足了 12 分量錯不了
13 十塊錢破得開麼 14 那破不開
15 給你這兩塊錢 16 找您五毛

(譯文)
1 一斤幾らですか
2 一斤三十錢です
3 三十錢はちと高い
4 これは掛値の無い所です
5 少々値段をお引きなさいな
6 値段に二通りは御座ゐません
7 五斤量つて下さい
8 外に御入用は有りませんか
9 私は只だこれだけお買ひします
10 それでは秤にかけて差上げます
11 目方はたつぷり掛けて下さい
12 目方は間違御座いません
13 十圓が崩せますか
14 それは壞せません
15 この二圓を上げます
16 五十錢お釣りです

(語彙) 1 秤 2 稱 3 戥子 4 天平 5 磅 6 過磅 7 輕 8 重

(新字) 價。遞。分。足。秤。錢。平。磅。輕。重。

滿日案內
◎三行一回 金八拾錢 ◎五行一回 金 ◎十行一回 金 ◎被雇傭 金六 ◎姓名在社は一回金

募集
求外 務員本人來 東公園町七〇亞細亞
女中 入用十七八 五十六歲まで ケ浦海岸カドヤ支店
女給 至急入用 カフェー東野食堂
高級 外務社員招 支給本人來 吉川事務所
社員 書携帶 山縣通
社員 招聘固定給 若狹町四〇番地
邦文 タイピスト 大連市大山通 小林
タイ ピスト生 短期養成 監部通九六北側裏
英語 初等中等 驗會話 時間隨意午前午後
習字 速成教授 三河町二 池內
自動 車運轉手 成合格保證 大連自動車講習所
募集 自動車運轉 期養生申込 水源地タクシー

貸家
宿料 食事夜具 大連美濃町九五
壹圓 泊り 吉野町六名古屋館

賣買
讓店 伊勢町 西通三三五
讓店 御利用 正直洋行
日傘 提燈問屋 前川商店
ピアノ 修理 調律
珊瑚 國光公司
不用 品特別高價 四ツ辻 香川商店
不用 品親切本位 常盤町 渡邊商
古本 御拂下 西通常盤橋際千山閣
塵紙 生活改良 發賣元 拓
電話 御相談に應ず 販賣即金買
フヨ ウ品 イワキ町 新古
商品 券、債券 帝國館橫 藤井屋
不用 品高價買入 美濃町七九

金融
寫眞 器蓄音器 五七番 第三ますや
信用 十年 大口貸金 美濃町
信用 貸金低利 三河町
恩給 電話 料低利
電話 賣買金融 通三五 電七八五一

食料
電話 至急御金入用 電五四三〇 中村
電話 賣買金融事業 大連案內社
商品 券 動業債券 電話四五三七番
牛乳 なら大正牧場
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場
ニチ ロパン 浪速町

藥及治療
淋病 浪速町五丁目二〇一
病氣 なら太陽光線療法で
日本 丸 腸胃 腸炎の內服藥
鶴見 齒科醫院
クサ 及び瘡毒の特效藥 根本藥局
モミ 療治御好みの方は
胃腸 病ハリキユー
婦人 病ハリキユー
チチ モミ

衣服
淋毒 性腺丸炎
貸衣 裳 婚禮用
古着 古道具買入れ
古着 御買入

印刷
印書 邦文タイプライター
印書 邦文タイプライター
名刺 スグ出來ます 吉野號

寫眞
寫眞 は浪速町
寫眞 大連寫眞館
寫眞 日本寫眞館

雜件
ラヂ 五球式 門永洋行
電話 九六五番 河口仲町
女で 外出
引越 と荷物は
家具 と額縁は美風堂へ
ミシ ンと蓄音器は
門札 の瀨戶彫り・野田

金庫 滿速町 山縣洋行
シン ガーミシンは常盤橋
門札 瀨戶物へ彫り込み
龜甲 矢野龜甲專門店
實印 の御用命は 吉野町
ゴム 印の御命は 吉野町
算盤 の御用命は
蓄電 池充電ラヂオ改
刀劍 研磨 大連伊勢町
小鳥 綱鳥類 浪速町
犬 セパード 常陸町
ラヂ オは何でも トヤマ商會
五球 ニユートロダイン
ラヂ オは何でも トヤマ商會
寫眞大量製作 亞細亞寫眞大觀社
藥 小寺藥局 大連伊勢町 電話六六八六番
洗心堂 人相家相方鑒 西公園町 トキワ小學校前
家政婦 病人附添 家事一切
闘セイ
支那料理 大連埠頭待合所の 味は一番 名は日新
鍼治療法 適應症
洋服仕立專門
犬猫 入院治療 黑髮家畜病院 大連近江町二〇七
中村 若狹町四二番地
貨物運搬 大連タクシー 電話七七四・三八八六番
諸貨物運搬 日の出タクシー

早川齒科醫院 院主 早川高志 大連市常盤橋
洋服類 賣 大連正隆銀行 筑後屋
ハム・ソーセージ精肉は 井町大連製肉所
引越荷運搬は ナ、オサントラック部へ
純
蓄音器修繕は 專門のヤナギヤへ 大連市浪速町五丁目
支那みやげ 美術切手 硝子器 共和貿易商會
堀江醫院 醫學博士 堀江憲治 大連市吉野町
時計や蓄音器の修理わ 柴田時計店 大連伊勢町
タオル卸販賣 藤原タオル店
マッサージ院 療法施行
趣味と實用 支那各省珍品土產好適 ミヤゲヤ
家傳 お灸 ハリ灸專門療院
カメラとパテーベビー 新古カメラ特價提供 交換歡迎 常盤精工舍

野中醫院 性病 皮膚病 大連市吉野町二五 電話六四四一番
今井小兒科醫院 大連市紀伊町二七 電話六〇五〇番
生うなぎ卸 中原商店 大連市信濃町九二 電話三三二〇番
熊の胃膽 鹿體子 吉林產 天目山產 獺の膽 大連市西通七六 藪內正吹
淋病 梅毒 皮膚病 濟生醫院 大連、三河町二 電話七八六七
皮膚 泌尿器 花柳 梅毒 科 專門 重富醫院 大連西通・常盤橋・西広場 電話七五二八番
ホネツギ 前田久郎

滿洲日報 地方版

旅順

全國體育會議の 關東廳提出事項

會議後地方の體育狀況視察

山本主事きのふ出發

關東廳體育研究所から山本主事が代表して出席する全國體育主事會議は五月廿七日から卅日まで四日間文部省會議室にて開催されるが議事としては文部大臣の諮問事項現況に鑑み體育運動事業の體素整理上留意すべき事項如何 其の他各團よりの提出協議事項の討議で其他は地方體育狀況の報告特別講演あり、東京市內の體育上必要なる箇所及び地方の體育狀況視察を會議終了後左の方面に分れ卅一日から六月四日まで視察を行ふ

第一方面 愛知、大阪、兵庫

第二方面 長野、石川、福井

因に關東廳提出協議事項は既報の如く

一、文部省令に依り全國學生々徒兒童の體力檢查を施行せらるゝ事

二、有能なる體育指導者養成のため適當なる大學內に大學程度の體育科を設けらるゝ事

三、體育主事海外視察の途を講ぜらるること

山本主事は廿日はるびん丸で上京したが六月初旬歸任の豫定である

左官營業の取締 規則制定を申請

支那職人に追ひ立てられると 大連側から關東廳へ

社會の進步に連れて誠に珍妙な申請を關東廳にして來るが、最近大連に於ける左官業者が連名して左官營業の取締規則を制定して欲しいと申出た、理由は到底この儘では支那人左官に追立てられて自滅する外ないから、この際左官の限定をして頂きたいとの意味であつたが、何分技術方面の大工、左官に試驗して許可することは困難なことであるばかりで無く自由職業として與へらたものを自ら規則によつて拘束して下さいと願出るのは全く社會の一變遷であるとみられてゐる

道路工事 進捗す

金州大連間

關東廳土木課の手に依つて工事中の金州大連間の幹線道路は着々と其の進行を急いだ結果九分九厘通り進捗し目下各所破損箇所の修理に止めて居るを以て近く完成の筈に付滿電の乘合自動車營業開始期も近日中であらう

道路付替工事

新市街八里庄間

新市街八里庄間の內外棉工場を去る約六十米突の地點即ち七里庄川の渡りは降雨の都度附近土地を洗ひ流し現在に於ては被害數十坪に及び往事の原形を止めざるのみならず勾配等の關係で交通困難なるを以て豫て改修工事を計畫中の處今回內外棉所有の土地を官廳に無條件を以て提供したる爲め民政署に於ては愈之れが付替工事に取り掛り進捗を急いだ結果一週間にして完成の運びとなつたが該道路は粗石積高さ七尺の護岸工事を施した六間幅の立派なもので今後暴風雨等の場合でも交通杜絕するが如き事は絕對にない樣になつた

金州

南山の陷落 早や二十五周年

二十六日に大祭を執行して 草葉に眠る英靈を弔ふ

明治三十七年五月二十六日露將フオーク將軍の死守する難攻不落の南山を我が奧大將を司令官とする第二軍所屬の第一第三第四の三師團の精銳及び帝國軍艦筑紫、平遠、赤城、鳥海の四艦を以て悪戰苦鬪の結果七百有餘名の貴ふとき命を犧牲とし而も三千六百有餘名の生血を流し宛ながら屍山血河の巷と化せしめて陷落せしめたる事は未だ記憶新なるが如くであるが星霜を經るに早二十有五年、去る四月の八日には畏くも御直宮高松宮殿下の御親拜を辱なふし光榮此の上もなき地下の英靈に對し今亦來る二十六日二十五年の大祭を擧行し在滿同胞擧つて眠れる英靈を慰むる事となつた、本年は丁度滿二十五年に相當するを以て從來より以上の盛祭とすべく過日各代表者が民政署に參集の上協議の結果二十五日午後一時より宵祭を擧行、山上にては福引等種々の催しをなし夜に入りて各戶に提灯電燈を點じ又山上にはイルミネーションを作り山下にては設けの舞臺にて在住者の素人芝居を觀覽に供し明けて二十六日本祭は午前十時より招待せる四百餘名の在滿知名士並に遺族に柳樹屯駐屯の軍隊數百名を合し尙金州在住者千餘名を加へ大祭を擧行終つて相撲芝居等の餘興を演じて最も盛大に行ふ筈である、餘興は各處共夫れ〴〵趣好を凝らして居れば二日間に涉る祭日は近年にない賑はひを呈するであらう

青年團探勝會

當地青年團平山乳洞探勝團員四十名の一行は十九日朝來の好天に惠まれて足拵へも輕く午前八時國島及本丸兩團長引率の下に勇ましく出發午前十一時海拔千餘尺の目的地平山に到着深さ數十尺の乳洞の探勝を極め風光明媚な渤海の眺望を賞して各自携帶の握り飯の舌皷を打ち一日の淸遊を恣しいまゝにして午後三時一人の落伍者もなく大元氣で下山思ひ〳〵に散會した

會長內地視察團歸還

去る四月二十二日河野翻譯生引率の下に當地を出發したる山會長外三名の會長內地視察團員は內地各地を視察の上十八日豫定の通り歸還した

我妻警部補歸國

當警務課保安主任我妻源平氏は鄉里實父病氣の報に接し十九日午前八時五十分金州發の急行列車にて陸路歸鄉した

村上德之助氏令閨

當民政支署庶務係勤務村上德之助氏夫人君子(享年三十六歲)は豫而肺炎を患ひ自宅に於て療養中の處藥石の効なく十六日午前五時遂に永眠した葬儀は十七日午後四時より自宅出棺南山齋場に於てしめやかに行はれた

鐵嶺

延着を殘念がる

秋山紅班選手北行す

十九日午前八時十分大連を出發し十八分遲れ鐵嶺までに八分を恢復し三十三分に到着した、秋山選手は延着を非常に殘念がつてゐたが驛員は此勢ひなれば四平街までには完全に回復するであらうと言つた驛傳競爭紅班秋山選手は午後四時四十分當地通過更に北行した、驛頭には大內署長代理、阿部警部補、鈴木社會主事及び支局販賣員など見送つたが同列車は普通四時十三分着の筈なるも奉天に於て二十てゐた

―◇殉職した松原上等兵◇―

取調中の 萬引團

被害は廣汎

鐵嶺署では十七日六人組の萬引團を一網打盡に檢擧し目下嚴重取調中であるが被害は相當廣汎に亘つてゐるらしく取調べ終了と共に發表される筈で近來に無い大捕物のやうである

日曜に呪の雨

祟られた會合

十九日は市內各所に於て家族會が催される筈であつたが、午前五時頃からの降雨で各家族會は全部會場變更愛岐縣人會は公會堂に驛と新潟縣人會は商品館クラブに銀行團は午後の晴れるを待つて公園に開催したが天候不良で惱まされた

兩女史合格

去る八、九の兩日大連に於て執行された藥品販賣營業者資格試驗の受驗者二十七名中當地の高橋まき及開原の太田喜代の兩女史は合格、十五日附營業許可證を交附された

哈爾賓

上海記者團 支那側歡迎

當地支那側では十九日朝八時來哈の上海新聞記者團を歡迎するため招待委員呂榮寰及び張國忱は當地新聞記者團とも連絡をとり目下いろ〳〵準備中である、一行は到着とともにモデルンに投宿直に張官公署に張行政長官を訪問し敬意を表したのち東支督辦、護路軍司令濱江鎭守使などを歷訪翌二十日及び二十一日に亘り東支鐵道、各學校、病院、各工場油房など市內一般の視察を了し二十一日晚十時四十分南下の豫定である、尙一行の氏名は次の通りである

(申報)張竹平、張蘊相、戈公振 趙君豪(新聞報)張繼齋、嚴獨鶴 汪伯奇、何聯第(時報)蔡行素、馬軍超、鮑振青、鄭耀南(時事新報)趙叔雍、程滄波、成濟安 葉如音(民國日報)管際安、周因心

毛皮展に出品

明年六月から九月まで四ケ月間獨逸ライプチッヒで開催される一九三〇年度國際毛皮展覽會へ北滿產各種毛皮の出品方を同會から關東廳を經て當地日本商業會議所宛慫慂して來た

人事

▲湯野川忠一氏(第二遣外艦隊司令部附中佐)は北滿視察の途次十八日朝來哈明十九日朝浦鹽經由日本へ歸る

▲重松宣雄氏(外交官補) 哈爾賓總領事館勤務を命ぜられ十八日午前八時着列車で來任

安東

安東金融組合

期成會設立の意見擡頭

安東に金融組合を設置するの件に就ては、目下商工會議所が中心となり常議員會のみがこれが研究を續けて居るが、庶民金融機關の完全でない安東に八萬圓の無利子資金を入れ庶民金融機關を新設する事は當然何人も異論が ある筈なく、直に新設決定意見の一致を見るべく豫想せられ居たに拘らず、常議員會は既報の如くこれが會合に於て更に研究委員會を設くることゝなり、十九日その第一回委員會を開催した樣な次第で、常議員會が新設希望決定の根本から委員で具體案を研究すると云ふなら兎も角まだ設置するや否やの根本問題に就て研究して行かうと云ふ樣な、實に生溫い態度であり、一面常議員は何れも資本家の立場に居る…民金融に就いては直接利害が薄いのと諸種の情實等がある…設立の意見を纒めしめ、…表意見とするは頗る覺束な…があると云ふ意味から目下…產階級有志の間にこれが期成會出現となり、庶民金融に對する眞の安東の意見が出現するに至るものと見らる立の意見擡頭して居るので會議所研究委員會の進捗如何ではこの期

奉天

鮮農播種の 妨害煽動

七公臺事件の 發頭人一味

十九日公太堡より齎せる傳書鳩の通信は左の如し

一、岩崎巡查以下交代應援隊五名は十八日午後一時安齋、夫々所定の任務に就きたり

二、七公臺に於ける支那側騎兵隊十一名および步兵隊は七公臺事件實地調查のため來公途中にある新民縣交涉課長、日本科長、公安局長等出迎のため十九日朝出發せり

三、奉公安局長は十八日午前十時騎馬巡警三名を從へ我が築堤工事の現狀視察に來りたるも、當方作業苦力動搖の徵あるを以て遠方より工事概況の說明を受け歸所したり

四、死亡せし韓錫魁の遺族に對しては現大洋五千元說を譲し畑五天地現大洋八百元を固持し居れり、死者の實父は狂言自殺を圖るなど慰藉料の多額を望み居れる旨一巡警は語り居れり

五、七公臺殘留の支那騎兵十名は近鄉一帶を巡視しつゝあり事件の發頭人西公太堡崑君明系のものは、支那軍憲の駐屯を機とし鮮農の播種妨害をなすべく煽動し居るも村長及び多數の部落民は極力之を阻止し居れり

六、十八日奉天よりの苦力到着と共に築堤工事進捗中なれば五、六日中には完成すべき豫定なり

奉天兵工廠 未拂總額

日本商だけで も百八十萬圓

兵工廠取引人有志は十八日午後一時から商工會議所內の協議會を開き未拂總額金の回收に就き協議を重ねつゝあるが、結局各國の取引人が一致の上方策を執る事に決し取敢ず各總領事を通じ一應請求する事に決定した聞く處に依ると債權者の筆頭は埃商の百綿洋行二十萬圓、手塚洋行の四十萬圓、大信洋行の二十八萬圓、原田組の十萬圓のほか神戶製鋼、大阪金屬工業內外物產、石井、三井、共益社等日本商のみにても約百八十萬圓に上つてゐるといふ、因に協議終了後ヤマトホテルで晚餐會を開催した、尙張學良氏に楊宇霆氏の橫死後兎角難クセを附け支拂を爲さず支那商を除く前記外商側に對しては全然支拂の意志なき模樣である

狂犬病の豫防注射から 野犬狩り

愛犬家御注意

奉天警察署に於ては左記の日取で市內の野犬狩を行ひ午後一時から四時迄住日滿鐵消防隊で狂犬病の豫防注射を施行するが、愛犬家は必ず注射を受ける事が肝要である

▲二十一日(署直轄管內)▲二十二日(宮島町管內)▲二十三日(驛前派出所管內)▲二十四日(浪速通り管內)▲二十五日(青葉町管內)▲二十六日(千代田通管內)▲二十八日(平安通管內)▲二十九日(中央廣場管內)▲三十日(隅田町管內)▲三十一日(加茂町管內)▲一日(紅梅町管內)▲三日(芳野通、末廣町管內)▲四日(以上奉管內注射洩れのもの)▲五日(右に同じ)▲六日施行場所蘇家屯にて奉天以南管內各警察官派出所管內▲七日新城子▲八日虎石臺

奉天競馬

廿五日から

奉天競馬俱樂部では來る廿五日から四日間若松町競馬場に於て開催される事となつたが時期柄非常な前人氣で當日は盛況を呈するであらうと

日曜の奉天

十九日は朝來曇天で午前九時頃には時雨さへ見せたが午後からは好天氣と成つて初夏の氣が充分に滿ち充ちた

▲熊本縣人會は春日公園で家族會開催の處雨のため公會堂に變更

▲滿鐵電氣區では正午から春日公園で舞臺を設け大騷ぎ

▲益濟寮のコート開きは午後一時から試合開始

▲奉天寺及び明光婦人會主催の子…

町の便り

◇關東州外藥劑師會では十九日午後五時からヤマトホテルに於て總會を開催した

◇奉天海友會では逐次その事業に就て努力しつゝあるが來る二十七日の海軍記念日當日には大祝賀會を開催すると

◇市內柳町加藤淸一氏は去る四月二十七日大阪金光教會に於て若山千代子孃と結婚したが、二十二日ヤマトホテルで披露宴

◇市內橘立町五永細末三氏長女記生子(六つ)さんは十八日肺結核で死去

◇日本少女歌劇團一行は二十二日から奉天劇場で三日開演するが前景氣盛んで奉天長唄界喜聲會では百餘名の總見を申込む

◇中學對金曜會の野球試合は天候不良のため中止

◇豫定を變更した黑田大藏次官は二十三日午後八時奉天着、二十四日滯在、二十五日午後二時四十分發安奉線にて歸京の由

◇支那側の消息に依ると張學良氏の北平行きは時局柄ゝ蔣介石氏の赴京中止に依り自然中止さるゝと

◇近來交通事故の頻發朦朧自動車の出現取締規則違犯等が多いので十八、九の兩日市內一齊に交通デーを開始した

◇醫科大學の辯論部では奉天體育協會の主催で各方面後援の許に二十一日夜午後六時三十分から公會堂で旅順工大との對抗陸上競技に對する激勵大演說會を開催

◇目下改築中の奉天神社本殿は八月中旬頃竣工の豫定で來る二十二日午前十時から上棟祭を行ふと

◇奉天取引人組合では忠靈塔に休息所を建設し、信託會社では石燈籠一對を寄進する事と成つた

人事

▲西山關東廳警務課長 十九日朝撫順へ

▲田中館博士 十九日安奉線急行にて來奉同日長春へ

奉天撫順對抗の 第八回陸上競技

綠濃き永安臺に於て 六月七日愈よ開かる

來る六月九日綠葉濃き永安臺トラツクに於て第八回奉撫對抗陸上競技大會が開かれるが新記錄の爭覇戰として一般フアンから非常に期待されてゐる、競技は十八種目ルール、プログラム等左の如し

採點法

一等四點、二等三點、三等二點四等一點、リレー競走は一等四點、二等一點

プログラム

入場式 正午

1八百米(零時三十分)2圓盤投(零時四十分)3百米(一時)4棒高跳(一時十分)5四百米(一時)6四百米リレー(一時三十分)7…8高跳(二時十分)9槍投(二時四十分)10二百米(三時)11鐵槌投(三時三十分)12千五百米(三時三十分)13走幅跳(三時四十分)14低障害(四時)15五千米(四時十分)16三段跳(四時三十分)17千六百米リレー(四時五十分)

閉會式 五時

因みに右大會は年一回にして從來の成績は撫軍四勝、奉軍三勝

市中側の 勝利に歸す

市民拳銃大會

市民拳銃大會は十九日午前九時より永安臺第二球場に於て折柄風速十三米突の烈風を衝いて盛大に擧行され軍隊、滿鐵、警察、市中側各自熱戰を演じた結果遂に市中側の勝利に歸し午後四時散會した、成績は六十等までとし同點の者は抽籤とす十等迄の入賞者次の如し

▲一等四十八點田上末吉氏(市中)▲二等四十七點伊藤彥馬氏(市中)▲三等德永廣吉氏(炭礦)▲四等四十七點井澤壽義氏(警察)▲五等四十六點太田三郎氏(炭礦)▲六等四十六點吾妻三郎氏(炭礦)▲七等四十六點濱田魁吉氏(市中)▲八等四十五點山口武三郎氏(炭礦)▲九等四十四點岡部山文一郎氏(警察)▲十等四十四點島…

尙奉日支局長島末氏憲兵隊森田氏軍隊側村上中尉等も四十四點と言ふ腕の冴えを見せた

撫順

劇場の二階墜落 二十數名重輕傷

東後町第一商場の椿事

十八日午後十一時撫順千金寨東後町(支那町)劇場第一商場の芝居のはねぎわ觀客數百人がごつた返す最中階上降り口及び五坪墜落男女二十數名の重輕傷者を出した右は元來附屬地の歡樂園や平康里支那遊廓の繁榮に對抗すべく本年一月六日落成式を擧げた三階建のもので三階が劇場二階が魔窟階下が雜貨店となつてゐるが開業以來惡辣な方法で附屬地內娼婦の引拔策を講じてゐたもので外觀のみ馬鹿廣いだけで建築極めて粗末なる新築間もないのに今回の如き事を惹起したものである

撫順にも 失業者

炭礦で經驗した凄い記錄

撫順炭礦楊柏堡坑で日給二圓の現場從業十四名を募集したる處その應募者總數百八十名約十三倍と云ふ凄い記錄を示した、如何に滿洲でも失職者が多いかゞ覗はれる

炭坑各課の 北滿視察

一行卅名出發

撫順炭の北滿侵出、その他逐年交涉繁からんとする北滿各地視察のため炭礦各課を網羅した視察團一行三十名は日程十日間の豫定にて十八日午前九時半の列車にて出發したが遠く龍江、昂々溪、哈爾賓、長春、吉林、敦化方面まで隈なく視察する筈で一行の氏名次の如し

△調査役室、井上岱太郎、昌子長一△庶務、安藤獻二、小林直輔、餌打貞次△經理、齋藤文二、岩瀨友吉△運輸、岩田正生佐藤隆三△工務飯田恭藏△發電所、桑波田榮道、押越仁三郎△機械向坊久五郎、中島三三郎△古城子坑、熊野鑛四郎、香川雪樹△龍鳳坑柿本勇、地田忠茂西尾治△老虎臺、永松旭升、河浪元留吉△東鄉坑、佐々木政一△東岡坑野藤次郎、阿部文雄、吉田豐作、鳥田倉男△大山坑、石橋壽一、三本米吉、野口隆一△撫順新聞、月野一齊

汽關車の 大車庫

大官屯で建築

炭礦現在各電鐵線の客車、機關車等も逐年增加する上古城子大露天堀の蒸氣機關車も本年度より電氣機關車になるので現在の車庫では到底間に合はず兩者合併の大車庫を經費五十萬圓にて大官屯製油工場の隣りに建築する事となつたが竣功は五年度になるらしい

早くも夏氣分に 扇風機註文殺到

今年は安く使へる

酷寒から炎熱へ急轉するのが滿洲の特徵であるが茲撫順の今年は殊に甚だしい、つひ近頃まで給に袷と云ふ形であつたのに昨今は全く夏模樣で

街路樹

の繁くなるに連れ十六日最高溫度華氏八十一度五分、十七日は八十三度まで水銀は膨脹し碧空に入道雲まで現れて早くも夏氣分になつた、その爲炭礦電燈課へは扇風器の申込が殺倒してゐる狀態である、同課では昨年貸付の(甲)十二吋左右遊動型三百十を

今年は

乙として安價に貸付すると共に最近川崎製の最進式オルビット隋圓型遊動を多數仕入れ、昨年の甲の貸付料で一般市民社員の便宜を計るとの事である定額燈使用の個所で甲電氣料一圓扇風機貸付料三圓六十錢 四圓六十錢、乙は貸付料二圓七十錢で計三圓七十錢

米突制

の處は甲乙とも一キロに付三錢、扇風機貸付料社內、社宅は甲三圓六十錢、乙二圓七十錢、社外は甲四圓、乙三圓であると

コソ泥二件

十九日午前一時歡樂園二十二番地宿舍三ノ二書家上野文藏氏は熟睡中金側懷中時計一個時價百二十圓のものを失敬された、又永安臺南臺町一丁目二番地六號內田鐵敏氏は十九日午後二時四十分頃自宅物干に乾かしてあつたレインコート時價六十圓のものを盜まれた

西山課長視察

西山關東廳警務課長は隨員二名を隨へ撫順署管內の一般狀況視察の爲十九日午前八時三十分着にて來撫大林署長の報告を聽取後署長同伴問題の搭連の實狀及び露天掘製油工場等を視察、午後六時四十分發にて離撫

瀨田家の慶事

滿日販賣店瀨田芳太郎氏次男修逸君は去月八日鄉里廣島縣に於て森谷萬治郎氏次女文子孃と華燭の典をあげその披露宴を十九日午後六時より西六條「みどり」に於て擧行したが親戚知友多數の出席あり近來にない盛況裡に同九時半散會した、因に新婦は今春鄉里の女學校を出た才媛であると

見學團一束

二十日から二十五日迄各地よりの見學團の申込者次の如し

▲二十日熊本縣鹿本中學校生百〇八名▲光州公立高等普通學校生五十名▲門司商業學校生九十名▲二十一日香川縣木田農學校生七十八名、博多西南學院生二十一名、宮崎縣教育視察團二十七名、島根縣簸川郡教育會十一名▲二十二日木浦公立高女生四十九名▲佐賀縣伊萬里商業學校生四十名▲松都高等普通學校生二十六名、京城徽新學校三十四名、▲二十三日大連嶺前小學校生三十四名▲二十四日咸興公立高等普通學校生四十一名、山口縣教育視察團六名▲二十五日帝國在鄉軍人會本部旅行團八十名、愛媛縣女子師範生四十二名▲熊本縣千犬中學校八十四名▲愛媛縣教育視察團六名

人事

▲長原信夫氏(三菱理事) 十九日午前視察の爲來撫午後離撫

▲愛知縣名古屋旅行會七十名 同上

▲郡山中學校生四十名 同上

▲新義州公立高等學校四十七名 同上

▲小野田セメント平壤支社員六名 同上

▲平壤公立中學校生百十名 同上

大タクの 電話番號

營業所 營業課 3868 5774 8512

山縣通出張所 7841 8935

若松町支店 4515

西部支店 9324 9601

營業所 撫順驛前 523

門專科內 西田醫院

大連市若狹町(前後越) 電話七五七五番

遼陽

驛傳紅班 遲着

直に北行す

本社驛傳競爭紅班の選手秋山記者は十九日午後二時急行列車で過遼北行したが、同列車は約十分間遲着した上車輛に故障生じ廿五分餘延發したので奉天以北のコースに支障は來たさぬかと氣遣つて居たが、驛頭で支局販賣店奉日支局長等と記念撮影の後元氣よく北行した

電燈公司總會

遼陽電燈公司では十八日第廿五回定時株主總會を開催、營業報告決算報告、利益金處分案等を附議可決した、當日は大連から橫田滿電專務の出所あり關係筋を正午玉家に招待した

野球大會

遼陽全工場戰

遼陽工場全員のスポンヂ野球春季大會は十九日午前八時から左記メンバーで第一勝戰を行ひ准優勝戰迄は六月三日から八日迄の間に午後五時から北哨グラウンドで、決勝戰は九日午後二時から開始すると

第一回戰午前八時表事務所對旋盤第二回戰同十時仕上對車輛第三回戰午後一時機械事務所對組立第四回戰午後三時鍛冶對鍛治

領事館庭球コート開き

遼陽領事館の庭球コート開きは十八日午後一時から開始各方面からの出場者頗る多く午後六時終了したが盛會を極めた試合成績左の如し

第一部

紅組		白組
横田平野	二―三	黑坂辻中
中村(警)吉田	二―三	廣田泉(警)
濱尾長	二―三	西原伊藤
田村荒原	二―三	森寺小野
桑林吉川	一―三	牟山日本
松水清川	三―一	久日田
眞高重崎	三―〇	梶上田
井上中村	三―〇	森廣田
野井吉兄	一―三	城瀧川
渡邊(源)猿渡	三―一	濱小田岩
泉(銀)宮村	〇―三	瀧瀨戶川口

第二部

原澤岡田	三―〇	神飯田原
寄宮野	三―〇	額山田口
關井福井	三―二	中村(電)守口
永山	一―三	中岩本
武邊(領)渡嶺	一―三	猿早月
野口尻	三―一	井安渡
田中永	二―三	倉瀨
福岡保	三―二	豐上
八木村井	三―二	陽住永
久井村		武島守
中福		波

熊岳城

賑やかに 兒童デー

熊岳城小學校にては十九日午前九時より兒童愛護デーを催し兒童音樂隊を先頭に小旗を手にし兒童デーの唱歌を高唱しつゝ市內をねり步いた、終つて午前十時半よりは兒童自治會主催の小運動會が開かれ先生も父兄も全く客になり總てが兒童等の手によつて實に活潑に規律正しく豫定のプログラムを終つた時に零時三十分誠にみごとな自治的訓練が屆いてゐた

鐵道驛傳選手

紅白とも通過

本社主催の滿蒙全鐵道驛傳競爭紅班選手は十九日午前十一時二十五分、白班選手は午後十時〇四分何れも多數の地方有志の聲援を受けて勇ましき爆竹の音に送られ元氣旺盛北行した

滿蒙鐵道驛傳競爭 所要時間豫想投票用紙

一、此の用紙を切り拔き時間、住所、姓名を記入して封筒に入れ「開封」で二錢切手を貼り「滿洲日報總務部宛」送付のこと

一、此の用紙は一人一枚とす

一、締切 五月廿五日

日 時 十 分

住所

姓名

滿洲日報社

新藥淋治

醫學博士 阿部勝馬先生創製内服錠劑
(專賣特許第六八二五三號)

ガンノール

本劑は「セキステルベンアルコホル」を主成分とする結晶粉末錠劑にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害・食慾不振等の副作用なく服用至便なり。

包裝種類 五十錠入・百錠入
(著名藥店にあり)

滿洲發賣元・東京市京橋區元數寄屋町一ノ四・共榮社藥品部
製造元・東京市芝區烏森・東洋藥化學研究所

鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は

東洋コンプレツソル株式會社

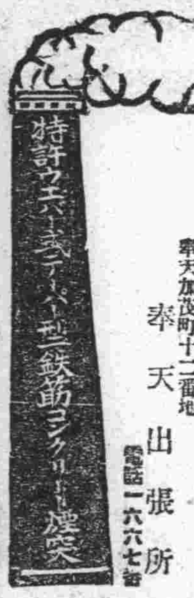
特許ペデスタル式混凝土基礎杭工事
同 小ペデスタル式松杭代用混凝土基礎工事
同 コンプレツソル式混凝土基礎杭工事
同 ウエバー式鐵筋混凝土煙突工事

營業目録

鐵筋混凝土工
水槽工事
建家工事
橋梁工事

其他鐵筋混凝土工に關する一般の請負
特許自動重力コンクリート混合機販賣
同 鐵筋曲機販賣
同 鐵筋切斷機販賣

本社 東京市丸の内中通り十一番地
大連市錦島町九十六番地
東洋コンプレツソル株式會社 大連出張所 電話四五七三〇番
鞍山南一條町 鞍山出張所 現場電話七四番
奉天加茂町十二番地 奉天出張所 電話一六六七番



煖房

衛生 水道 工事 請負

大連市榮町二二
中嶋平治事務所
電三〇八〇番
支店 長春、撫順

● 旅行に忘れ給ふな森田資孝博士推奬の帽子印常川

ノーシン

はどんなにひどいづつうでものむとスクキクの本劑の特長◆又頭のクシヤクシヤした時◆頭のボンヤリした時などに

頗る妙

300

五十錢

附景品 大賣出し

新御園固煉白粉

壹個毎にもれなく御園化粧紙壹冊添附し、尚その中から御幸運のお方には特別景品券が出ます

特別景品
本水塗面取鏡 美術組立鏡臺 貳百個
特製蟇皮御旅行用 化粧鞄 參百個
御園コンパクト 五百個
御園ねり白粉 壹千個
新御園の花(こな白粉) 貳千個
御園クレーム 貳千個
御園ほゝ紅 貳千個
キネマ女優名入り手拭 五千本

ヴィタミンBの世界的始祖

脚氣新藥

オリザニン

脚氣に對するオリザニンの效果は既に決定的事實なり

(1) 重病經過中に來る榮養障碍及其浮腫の治療と豫防に (2) 人工榮養兒、特に煉乳、穀粉榮養兒榮養障碍の治療と豫防に (3) 姙婦の榮養を助け、惡阻を輕減若くは防止し便秘を去るに極めて適切なるを知らる

類似品多數ありオリザニンと指定を要す………(實驗報告集進呈)
粉末、錠劑、液劑、越幾斯劑、注射劑の各種あり

東京室町 三共株式會社 株式會社三共大連出張販賣所

品質本位

花王石鹼

永年御用命の光榮を感謝し奉る

東京帝國大學醫學部殿
仝 附屬醫院殿
仝 附屬分院殿
京都帝國大學醫學部殿
仝 附屬醫院殿
九州帝國大學醫學部殿
仝 附屬醫院殿
東北帝國大學醫學部殿
仝 附屬醫院殿
北海道帝國大學醫學部殿
仝 附屬醫院殿
京城帝國大學醫學部殿
仝 附屬醫院殿
慶應義塾大學醫學部殿
仝 附屬病院殿
京都醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
大阪醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
長崎醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
千葉醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
新潟醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
金澤醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
愛知醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
熊本醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
岡山醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
滿州醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
東京慈惠會醫科大學殿
東京慈惠會醫院殿
東京女子醫學專門學校殿
仝 附屬醫院殿
千葉陸軍衛戍病院殿

立川陸軍衛戍病院殿
東京第二陸軍衛戍病院殿
習志野陸軍衛戍病院殿
國府臺陸軍衛戍病院殿
佐倉陸軍衛戍病院殿
横須賀陸軍衛戍病院殿
仙臺陸軍衛戍病院殿
新發田陸軍衛戍病院殿
名古屋陸軍衛戍病院殿
大阪陸軍衛戍病院殿
山代陸軍衛戍病院殿
和歌山陸軍衛戍病院殿
廣嶋陸軍衛戍病院殿
濱田陸軍衛戍病院殿
山口陸軍衛戍病院殿
熊本陸軍衛戍病院殿
別府陸軍衛戍病院殿
鹿兒島陸軍衛戍病院殿
丸龜陸軍衛戍病院殿
岩屋陸軍衛戍病院殿
旭川陸軍衛戍病院殿
札幌陸軍衛戍病院殿
盛岡陸軍衛戍病院殿
山形陸軍衛戍病院殿
富山陸軍衛戍病院殿
姫路陸軍衛戍病院殿
善通寺陸軍衛戍病院殿
松山陸軍衛戍病院殿
高知陸軍衛戍病院殿
村松陸軍衛戍病院殿
飯坂陸軍衛戍病院殿
小倉陸軍衛戍病院殿
久留米陸軍衛戍病院殿
大村陸軍衛戍病院殿
下關陸軍衛戍病院殿
宇都宮陸軍衛戍病院殿
松本陸軍衛戍病院殿
京都陸軍衛戍病院殿
羅南陸軍衛戍病院殿
會寧陸軍衛戍病院殿

龍山陸軍衛戍病院殿
平壤陸軍衛戍病院殿
慶原陸軍衛戍病院殿
臺北陸軍衛戍病院殿
臺南陸軍衛戍病院殿
遼陽陸軍衛戍病院殿
鐵嶺陸軍衛戍病院殿
青嶋陸軍衛戍病院殿
支那駐屯軍病院殿
小倉陸軍刑務所病院殿
横須賀海軍病院殿
大湊海軍病院殿
佐世保海軍病院殿
吳海軍病院殿
龜川海軍病院殿
舞鶴要港部病院殿
鎭海要港部病院殿
東京鐵道病院殿
各府縣立各病院殿
臺灣總督府各醫院殿
朝鮮總督府各道立病院殿
樺太廳各醫院殿
東京日本赤十字社病院殿
長野日本赤十字社病院殿
山口日本赤十字社病院殿
水戸日本赤十字社病院殿
旭川日本赤十字社病院殿
青嶋同仁會醫院殿
漢口同仁會醫院殿
北平同仁會醫院殿
濟南同仁會醫院殿
東京濟生會病院殿
濟生會各病院殿
和泉橋慈善病院殿
順天堂醫院殿
仝 分院殿
樂山堂病院殿
聖路加國際病院殿
平民病院殿

(病院方面御芳名抜萃)

東京本店 東京市日本橋區馬喰町 花王石鹼株式會社長瀬商會 大阪事務所 大阪市東區南久太郎町

コドモページ 成績紙上展覽會

旅順の戰跡を訪ねて

聖德小學校四年　植月茂彦

汽車は風をきつてはしつてゐる。車窓から外を見て居るとまるでかつどうを見るやうだ。木はわか芽をふき出し、あんづの花はまんかいである。空は雲一つとなくすみきつてゐる。

しばらくして旅順に着いた。先づ舊市街へと足を向けた。大方ロシアが立てた家ばかりだ。滿洲の兵隊さんと入りかわつた内地の兵隊さんがたくさん見物してゐられた。民政署もある。又川を見ると内地の事を思ひうかべた。

日本橋をわたり、記念かんへと歩き出した。記念かんの前に來ると、おどろいたのは、これは大砲がたくさん置いあつた。昔は弓矢で戰をして居たが今では大砲、鐵砲、きかんじゆうなどがある。それだから戰爭の時には昔の何倍となく苦勞をするでせう。

記念かんの中に入つて見ると、日本がうつた大砲のあつた所が二ケ所あつた。それは龍頭からうつたのだそうだ。大きなたんかいとう。血にそまつたづぼん。ロシアの鐵砲、けん。じゆばんしやつなどせんり品があつた。又二百三高地、東けいかん山で日本軍の攻めたやうす、ロシアの守つたやうすをしめす物もあつた。終りに名將のしやしんがかけてあつた。外に出てせつめいしてくれた人におれいをした。皆はこゝでおみやげをかつてゐたが、にもつになるのでやめた。

それから低い山にのぼつておべんたうをひらいた。人が蟻のやうに見えた。皆の顔は喜びに滿ちてゐました。たべ終りしばらく遊んでから東けいかん山へ出かけた。途中で色々と珍しい物を見た。東けいかん山のふもとで先生からしやしんをうつしていたゞいた。いよ／＼のぼりはじめた。

ほこりの道をぐる／＼まわりながら歩いてゐたら先生が藤内君に藤内一等そつとおつしやつたので僕らは吹き出した。あせが頭から落ちてくるのをふくのにはこまつた。

ざんごうに着いて中を見た。山の中を掘りセメントでかためてあつた。なんだか氣持がわるかつた。所々に穴があつてそこでうつのだそうだ。

外に出た。私達がこゝで安心してくらせるのは皆忠義な兵隊さんのおかげだと思ふとしぜんに頭が下つた。よその叔父さんに日露戰爭のやうすを話していたゞいた。コントラデンコ少將戰死之所で記念さつえいをしてもらつた。

山を下つてもとの道にもどり、白玉山にのぼつた。百以上の石だんを上つて表忠とうにお參りし、兵隊さんにしやしんを取つてもらひました。又はしつてのうこつ堂に參拜して神殿の御ようを拜した。

遠く海を見ると日がきら／＼とてつて居る。參拜をすまして山を下つた。えきでおみやげを買つて汽車に乗つた。多くの犠せい者を出して取つた旅順を後にしたのは四時三十分頃でした。

こわれたコーヒー皿

遼陽小學校尋六　見坊愛子

暖かいお湯でお茶わんを洗ひ始めた。

ぬくゝて氣持が良いのでお湯の中に手を入れてヂヤブ／＼してゐた。

「三分ばかりも時間をそんしてしまつた」早くすまそうと手を早めた。

弟のおちやわんにはごはんつぶがたくさんついてゐる。お父さんのは一番きれいである。みんな洗つたのでかわいたふきんでふき始めた。これはお母さんの、これはお父さんの等と思ひながら半分ばかりふいてしまつた。

コーヒー皿をふいてだいの上に置かうとしたとたんどうしたはづみかぽん／＼落ちた。私は、はつと思つて手を出したが皿は一寸手に當つただけでチヤリンと小さな音を立てこわれてしまつた。

「あゝどうしやう」私はこわれた皿をじいつと見つめてゐた。手にとつてついで見たがこわれた皿がもと通りにならうはづがない。

そつとだいの上に置いてみんなふいてしまつた。

お母さんの所にいつておわびすると

「これから氣をつけなさいよ」とおつしやつただけで何もおつしやらなかつた。

其の時はまるで重荷でもおろしたやうに一安心した。

「チエリー」

熊岳城小學校尋三　廣谷良子

私が學校からかえつてチエリイをみにゆきますと　チエリイがいないのでそこらへんをさがしてゐると、犬ごやの中からでてきてとびつきました、そのとき目がひとかたつぶれてゐたので私はびつくりしてお父さんに「チエリイの目がつぶれてゐるよ」といつてなきそうなこえでいつた。ふみちやんとちいちやんも「どこに」といつてよつてきました。お父さんは「あの犬は目がわるいのだよ」といつた。私は「それなら、ほおさんでひやしてやる」といつたらお母さんが「きたないからよしなさい」といつたので、私は「だつて目がわるいんだからしないとかはいさうでないの」といふと「そんならお前がしてやんなさい、お母ちやんしらないから」といつたので「そんならしてやらん」といつたが、やつぱり氣がすまんので「かわいそうじやないか」といつて、そばに居たちいちやんのかみのけをひつぱりますと、ちいちやんがないてお母さんに「ねいちやんがなかした」といつていきました、私は「だつてチエリイがかはいさうだから」といつて、ぐづつてゐますと、ふみちやんが「ねいちやんごはんよ」といつたので、おこり／＼ごはんをたべるへやにいきました。そしてたべました。お母さんが「チエリイにごはんをやつておいで」といつたので、ごはんをもつてきてみると、チエリイは目をあけましたので、うれしくてたまりませんでした。ごはんをやつて、お内にとびはいつてちいちやんとふみちやんに話をすると二人ともよろこんで、こんどはみんなでだんすをしました。

ゑんそく

伏見臺小學校尋二　後藤よし子

私だちはこのあひだせんせいにつれられて、すゐげんちにゑんそくにいきました。せんせいは一とうあとについていきました。

私だちはとてもきつい／＼とよはつてしまひました。をとこと一しよにいきましたが、私だちはあんまりきついのでのろ／＼あるきました。をとこはさつさとあるきますから私だちはおくれてしまひました。

そしてをとこがすゐげんちでごはんをたべてゐるとき、私だちはやつとすゐげんちにつきました。みんなはよろこびました。みんなは又きつい／＼といひだしました。それでせんせいは「もうすゐげんちについたのだから一ときがまんをしなさい」とおつしやいましたのでみんながまんをしました。そしてやつとおべんたうをたべました。おべんたうはおなかがすいてゐるからとてもおいしいでした。そしてしばらくあそんでからかへりました。かへりはでんしやにのりました。

星ヶ浦遠足會

松林小學校尋四　岩田隆

四年生になつて始めての遠足です。雲一つなく大へんよいお天氣で皆は元氣で星ヶ浦へ向ひました。十一時頃一同は元氣で星ヶ浦へつきました。水の上へかん／＼と日がてつてゐるので海はちようど金銀の波がうつてゐるやうです。

電氣遊園は今櫻の滿開ですが星ヶ浦はまだつぼみです。これは海風のためでせう、いまに、きれいに咲きそろふことでせう。山のふもとの松の木の下で圓いわをつくつて皆でおいしくおべんたうを食べました。後で海軍遊ぎや野球等をして遊びました。濱の方で中本君が「我は海の子」をうたひ始めたので皆がつゞいて合唱しました。四時頃樂い遠足から家へ歸りました。

夜のお使

遼陽小學校尋六　本庄護

カン／＼と汽車が鐘を鳴らしながら走つて行く。八時の長春行だらう。其の外に何も聞えない。時々犬の遠ぼえがするだけだ。晝通ると何でもない所が今夜はいやに氣持が惡い。褒平寮の前にくると一安心。又難所にかゝつた。それは土手の上だ。ピューと風が吹く。さすがの僕もきもつ玉を冷々させて居ると。とつぜん、かさ／＼と白いものがころがる樣にして來る「そら出た」と胸をドキ／＼させにげようと思ふと何の事だ。それは新聞紙だつた。後は夢中に走つて酒保の入口で大きな息をついた

童謠

うさぎ

讃前小學校三年　高宮貞子

うさぎよ、うさぎ
かはいいうさぎ
みぢかいお耳を
ふり／＼あそぶ
うさぎよ、うさぎ
かはいいうさぎ
にんじんやると
かはいゝ口で
もく／＼たべる
うさぎはかはいい
白も黒も
みんないつしよに
あそんでる
うさぎはこはがり
すぐすにはいる
犬でもくると
びつくりしてはいる
かはいいうさぎ
なにしてあそぶ

うさぎ

讃前小學校尋三　井上美津子

うさぎ、うさぎ
かわいいな。
黒いお目めや
赤いお目を
ぐり／＼させて
「なんかちようだい」
とまつてゐる。
うさぎ、うさぎ
かわいいな
よごれたく
からだではやく
なんかちようだい
とまつている。

なみ

大廣場小學校尋二　二瓶きよこ

ざぶんざぶん
大ざぶん
おさかなびつくりして
にげてゆく、
大なみ　小なみ
小なみ　さらさら
大なみ　ざぶんざぶん

くさのめ

大廣場小學校二年　松本愛子

くさのめちよこりと
めを出した
かはいい
にこ／＼わらつて
めを出した
あつちにちよつこり
こつちにちよつこり
めを出した
ほんとにかはいい
めを出した

オバアサン

大廣場小學校一年　伊藤圭一

ボクノオウキイ
ヲバアチヤン
アシハタタヌガ
メハミエテ
イツモオヘリヲ
シテヰマス
キヨネンノアキノ
ゴタイテンニ
テンシサマカラ
オサカヅキ
イタダキマシテ
ウレシサウ
イツモニコニコ
シテヰマス

ポスト

大廣場小學校二年　大須賀民

ゆきがふつたら
白ぼうず
お日さまてつたら
あかぼうず
あめがふつたら
ぬれぼうず
かさもかぶらず
へいきでたつてる
ポストさん。

芽

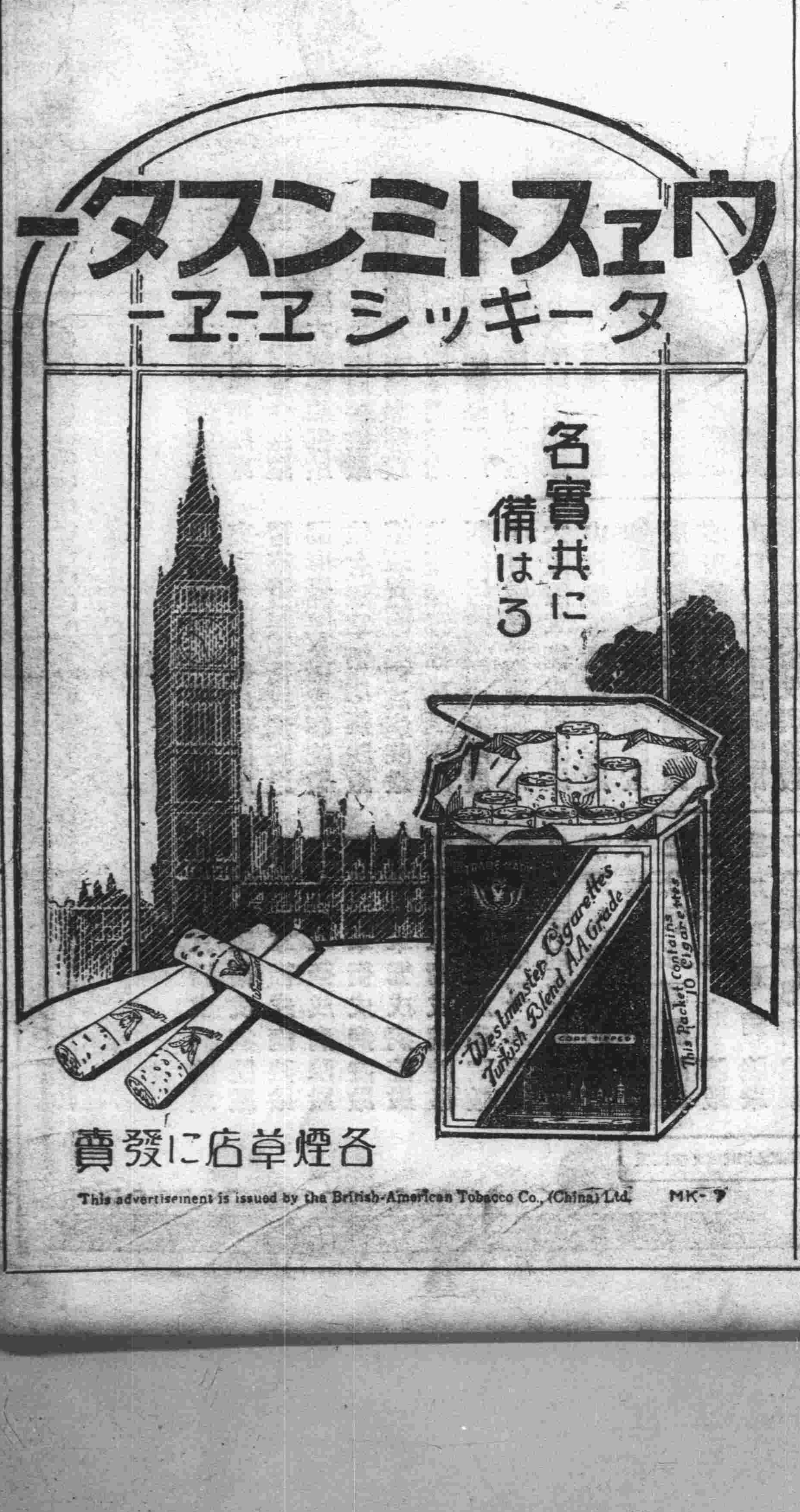
伏見臺小學校尋四　桑野和夫

芽が出たく
草の芽が
あつちに一つ
草の芽が
こつちに二つ
草の芽が
お山の向ふに
また一つ
かさゝぎないて
とんでつた。」
村の子供は
よろこんで
お山に行かうと
そうだんが
きまつて出かける
山の上
芽が出たく
草の芽が。

れうしの舟

伏見臺小學校尋四　東瀬戸泰雄

青々とした
海原を
れうしの
舟が
えつちらこ
まつ白のお日傘
「かんかんと
てつてる中を
えつちらこ。



思案するよりノーシン　あがれ頭ハッキリ智慧も出る

土木建築設計監督
請負
電話三六〇三番
大連二葉町七一
合資會社 共進組

諸般の下痢症に
糖衣 アドース錠
止瀉整腸新薬（專賣特許）
强力なる吸着作用により腸内の有毒瓦斯 毒素 細菌を脱取し且つ速に之を淸掃調整せしむる
適應症　一般下痢　鼓腸　急慢性腸カタル　醱酵性下痢　胃酸過多症　コレラ　疫痢　腸チフス　食餌及藥物中毒
藤澤友吉商店
A―12

シーソーゲームを演じ
慶大軍の復讐成る
五A四―對早大二回戰

【東京特電二十日發】早慶野球第二回戰は夕刊所報の如く第一回戰に勝る緊張裡に廿日午後神宮球場に於て行はれた午後一時半、兩軍選手は嵐の如き歡呼に迎へられて入場し輕快なフリーバッチングに移る、慶應は挽回の意氣もの凄く超弩級の宮武、井川等は大飛球を外野の柵に

釣瓶落し

に打續けるので慶應應援團悦ぶこと限りなし續いて宮武、上野、小川、山田等それぐ肩慣しのピッチングをなしフヰールヂング了れば、軍樂隊の演奏ピタリと止んで場内は嵐の前の靜けさを見せる、午後二時半球審天知によつてプレーボールは宣せらる（壘審横澤）兩軍前半打撃戰を續けて一進一退のシーソーゲームを演じ六回に慶應一點をリードしたまゝ早大回復し得ず遂に五A對四にて慶應復讐した

大早　原杉丹伊水矢山富森(水原、杉田屋、伊丹、伊達、水上、矢島、山田、富永、森)
慶大　楠水町宮山井三川加(楠見、水原、町田、宮武、山下、井川、三谷、川瀨、加藤)
右投左一中二三捕遊

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
慶大	2	1	0	1	0	1	0	0	A	5A
早大	1	2	0	1	0	0	0	0	0	4

最初から亂戰 兩軍投手交代

▲第一回　早大水原四球杉田屋犧牲バント伊丹の三ゴロに水原三壘を得森投手の足下を拔く安打に水原生還一點を先取し伊達二飛△慶大病後の山田コントロールなく楠見四球水原犧牲バント町田四球宮武二ゴロに町田封殺され走者三一壘に據る（この時早大は小川をプレートに送り山田退く）山下の左翼三壘打に楠見、宮武生還井川四球を得たが三谷一壘邪飛（早一慶二）

▲第二回　早大水上投飛矢島三壘打を放ち小川二ゴロに死する間に矢島生還富永遊越テキサス水原の中堅三壘打に富永生還（この時慶大宮武を一壘に退け山下を右翼に三谷を三壘に本郷を二壘に水原を投手に入れ井川退く）杉田屋中飛に已む早大一點をリードす△慶大川瀨四球加藤バント楠見の右前安打に川瀨二壘より一擧本壘を衝いたが右翼の返球に本壘寸前に憤死し水原左中間に三壘打し楠見長驅一壘より生還町田四球宮武投ゴロで同點となる、この所猛烈な打撃戰である（早二慶二）

接戰また接戰で兩軍緊張

▲第三回　早大伊丹三ゴロ安打に出で森遊三間に飛球し加藤二壘に投じて伊丹を封殺し伊達二ゴロで森と共に併殺さる△慶大山下四球に敬遠され本郷犧牲バント三谷四球を得て小川の球勢漸く亂れ勝となる、川瀨中堅に直球を呈するを矢島巧捕して山下を併殺（兩軍零）

▲第四回　早大水上二飛矢島四球小川左中間に二壘打して矢島生還（水原代走）富永三飛水原四球杉田屋また四球に滿壘となつたが伊丹中飛△慶大加藤右翼線際に二壘打し楠見犧牲バントで送り水原中堅前にテキサスし加藤生還再び同點となる町田投ゴロに水原併殺さる（早一慶一）

▲第五回　早大森中飛伊達二ゴロ水上三遊間に安打したが矢島投ゴロ△慶大宮武三壘に猛ゴロの安打山下三振本郷中堅安打せるも三谷二ゴロに本郷併殺（兩軍零）

水原の三壘打 勝因をつくる

▲第六回　早大小川遊飛富永左前安打直ちに二盗、水原四球矢島の右飛犧打となり富永三盗を企てしも川瀨の強肩これを三壘に美事に刺す△慶大川瀨投ゴロ加藤右飛楠見左前直球安打水原三壘線深く三壘打して楠見生還し慶大の勝内を確保す、町田四球宮武投ゴロ（早零慶一）

▲第七回　早大伊丹四球森二ゴロに伊丹封殺伊達左飛水上遊ゴロに森二壘に封殺△慶大山下右前安打本郷の一壘僞バントで二壘を走り越した山下一壘の送球で二遊間に挾まれて刺され三谷二飛に已む（兩軍零）

▲第八回　早大矢島右飛小川遊ゴロ富永二ゴロ△慶大川瀨ゴロ前に安打し加藤犧牲バント楠見捕邪飛について川瀨投手牽制球にかゝり刺さる（兩軍零）

▲第九回　早大最後の攻撃に入り水原凡飛杉田屋左中間の凡飛が町田、楠見衝突して落球したため生きる（この時慶大町田を堀に代らす）佐伯（杉田屋の代走）伊丹の三ゴロに三壘で封殺に森の二ゴロは伊丹を二壘に封殺して萬事休し五アルファー對四の大接戰で慶大辛くも雪辱す、閉戰四時三十七分

早大	打數	得點	安打	犧打	盗壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
右 水原	2	1	1	0	0	0	0	1	1	0
左 杉田屋	2	0	0	2	0	0	1	0	0	0
PR 佐伯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
捕 伊丹	4	0	1	0	0	0	1	3	1	0
三 森	5	0	1	0	0	0	0	1	5	0
一 伊達	4	0	0	0	0	0	0	11	1	0
二 水上	4	0	1	0	0	0	0	4	3	0
中 矢島	3	2	1	0	0	0	1	1	1	0
投 山田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投 小川	4	0	1	0	0	0	0	0	6	0
遊 富永	4	1	2	0	1	0	0	3	4	0
計	32	4	8	2	1	0	3	24	22	0

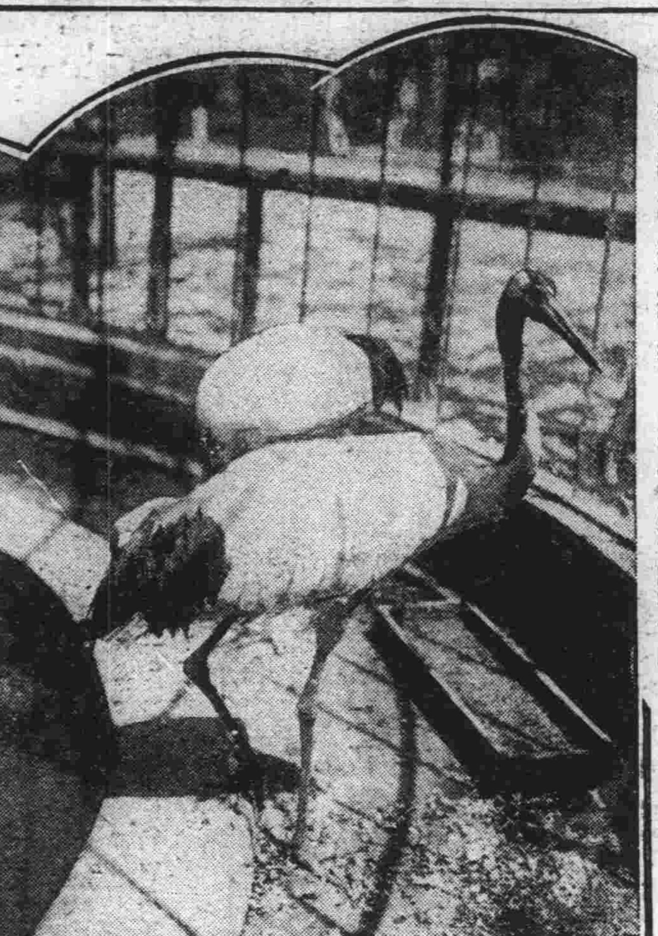
慶大	打數	得點	安打	犧打	盗壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
右 楠見	3	2	0	0	0	1	3	0	0	0
投 水原	3	1	0	0	0	0	0	2	0	0
左 町田	1	0	0	0	1	0	3	1	0	1
左 堀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投一 宮武	4	1	1	0	1	0	0	4	1	0
一右 山下	3	0	2	0	0	1	1	7	0	0
右 井川	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
二 本郷	2	0	1	1	0	0	0	4	5	0
三 三谷	4	0	0	0	0	0	1	2	2	0
捕 川瀨	3	0	1	0	0	0	1	0	1	0
遊 加藤	2	1	1	2	0	0	0	6	4	0
計	25	5A	11	4	3	1	8	27	11	1

▲備考　三壘打矢島、水原（早）山下、水原（慶）二
▲二壘打　小川、加藤
▲併殺　本郷加藤宮武、矢島水上、小川富永伊達、水上富永伊達、森
▲投手成績　山田一六球（ストライク二、ボール一一、ファウル一）小川一〇八球（ストライク二〇、ボール五〇、ファウル一二）宮武二八球（ストライク五、ボール一四、ファウル一）水原一一四球（ストライク二三、ボール五四、ファウル一三）
▲與へし安打　山田〇小川一一、宮武四水原四
▲殘壘　慶八早九
▲試合時間　二時間五分

我派遣軍山東より全部撤退を終る
廿日汽船三隻に分乘
安滿師團長以下内地に向ふ

【青島特電二十日發】山東在留邦人保護の目的を以て駐屯せる我第三師團は山東上陸以來滿一ヶ年間其の任務を全うし、廿日午後四時青島出帆の照國丸、ビクトリア丸、春華丸の三船に分乘し師團司令部以下全部撤退した、此日安滿師團長初め歸還將士を送るべく埠頭に集まつた邦人、外支人約三萬を數へ小旗を振つて別れを惜み萬歲の聲海上を壓した

可哀そうに北公園の鶴さんが
惡太郎のため左足に怪我をした



大連北公園内に飼はれてゐる大事の大事の鶴さんが寫眞で見るやうに二六、三日まへ惡太郎どもに空氣銃を見舞はれて可哀さうに左足を傷きました、事務所ではこのごろコンな惡戲をするものが多くなつて、いくら怒鳴つても一向言ふことを聞かず集まつて來てはお猿さんやそのほかの動物にいたづらをするので、手のつけやうもないと涙の所員もこぼしてゐます

市會で決つた 區長及び代理者

廿日の市會で決定した大連市各區長及び區長代理者次の如くである

區名	區長	區長代理者
寺兒溝	北田松次郎	安部周助
日出町	脇屋文次郎	濱野重雄
明治町	高橋利吉	玉野理二
近江町	塚瀨錦之助	長谷川長作
薩摩町	藤沼誠一郎	渡邊剛
南山	小笠原辰次郎	松尾利作
霧島町	榊谷仙次郎	名越正吉
山縣通	小島鉦太郎	國政與三郎
紀淡町	小澤太兵衛	濱竹松
埠頭	渡邊正太郎	高木彌一
日本橋	呉石權一	行谷藤吉
濱町	片川榮太郎	伊藤初藏
北部町	栗原百松	打木兵三郎
監部通	石田榮造	岸胖
浪速町一	山崎清吉	石田嘉市
浪速町二	赤松常吉	田淵紋次郎
浪速町三	今中良	鈴木彙眞
浪速町四	柳沼輝治	白川諄
吉野町	澤田治三郎	清水留四郎
大山通	莊晋一	林久太郎
伊勢町	野村宗	濱本忠吉
西通	松田清三郎	松村繁雄
市場	和田猪三郎	岩佐義一
越後町	森谷竹次郎	能登庄三郎
千代田町	衛一臣	郭士珍
西公園町	土橋義助	福島藤太郎
若狹町	有田仲藏	中村左右策
春日町	落合周市	岡島勤
逢坂町	高本吉郎	森寅一
嶺前	北尾崎淳一郎	村田平次郎
同	中永井雄之進	阪秀夫
同	南小野木孝治	濱田幸太郎
廣場	鳥羽實	笹岡庫太郎
西代町	中村榮吉	佐藤豐藏
信濃町	池羽如平	村井篠治
松山町	山田武吉	小村俊夫
伏見臺東	藤田德藏	川崎流三
伏見臺西	間瀨增吉	林米次郎
西崗	南根元長十郎	朱春山
同	北徐瑞	闞王文川
露天市場	淺井保兵衛	張潤山
工場地	植田龍藏	梶磯吉
美濃町	武田正吉	桑野彌一郎
大劉	相原莊藏	水山喜四郎
沙河口	東趙武德	崔青林
同	南松本貫一	中山國男
同	北結城清太郎	篠原豐三郎
同	西柘植忠夫	桂與門三郎
臺	山深井俱一	小川利彦
河	東夏玉軒	林尚義

星ヶ浦海水浴場 脫衣場移轉

水戀しい夏も近づきそろ〳〵海水浴場の準備も考へられる頃となつた、星ヶ浦では從來の脫衣場の上に簡易ホテルが出來て餘り近すぎて泊客が迷惑すると云ふのでかねて其移轉を劃してゐたが、二十日關東廳側、公園事務所ホテル側より各委員星ヶ浦ホテルに集まり協議した結果、從來の場所より西寄りの十五、六、七の別莊前の海濱一帶に移轉する事に決した

慌しく夏の仕度
けふこの頃、大連の暑さ
◇―きのふは八十二度に昇つた

例年に稀な早手廻しの雨期らしい陰鬱な天氣が漸くからつと霽れ上つたこの三四日來今度は俄に夏らしく暑い好天氣が續くので市民は綿入から一足飛びに單衣に着更へ麥稈帽子を冠ると云ふあはて方……大連觀測所の吉田技手は語る

十七日頃より引續き大陸内部に低氣壓が發生し爲めに一帶に氣壓下降して十九日早朝この低氣壓は北滿地方より徐々に東方へ向つて通過し其の中心示度は七百四十八ミリ内外に下降した、そしてその低氣壓が東方へ去つた後に引續き又同程度の低氣壓が發生し偶々高氣壓は東支那海より日本本州方面を蔽ふてゐるのでこの影響で十六日頃から滿鮮地方一帶に氣溫が昇騰し十七日大連の最高氣溫は攝氏二十一度十八日は二十七度二で奉天及天津の如きは三十度を越した、十九日は二十五度三、二十日には二十七度七に昇り、大連の累年平均溫度より一度乃至七度高い上に先日の雨で濕度が高いので一入暑さを感ずる譯で低氣壓配置の變化なき限り此まゝの狀態で夏に入るものと觀られる

興行規則適用の映畫館が愈よ實現する
大連映畫界も改革期に入る

大連各映畫館の改築は久しい以前から問題となり今春の定期檢閲の結果、當局の方針も改築に傾き、一方電氣遊園下の連鎖商店内の新映畫館は建設に狼火をあげた新館熱は漸く大連映畫界を浸潤し浪速館主長次郎吉氏が磐城町の磐城ホテルを買收して新映畫館大陸館建設の

許可願

を大連署に提出した時恰も大連映畫界の動搖期にあり新館建設を中心に各種の流言蜚語を生み時代に逆行するが如き流說さへ傳はりその成行は大に注目されてゐたが、先に出願した連鎖商店内の映畫館の許可に先立ち大陸館の建築が去る十八日附で正式に許可され從來空文に等しかつた大正十一年七月公布の關東廳令興行及興行場取締規則の適用された

映畫館

が愈よ實現することゝなつた、この許可によつて大連映畫界も將に改革期に入り近くその面目を一新するものと見られてゐる

尚は大陸館は其後館名を「大日活」と改稱し來る廿二日地鎭祭を行ひ直ちに工事に着手して今秋九月十五日開館の豫定であるが、その設備は取締規則に制定された以外の新設備が當局の方針によつて計畫されてゐる

ロンドンさして 少年團代表
きのふ東京發

【東京二十日發電】來る七月卅一日より英國アローパークにて開催の第三回世界少年團大會に出席の我國代表一行廿八名は國長佐野伯引率の下に二十日午前九時三十分東京驛を出發した、二十三日神戸より香取丸にて一路ロンドンに向ふ筈である

支那人強盗が邦人夫妻を斬る
昨曉新民府の慘事

二十日午前四時ごろ新民府居住質商永廣秀一（五九）かたへ一名の支那人強盗が侵入し手斧を以て秀一および妻トク（五三）を滅多斬りとし前額部その他に瀕死の重傷を負はせ逃走した、急報に接し新民府警官派出所では各方面に手配し犯人捜査中である

巡査の至誠

二千餘の町民を由つなみの危急から救つた佐藤巡査の鮮の如き大活動は世にも美しき悲壯な物語！富士六月號に掲載大評判となる。

岐阜縣の大火事
千二百戸燒失

【岐阜特電二十日發】二十日午後二時半頃岐阜縣船津町字西里町水邊旅館附近より發火、千二百戸を燒き二十日午後六時鎭火、死傷多數ある見込み

冒險と忍耐を要する
驛傳競爭に就て
（下ノ二）　藤森圓鄕

奉天驛と瀋海の奉天站との距離は自動車で約四十分を要する西安西豐間の里程は僅かに一邦里四十間（四千米）騎馬を用ひるか自動車にするか何れにしても此の間は接續時間の關係上焦る必要はなさそうである開豐線の終點石家臺站と開原驛との距離は約二十二町人力及馬車の便がある國際の貨物自動車も都合のつかぬ事はないらしい開原に着いたら先に第一走者が取殘して置いた開原中固間だが此の際。普通旅客列車。貨客混合の緩急車。サイドカーのいづれにしても次の中固發の二三列車に間に合はせねばならぬ。斯くすれば四平街の迚路は既に問題ではない。長春から吉林及び吉敦への往復で第二の走者の分擔コースは完結する斯くて長春で待つ第三走者のコースは東支南部線から始まるが果して飛び乘りの冒險が出來るか否か頗る興味ある問題である。哈爾賓經由船口間を先走する兩驛間は松花江を挾んでゐるから此の渡河はサンパンなら四十分以上。モーターボートで十五分間位を要するし兩驛間の聯絡時間も合して尠くとも一時間以上の餘裕を要する。海倫の一泊は免かれない處だ。次は東支東部線即ち哈爾賓。綏芬間往復これは普通列車以外に火木日には急行列車があるから事が面倒である。綏芬間の往復で第三走者の分擔コースは完了する。第四走者は哈爾賓を振り出しにコースを西部線滿洲里に採る。而して滿洲里から昂々溪站へ折返し同驛から齊々哈爾（龍江站）へ北上せねばならぬが。昂々溪。齊々哈爾間にはず昂輕便鐵道十八哩。所要時間約一時間三十分乃至二時間と直營の乘合及貸切自動車の便がある。龍江站を發し齊克線で洮南東站。東站から南站へ列車聯絡は出來ぬが兩驛間四公里は天候次第で馬車で三十分乃至一時間を要する。第四走者が若し龍江站（齊々哈爾）でコースを打切らなければ引繼地點は恐らく洮南南站であらう。

第五走者は四洮鐵道即ち洮南發鄭家屯を經て四平街。四平街から通遼が遞路であらう。殘る二線は問題の打通線即ち通遼。打虎山及び平奉支線の溝帮子。營口（河北驛）間であるが。冬期と異り比較的順調かとも思はれる。又河北。營口間は一日相互發着四回の舟便があり。遼河の渡船は二十分内外のみであるから接續關係さへ順調なら大石橋に出るのはさして困難事ではない。斯くて大石橋から一路大連へ。第五走者の殘した普蘭店。金州間を突破して茲に全行程の驛傳競爭は一切の完結を見る。所要日數果して幾何？

デヴイス戰 南阿全勝す

【ザルツエバーデン十九日發電】デ盃庭球歐洲ゾーン第二ラウンド南阿對瑞典勝敗決定戰の第三日シングルスも南阿二勝し結局南阿の全勝となつた

丁抹二勝希臘一勝

【コペンハーゲン十九日發電】デ盃戰歐洲ゾーン丁抹對希臘第二日ダブルスは丁抹選手ウルリツク・ヘンリツクセン組の勝利となり丁抹は二勝希臘は一勝の成績を得た

オランダも二勝

【アムステルダム十九日發電】デ盃庭球歐洲ゾーン和蘭對エジプト第三日シングルスで和蘭二勝し第三ラウンドでハンガリーと對戰する資格を得た

海軍記念日と學校

來る廿七日の海軍記念日に西公園常盤小學校では全校生徒の大旗擬戰を二回に亘つて擧行し又同日大廣場小學校生徒父兄の大運動競技

初夏の滿鮮を訪れて
書畫旅行の安田吳竹氏來連

書家安田吳竹氏は滿鐵竹中經理部長等同好有志の招待により滿鮮遊歷を思ひたち滿鮮經由二十日午後六時着列車で來連した、氏の書風は神韻高雅雄勁卓拔、曾て昭和二年夏には東元帥、清浦、犬養、頭山、若槻氏等名流四十餘氏發起の下に百幅展を開いたこともある、餘戲としての作畫も富岳の巧妙は故鐵齋翁が推賞措かなかつたと言はれ筆致豪宕、是亦好事家の垂涎する處である、氏は暫く遼東ホテルに滯在の趣きで驛頭出迎への記者に對し「書畫ともに一生の手習ひで來生の成功を期してゐます」と謙遜してゐた

五日目の勝負

【東京二十日發電】大相撲五日目勝負

勝		負
白岩	（引落し）	藤ノ花
若常陸	（上手投）	東關
汐ケ濱	（切り返し）	常陸岳

第六日目取組

【東京二十日發電】日本大相撲六日目取組左の如し

（十）田川―白岩、岩木山―外ケ濱、清水川―光星、大蛇山―東關、古賀浦―荒熊、常陸嶽―和歌島、若常陸―幡瀨川、吉野山―太郎山、剣岳―天龍、武藏野―出羽岳、信夫山―雷ケ峰、玉錦―玉錦、常陸岩―鏡岩、眞鶴―洋、寶川―能代潟、朝潮―新豐、若葉山―宮城山、大ノ里―海國、常ノ花―清瀨川、錦洋

（打出し五時五十五分）

星甲―水川（上手投げ）荒―常陸、清―外ケ濱（掬ひ投げ）大蛇山―熊、武藏山（吊り出し）池田―山、古賀浦（肩すかし）岩木―川、出羽岳（突き放ち）吉ノ―山、天龍（寄り倒し）朝光―山、劍山（打ちやり）鏡岩―山、和歌島（捻り）寶―岩、信夫山（はたき込）幡瀨―川、太郎山（寄り倒し）新海―川、朝汐（突き出し）若葉―山、玉錦（踏越し）錦洋―山、能代潟（ひねり）山錦―山、大ノ里（掬ひ投げ）雷ノ―巣、豐國（突き出し）玉錦―旋、常陸岩（寄り倒し）清瀨―川、眞鶴（踏み切り）常ノ―花

サーカスの學生奉仕

過般來市内電園下で興行中のサーカスは廿六日まで學生十五錢同團體は十錢の觀覽料で奉仕すると

けふのラヂオ

昭和四年五月廿一日（火曜日）
自午前十一時 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
自午後零時三十分 相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース
自午後三時三十分 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
自午後七時三十分
一、ニュース
二、支那語講座 簡易支那語會話 滿鐵學務課 秩父固太郎
三、新内 安珍清姬日高川 彈語 原田しげ
四、映畫說明 街の天使 解說者 千草夢路、伴奏寶館管絃部
五、支那唱 坐宮盜令 連東俱樂部員
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操

輸入組合聯合景品附 大賣出し

二十日より三十一日まで 御買上高一圓毎に景品券差上ます

廿日より廿四日まで 大阪府下女學校圖案鑑賞會推薦 バレー着尺陳列 モスリン着尺大賣出し 並にモスリン友仙寄裂

大德用品特賣 滿壽屋モスリン店 磐城町

第四拾壹回 決算公告
貸借對照表（昭和四年三月三十一日現在）

貸方	借方
株金 [illegible]	未拂込株金 [illegible]
法定準備金 [illegible]	現金 [illegible]
政府納付準備金 [illegible]	郵便振替貯金 [illegible]
別途積立金 [illegible]	銀行預金 [illegible]
非常準備金 [illegible]	金錢信託 [illegible]
使用人給與補充金 [illegible]	貸付金 [illegible]
退職慰勞資金 [illegible]	有價證券 [illegible]
責任準備金 [illegible]	不動產 [illegible]
支拂準備金 [illegible]	什器 [illegible]
假受金 [illegible]	未收保險料 [illegible]
未拂保險金 [illegible]	内國代理店貸 [illegible]
未拂再保險金 [illegible]	外國代理店貸 [illegible]
特約再保險預り金 [illegible]	假拂金 [illegible]
元受保險料 [illegible]	未收再保險金 [illegible]
身元保證金 [illegible]	特約再保險預託金 [illegible]
未拂稅金 [illegible]	内外營業供託金 [illegible]
利益金 [illegible]	合計 [illegible]
合計 [illegible]	

右之通也　昭和四年五月
東京市麴町區大手町一丁目
帝國海上火災保險株式會社

取締役社長 安田善五郎
取締役副社長 長松[illegible]
常務取締役 岩崎[illegible]
常務取締役 三宅[illegible]
取締役 林[illegible]
取締役 古門[illegible]
取締役 千々岩[illegible]
常務 安田[illegible]
監査役 大谷[illegible]
監査役 南[illegible]

追而任期滿了ノ取締役全員及監査役ハ再選ノ結果其任ニ就キ[illegible]

五月廿一日ヨリ
夏物大賣出
古渡絽地訪問着 一八〇・〇〇 二五・〇〇
絽錦紗着尺羽尺 三〇・〇〇 一五・〇〇 一八・〇〇
西陣本場御召 五〇・〇〇 一八・〇〇
塩瀨丸帶 一三〇・〇〇 一五・〇〇 一八・〇〇
錦紗着尺羽尺 一三・〇〇 一五・〇〇 一八・〇〇
羽二重帶側 三・八〇 五・〇〇
最新柄純毛セル投賣 七・〇〇 九・〇〇 八・〇〇
本場名仙 五・五〇 六・五〇 七・五〇
瓦斯帶地 二・八〇 二・三〇
毛斯着尺單衣 三円八拾錢均一
特越實用反物賣場 一円一円五拾錢 二円三拾錢均一
めつぽう安い特價品數千點
正札物價壹円以上に限り一円毎に特別景品券一枚進呈
浪速町の伊藤呉服店
思ひ切つて・お安い

本社懸賞當選小說（無斷轉載を禁ず）

人生の曲藝 (136)

瀬野皓太作　浅枝次朗畫

最後の舞臺（三）

「葉山さん。早川です。判りますか?」

早川啓吉はその開いた眼の前に顔を差し出した。彼女は返事をするかはりに、再び眼をそつと閉ぢた。彼女は決して早川を恐れてなどはゐない様であつた。と同時にこの淺間しい彼女の姿を見られるのを恥ぢてゐるかの樣だつた。

「葉山さん。早川です。え?判りますか」

もう一度、力強く、しかし低い聲で彼はその耳もとで囁いた。

彼女は眼をつぶつたまゝ、肯づいた。

「妾、ほんとうは内村さんのところに行度かつたのです。あなたに連れてつて頂いてゐたら、屹度幸福だつたと思ひますの」

「じや、何故私の言ふ通りになさらなかつたのですか」

「そうしては居れない樣な氣がしてゐましたの、あの時は」

「あなたは意地をお張りになつたんですね」

「意地?、そんなんぢやありませんわ。私、自分の幸福を意地なんかで取り逃がしたのだと思ひたかありませんわ」

「じや、一體何です」

「もう、おきゝなすつては厭。妾屹度一言だつて、その理由は申上られませんわ。しかし、今は、妾大分考へ方が違つて參りましたの。もう、あなたから附けまとはれなくても好い樣な氣がしますの」

「あなたの仰言る事はどうも私には、はつきりとしませんよ。もし、具體的に話して下さいませんか」

彼女は、やはり眼を閉ぢたまゝ首を振つた。

「もう、妾、厭。ね、どうぞ少しも早くこゝからお歸りになつて下さいませんこと?」

「歸れとおつしやるんですね」

「そうですの。そして、もう二度と妾のする事に干渉して頂きたかありませんの。屹度、あなただつてさうお思ひになると賦ひますわ」

早川啓吉は、この不思議な言葉を、いろいろな意味で受けとつたけれども、今空しくこゝを立ち去つて、折角の彼の計畫を水泡に歸して了ふには忍びなかつた。

が、今、こゝに横はつてゐる妖麗無比な女性の顏を見れば、その樣な疑念を抱く事さへ、不合理の樣に感じられるのであつた。

「俺の今までの考へ方は、やつぱり間違つてゐたのだ。この女は一人の聰明な女優でしかない。そして、思はせ振りなやり方で、彼女の持ち前の茶目が俺をからかつてゐたのかも知れない」

さう、思へば、彼は急に胸の中の闇に温かい光線が差し込んで來るのを知つたのであつた。

「早川さん。お歸り下さいな。妾あなたにお目にかゝるのは隨分、心苦いの。あなただつて屹度さうお思ひだと思ひますから」

彼は、だまつたまゝ立ち上つた。この狹い彼女の部屋の中には、さつきの中年の男が、この息づまる樣な空氣の中で、けゞんさうに見まもつてゐた。

早川が部屋を出ると、すぐに彼女は、ぱつちりと眼を開けた。彼女のその瞳の中には、大きな安堵の色が浮び上つてゐた。そして、それと同時に、今までの彼女には決して見られなかつた樣な、神々しい光さへ混ぢへてゐたのであつた。

暫く經つてから彼女は、小聲で言つた。

「どなたか、そこに入らつしつて?」

「私がゐますよ」

その中年の男が答へた。

「あゝ、林さんなの。一寸、お願ひがありますの」

「何ですか」

彼は彼女の枕もとに近づいた。

「妾の鏡臺の右手に赤い手箱がありましたわね。あれを持つて來て下さいな」

彼はそれを、枕もと迄運んだ。

「中を開けて頂戴。底の方に一枚お寫眞がありますわ。それを出して下さいな」

彼は赤い手箱を探ると、彼女の言ふ通り、かなりに古ぼけた臺紙に張られた一枚の寫眞があつた。

彼女は、それを受取ると、すぐに、中を開けた。

それは、若い學生服を着けた青年の肖像であつた。

滿日文藝

滿日柳壇

「逃げる」　長谷川百穴選

同　呑宇

逃げのびたとこで安堵の下駄を履き

開原　任喜

逃げてから浮世が急に狹くなり

泉頭　俊子

逃げ出した其夜の夢に母のこと

大連　若葉冠

お終への辻占一人二人逃げ

逃げる籤其所でも一つ籤んで行き

泉頭　北斗

冗談が過ぎて娘は逃げて去に

泉頭　北斗

振向いて逃げる妾をはがゆがり

高知　竹繁

逃げまわる小兒へ小犬ジヤレまわり

釣り糸の切れたをうらめしく見やり

旅順　常男

逃げ込んで事情を語る痴話喧嘩

大連　名枕

逃げ足の遲い兒皆の罰を受け

金州　素緑

もう厭いた逃げ腰來の氣配見る

撫順　放浪子

母の手が鳴る草原を逃げ廻り

大連　渓聲

看板を其の儘にして永の留守

大連　紀美

餌だけが無くなつて民其まんま

開原　賛六

二次會の下戸は中途で逃と決め

大連　狐一

捕物帳大詰までは逃がしとき

旅順　榮丸

甘言の虎口を逃げる保護願

同　夏山

逃げる妓の肩に落花の鬼ごつこ

大連　満山

當らないのも八卦とは巧い逃げ

同　意靜

睨つと逃げて振り向く面憎さ

逃げたのは大きかつたと釣自慢

遼陽　登美坊

逃げ迷ふ夢片足は床をぬけ

大連　寶坊

逃る氣でつけた値段に傷があり

泣出した子に叱られる犬は逃げ

●孫子の代まで毎日使へる便利重寶な信用ある字引 三册揃ひ只の一圓に大割引

◇紙數◇合計 一千四百頁

左の模範的大辭典三册定價五圓の處賣物宣傳の爲三册一時に御註文者には夕々の一圓に大割引す

手紙新百科大辭典

商用文◆公用文◆儀式◆交際文◆案内文◆注文文◆催促文◆慰問文◆ハガキ文◆弔慶文を始め凡そ手紙百般に亙る事細大漏さず掲載されはどんな惡文家も必ず上達保證の大辭典

新手紙研究會編 洋六寸横四寸 總紙數三百八十六頁 定價金一圓也

◆他てまねの出來ない新式考案編輯で◆口語文◆候文◆見

いろは引大辭典

みよいわかりよいのが大特長とみればどんな難しい字でも一を引いて百を知り百を知つて活用無限、實に便利重寶の大辭典なり

◆之までのいろは字引よりも、ひきよい書くときチヨツト忘れた字でも忽ち字と意味が同時に分り

常用漢字研究會編 洋四寸八分横二寸八分 總紙數三百十二頁 定價金一圓五十錢

現代新語大辭典

ねば新聞や雜誌を讀んでも演說を聞いても何がナンだかさつぱり分らぬ本書は日常のあらゆる新語をいろは引でひけるやうにし一々解釋してあるから誰にも聞かずどんな新らしい言葉でもスグ分る良書なり

◆近頃流行の新熟語外來語流行語を知らねば

新語研究會編 洋四寸八分横二寸八分 總紙數四百二十頁 定價金一圓五十錢

記憶字典（二百九十頁）（美本一冊宛）進呈

發賣記念の爲此の三辭典は至急投賣處分品に就き内容見本等は差上げられません●諸店を信用の上御申込下さい御氣に召さぬ場合は何時にても返金す

前金●代金引換の場合は送料不要◆東京市小石川區表町八〇◆振替東京六六八〇〇番　後では忘れる今スグハガキで申込め

進文館本店

みなと屋の名物 えびせんべい 小えびせんべい

偽ワキトド

電話6085

度量衡

内田洋行支店

浪速町二丁目 電話(四八五六)(六九二九)番

東京 尾澤 全治水

たむし、水むし、いんきん、ひつ、ひぜん、しらくも、はたけ、くさ、其の他一切皮膚病の良藥

●全國到る處の藥店に販賣

定價 廿錢 卅錢 五十錢 一圓 二圓

本舖 合名會社 尾澤商店 神田區今川小路三ノ一 振替東京一六二三

花環 籠花 ばら屋花環店

大連西廣場近江町 電話[illegible]一〇番

下劑 ラキサトール

肥滿者と便通

肥滿者は便秘し易く便秘は新陳代謝を防げ心臟其他の器管に惡影響を及ぼすものなり

故に肥滿者にして便秘するものはラキサトールを用ひ便通を調節すべし。

粉末及錠劑あり、全國藥店に販賣

發賣元 株式會社 塩野義商店 大阪市東區道修町 東京市日本橋區岩附町

夏向新着

洋服の生命は仕立

シツクリトシタ 純英國型

吉岡洋服店

大連市三河町（近藤病院前） 電話六三三九番

美活石鹼

色を白くする

本舖 大阪 吉田久四郎商店

美味 榮養 乳酸菌飲料

レツキス

新製品發賣

「レツキス」はヴイタミンA・Bは勿論 アミノ酸 乳酸等を最も豊富に含有し 殺菌 整腸の特性を有するのみならず その美味榮養の何れの點に於いても他に類例のない 新時代に相應しい絶好の家庭榮養飲料であります

八倍に薄めて召上り下さい

買ひよい手頃の小瓶もあります

發賣元 麒麟ビール 東京酒類元賣捌 合資會社 近藤利兵衞商店

大連市特約店 中村榮吉商店・京和洋行

R―108

●ノーシンを……のんだ頭の輕い朝●

醫學博士 河本重次郎氏　醫學博士 小玉龍藏氏　醫學博士 松岡興之助氏　醫學博士 三宅良人氏　醫學博士 山中徹之氏

推奬

いつも檢査滿點!

良い眼を造る大學眼藥

大學眼藥

藥價 二十錢、三十錢、五十錢、壹圓、各藥店に有り

小兒用眼藥の元祖 小兒用大學眼藥は 二十錢

選擇力の無い幼兒の爲に、よい藥を選ぶのは母親の義務であります

効能 トラホーム、はやり眼、星眼、打撲眼、かすみ眼、血眼、疲れ眼、のぼせ眼、やに眼其他眼病一切に醫學上正しくキキメある高級藥であります

「大學眼藥」は、眼科專門の有名な五醫學博士が揃つて推奬せられてゐる最も權威ある高級眼藥であります

從つて、「大學眼藥」は、よく効くからよく賣れます　販路は世界各國に行き亘り東洋一の賣行を示して居ります

「大學眼藥」には、十才以下の小兒の爲に親切に行屆いた「小兒用大學眼藥」があります　その他、「大學眼藥」は、點藥器でも、瓶でも、すべて需要家の便利を考へて造られてありますから、それからそれへ評判が傳へられて「大學眼藥」の顧客樣は益々殖ゆる許りであります

大阪北濱一丁目　參天堂株式會社　186

井上醫院

大連浪速町二丁目 電話五二六〇番

性病 梅毒淋疾 軟性下疳

皮膚病

泌尿器病

生殖器障碍

大連汽船出帆

●青島、上海行 天津丸 五月廿三日前十一時

大連丸 五月廿六日前十一時

奉天丸 五月廿九日前十一時

●天津行 天潮丸 五月廿一日後三時

長平丸 五月廿四日後六時

濟通丸 五月廿六日午後四時

●登州府、龍口行 龍平丸 五月廿三日後六時

●安東行 濟通丸 五月廿二日後六時

專屬荷取扱店（大連市敷島町）

大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番

永和公司 電話七二七五・七八六八番

社船大連出帆

●鹿兒島三角行 廣發丸 富士丸

●函館、小樽行 井八乾坤丸

大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

政記輪船出帆

得利號 五月廿一日芝罘行

有利號 五月廿二日安東行

純利號 五月廿二日安東行

廣利號 五月廿七日威海行

恒安號 五月卅一日芝罘行

政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行 鮮海丸 五月廿九日

長成丸 六月十四日

大成丸 六月廿三日

●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽

●各等客室設備あり

島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三

代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二三三

高橋汽船大連出帆

大連芝罘間定期船

●芝罘行 海壽丸 五月廿日午後六時

大連加賀町三〇

代理店 鹿玉軒記 電六一一七・三八五一

大阪商船大連出帆

●門司神戸（大阪行）午前十時出帆

うらる丸 五月廿三日

香港丸 五月廿六日

ばいかる丸 五月廿九日

はるびん丸 六月一日

●上海福州基隆高雄行後三時出帆

盛京丸 五月廿四日

長沙丸 六月五日

福建丸 六月十六日

●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 五月廿一日

●北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由） ありぞな丸 六月八日

●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り へいぐ丸 五月廿三日

●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り あんです丸 五月三十日

●天津行 貴州丸 五月廿一日後二時出帆

河南丸 五月廿五日後五時出帆

武昌丸 六月一日前七時出帆

●横濱直行（後三時出帆） 貴州丸 五月廿四日

河南丸 五月卅一日

武昌丸 六月七日

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番

專屬船客案内所滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル内電四一三一番

乘船切符發賣所 ジヤパンツーリストビユーロー 大連市伊勢町

國際運輸株式會社大連支店 專屬荷客扱店（大連市山縣通）大連案内所電五五四番

大山通り列符發賣所電七〇三四番 電話三一五一番

沙河口切符發賣所 東來洋行内 電話九五〇六番

二ホーム荷扱所 電話四八〇二番

日清汽船大連出帆

●青島、上海行午前九時出帆

華山丸 五月卅一日

唐山丸 六月八日

代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番

專屬荷客取扱店（大連市山縣通） 國際運輸株式會社 電話三一五一番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衞、青島行 第十六共同丸 五月廿五日後七時

●芝罘、威海衞、仁川行 第廿六共同丸 五月廿二日後七時

●芝罘、威海衞、青島行 第廿一共同丸 五月廿二日後七時

●鎭南浦行 長山丸 五月

滿鐵とは貨物連絡取扱致候

大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社 大連支店 電長六八九一・五〇〇一番

日本郵船出帆

●歐洲行 松本丸 五月卅日漢堡行

豐橋丸 六月廿五日漢堡行

敦賀丸 七月廿五日漢堡行

だかあ丸 六月六日李浦行

だあばん丸 七月二日李浦行

近海郵船大連出帆

●長崎、神戸、大阪、横濱行 玄武丸 五月卅日

勝浦丸 六月廿一日

●横濱行 勝浦丸 五月廿四日

相模丸 六月八日

淡路丸 六月十四日

●天津、牛莊行 玄武丸 五月廿二日

相模丸 五月卅一日

淡路丸 六月六日

勝浦丸 六月十三日

●基隆、高雄行 第二蓬老丸 六月六日

朝鮮郵船大連出帆

●青島、仁川行 會寧丸 五月廿五日

●仁川、長崎、鹿兒島行 羅南丸 六月一日

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地に物受證發行

右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候

水路圖誌（海圖）販賣所 朝鮮郵船株式會社大連代理店 近海郵船株式會社大連代理店

日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話三七三九番 七八四六番

專屬客荷取扱店 監部通（吾妻橋） 丸二商會 電話四二四六・五八八八番

夕刊 滿洲日報 五月二十日

新撰 登録商標 部菊 1.800cc（一升）¥5.00

移柩祭を濟まして直に積極的攻擊
蔣氏が隱忍自重せよときのふ自派の全軍隊に通電す

【南京十九日發電】蔣介石氏は本日自派の全軍隊に通電を發し六月一日孫文移靈式終了迄は全線に亘り馮軍の攻擊なき限り攻擊すべからずと命令した、之が爲め六月一日迄は兩軍の大衝突はあるまいと見られてゐる

【北平十九日發電】馮軍の挑戰に對し蔣介石氏は故孫文の移靈式前に北伐斷行の場合は移靈式延期の已むなきに至り國際信用上重大關係があるから移靈式終了迄には隱忍自重し守勢を採り終了を待つて六月二日から京漢線の南北、隴海線の三方面より積極的攻擊を開始することゝなつた

馮軍撤退
鐵橋を爆破北方へ

【北平十九日發電】京漢線南段の馮玉祥軍は武勝關、信陽より北方に撤退を繼續し韓復榘氏の主力軍は既に郾城方面に集中したが撤退に當り各鐵橋を爆破して南京軍の北上を阻止せんとしてゐる、駐馬店（確山、遂平の中間）以南のみにて十三個鐵橋破壞され之が修理に二ケ月を要すると

兩軍の形勢
◇…嵐の前の靜けさ

【南京十九日發電】蔣、馮關係は今や嵐の前の靜けさに在り南京軍は命令一下攻勢に出づるばかりとなつてゐる、兩軍目下の軍備手配左の如し

馮玉祥軍

此の一兩日來戰線短縮に努め信陽方面に在りし五師の一部を鄭州方面に引揚げ隴海線方面歸德に一個師、歸德附近に程大樸の騎兵を配し開封には孫良誠の二個師を置き主力十師を開封、鄭州、洛陽に集め又山西攻擊の姿勢には變りなく馮は南京軍河南に入り來らば之を引寄せて一擧に粉碎せんとする策戰なるものゝ如し

南京軍

一、津浦線方面 濟寧に唐生智の一個旅、徐州に第三師手炳文、浦口に第六師方策軍

二、安徽省方面 郭州に第四十八師徐源泉軍、徐州、蚌埠間に方振武の二個旅、西陽關に新編第一師岳維峻軍、以上六個師一旅約七萬右の外安慶には熊式輝の第五師一個旅を駐屯せしめて馮軍が萬一安徽方面から長江に突進し來るに備へてゐる

三、京漢線方面 武勝關と武漢との間に馮軍中の最も精銳なる第一師劉峙軍、第二師胡祝同軍、第四師繆培南軍、第九師將鼎文軍、第十一師曹萬順軍計五個師約八萬、此の外方鼎英、李鳴鐘軍は安徽及び津浦方面に汽船で移動中である、南京軍は徐州方面に守勢を取り京漢線より河南に突入せんとする模樣である

兩三日中に蔣氏出陣
浦口には專用車準備

【南京十九日發電】蔣介石氏は十八日午前南京出發徐州に向ふべく準備一切を完了し既に衞隊を浦口まで派しながら突然出陣を中止したについて政府某要人は六月一日の孫文靈柩奉安式完了まで蔣介石氏は南京に留まるべしと稱してゐるが浦口には依然蔣介石氏專用の軍用列車が何時でも出發出來るよう用意されてゐるところから兩三日中出發するものと見られてゐる

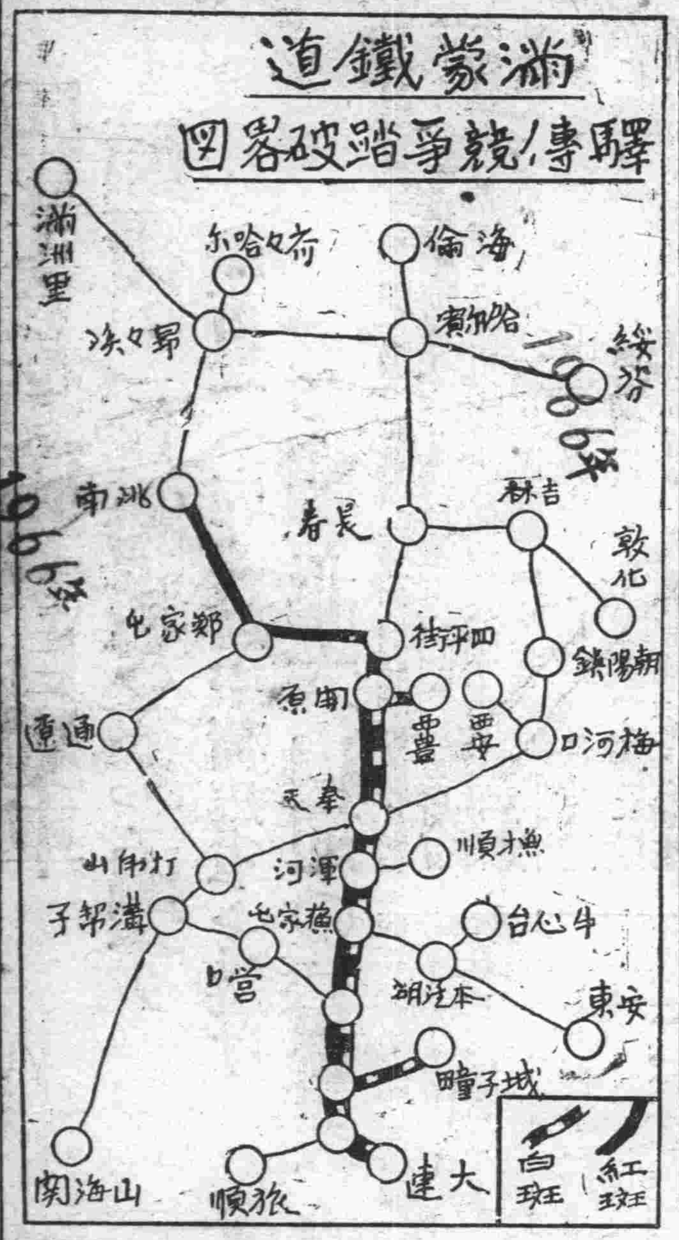
孫文靈柩の奉安式準備
着々と進む

【南京十九日發電】蔣、馮關係切迫し支那は再び大動亂化せんとし頗る混沌たるものあるが故孫文の靈柩奉安式の準備は時局にかゝはらず着々進められてゐる、即ち靈柩着後の式順序左の如し

▲二十八日午前十時靈柩車浦口着正午下關上陸、午後四時南京中央黨部に入る
▲二十九日國民政府各院長、部長外要人、中央黨部幹部要人靈柩禮拜
▲三十日民間各代表禮拜
▲三十一日各國代表、各國々民代表禮拜
▲六月一日午前六時靈柩中央黨部出發、正午より紫金山中山陵で奉安式擧行

兩班踏破距離
◇……二十日午前八時十分現在

紅班 五五〇・四哩
白班 三八六・八哩



大きい謎を包んで愈よ大連市會開く
正午ごろ、俄然形勢一變說あり
關係各方面緊張す

大連市はいよいよ本日午後二時から市會を開會、行惱みとなつてゐる市の助役、收入役を決定する害であるが、同問題は既報の如く形勢甚だ險惡にて、市會の協贊を得るや否やが問題であり萬一否決された場合は、市長の進退にまで重大なる影響を及ぼすので頗る注視されてゐる、形勢は既報の如く依然市會革新派の多數が反對し、支那側、滿鐵亦反對の氣配を見せて通過困難を思はせてゐる、隨つて市長推薦派の今の焦燥は甚だしく市會開會決定と同時に最後の肚を決め捨身になつてはゐるが、なほ最善の努力をなすべしと本日も午前より某所に同志相寄り協議の上最後の諒解運動を續けてゐる模樣である、從つて市會開會までには如何なる形勢に變化するや窺知するを得ぬが、正午近く某派との妥協なり二、三票の差にて市會は通過の模樣であると傳へるものがあり、俄然關係各方面を緊張させるに至つた、しかし各派の互ひに發表してゐる票數は革新側十一名、支那側七名、市長側十名（石本、內海兩氏の票數を加算して）滿鐵側（八名出席のみ）となつてゐるので假に滿鐵派が市長側に一步を讓るとするも票數不足の惧れあり、支那側及び革新側の一部が割れて贊成者の出でぬ限り市會の無事通過は頗る困難と見られてゐる

否決さるれば市長辭職か
石本氏の決意傳はる

本日の市會の狀勢は尚不明であるが石本市長は若し自己の推薦せる助役、收入役が市會の承認を得るに至らなければ直に辭職する決心であると確聞する、而して關東廳の認可あつた後、市吏員中より職務管掌を置くことになるものと見られる

議會政治家で終始した人
故川原議長
淸瀨副議長語る

川原議長は本當の意味に於て議會政治家として終始した人で剛毅で衆望を擔つて議長の地位に着かれたのは漸く本年三月で議會の法規定例等明治以來其の儘であるから種々改革を要する時期に際會してゐるので川原氏の如き有力な議長を得たのであるが不幸にして突如逝去された事は議院の爲めにも痛惜に堪へない、議長の現職に在つて殉職せられたのは曩に片岡健吉、長谷場純孝の兩氏に今回の川原氏[illegible]

[illegible]居たので味方の人も喜ばなかつたが毀譽褒貶を顧みず自己の意志を貫徹すべく努力したことは彼獨特の特筆すべき性格である、その割に彼れの生涯は永く不遇の立場におかれたのは氣の毒であつた、去る第五十六議會中元田議長の辭任により議長の要職に就いたことは氏の晩年を飾るものといふべきである、今後なすべき人であつたのに突然の逝去は眞に殘念である

本日開かれた大連市會 無記名投票の結果 助役承認案否決 十六對十 安達氏談

滿鐵々道收入減回收し得る
評議員會に議決權はない
小日山滿鐵理事談

小日山滿鐵理事は二十日記者團との定例會見でその質問に對し大要左の如く語る

滿鐵新職制として六月末の株主總會に定款の變更を見ることゝなつてゐる評議員會は屢々報ぜる如く[illegible]の事業計畫に對する諮問機關であつて議決權を有するものではない、[illegible]

評議員會 には出席することが出來るので評議員のためわざわざ上京するといふやうなことはあるまいと思ふ、次に鐵道收入減だが、これは良好だと豫想された作柄が豫想に反してゐたこと、鳥鐵が滿鐵より非常に運賃安であるため豆粕を東行に吸收されること、遠距離の貨物が東行に向ふこと及南支方面一體の排日排貨による石炭の需要薄等が原因してゐるもので本年の作柄は極めて良好のように思はれるから二百五六十萬圓の減收は十月以降に於て回收し得るものとしてゐる

安東築港 は多獅島であるが該方面に良港を求むることは多年の懸案で目下多獅島等港に關しては研究中である、製鋼所建設豫定地は安東、大連、鞍山々內地でこれまた調査中であるが遠からず決定を見るであらう

故川原議長告別式
來る二十二日

【東京廿日發電】故川原議長の告別式は來る廿二日午後三時より四時迄の間に日比谷の衆議院議長官邸で佛式に依り執行することゝなつた

川原行政委員後任
秦氏か元田氏

【東京廿日發電】川原議長逝去のため親任待遇の行政制度審議會委員に一名の缺員を生じたがこれが後任としては秦豐助、元田肇兩氏がもつとも有力なる候補者とみられて居る

北平市長後任
孔氏就任せん

【北平十九日發電】北平市長何其鞏氏の復職困難なるため贊成派の我士官學校出身の孔繁蔚氏が後任に推され近く實現を見るであらう

藤岡警務局長
二十四日歸任

上京中の藤岡關東廳警務局長は廿四日入港の香港丸にて歸任の豫定であると

人事

▲窪田五六氏（水上署警務主任）廿日出帆奉天丸にて上海へ
▲猪子一到氏（滿鐵參事）二十日夜撫順へ

大觀小觀

◇奉天軍關內に移動すと。オヤヂの蹉跌を忘れたらしい。危い〳〵
◇楊宇霆の遺旨を繼ぐものが出て來るかも知れない。
◇先づ討馮標語を作つてから蔣君が出征するさうだ。宣傳の方が彈丸より有力と見える。
◇川原議長逝く。病名を見ると議長になつたのが原因らしい。泥試合の調停役ほどバカらしい役目は無い。
◇市會いよ〳〵正面衝突となる。ブツかつて見ると何うにかならう
◇驛傳競爭に沿道の歡送迎を感謝す。

天氣豫報

廿一日（晴れ）南西の風一時曇り
日出四時三十六分 日沒七時四分
滿潮前九時 後九時二十五分
干潮前二時二十五分 後三時五分

荻川放談 (40)
內蒙

過ぐる日に長春で內蒙哲里木盟の王族會議が催され、次で張家口に於て、之も內蒙に屬する察哈爾特別區域の同會議が開かれ、而して這度びは內蒙王族を一團とする會議が北平に召集されるとする、此等の會議は云ふ迄もなく時運に督促され亦刺戟されもして、蒙族の政治的地位を確めんとするのだが、斯うした會議が以前に少く、昨今に頻繁なるは蒙族ももはや昔からなる惰眠に耽り居ることの出來なくなつた證據で、さてそれならば今後此蒙族は如何なる政治的地位を占むべきものにや。

◇斯んなことを考へると、現在內蒙で政治的原動力として、內蒙國民黨、內蒙青年黨、內蒙王公族の三者を認め、此の三者勢力の消長が乃ち內蒙の政治的地位を定むる譯となるらんが、當今では尙王公族の權威が保持されるとも併し此權威の永續は疑はし、といふは其處に國民黨と青年黨の活動あればで、此兩黨は最初發生の起點を同じふするが、爾後漸次に異る主義に進み、その何れか一が、終に內蒙を支配すべしと思ふ。

◇それでこゝに內蒙に於ける此兩黨に觀察を向けると、青年黨は蒙族に據り、外蒙に據るは露國へ附隨するものたり、昨年秋起した呼倫貝爾の獨立運動や、烏蘭察布盟に革命政府建設なんかは、實に本黨の活動と目指され此者は內外蒙古を打つて一丸と爲する所謂大蒙古獨立共和國の出現を企圖す、然らば國民黨はと云ふに、之を前者に比ぶると、其企圖は極めて消極で、標榜するところは內蒙の自治だが、既に本黨は中國國民黨に併合された姿となつて、其自治さへもが國民政府に蹂躪され、同政府の中央政治會議は既に熱河、察哈爾、綏遠、青海、西康の五特別區域に省政を布くべきを決議しで居る次第で、言葉を換へるなら、本黨は中國國民黨の傀儡に化し終つた。

◇現狀が斯の如きに於て、こゝに將來を豫想すれば、必ずや過去からの因緣で、馮は過去の內蒙青年黨を指嗾して、山西地方若くは滿洲方面に脅威を試みるべく將に立つ閻錫山や張學良等は此脅威を脫れんと、中國國民黨を通して內蒙國民黨を誘ひ、或は直接に內蒙王公族の懷柔に努むべきは自然の途程たり、されど王公族には新興氣運に對する權威なし、結局國民黨に引摺らるゝことになつて、こんなことが將來內蒙に於ける國民、青年兩黨の對立競爭を促し、それで內蒙の政治的地位を定むべく、これが定まるまでは、支那の治亂に色んな影響を與ふることならん。

滿蒙鐵道驛傳競爭

流言に惱んだ白班けふ開豐線突破
懸念される四洮鐵地方の風雨
紅班は洮昂線入り

本社主催驛傳競爭の紅白兩班第一走者の行程は本日正午までの處勤も未だ其の半にも達して居らない即ち秋山紅班選手は今後北滿の鐵道を殆ど全部單獨にて踏破する豫定であり、能勢白班選手の走程亦相當に**長距離**であるものゝ如くである、紅班選手の乘つた十九日の急行列車が奉天までに廿八分延着である、ために班長も選手も一時は頗る憂慮したが四平街までに遲延を取り返し豫定の如く同日夕刻直に四洮線に入つたので一安心した、但し同地方が風雨强いとの報は今後の行程の上に少からぬ懸念を懷かしめる、因に秋山選手は今朝洮昂線に入つた、又白班の能勢選手は金福線に於いて「競爭中止」の流言を聞いて其の辯明に惱まされたさうであるが豫定通り金福線を**踏破し**て直に本線に入り夜をこめて北行し未明奉天に現はれ開原から開豐線に入つた、同選手は夕刻までに同線を通過して奉天に引返すダイヤであるといふ

深夜にも拘らず各驛々で大歡迎
意氣愈よ高き白班選手

【廿日開原にて能勢選手發電】深夜驛にて割れるが如き歡迎送裡に北行を續け奉天の十字路を悠然と飛躍して午前六時一分開原に下車した、愈よ意氣高し

鞍山通過

【鞍山特電二十日發】驛傳競爭白班の能勢選手は廿日午前一時八分鞍山を通過して北行した、驛頭には夜中にも拘らず官民多數の熱心な歡送があつた

奉天通過

【奉天特電二十日發】驛傳競爭白班第一走者能勢選手は廿日午前三時十五分着列車で來奉したが折柄早くも東天白け初めた頃であつたが、紅班の時と同樣多數の出迎へあり能勢選手は元氣な姿を驛頭に現し一々挨拶を交した後、驛長代理から通過證にサインを受け停車十五分にして北行した

開原で乘換へ西豐へ

【開原特電二十日發】白班能勢選手は昨夜六時金州を發して拂曉奉天を通過午前六時一分多數市民の歡迎をうけて當地着、正七時開豐線に乘り換へ萬歲聲裡に元氣旺盛で西豐に向けて出發した

西豐到着

【西豐特電二十日發】午前十一時二十四分開原より西豐に到着した白班能勢選手は支那側驛員の懇切な歡送裡に午後一時半開原に引返した

奉天驛の秋山紅班選手（きのふ通過の際）

紅班選手
洮南乘換へ昂々溪へ

【二十日洮南にて秋山選手發電】昨夜の大雷雨にも拘らず余の乘れる列車は僅か二分延にて二十日午前六時十七分、洮南驛に着いた、驛頭には滿鐵公所長西村淸氏の出迎へをうけ加賀山氏の率ゐる鐵道省視察團一行と共に公所に入り休憩、同八時發列車にて昂々溪に向つた

貴下は何故
胸がやけるか？
食が不味いか？
身体がだるいか？
胸がつかへるか？
それは皆胃病の爲である
胃活はこれ等の諸症に對して最も顯著な效能あるものとして昭佐博士が推奬して居られる。

胃活

胃活の特色
（一）胃活は胃病の特效藥のみを配合してあるから容量少くして效能偉大である。
（二）胃活は一時の消化藥に非ずして根本的健胃藥である……故に
（三）持藥として用ふるも後に害を殘さない
定價 壹圓・五十錢・卅錢・廿錢

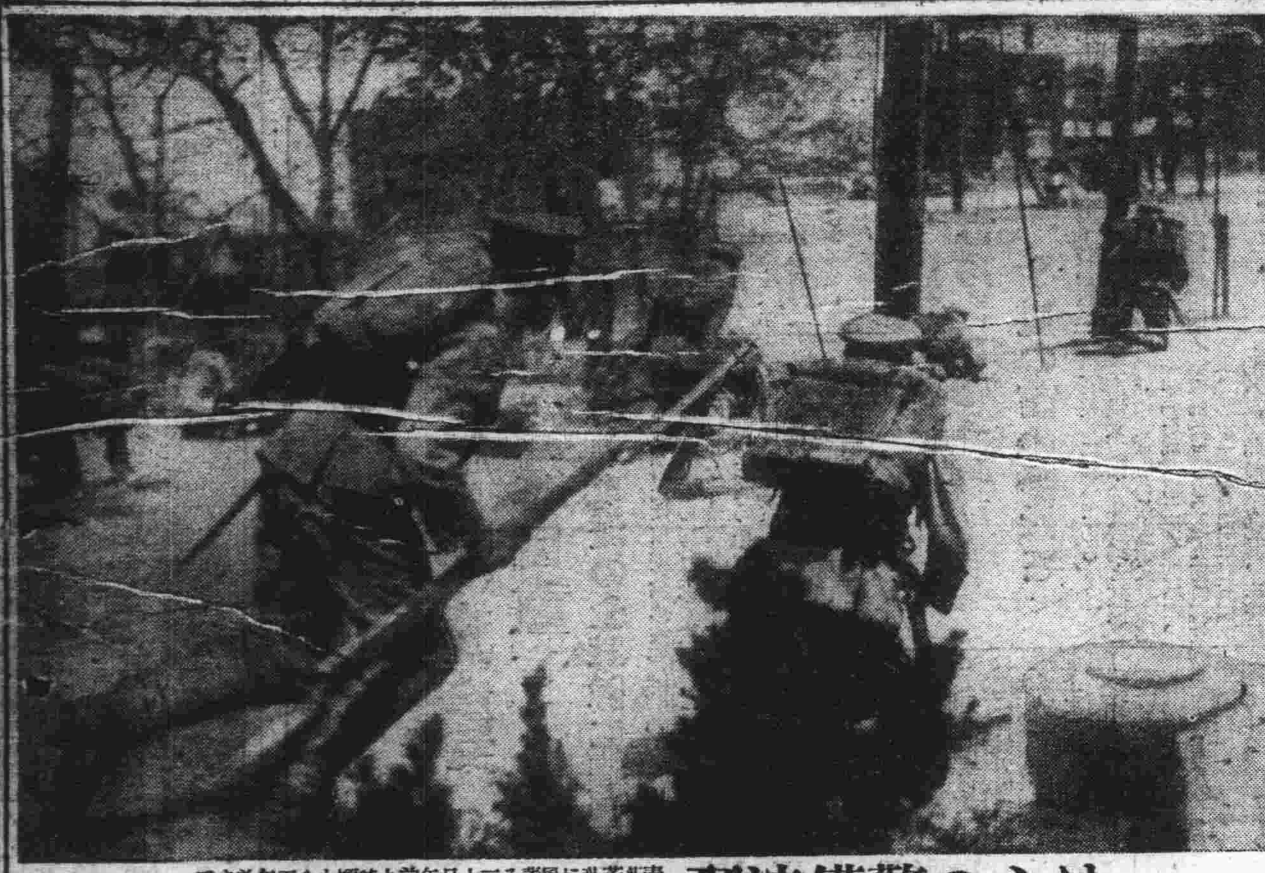
本舗 山田安民藥房
製藥所 大阪市東區南久寶寺町
工場 大阪市東成區御幸町
◎全國何處の藥店にもあり

四十五名滿載自動車 顚覆し死傷數名を出す
魚市場へ向ふ途中荷馬車を避け
今朝、北大山通の椿事

今朝魚市場仲介人四十五名を乘せた貨物自動車が顚覆し死者一名、重輕傷者數名を出した椿事があつた、二十日午前五時ごろ信濃町水產會社所有の貨物自動車に魚市場日支仲買人四十五名が乘り込み、張榮桂(二七)が運轉して新築の乃木町魚市場に向はんと北大山通り派出所横に差しかゝつた際、前方から來た荷馬車を避けんとして右側の傾斜せる道路に轍を突き入れ自動車はあわやと云ふ間に顚覆し、車上の四十五名は路上に投げ出され、仲介人鄒增興(三五)は電柱に頭部を强か打ちつけて、その場に倒れ、丁學法(三〇)外數名の支那人仲介人及び店員は重輕傷を負ふた、急報により大連署から星司法主任大峰警部補現場に急行、被害者を吉野町堀江病院に收容手當を加へたが、うち鄒增興は出血多く三十分を經て死亡した、目下運轉手張榮桂を業務過失傷害罪で取調べてゐる

龍口で任應岐軍 盛んに暴れ廻る
碇泊汽船の徵發頻々
支那兵の移動で不安なほ去らず

遼海丸が龍口沖の鰤漁撈船保護のため出動したことは屢報の如くであるが、同船より齎された最近の膠東一帶の情勢は次の如くである 目下龍口には我驅逐艦桑、樅の二艦が碇泊し邦人の安全確保のため活躍してゐるが現在の所では平靜で ある、十八日には龍口より支那兵約一千五百名を汽船隆順號ほか小蒸汽二隻徵發のうへ羊角溝に向つて輸送した、そして龍口は任應岐の團長趙世山氏部下約七百駐在するも市中平穩である、併して黄縣には武裝兵二千と、解除兵三千が居り附近海に碇泊してゐた汽船十六隻のうち十五日に三隻、十七日四隻徵發されたがわが海軍、領事館協力交渉の結果釋放した、又任應岐軍は徵發戎克の解放と稱し龍口商務會に命じ約 一萬圓 を出資せしめる等可なり暴戻な行爲を繼續してゐる、なほ十九日午後遼海丸の無電によると營口より海昌號が食糧を積んで來たのを徵發した公安局は約一千の任軍をのせて、頻りに近海を荒しつゝある張軍敗兵馬賊等の討伐に向つた、何れにしても支那兵の移動に伴ひ不安の念は消えぬ狀態にあると



けふの警備演習

青葉若葉に風薫る二十日午前九時頃から正午まで大連駐屯警備隊と交代兵初めての市街警備演習を東公園町一帶より大廣場附近にかけて行つた

けさ南洋へ 二海軍機出發す
先づ二見港に無事到着

【橫須賀二十日發電】南洋サイパン島との航空路開拓海軍航空隊の大飛行は二十日朝純日本製飛行機二機で行はれた、此の朝午前三時伊藤指揮官以下各參加將卒は和田航空隊司令以下と壯途を祝する實任の朝食を攝り、午前四時半追濱海岸に出た山本橫須賀鎭守府司令長官、高橋第一航空船隊司令官其の他も來合せて激勵する、小笠原島父島海軍無電所、八丈島警戒艦、滿洲からの天氣通報は至極良好とあり一同勇躍左の如く二機に搭乘午前四時五十二分二機雁行して父島二見港に向つた

▲一番艇寺井大尉、藤原一等兵曹、戶田一等機關兵曹、櫻井二等機關兵曹

▲二番機進藤大尉、岩尾中尉、時永大尉、鈴木三等兵曹、石川一等機關兵曹、岩淵一等機關兵曹

かくて渡南の二機は午前七時 **大島を** 通過し、午前十一時三十四分無事二見港に着いた、此のコース五百二十五海里、所要時間六時間半、二機は明朝四時發サイパン島に向ふと

橘樸氏の所在判明

【上海特電二十日發】河南に入つて消息不明になつた橘樸氏は鄭州に於て鐵道の開通を待つて居ること本人からの電報で判明した、尙氏今回の旅行は大朝囑託通信員として又同行の龍岡氏は東方通信上海支局から特派されたもので何れも新聞通信の用務を帶びて河南に赴いたものであると

支那名畫展延期 目下大每館で開催中の宋、明、清、名畫展覽會は非常の好評を博してゐるが、主催者馬良氏は不日歸京するので更に會期を二十一日まで延期し三割引で即賣すると

快晴に惠まれた けふの早慶戰
物凄きファンの熱狂

【東京特電二十日發】第一回が久し振りで早大の勝利に歸し早慶戰の興味はいよ／＼加はつたが、前日雨に祟られ一日置いて今廿日は快晴となり滿都のファンは早朝から神宮球場目がけて押寄せ青山原宿方面は午前中から群衆で **大雜踏** を呈した、十八日入場者整理方法に懲りて本日は午前七時から早くも入場を許したが一時間と經たぬ間に、外野スタンドの芝生まで忽ち埋められたといふ凄じい勢ひである、拔け目のない商人は手近に露店を列べて食物を賣れば飛ぶやうに捌けて行く、斯くて正午近くなれば場外にまで群衆は溢れ緊張味はいよ／＼加はる、兩校の應援團は早くも入場して盛に氣勢を揚げ、兩チームの選手は午後一時半頃孰も入場して、フリーバッテングを開始す、早慶ともに小川 **宮武を** 再びプレートに立てるか又は他の新鋭を出すか、兩軍の作戰如何といふ點に多大の興味を掛けファンは開戰前より熱狂の態である

度量衡の檢査 いよ／＼始まる

大連署では昭和二年度量衡取締規則制定以來、未だ定期檢査を行つたことがなかつたが、此二十日から六月十一日まで管內における度量衡定期檢査を始めた、度量衡所有者は所轄派出所について問合せ期日には必ず檢査を受けねばならぬが、萬一檢査を免れたものは百圓以下の罰金、三ケ月以下の懲役又は禁錮に處せられるから注意せねばならぬ、なほ水上署管內における檢査日は六月四日、小崗子署管內は六月三日から十八日まで、沙河口管內は六月二十日から廿七日までである

病妻と乳吞兒を振り捨てゝ
無情の夫、女給と驅け落ち
大連署へ搜査願ひ

病妻と乳吞み兒を振り捨てカフエーの女給と驅け落した無情の夫を搜して下さいと二十日大連署へ搜査を願ひ出た哀れな女――安東縣五番通四丁目井上喜代治は酒と女に身を持ち崩し日々つのる夫の亂行に妻靜江は淚の日を送つてゐたが四月女の子が生れてから病にかゝつて以來夫は一層妻に對して冷たくなり、口論の果は暴行を與へることすらあつたが、本月六日夫は大連方面に出稼して仕送りをするからと云つて家を出て以來何の消息もなく、後から聞けば喜代治は附近のカフエー女給某女と驅け落し、目下大連市沙河口京町某家に身を寄せてゐることが判つたといふのである

十九娘が家出す
父親に叱られて悲觀

市內桃源臺二七七番地瀨戶太一の三女イク(一九)=假名=は去る十五日午後五時ごろ着のみ着のまゝで家出したが、家人は八方搜査したが見當らぬので廿日大連署へ搜査願ひを出した、家出の理由は判然しないが當日掃除のことで父に叱られたのを悲觀した結果らしい

苦力商人に身をやつして
敗兵が四十數名來連
水上署も取締に手をやく

大連汽船チヤーター船平龍丸は廿日未明龍口より約六百五十名の避難民を滿載入港したが、このうちには御多分に洩れず張宗昌、褚玉璞軍の敗兵が混入して居る事かねてより手配があつたので取調べたところ約四十數名の敗兵が苦力、商人に身をやつし乘船してゐた、しかるに彼等は芝罘、龍口への送還を恐れ、水上署員の取調べの際をみては逃亡せんとする始末に取締官憲も手を燒いてゐる

名人會日延べ
歌舞伎座で

大連劇場に開演中の神田伯山一行の名人會は初日以來絕大な好評を博してゐるが、大劇は廿日より女義太夫綾助が開演するため二十日より二日間大入御禮として歌舞伎座に於て日延べすることになつたのである

驛傳競爭の栞

◇…踏破鐵道中東支線の區間線は除外してあるのですか(H生)

(答)長春哈爾賓間滿洲里綏芬間の本線以外の支線は除外しましたが本線內の區間線によつて其區間を踏破することは差支へありません

◇…洮昂線は上下とも一日一回より發着しない樣な時間表ですが午後は一回ありませんか(M生)

(答)ありません

◇…投票用紙は一人一枚といふことになつてゐますが用紙が五枚あつたら一人五枚投票しても差支へないと解されますが如何です(I N生)

(答)投票者の最も自信ある投票を求める主旨から同一氏名の投票は一枚に限ります、但し家族などの名を用ひらるゝことは差支へありません

◇…開豐鐵道は外に開拓、掏鹿等と呼ばれてゐるが何れが正しき呼稱なるや(大石橋豐原生)

(答)本線はもと開拓鐵道と呼びましたが後現名に改正されました、掏鹿とは西豐の別名でそこに行くから誰となく呼ぶやうになつた言はば俗名なのです

◇…瀋海鐵道は瀋海と改正されざるや(大石橋豐原生)

(答)最近改正されました

◇…京奉線は京瀋線と改正せられざるや

(答)支那新聞などは平瀋などいふ名を用ひてゐるものもありますが未だ正式に改正されず依然京奉鐵路の名を用ひてゐます、支那側の鐵道は日本人が東支線と呼ぶ東省鐵路を中東路とも呼ぶやうにいろ／＼勝手な名が用ひられてゐます

海軍記念日 祝賀會
ヤマトホテルで

來る二十七日の海軍記念日に際し大連市では同日午前十一時半からヤマトホテルに於て官民合同の祝賀會を開催することゝなつたので希望者は會費金一圓を添へ市庶務課に申込まれたいと

靜岡縣人會 大連靜岡縣人會に於ては來る二十六日、天の川臨海浴場に於て第八回家族會を開催すると、因に會券は一人一枚で七十五錢だと

上水道掃除日割
廿一日―廿三日迄の分

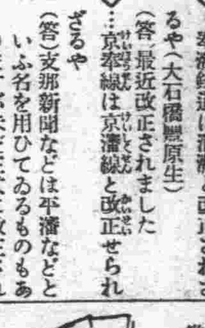
▲二十一日 兒玉町一部、北大山通全部、乃木町全部、聖德街三丁目、二丁目、一丁目全部、白菊町全部、千草町全部

▲二十二日、濱町全部、花園町全部、水仙町全部、長者町全部

▲二十三日 山縣通南側一部、東公園町一部、淡路町一部、紀伊町一部、彌生町全部、二葉町全部、伏見町一部、三笠町全部、常盤町一部、羽衣町全部

十一歲の娘に ボーイが暴行
主人の留守を奇貨に

市內若狹町百五十二番地平出正二郞(假名)方ボーイ職深藤(一八)は十九日午後零時三十分ごろ主人夫婦の留守中、奧四疊半で讀書してゐた主人の長女貞子(一一)假名の背後に忍び寄り、猥褻行爲に及ばんとしたので、貞子は大聲をあげて救ひを求めたが、職は貞子の口に手をあて、あわや落花狼藉といふところへ、主人の友人市內奧町竹部國助が來訪して發見、直に職を取押へて窮境を救ひ主人夫婦の歸宅を待つて、ボーイ職を大連署に突き出した、目下同署で强姦未遂で取調中



◇…住友歌志內炭坑第二斜坑は十九日午前十時十五分頃突然大音響と共に瓦斯爆發を起し作業中の坑夫十三名中四名は重輕傷を負ひ內一名は死亡した【札幌十九日發電】

◇…市內若狹町一八五加賀屋染物店店員全羅南道生れ貝殿泰(二五)は店主が入院し家族は歸國中で店務一切を任されたるを奇貨とし去る十七日風呂敷包二つに注文の染物類を詰め込み店の自轉車に積んで携帶逃走したこと判明二十日小崗子署に屆出でた

幾多好樂家に傳ふ 歐洲樂壇の新傾向
藤原義江氏歸朝第一回獨唱會
プログラム決まる

歐米 歌行脚の旅を終へて歸朝の途來連したわれ等のテナー藤原義江氏は社告の如く來る廿二日午後七時半から滿鐵社員俱樂部に於て本社主催の下に歸朝第一回獨唱會を華々しく開催することゝなり各方面の愛樂家から大いに期待されてゐるが藤原義江氏はロンドンのアルバートホールに出演して世界の一流音樂家としての **名聲** と地位を確保し、また七ケ月に亘つて伊太利ミラノに在つて薦師について硏究をつみ咽喉の花がひらいた上に年齡に伴ふ圓熟さを加へ素晴らしい進境を示すと共に最近の歐洲樂壇の新傾向である古典派のヘンデル、グルーク等の作品を硏究して來たが、當夜の曲目は左の如くで露人ピアニストのメチウェデフ夫人が **伴奏** することになつた曲目中聽きものはビゼーの「新婚」や杉山長谷夫氏作曲「出船」等で、また五月祭に村岡樂童氏が作曲した「五月祭」が加へられて興味をそゝつてゐる、尙ほ會費は一般三圓、讀者は優待割引券持參者に限り一圓五十錢で明二十一日より本社受付及滿鐵社員課社員俱樂部に於て前賣するから滿員にならぬうちに座席券と引換られたい。

曲目

(一)
詠嘆……グルツク作
君を呼ぶ……ドナウディ作
戀ふ心……同
吾れむしろ死を選ぶ……モンテベルデ作

(二)
小夜樂……モスコウスキ作
戀の秘密……バントツク作
子守唄……グレチヤニノフ作
新婚……ビゼー作

(三)
歌劇「マノン」より……マスネ作
同「ミニヨン」より……トオマス作

(四)
鐘がなります……山田耕作作
沖のかもめ……古曲
ふるさとの……齋藤佳三作
櫻は咲いたか……古曲
出船……杉山長谷夫作
五月祭……村岡樂童作

(五)
カルメン……クルチス作
アマポラ……ラカツレ作
ヴオルガの船唄……シアリアピン編曲

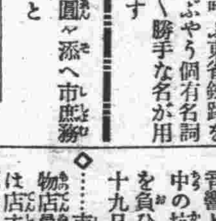
藤原義江氏獨唱會 讀者優待割引券
五月廿二日午後七時半から 協和會館で
會費 一般三圓 讀者一圓五十錢
主催 滿洲日報社

藤原義江氏獨唱會 讀者優待割引券
五月廿二日午後七時半から 協和會館で
會費 一般三圓 讀者一圓五十錢
主催 滿洲日報社

夏衣 見切物大賣出し
五月廿一日より卅一日まで 景品付き (大連輸入組合聯合景品)
見切品
平紋御召……十五圓より
紗無地御召……十七圓より
絽縮緬……十六圓五十錢より
明石……十二圓五十錢より
小倉……七圓より
絹仙臺袴……六圓八十錢より
丸帶……五圓五十錢より
男物絽長襦袢……十圓より
女物絽長襦袢……六圓八十錢より
其の他半衿、帶〆、小物、たび等見切物豐富
景品 御買上金五圓毎に抽籤券一本呈上(各店聯合)
特別景品 東京、大阪、九州、京城、奉天各二等往復券
普通景品 夏家河子園遊會券其他全部空籤なし
鈴木呉服店

品質と型に申分のない 浪華洋行特製
特價 女學生夏帽子
特價 A……一圓三十錢 B……一圓八十錢 白ピツケ製……九十錢
(十數種の型と寸法があります)

奉仕的大廉價 景品付大賣出し
大連輸入組合の開設一周年記念として金壹圓お買上の方に園遊會招待券の抽籤券一枚を差上げ此券五枚にて抽籤一本
◎賣出期間 自昭和四年五月廿日至五月卅一日(十二日間)
◎抽籤引替 浪速町三丁目勸商場燒跡
◎景品引替 沙河口市場內
◎景品 (甲景品當籤者には園遊會券進呈 乙景品には粗品進呈)
◎園遊會は六月二十三日於夏家河子(雨天の際は六月三十日)
○酒、サイダー、お辨當、浴湯券付
○餘興種々 網引等あり
○福引 忠、禮、武、信、賀に分ち 東京、大阪、九州、京城、奉天行巡遊券差上ます
主催 大連輸入組合 參加商店一同



求職者の福音 高級 有利新職業
生存競爭の激しい今の世の中は安全確實な職業を持つことが何よりの强味です當所は現今最も有利の新職業として推奬されてゐる電氣治療術を通信教授により僅かの費用と短期間にて自宅獨習せしめ又は實地教授により治療士を養成開業せしむ此治療術は本所獨特の電療機を以て難症と云はれる中風、神經痛、リウマチス、腦神經衰弱、生殖器病、婦人病、痔疾、胃腸病、全身虛弱其他の慢性諸病をよく治療せしむる効有り開業者は醫師齒科醫鍼灸師など、同じく病患者の信賴と尊敬を受け月々相當の收入を得らる男女を問はず本業副業として必ず習得すべき新職業です治療士は帝國領土內は自由に開業發展出來ます希望者はハガキで申込めば規則書實驗報告等無代進呈す
東京牛込區□町廿二 電話牛込四二〇四番
東京電氣療法硏究所

巡査養成講義錄
巡査志望者は本會に學ぶに限るはがきで申込次第會則無代進呈す
會則無代進呈
東京巢鴨町二ノ六 日本警務學會

豆粕の生産高激減
昨年同期の半分以下
操業工業も著しき減少を示す
青息吐息の各油房

五月中旬に於ける大連油房聯合會の豆粕生産高は（三泰を除く）四十八萬五千枚で上旬の生産高六十七萬一千枚に比すれば十八萬六千枚の減少を示し、更に三泰油房の生産高を一日八千枚とし前年同期の生産高百三十五萬六千六百枚に比較すれば八十九萬一千六百枚の減減振りを示し、その二分の一にも足らぬ不振の實情を語り、操業工場も上旬迄は三十軒内外であつたものが二十一軒となり一日の生産高も三萬枚に減少し原料大豆高と内地安の挾擊を受けて青息吐息の有様である、今各日別に生産高を示せば

	生産高	工場數
十一日	五三、〇〇〇枚	二八
十二日	五四、〇〇〇	二五
十三日	四九、〇〇〇	二四
十四日	四四、〇〇〇	二二
十五日	五〇、〇〇〇	二四
十六日	四一、〇〇〇	二一
十七日	四〇、〇〇〇	二一
十八日	三七、〇〇〇	二一
十九日	四〇、〇〇〇	二三
二十日	三七、〇〇〇	二一
合計	一、二〇二、六一五	

ロ、荷主別數量

天豐東	四九、六七〇
協和東	四七、三〇〇
致中和	五、五〇〇
福昌盛	二〇、〇〇〇
東興蔚	一九、〇〇〇
永和源	
同大	一〇、〇〇〇
廣信升	一四三、〇〇〇
會升恒	一三七、〇〇〇
復合成	一一〇、〇〇〇
寶信油坊	一五六、三七五
和順泰	二二六、〇〇〇
齊隆洋行	三二〇、〇〇〇
豐泰仁	一二〇、〇〇〇
廣信通	一四、〇〇〇
東 濟	四〇、〇〇〇
合牲東	五〇、〇〇〇
永衡通	二四、七五〇
寶隆峻	二〇、〇〇〇
計	一、二〇二、六一五

河豆の出廻り
漸く増加す
開江後十四日までの哈埠の到着數量

四月中旬松花江解氷と共に流域地方に於ける特産物の取引漸次活況を呈し客月二十四日初めて木蘭、三姓地方より約五、六十東支車の大豆の着荷を見た、其の後哈爾賓航業公會（船主同盟）の制定せし河筋出廻り貨物運賃の高率なりし爲め、河筋荷主及同商務會の反對する所となり、且河水減少し三姓淺瀨の航行難等に原因し下流大豆の運航社絶し本月上旬迄は哈爾賓到着大豆は中流地方のものに限られたが最近河水増水し下流地方のもの毎日二十乃至五十東支車の着荷を見るに至つた

イ、河筋發地別數量

地方	發地	大豆
中流	伊漢通	三五、〇〇〇
同	三姓	六一七、三〇〇
同	湯旺河	一〇四、七五〇
同計		
下流	佳木斯	一七一、〇〇〇
同	樺川	一三九、〇〇〇
同	富錦	五六、六七〇
同計		一四九、五二〇
計		五二〇、九四〇

河豆の哈埠到着數量

本年開江後本月十四日迄に哈埠へ到着した河豆の數量は千二二車（千布度車）で其發地別及荷主別數量を示せば次の如し（単位千布度車、紅字捐局調査に依る）

奉票亂調子
更に慘落せん

【奉天發】四千九百元臺を保合つてゐる奉票は十八日來より又復亂調子となり、五千二百元臺を呼んで十九日は更らに前日より百元臺と成つて五千三百五十元を唱へつゝあるが一面時局の切迫と共に大勢から見て更に慘落は免れざるものと觀測さる

數字に現れた滿洲の財界
大連商議書記長　篠崎嘉郎

二、貿易

…鮮を經て同地より輸入せらるゝ事となつたので貿易額も增大し今や一億五千六百萬圓に達し十二年に比し五十五割の膨脹を示した。營口は遼河の河口淺く數箇月間結氷する關係上漸次其繁榮を奪はれ、今日では沿岸貿易港たるに過ぎず、從て其發達も比較的鈍く三年に於て一億三千三百萬即ち戰前に比して僅かに四割の增加である。斯くて南滿三港の平均增加率は三十八割三分、北滿の十八割、支那全體の二十三割に對比して著しきものであるけれ共、之を臺灣の八割四分、朝鮮の七十六割、內地の三十割五分に比較すれば、貿易額こそ臺灣四億四千萬圓、朝鮮の七億八千萬圓に比し滿洲は十一億二千萬圓、南…

長春取引所の隨年大路上場
滿鐵側も反對せぬ

長春取引所の隨年大路の上場復活に就て目下關東廳に認可申請中であるが右に關し滿鐵側の意向を聞くに

隨年大路の上場問題は關東廳の權限で滿鐵の預り知らぬところで又右に關して相談もない、元來隨年大路とは其年々の普通品を稱するもので必ずしも混合保管の標準と一致するものではない、開原、鐵嶺邊りでは隨年大路が上場されて居るやうであるが假令市場に上場されても不合格となることが屢々で、之は止むを得ない次第である、隨年大路が上場されることはその地方の荷主と取引所を賑はす上に於て有效であらう滿鐵としては別に反對する理由を持たぬ云々

新東株暴落
近年の新安値に沈る
五品株は割合に聢り

最近內地株式は依然たる環境不良のために、不振の狀態にあるが殊に新東株の如きは落潮滔々として殆ど底知らずの低落振りを示してゐる、即ち前週において既に一昨年のモラトリアム直後の安値、短期の百二十七圓臺を下廻るの慘狀を呈したが今朝短期の引値は百二十二圓臺安値は百十九圓六十錢と新安値に叩きこれまた、右は株界不振の折柄支那の紛糾はいよいよ深刻となり戰亂の機熟して再び全國的の動亂が見越されてゐるのと、先般來期待されてゐた東株の增資說が當局の否認說によつて失望を買つたなどを直接の動機として崩落となつたのであるが、これに加へて金解禁は案外早く實現する氣構へもあり、更に市場における同株式の取組關係も當限には可なり高値喰合の重荷ある等で悲觀されてゐるためである

當市場は特殊材料含みのために諸株共割合に聢り商狀を呈し殊に五品は華商筋の買氣依然旺盛なるため底固い市況を呈してゐる

滿洲林檎の前途頗る有望
果實冷藏法の成功こ
冷藏倉庫の建設て企畫中

滿鐵農務課では滿洲產林檎其他果物類の生產額逐年增加するに鑑み之が輸送上冷藏果實庫を明年頃より大連及哈爾賓をはじめ販路の開拓に伴ひ將來は上海、香港、新嘉坡方面にも設立すべく企畫中であるが、就中林檎は年產額（關東州內外共）國光、紅玉兩種を合して約二百萬貫に達するに至り、昭和五年度に於ては收量四百五十七萬貫を見込まれつゝある狀態である

從來の貯藏法極めて幼稚で多くは地下室又は穴藏に貯藏し溫度並に濕度の關係上腐敗し易く長期貯藏に適せず、從つて輸出商品として此點を唯一の缺點とされてゐたが最近滿鐵では最初の試みとして冷藏試驗をなしたる結果、收穫後六ケ月は完全に…

團體めぐり（三）
二年足らずでもろくも夭折した
……書籍商組合の巻（上）

…傳で巧に讀書家をひきつけてゆくが、幸か不幸か組合の協定で値段は一文たりとも負けること罷りならぬ掟があり、お値段で勉强することは絕對出來ず、只新刊物を如何にして早くひき、如何に巧に宣傳して多く賣付るかといふとか本屋の競爭…

商組合聯合會といふ統制機關があつて、內地はいふも更なり北は樺太、南は臺灣、朝鮮、滿洲の植民地に至る書籍商組合までが聯合會に加入せねば、新刊物の取引が出來ぬといふ仕組、そして協定値段を破つたり組合員以外の書籍店と取引したものは除名處分といふ風に却々もつて嚴しいのである

◇「滿洲書籍雜誌商組合」の創立は大正九年、組合長は今の大阪屋號の濱井さんで、會員僅か二十名ではあつたが、滿洲を打つて一丸にした組合だけに、他の商賣では一寸見られぬ特色のあるもの、當時書籍雜誌は定價一割增で賣つてゐたが組合員のうち二、三の異端者が出て協定値段を破つて五分引下げ又は定價で賣り出すものが現はた爲め遂に自由競爭の僞脹狀態に陷り生れたばかりの組合は、もろくも二年足らずで夭折して終つた。

◇斯くて濱井組合長等の奔走で、再び組合を組織し、定價の割增賣は聯合組合の承認の下に、少くとも植民地だけは統一する必要があるといふので、大正十一年上京委員を派して聯合運動に運動の結果、効を奏し今日なほ「五分增」を繼續し世間から兎角の非難を受けてゐるのである。（寫眞は濱井氏）

◇…財界不振◇…殊に奉天の如きは例の排日排貨が依然として猛烈で引續き、一時程露骨且つ表面的ではないがそれだけに慢性的に潛伏的に行はれ、隨つて日支商人間の取引は殆んど杜絕の狀態だ。

◇…支那官憲の横暴に邦商の迷惑の損害も同樣に夥しい。

◇…一通りでないこと勿論だが華商の此の狀態が果して何時まで續くか、それは判らぬが、何れにしても表面は微溫的、裏面はますます深刻を加へつゝある。

◇…困つたものだ。

◇…安東は例の木關問題が不本意ながらも解決して稍やホツトした狀態だが、一般の商取引きはこの一兩年來の不振を依然として繼續。

◇…但し、昨今何うした風の吹き廻しやら、滿鐵社長、關東長官、大藏大官等の相續く來往に、土地の所謂有志連は盆と正月が一度に來たやうな騷ぎ。

◇…土地の人は何んでも近く或方面の福音來を期待してゐる。

定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	九五〇	九五〇	九五〇	九五〇

出來高期近七十八萬圓

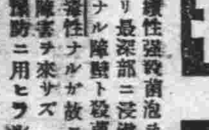
現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九五〇	二二五〇	二三九〇
十時	九五〇	二二五〇	二三九〇
十一時	九五〇	二二五〇	二三九五
十二時	九五〇	二二五〇	二三九五

出來高　銀對金九萬六千三百圓　銀對洋一萬一千圓

商品　前場

麻袋（保合）　當地價四分の一安

世界的に最も信頼さるゝ完全殺菌錠

セモリ
膣內ニテ持續性殺菌泡ヲ發生シ其強大ナル殺菌力ニヨリ最深部ニ浸潤シ完全ナル殺菌ヲナス…
花柳病豫防ニ用ヒラル
說明書進呈
本舗特別廣告取扱　大阪南本町四　東京本町四

肺病には
自然治癒療能を利用せよ
…
相州・小田原新久海岸
自然療養社

責任無効返金藥
りん病しつけ
別府淋藥
大好評
各博覽會金牌受賞
奉天青葉町十四 撫順東三條通三四ノ一 江原滿洲川本町 黄海道信川邑 …

日本一の優良品

特許鳥羽式氷削機
遂年各地で成績優良ヲ以テ他式ヲ壓倒シタリ
本年ハ成功謝恩ノ意味デ特別割引提供ス
今年こそ儲けさす今が買ひ時
大阪市浪速區稻荷町一丁目九七九
中陽商店
電話一七五五番
實確用信

夏服
セビロ 上下
黑セル 上下
黑セル縞セル鼠セル
白セル
ズボン
金拾八圓・金廿二圓
金七圓・金八圓
地方注文ハ特ニ親切ニ取扱フ
財團法人 大阪洋服學校
洋服裁斷科通信教授
大阪中之島

新緑！
寫眞の好季！
パールカメラ
アイデアカメラ
リリーカメラ
パーレットカメラ
（カタログ進呈）

小西六大阪支店
大阪市南區長堀橋筋一丁目
本店　東京本町

金剛呪門 (244)

山中峰太郎作　小田富彌畫

二人の訪客

長州方の全軍が、三方面ともに敗北した。

讃岐の多度津まで船で上つてきた藩主の毛利定廣は、敗北の報を聞いて、餘儀なく引返した。

京洛の町は、漸く日ごろの靜けさをとりかへした。とはいふものゝ、時勢の動搖は、なほ治まらず長州征伐の噂が、日に〱高まつてきた。

北の郊外……松ケ崎の里の別邸へ、避難してゐた十合の家族は、戰の止んだことを聞いて、

「あゝでは、まあ好かつた。本宅へ歸らうやないか」

ホツと安堵した思ひの重兵衞が、皆に言ひだした。

お初も息づくやうに、

「早う歸らんことには、こちらではな、用心がわるいによつて、なあ、數之助！」

といふのは床の間のわきの地袋へ、そッと入れてある金剛經の繪箱、本宅から持つてきたものである。

それが、お初の意見で、數之助とお京の二人に、

「あんたら二人で氣をつけて」

と、任されてゐる……數之助は、さうした母の思わくを、その時から胸に疊んでゐた。

お京も、それを察してゐた。

わざと二人に家の寶を任した母の思わくは、さうして、それをそのまゝ重兵衞も、ゆるしてゐる胸の中は、いはずと知れた……ふたりをやがては祝言させて……との察しがつかずにはゐられない數之助とお京の二人、その日から、たがひに面羞ゆく、口數も少くなつて、ふと顏を見合せるたびに、ほのあかく胸をときめかせる……

ところが、あくまでもお京に附きまとつてる乙藏、今も横から喋りだした。

「それア、用心がわるいやね。本宅のやうには行かねエ、けれどもお京さんと己がゐる以上、なアに何者が覘つてきやがつても、なんの心配もあるもんぢやねエ。ねさうぢやねエか、お京さん！」

と、腕を捲くりあげると、力みかへつて、喋るたびに唾が飛ぶ。

ツイと身をよけた傍のお京が、おもはず笑ひだした。

「ホヽヽ、それは乙藏さんが、お強いからです、皆さまが御安心ですけれど、もう騷ぎも靜まつたのですから、乙藏さん！……」

「ウヽム、さうとも！何だね？お京さん！」

「いゝえ、あなたもお引取り下さいましね」

「な、何だと？引取れエ？」

「えゝ、騷ぎも靜まりましたし」

「い、いけねエ！まだ安心がならねエんだ」

「それはなぜですの？」

「お前さんが引取らねエうちは、お京さまだ物騷だ。いけねエよ、お京さん！」

なんと言つても離れようとしない乙藏、眞劍になつて顏をしかめた。

そこに門口から、不意に人聲が

「頼まう！」

爽かに聞えた。

手狹な別宅に、すぐ聞えた聲は……隼の親分の聲！

と、お京は立上つて玄關へ出た。

うしろから附いてきた乙藏、

「誰でエ？物騷な奴ぢやねエかね？」

と、さゝやく前に、障子を開いたお京、

「いやつしやいまし！」

しなやかに兩手をついた。

と、乙藏が、

「アッ！」

と、タジ〱とよろけた。

客員は隼と佃の二人である。ジロリと乙藏を見すえた佃、苦みばしつて唇を引しめた。

「あゝお京さん、無事だらうな」

と、隼、乙藏を見ると苦笑した。

「はい、おかげさまで」

「ちよつと取次で貰はうか」

「はい……」

手前、今はお京へ附いて行けない乙藏、障子の蔭にウロ〱しだした。

ライラック、タイムと
―コーリン、ムーア孃のこと―

あの眼玉をクリ〱させるオカツパで明るい感じのするコーリン、ムーア、パラマウントのクララボウと共にフラツパーの見本のやうに思はれてゐるクリ〱としたコーリン、ムーア―それも大連では映畫雜誌の口繪やスナツプ集だけのお馴染でスクリーンには久しく現れなかつたコーリン、ムーアが來る

◇

廿二日に協和會館で封切される「ライラック、タイム」に主演してＮ社の名花コーリンムーアがどんな姿でわれ〱ファンの前に現れるか、大きな興味がある

◇

彼女は從來殆ど輕い喜劇もの許りに出演してそのお轉婆振りを發揮してゐた、如何にもセネツト出のスターらしく――大連では三年ほど前に「女名捕手」が上映されてゐる

◇

彼女は實際久しい間マンネリズムに災されて彼女の持つ本當の味を示さなかつた、彼女が悲劇「おゝ母よ」に次いで「散りゆく花」の原作者トーマス、バーク氏原作の悲劇「霧の裏街」をチャールス、ブレービン氏の監督で製作してその一枚看板の喜劇のマンネリズムから脱して非凡な演技を示した、それから次で「乙女よ純なれ」に成功して間もなく製作されたのがこの「ライラック、タイム」である（霧の裏街は今秋早々名畫鑑賞會で上映を計畫したが遂に實現せずに終つた）

◇

「ライラック、タイム」こそ彼女が最初に主演した特作品で浪漫派の巨匠ジョージ、フイツツ、モーリス氏の演出と相俟つて感傷豐な演技を示してゐるとのことである、然も相手は「つばさ」に主演したゲイリー、クーパーである

◇

彼女の最近のフラツパー振にあきたらず、過去の名作「君を想へば」「冬の胡蝶」等の思ひ出にメトロ時代の彼女を知るファンには「ライラツク、タイム」の一篇は懷しい夢の再現である

演藝

ゆふべ協和會館で封切した「英傑秀吉」をけふから浪速館で上映▲大連劇場から歌舞伎座に引越す神田伯山一行の名人會は流石に洗煉されたもので聽衆を唸らして好評嘖々▲われ等のテナー藤原義江氏の歸朝第一回獨唱會は素晴らしい前景氣で切符が賣切れないうちに座席を豫約したいと申込が殺到▲演藝館ではゆふべから「ライラツク、タイム」の豫告篇を上映▲大連のファンが手をたゝいたのはダグラス夫妻、チヤプリン、ロイド位は淋しすぎる

千惠藏映畫
日活配給決る

片岡千惠藏映畫と日活との提携は分割配給權者との間に圓滿なる諒解をとげぬうちにこの提携が發表された爲め三立商店其他との間に種々紛擾を惹起したが愈この間の問題も圓滿に解決つき完全に日活の手に歸し「相馬大作」からその配給を日活で行ふ事になるであらうといふ

スターの洪水
豫告篇の興味

廿一日夜協和會館で封切されるＮ社特作品コーリン、ムーア孃主演「ライラック、タイム」の豫告篇一卷を十九日から演藝館で上映してゐるが、思ひがけない興味をそゝつてゐる

この豫告篇は同映畫のロスアンゼルス、カーテイ劇場に於ける封切當夜の實況を撮影したものであるが、米國映畫界の名監督俳優連が次から次へと現はれて西洋映畫に緣の薄い大連では一寸スクリーンで見られそうにもない顏觸れが揃つてゐる

先づチャーリー、ムーレー氏夫妻に次いで「ライラック、タイム」でムーア孃の相手役をする「つばさ」の主演者ゲーリー、クーパー氏、それからスターの洪水である主な顏をあげて見ると

ベン、ライオン氏、ジョージ、フイツツモーリス監督夫妻、アリス、ホワイト孃、チャーリー、チヤプリン氏、ハロルド、ロイド氏夫妻、メリー、ブライアン孃、メーベル、ノーマンド孃、ノーマン、シヤラー孃、ビリー、ダヴ孃、グローリヤ、スワンソン孃、ダグラス夫妻、ハリー、ラングドン氏、ビーブ、ダニエルス孃、ジョン、ギルバート氏ルース、ローランド孃、モリーオデー孃等々に最後はコーリンムーア孃

便利白粉

クラブ本店謹製の便利白粉クラブビシンは、どんな化粧慣れない人にも、容易に優れた化粧美を與へ用ひ方が簡單で、忙しい生活の婦人や家庭薄化粧料としても大好評

ビウイク號自動車の販賣鐵道競爭

日本ゼネラル・モータースでは今回青森、下關間を五月一日より七月二十一日迄三ケ月間繼續で販賣鐵道競爭といふ珍奇な販賣奬勵をするそうである、此催しに對し全國十餘軒の同社ビウイク號一手販賣店及支店は擧つて之に參加し目下白熱的販賣運動をやつて居る、尚五月十九日より一週間全國販賣店に於てビウイク號を特別陳列して一般顧客の縱覽試乘に供する由

飛ほど買れる均一屋

金物雜貨十錢均一五百一組廿八圓
同　二十錢均一二百五十一組卅圓
小間物袋物十錢均一五百組廿八圓
同　廿錢均一二百五十組廿八圓
玩具十錢均一五百個一組廿八圓
他に均一物各種カタログ進呈

東京日本橋區通り鹽町大通　高島屋本店

正誤廣告

四月五日掲載の有田ドラック商會一頁廣告中人物寫眞版左の通り訂正致し候

正　榎本信吉様

正　水田正作様

滿洲日報社廣告部

スラスラと書きよき　東京便箋　TOKYO
製造元　山根東光堂　東京・淺草區・柳橋際　電話浪花四〇七・四〇四八

高級　白梅便箋　東京
美しい封緘シール添付してあります
全國到る處の紙文房具店にあり

映畫案内　帝國館
二十日より特別大興行
時代劇　市川右太エ門、巴蝶子　中村吉松、木村正子　主演　憂國の血刄　全巻
現代劇　渡邊篤　筑波雪子　主演　あひる女　全巻
時代劇　阪東壽之助　千早晶子　主演　三尺物を壽之助特作　觀音丹次　全巻
▼次週は林長二郎、千早晶子傑作品　吹雪峠▲大公開期待下さい

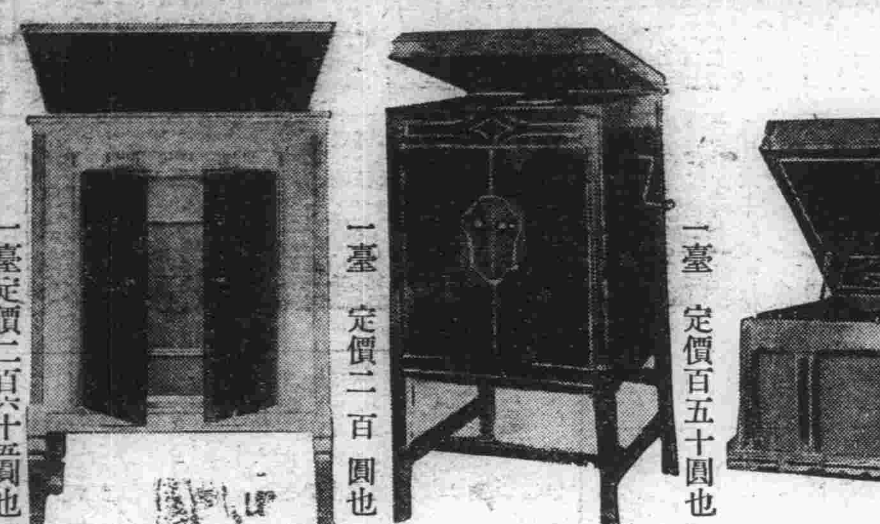
演藝館　十六日より
矢繼ぎ早やの飛躍！四圍呆然たる中に演藝一流の名畫車！
マキノ省三總指揮　英傑秀吉一代記　豐太閤　新舊合同總出演
マキノ春季超特作　マキノ獨擅上現代劇　大學のイーグル　東郷久義主演
帝キネ作品　市川百々之助　一人四役主演　朱房十手

浪速館
堂々廿日より公開
日活昭和四年度超特作品　池田富保監督
不世出の英雄秀吉が幼年時代より絢爛桃山時代に至る堂々二十卷の大編巻
池龍篇・飛龍篇・全二十巻
英傑　秀吉
山本嘉一・河部五郎　梅村蓉子・伏見直江　澤蘭子・酒井米子　小杉勇・中野英治　岡田時彦・高木永二　澤田清・楠英次郎　鳥羽陽之助・佐久間妙子　外新舊全員總出演　その他に類なき配役

[illegible]館
堂々たる好番組　河合時代劇大会
廿一日より上映　プログラム
笑劇　里見明主演　煩悶金さん
喜劇　市川市丸主演　稚兒繪草紙
喜劇　杉狂兒主演　八人馬鹿
正劇　正宗新九郎主演　野犬泥まみれ

VICTOR
INCLUDING THE OTHER SIMILAR MACHINES

ビクター蓄音器（其の他同級のもの）
世界一流の蓄音器製作會社製品
大景品附購買會



A種　NO. 1—90　定價百五十圓也　高サ―11寸 巾―16寸 奥行―1寸
B種　NO. 4—3　定價二百圓也　高サ―31寸 巾―16寸 奥行17寸
C種　NO. 4—20　定價二百六十五圓也　高サ―1寸 巾―22寸 奥行―16寸

主旨

滿洲は荒涼寂寞なる處亦無聊に苦しむ處であります。御家庭的に有益無害なる娛樂機關としては事實に於いて蓄音器に優るものは他にないと思ひます。然し音聲の眞に遠きものを備ふれば却つて不快を感じますが明快にして肉聲其の儘を再製し得る器械を備ふれば幾千萬里を隔つる都々の華やかなる有樣や世界に比類なき名手の音樂をも瞑目して耳を傾くれば宛ら其の地に遊び其の人に接して居る樣であります。當商會はシカゴの本店と協力しビクターの如き世界的に定評のある器械を米本國にて御求めになるよりも遙かに低廉なる價にて皆様に提供する事の出來る能力と地位とを有する事を感謝して居ります、宜しく御家庭永遠の御圓滿の爲めにも亦御訪客の饗應の爲にも御躊躇なく御入會下さる樣切望致します。各種百臺の豫定でありますから滿員にならぬ内に御申込み下さい關東廳、滿鐵及諸官衙の幹部諸賢の御後援の下に此の會を開きました次第であります。

規約

一、本會は十ケ月を以て滿了致します
二、本會は百口を以て一組とし毎月一回警官の立會の下に嚴正なる抽籤に付し先渡當籤決定します
三、當籤通知……當籤番號は直に葉書にて各會員に通知し猶抽籤翌日の滿日、大連兩新聞に掲載致します
四、會費拂込……毎月廿一日より月末迄とし各自集金日を御指定下さい
五、一時拂込……一時に全額亦は中途にて掛金の殘額を一時に御拂込の方には即時御申込の蓄音器を御渡し致します、但し抽籤權は最後迄あります
六、中途解約……御都合により解約申出の方及び掛金拂込を怠られた方は解約者と見做し違約金として一回分の掛金を申受けたる上殘額を御返し致します
七、地方會員……地方よりの御送金は爲替の方が確實と思ひます荷造費は當商會にて負擔致しますが運賃及關稅は出來得るだけ會員の御負擔の輕き樣注意致します
八、抽籤日……毎月五日に旅順大連とも警察の監督の下で致します

御注意事項

一、レコード券は其價額を御會と同時に差引き殘額を毎月分割御拂込み下されても宜しいのです
二、會員以外の方には絶對に定價より割引く事が出來ませんから此の義御了承下さい
三、御申込みの器械以上又は以外のものをお望みの方は當籤と同時に或は最後にても其の差額を御拂込みになれば宜しいのです其の場合は終了三ケ月以前に御通知下さい

本店　米國シカゴ市ハドソン、ストリート一八三　ジャパニース・アメリカン・カンパニー蓄音器部
出張所　大連市監部通一〇九　春田ホテル販賣部（電話七一六一・七一六二）
申込所　旅順市新市街松村町一二（旅大自動車終點前）　日米商會蓄音器部

●御入會御希望の方は葉書にて御通知被下れば直樣申込書を持たせ係りの者を出張致させ御説明も申上げますが見本は大連は大概の蓄音器店に有りますも旅順は新市街の日米商會にあります

申込期日　五月卅日限り

連日大入御禮の爲二日間日延べ
二十日　廿一日　二日間限り
神田伯山一行
於　歌舞伎座
入場料　特等二圓五十錢　一等二圓　二等一圓

大連南山麓柳町三二
永原小兒科醫院
共營住宅電車停留所前
電話七九八七（ナクハナ）

乙女のみ、乙女のみ君をなげくや、五月の夕べにリラの花、限りなき愁殘して君は遠く逝きにし……
愈近日封切と決定
コリーン・ムーア孃主演の艶化
ライラック・タイム
ゲイリー・クーパー氏共演・ファースト・ナショナル超特作映畫
浪漫派の巨匠・ジョージ・フイツ・モーリス氏快心の傑作

演藝館

清酒澤龜
日本各地名産、珍物
世界各國酒類・食料品
新荷着　英國 米國 佛國 瑞國 露國 伊國　箱入及び目方もの
名菓子
世界一の　魚類用ソース　野菜用ソース　ウオスターソース　ビステキソース
白
東京風菓子謹製
宅の店　大連大山通　電話代表五一九九

滋強飲料　美味整腸
セーピス

化粧下には科學的美粧料白色ペルメルが大流行
是非一度お試し下さい
大阪土佐堀三　上山ペルメル本舗

登錄商標
一番ヨクキク
雞冠の渦巻かとりせんこう

満洲日報

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
(略稱) 共同建築事務所 電話三五九、四五一九番
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介

婦女界

六月號…働く未亡人物語號

働く未亡人座談會

夫の死後、或ひは長唄の師匠に、或ひは美容院經營に或ひは婦人外交員に、第一線に立つて生活苦と闘つてゐられる七夫人の出席を願つて開いたのが此座談會です。その生々しい苦闘と努力の經驗談こそは、夫を失つて再婚か独立かに迷ふ未亡人方に、又波瀾多い女の生涯にある若い奥樣方に貴い暗示と示唆を与へるでせう

故蜂谷弁護士夫人 蜂谷喜舞子
故沼波瓊音氏夫人 沼波多喜子
故大下藤伯夫人 大下春子
故小川治平氏夫人 小川千代子
故岡村柿紅氏夫人 岡村うた子
故片上伸氏夫人 片上あさ子
故前川代議士夫人 前川靜子
本社主幹 都河龍
本誌編輯長 太田菊子

岐路に立つ未亡人へ

未亡人の貞操さ再婚、子供の教育さ再婚、未亡人の身の振り方、未亡人さ恩給問題等、痛切な問題に就て吉岡弥生女史、都河主幹、太田編輯長が懇切な注意さ警告を寄せられたのが此記事です。再婚か独立かに迷ふ未亡人の指針として必読な!!

未亡人の奮闘實話

女手一つで六人の子女を養育した私、遣もの母、屋敷を賣つて文房具店を開く迄、夫の死後裁縫教員で生計を、古着商で八人の子を育てた私―等四篇、夫には死別し子供はあり金はなし、苦難に道を開いたこの実話こそ未亡人さ若い奥様の聖典!!

瀕死の重病人を回復させた話

現代の医術で治療できない病気が癒つたとき、人はそれを奇蹟と言ひます。その奇蹟はたゞ經驗のみで得られます。その貴い經驗、例へば――博士も見離した腫物が奇蹟的に助かつた實話、化膿性中耳炎を回復させて、鯉の生血で絶望の肺炎を治して、西京で三人の醫者から絶望を、世にも稀れな栄養病を回復させて等五篇を、石谷、高木、前田、山本四医学博士の批評付きで掲載、これこそ見逃し出来ぬ記事!!

話題に上つた未亡人今昔譚

栄三郎さ宗之助の未亡人、水城大佐、島村抱月、又は高勇吉の母の未亡人時代、兎角噂に上つた人々の消息を赤裸々に

八人の子を抱へて文房具店

夫の死後、健気にも八人の子を抱へて文房具店を営み、今では子供を中学校、女学校、大学にやつてゐる貴い奮闘実話

或る未亡人と語る

或る未亡人?!△△学者さしてその名を馳せた△△博士の未亡人△子様、才色兼備の聞え高く、博士在世の頃は文字通り琴瑟相和した夫婦でしたが未亡人さなつてから兎角の噂が立つた。眞か偽かその赤裸々な告白を彼女の口から直接に!!

過ちて孕みし人へ

過ちて孕んだ人への理解さ同情ある忠言です。同時に又、世の教育家、父兄方への警告です。性的方面の事を一図に汚はしいことゝして、何等の豫備知識も批判力をも与へないで而も過つた者に対して嘲ふ人々に対する熱烈な抗議書です!!

文藝の頁

長篇 明眸禍 菊池寛
長篇 誰の愛 細田源吉
長篇 淀君 三上於菟吉
自傳 自畫像 藤原義江
探偵 池水荘綺譚 甲賀三郎
三つの結婚 畑耕一

「妻さ別れて寂しい四年間」「私を寂しがらせる女の群」の筆者が本名で本号に発表の小説

笑ひの頁

▼未亡人小咄 都河辰夫
▼未亡人漫畫 河盛久夫
▼浮世百態 弓響・セイ坊
▼近代結婚行進曲 河盛久夫
▼落語 銀座風景 山田俊男
▼新ものは付 岡本一平

ワンサガールの嘆き 花岡八重子
・毀れ易き乙女の夢、その嘆き

モガモボ生活行進曲(離別之巻) 都河たつを
・女の失恋と、妻の家出の悲曲

愛讀者の誌上戀愛座談會

四月号誌上に、愛讀者の戀愛座談會の開催に就て發表したところ、雜誌界空前の企として應募された原稿實に三百廿九篇、その中より粋一人を選んで開いたのがこの座談會です。現在嫉しい戀をしてゐる人、苦戀に泣く人、中年の戀、失戀に泣く人妻、教師と教へ子、愛しき乙女の肉の悩み――等、止む由もない胸の炎に親さへも棄てると言ふ戀の白熱のドン底からの赤裸々な放送です!! しかも、出席者は男女の別なく全國的に網羅され、又、口では言へないことも、此座では大膽に素直に!! 戀は若木の花とは限らない。見よ現社會の戀愛悲曲を!!

●浴衣地應用の室内装飾 山田松子
●初夏の六七才女兒服 三越洋服部
●輕快な婦人服の作り方 千葉智子

湖月明石誌上陳列會

●初夏の流行界便り 瑠璃子
●清楚な夏の化粧法 遠藤波津子
●姿態美を出す浴衣 早見君子

▼家庭向の點料理十三種……玉葉樓主人▲
▼美味な初夏の野菜料理……ひさの子▲

昭和調婦女界ゆかた
婦女界寄稿諸家その他の独創図案で興味ある大懸賞附、洗ふ程色の冴へる絶対はげないうしほ染!!

日本髪の誌上競技大會豫想發表

定價五十錢(送料三錢) 半年分(送料とも)三円廿錢 一年分(送料とも)六円廿錢

東京驛前丸ビル三 振替東京二九三七 婦女界社

釋宗演全集

世智辛い世の中です。せめて一日一時間たりとも此の人生苦から救はれたい。心の大安息所が欲しい人生の秘義を味ひ自然の妙趣に觸れたいと思はれる方々へ本全集をお勧めします。

宗演禪師は鎌倉圓覺寺派の管長として高德一世に鳴り、参禪求道の士常に門前市をなしてゐた。本全集は生前萬人大衆の爲に禪の奥義處世の要諦を道破説法せられた講話もの並に遺墨の全部を輯録したるもの萬人修養の寶典であり社會講話の活資料である。

全十巻 豫約募集

第一巻 禪學大衆講話
第二巻 観音經講話
第三巻 碧巖錄講話 前篇
第四巻 碧巖錄講話 後篇
第五巻 無門關講話
第六巻 禪海一瀾講話
第七巻 金剛經講話
第八巻 印度巡錫記
第九巻 支那巡錫記
第十巻 傳記遺墨集

締切五月卅日

内容見本贈呈

配本開始 實物全國書店にあり
第一回配本 第一巻 禪學大衆講話

禪師が禪の立場から世道人心を裨益すべく丁寧親切に禪の大道を何人にも分り易く嚙んで含めるやうに説示せられた講話集である殆ど不可解の如く言はるゝ禪の奥義が本書によつて何人にも直に明かに了解せられる

申込金壹圓(納めきり)
毎月拂一册 壹圓五拾錢
全一時拂金拾五圓(申込金不用)
送料各冊 拾四錢 東京市内 六錢

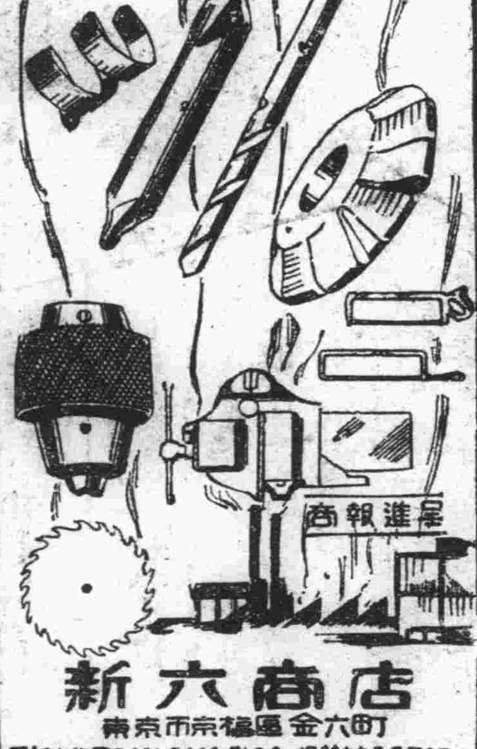
東京麴町 平凡社 振替東京二九六三九

目下大流行の あふあき煉炭
○經濟で便利な
○製造發賣元
電話四五八六番
大連若狭町一六九 林木炭店

嘉納合名會社

●どうしても……頭痛には……ノーシン●

機械工具



新六商店
東京市京橋區金六町
電話京橋(56)3600・3609・7692・振替東京39743

最新刊

新式 商店建築設計圖案
商店建築は日新らしい一見すれば印象深くなる、堅牢優美なる建築設計及圖案をせねばならん本書は其の最も良き參考書である

佐藤己之吉著 最新和洋建築設計及製圖法 定價貳圓八拾錢 送料十四錢
佐藤己之吉著 良くわかる和洋規矩術(大工サシガネ使) 定價貳圓五拾錢 送料十貳錢
佐藤己之吉著 新しい木材着色及仕上法 定價壹圓五拾錢 送料八錢

發兌 中央工學會
東京小石川區表町一〇九番
電話小石川三八六三番
振替東京六六一〇四番
圖書目錄進呈

最新刊

東京市復興事業局長 福田重義先生校閲
東京工業專修學校講師 高藪良二先生著
最新 工事別 建築材料と使用法
菊判五百八拾頁 挿圖二百數十個 美製本 箱入
定價參圓八拾錢 送料十六錢

東京府立工藝學校 附屬實修學校教官 佐藤己之吉先生著
建築材料は建築の生命なり。如何に施工に最善を盡すも材料の知識に乏しく且つ撰擇使用法を誤らば建築物の壽命を短縮され價値を失する事甚し。一度本書を繙けば之等の解決は立所に得られる。尚ほ多數の圖面、表、を掲げて一層理解に便ならしめたるものである。建築事務家諸士の絶好參考書である
四六倍判 一冥 裝箱入 定價貳圓參拾錢 送料拾四錢

生田蝶介氏著
短歌用語小辭典 附 枕詞解

和歌の修業の中で、最も重要なことは――その用語を覺え、その詞(ことば)の内容、蔭影、ひびきを知ることである。用語を知れば、作歌は如何なる人にも自由自在である。萬葉集は日本の思想・文學の泉源であろ――枕詞(まくらことば)を知らずして萬葉の歌は一首たりとも解せろものではない。萬葉の難解とされろのは枕詞の難解なろが爲である。本書は枕詞の意味内容は勿論、その發祥を説き、古歌及び萬葉より例を引きこれを明解してある。例歌古今を通じて實に千五百首!

定價 金貳圓貳拾錢 送料 十二錢

生田蝶介作歌參考叢書三編
作歌入門 定價 一・五〇 送料 〇・一二
旅に歌ふ 定價 一・八〇 送料 〇・一二

東京神田區西紺屋町 立命館大學出版部 振替東京七五三六二

最新刊

佐々木信綱著 九條武子夫人書簡集 賣價一圓五十七錢送料八錢
横井春野著 最新野球問答集 賣價一圓廿六錢送料八錢
橋本又作著 初めて學ぶ人の然草 賣價一圓五十七錢送料十錢
石井春野著 何の山へ登らふか 賣價一圓廿六錢送料六錢
各國共産黨著 婦人運動の理論と戰術 賣價一圓五十錢送料十八錢
三島了忠著 光尊上人涙血秘錄 賣價三圓十五錢送料十八錢
藤村作著 古事記 賣價二圓十錢送料十錢
川上三太郎著 新川柳大觀 賣價一圓五十七錢送料六錢
金子英雄著 ユロイド化學要論 賣價四圓二十錢送料十四錢
モオリス・ブラン著 アルセエヌ・リエパン 賣價一圓五十七錢送料十二錢
荻原朔太郎著 詩の原理 賣價一圓五錢送料六錢
江崎觀著 積分學概論 賣價二圓卅一錢送料八錢
中學教育會著 化學問題解法粹 賣價一圓卅六錢送料六錢
香羽隆著 ほらむさんど(本郷打王) 賣價一圓五十七錢送料六錢
英語通信社著 英語問題詳解 賣價一圓五錢送料六錢
山田幸五郎著 紫外線 賣價三圓十五錢送料十四錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

最新刊

文部省普通學務局著 現代思想と國民の教養 賣價二圓七十三錢送料十錢
金子彦二郎著 新文話と文の教育 賣價三圓六十七錢送料十六錢
丸山林平著 讀み方教育論考 賣價二圓九十四錢送料十二錢
長谷川光太郎著 財界盛衰記 賣價二圓十錢送料十二錢
勝正憲著 税の話 賣價一圓五十七錢送料八錢
末廣重雄著 支那の對外的國民運動 賣價一圓二十六錢送料十八錢
井上秀夫著 碧巖錄の現代的解説 賣價五圓四錢送料二十七錢
田中智學著 日本とは如何なる國ぞ 賣價八十九錢送料八錢
尾佐竹猛著 維新前後に於ける立憲思想 賣價二圓十錢送料十二錢
佐々木信綱著 九條武子夫人書簡集 賣價一圓五十七錢送料十錢
宮長英俊著 商業通信文範 全
三上於菟吉著 黒い騎士 賣價四圓四十六錢送料二十七錢
三浦關造著 黎明の聖女 賣價三圓六十七錢送料十八錢
和田利彦著 金色夜叉 賣價一圓八十九錢送料十錢
三田村玄龍著 好色一代女 賣價一圓五十七錢送料八錢
山崎九市著 上海一覽 賣價七十三錢送料十錢
三省堂著 模範六法全書 賣價一圓五十七錢送料八錢

大連市若狭町 大阪屋號書店

三水の一戰を見て馮氏態度を決せん

若し廣西派が蔣派を牽制し得ば遂ひに最後の決戰

【東京二十日發電】確な筋への入電に依れば白崇禧氏の廣西軍大部隊は十七日三水、清遠方面で廣東軍と對戰中なるが、尚勝敗決せずと傳へられてゐる、同地の戰況は蔣馮關係に至大の影響あり、若し廣西派が廣東軍を壓迫し蔣介石氏を牽制し得れば馮玉祥氏は積極的態度に出で蔣軍と雌雄を決すべしと見られてゐる、一方廣東、廣西兩派が持久戰に入れば馮玉祥氏は南方進出の機を得ず唐生智氏は中央服從を表明し任應岐氏と共に馮玉祥を壓迫すべきを以て此の場合陝西に引籠る外なく山東濟南方面に戰亂の波及することは絶對にあるまいと

信陽陷落も數日中

【漢口二十日發電】南京軍劉峙氏の第一師は昨日武勝關を占領し更に前進して辛店に到着した馮派韓復榘軍は北方に退却中にて南京軍の信陽占領は茲二、三日中なるべく信陽落つれば南軍は潮の如く河南に入り大衝突とならん

廣西軍總攻擊開始 廣東遂に陷落せん

【香港二十日發電】昨日より總攻擊を開始した廣西軍は昨夜西江の佛山及び北江の華縣を占領し本早朝廣東市外西南方十哩の地點に迫つた、陳濟棠氏は軍艦內に移した總司令部より廣東全市に戒嚴令を布き最後の防備に努めてゐるが恐らく今度こそ陷落の外あるまいと云はれてゐる、なほ當地在泊の北洋艦隊は廣東へ救援に向ふ氣配も見えない

吉黑二省より四個旅出動

于學忠軍は京漢線へ

【奉天特電十九日發】奉天側の關內出動準備は日一日多忙を極め十八日夜來武器彈藥、糧食の前線に送らるゝものその數を增したが、尚張學良氏は綏中、錦州兩地に機關車及車輛三百輛の集中を命じ、錦州にあるものは既に多量の石炭を積み込みつゝあり、また吉林、黑龍江二省より約四個旅を關內に出動せしむる筈で、奉軍の于學忠の部隊は唐生智軍が津浦線に廻つた後を受け京漢線方面まで向ふ模樣である此爲め軍糧城、山海關の警備は張九卿司令に命ぜられた

豐橋聯隊出發

【青島十九日發電】豐橋聯隊主力野砲三聯隊第三大隊の九百名軍馬二百五十頭は十九日午後四時朝香丸で歸還の途についた

大連市會の助役推薦投票

寫眞は投票せんとする石本市長

安滿師團長 告別の辭

山東引繼終る

【青島十九日發電】山東派遣軍は明二十日全部青島を撤退歸還の途につくが之に先立ち安滿第三師團長は居留民に對し告別の辭を發し今後支那の保護に信頼して鋭意日支融合と經濟發展に當るべしと述べた

田中首相歸京

【東京二十日發電】田中總理は十八日腰越別邸に入り休養二泊二十日午前十一時十四分藤澤驛發歸京したが藤澤で平塚別莊より歸京の小川鐵相と同車し午後零時十八分新橋驛着歸京した

川原衆議院議長 十九日午後遂に逝く

【東京十九日發電】尿道閉鎖症で病臥中なりし衆議院議長川原茂輔氏は、十九日俄に病あらたまり午後一時十五分遂に逝去した（寫眞は逝ける川原議長）

略歷 【東京十九日發電】十三日遂に逝去した川原茂輔氏は佐賀縣西松浦郡大川村川原茂兵衛の長男として安政六年に生れ今年七十一歲、明治二十年家督を相續し夙に草場船山の私塾に學び苦學力行公證人試驗に及第し郡會議員、縣會議員等に擧げられ公共事業に盡瘁す、日獨戰には出征軍慰問團長として渡支した、現に肥前日々新聞社長で功に依り勳三等に叙せられ衆議院議員に選ばれること前後十一回去る五十六議會中元田衆議院議長辭任の後を受けて推され三月十五日議長に勅任された家族は二男三女がある

御見舞品下賜

【東京十九日發電】川原議長病氣危篤に達し畏き邊では十九日午後二時半御見舞として葡萄酒一打を下賜あらせられた

議長として今後を大に期待してゐたが

首相愁然として語る

【東京特電十九日發】腰越に川原衆議院議長の訃報を齎して田中首相を訪へば愁然として左の如く語つた

川原氏は政友會の中でも最も古い一人で元國民協會から出た人で政友會には非常に功績が多かつた、事に當り屈託せずその雄辯は有名だつた、特に事の紛糾を處理して行く手腕に至つては全く鮮やかなものだつた、今後議長としての手腕に期待する所が多かつたが病氣のため斃れたことは誠に遺憾千萬だ、同氏の如き風格ある人は却々得難い、惜しいことをした

陞叙の御沙汰

【東京特電十九日發】川原議長逝去の報大聽に達するや同氏生前の勳功を思召され特に左の如く優渥な御沙汰があつた

衆議院議長勳二等 川原茂輔

叙正四位

故川原議長に位記を賜ふ

【東京二十日發電】畏き邊では川原議長生前の功を思召され特旨を以て左の如く位記を賜はつた

衆議院議長勳二等 川原茂輔

叙正四位（以特旨賜位記）

平沼議長と意見交換

小川鐵相が

【東京二十日發電】小川鐵相は二十日平塚の別莊にある平沼樞府議長と會見し不戰條約、拓殖省官制、其の他樞府顧問官增員國務大臣票決權削除等の諸問題につき意見を

白班第二走者 加藤選手

今朝出發す

驛傳競爭白班の第二走者加藤保敏選手は今廿一日午前八時十分大連驛發急行で奉天に趣き某地點において第一走者能勢選手より引繼ぎを受け某方面に向ふ筈である

紅班開原通過

【開原特電十九日發】驛傳競爭秋山紅班選手は長春行十一列車で多數官民の歡送迎裡に開原を通過した

雷雨を衝き洮南に向ふ

【四平街特電十九日發】滿蒙驛傳競爭の紅班秋山選手は豫定の如く十九日午後六時十九分多數者の歡迎裡に到着、少憩後同七時折柄の雷雨を衝いて洮南に向け出發した

驛傳ゴシップ

◇白班の能勢選手が城子疃邊で「驛傳競爭中止」の流言を聞かされてスッカリ面喰つた。よく確めると紅班の最初のダイヤが金福線廻りであつたので其のコース受持ちの南里選手が豫め自動車の準備をしてゐたが出發前日になつて急に變更したので其の旨打電したのが誤傳されたものと判明したが、一時は紅班が白班の妨害策を行つたのではないかといふので社內は頗る緊張した。

◇驛傳競爭選手は各地に於いて非常な歡迎を受けてゐるが殊に所要時間豫想投票は各方面の人氣の中心となつてゐる、中にも某會社の某君、コースの中或る點の連絡が何うしても想像出來ぬとあつて日曜を利用して態々實地踏查に出かけてはじめて納得したとは驚くべき熱中振りである。

助役、收入役候補 孰れも否決となる

石本市長いよいよ辭職せん 廿日の大連市會

久しき懸案であつた大連市の助役收入役問題は遂に廿日の市會に於て贊否兩派の決戰となつた、即ち午後二時半から市會開會し直に無記名投票により市長の推薦する助役候補者內海安吉氏に對する贊否を問うた結果

投票總數 卅三

贊成 十六

反對 十七

即ち一票の差にて否認され次で收入役候補者岩島三郎氏に對しては

贊成 十五

反對 十八

にて之れ亦否決となつた、斯くて石本市長は全く面目を失墜したので直に辭職するものと見られる

衆院各派交涉會

【東京二十日發電】衆議院各派交涉會は二十日午前十時より開會川原議長逝去に關し

一、各派より弔辭を贈り衆議院より供物をなす

二、告別式は二十二日午後三時より議長官舍にて執行

一、委員長は清瀨副議長、委員は各派より出す

等を決定した

拓省官制問題意見聽取

二上書記官長から

【東京廿日發電】拓殖省官制問題に關し二十日前田法制局長は二上樞府書記官長と會見、樞府側の意向を詳細聽取したが政府は廿一日

興業債券發行

【東京廿日發電】興業銀行は第二十四回興業債券一千萬圓を發行した

故寺島伯叙勳

【東京廿日發電】十八日逝去した貴族院議員伯爵寺島誠一郎氏に對し左の通り叙勳の御沙汰があつた

從二位勳三等伯爵 寺島誠一郎

叙勳二等授旭日章

軍隊軍需品搭載試驗

最初の試み

滿鐵では未だ列車の搭載試驗をしたことが無いが今回遼陽步兵隊並に海城砲兵隊の參加を求め軍隊砲車馬匹の定員所要設備試驗を大々的に行ふことゝなつた、即ち廿五日及び廿六日遼陽驛及び海城驛構內を試驗場にあて第二五一、第二六四列車を遼陽及び海城兩驛に運轉する筈で之れが準備として二十日午後十時發列車で本社から横谷調度係員、種村運轉課員が遼陽へ出發した

『主張貫徹の爲には手段方法を選ばぬ』

東支理事會で支那側の態度强硬 提出された重要案

【哈爾賓特電十九日發】曩に張行政長官、呂東支督辦及びメリニコフ勞農總領事並にチリキン東支副理事長等の斡旋によつて開かれた奉天會議の後をうけ當地においては既報の如く去る七日から東支鐵道問題に關する東支理事會が連日に亘り開催され十四日の如きは支那側が第二次提案として露國側に

要求 した第二次の管理局長權限縮小問題を中心として約三時間に亘る激論を戰はしたが、露國側が容易に支那側の主張に同意しないので呂督辦は遂に昂奮の餘り自國側の主張は如何なる手段をとつても貫徹して見せると感激的な言辭を弄したと傳へられてゐる元來支那側が奉天會議において露國側に要求した第一次提案なるものは頗る峻烈を極めたものであつたが、その後支那側內部で協議の結果幾分漸進的態度をとることになつたので今回當地において

提出 された第二次案なるものは第一次案に比較して多少緩和されたものとなつてゐる、即ち

一、管理局內の人事に關する諸問題は管理局長及び支那人副管理局長の署名をもつて有効とし、若し兩者の間に意見の相違を來し解決しない時は理事會において決定すること

二、管理局會議で決定した決議事項に關し局長又は支那人副局長の二者何れかに不服ある場合は理事會において解決すること

三、管理局長の現在行つてゐる責任支出を禁止すること

四、管理局內の從業員を

完全 に露支折半とし線路課、營業課、汽車課、商業部のうち何れか二課を支那側の管轄下に置くこと並に右各部課內における人事は支那人副局長の署名を要すること

五、管理局の書類は總て華文を並用すること

六、若し右各項に露國側が同意しないときは第一次提案に復歸要求すること

而して露國側チリキン副理事長は右要求に對し奉露協定を楯にとり管理局長は勞農政府から任命され且つ獨立した

權限 を附與されてゐるものであることを力說し、若し支那側の主張通り支那人副管理局長の權限を局長同樣に引き上ぐれば自然二者對立の狀態を誘致し完全なる統一を必要とする東支の營業狀態を阻害するに至るは明らかなことである、又責任支出については會社の規定によれば合法の支出に關しては監查を受ける必要なく局長は理事會で決定された豫算內で自由に支出を行ひ得る權能が與へられてあると反駁主張し相變らず結局露國側は本國政府に請訓することにたつて解散した模樣である

排日運動に對し學良氏大に關心

學生連の盲動を惧れ 東大の運動會を警戒

【奉天特電十九日發】華北學生大運動會は廿一日より三日間東北大運動會場にて行はれるが、張學良氏は此の時に於いて去る十二日より三日間同大學、總商會其他學校等に於いて行はれた「日本と東北一」と題する三民主義宣傳の演說の如き排日運動が、政府當局の政策を知らぬ血氣に逸る青年學生によつて行はれ意外なる問題が發生するやも圖り難しとそれぞれ手配中であるが、就中最近南京より歸つた鍾吉林交涉員が吉林に於て爆動演說を行つたので同地方から來る學生の言動については特に神經を尖らし種々手配中であると

滿鐵輸送協議

滿鐵々道部では二十日午後一時から營業課長室に遠藤配車係主任、伊東四洮運輸主任、正木奉天、上妻大連鐵道事務所營業係員參集六月十五日から貨物列車運輸時刻改正に伴ふ集結輸送並に中間車に依る小口輸送に關し協議を遂げた

吉林豫算膨脹

【哈爾賓】吉林省前年度の軍政費歲出豫算は千二百九十六萬元、又民政費は二百四十萬元合計千五百三十六萬元であつたが決算の結果約千萬元の支出豫算超過を見た、これは昨年の南北抗爭によつて軍事行動が頻繁であつたゝめで超過額の九割までは軍事費であると

歐亞連絡時刻表會議

【哈爾賓特電十九日發】目下京城で開催中の日滿旅客連絡輸送會議の後をうけて當地において開かるべき一九三〇年五月十五日から實施の歐亞連絡時刻表會議はいよ〱六月一日から開かれることに決定した

青年議會選擧

投票締切らる

青年議會大連支部選出議員も最初定員に達するやを氣遣はれたが其後候補者續出し二十七名の多きに達し意外の白熱戰となり十九日の如きは日曜にも拘らず候補者は何れも一票の獲得運動を續けたが二十日午後四時を以て支部の投票を締切り二十日最終便の到着を待つて二十一日午後四時關係者立會の上開票する事に決定した

工場方面の候補は一般に優勢で結城誠太郎氏の如き百票を突破して高踏と見られて居る電氣多門、地質の針尾南氏之に次ぐらしい尚工場の後藤正平氏は吉廣眞雄氏と同時に申込あり電話の受付遲にて取消となり後藤正平氏投票の分は無効となり又吉廣眞雄氏を追加發表した

一日一線

〜〜（15）〜〜

滿蒙鐵道驛傳競爭を前にして

東支滿鐵二線に對立する京奉線

連山灣に繫る囑望

京奉鐵道は北平（正陽門）より奉天（瀋陽）迄の五二三、一四哩を幹線とし、それに附隨せる營口、打通（支那側は山通線と呼ぶ）錦朝、連山灣、秦皇島、北戴河、西沽、灤沽、通州各枝線を總稱するものであつて、この篇では滿蒙の鐵道と云ふ立場からして、關外に於ける本線二六二哩及び枝線二〇四哩の京奉鐵道がその主體となる。

○―○

この鐵道は支那に於ける最も古い鐵道であつて、一八八一年李鴻章の主唱に成れる、開平炭礦公司の石炭輸送の爲めに唐山、胥各莊間七哩の驢馬を動力とする輕便線が敷設されたのが嚆矢である。

一八八二年英人キンダー氏が開平炭礦及び鐵道支配人となるに及んで、今日の京奉の基礎を築くこととなつた。

京奉鐵道の恩人は李鴻章に非ずして實はキンダー氏であり、而してそのバックに英國の財的勢力を見逃してはならないかくて一八八五年キンダー氏は唐胥鐵道を買收して、開平鐵道公司を創立す。

一八八七年に資本金百萬兩を以つて更に中國鐵路公司と改稱して延長を急ぐ。

一八八八年には天津に連絡し一八九〇年滿洲北方の延長を策し、キンダー氏吉林方面迄を踏查す。

一八九三年山海關迄完成。

一八九四年該鐵道を國有となし津榆鐵路と稱し。

一八九七年には關外線をも入れて關內外鐵路局と改稱。

一八九八年營口枝線を企圖するに當り、中英公司より二百三十萬磅を借款し、英人の技師長と會計を置きこれが管理經營の指揮をなすこととし、一九〇五年より一九四十四年迄向ふ四十ケ年に分賦償還を行ふこととなり、若し期日前の償却となる場合は、額面額二十パーセントの割增金を附加することゝ云つたやうな條件によつてこの鐵道は完全に英國の勢力圈內のものとなつた。

一九〇七年には營口枝線完成。

○―○

この鐵道は從來、京漢、津浦、滬寧等と共に支那の鐵道として收益の擧がる方であつた、即ち

一九二〇年度	營業收入	二三、一四八、五〇五元
	營業支出	八、三二八、七四六元
	同 純益	一四、六一七、七四〇元
一九二一年度	營業收入	一五、四八四、七四三元
	營業支出	一三、〇一四、六五〇元
	同 純益	三、四七〇、〇九三元
一九二二年度	營業收入	二三、六九〇、四四八元
	營業支出	一三、〇二四、六四九元
	同 純益	七、七六六、九四九元
一九二三年度	營業收入	一八、二八八、二三三元
	營業支出	一二、三三六、六七七元
	同 純益	六、九五一、四四六元
一九二四年度	營業收入	一七、五〇九、五三三元
	營業支出	一二、九一二、九一〇元
	同 純益	五、五九六、六二三元

營業狀態は頗る順調であつて、本線の負擔支拂及び公債の支拂をもして來てゐた程であつた、然るに一九二二年の第一次奉直戰爭によつて、京奉鐵道は山海關を境として二つの經營に分れ純益も亦激減。

一九二四年、第二次奉直戰爭後張作霖の勢力擡頭し、これを再び統一したが而も事變等甚だしく損傷し、その年の純益は過去數年の內で最も貧弱な數字をさへ示してゐる。

○―○

南京政府が北平迄その手を擴げるや、再び山海關を境として、この鐵道は二つの經營に分れ、營業收支も爾來ハッキリ分明してゐない。而も北平側では京奉鐵道を北寧鐵道と呼び、奉天側は依然舊名を使用してゐる。

この鐵道は從來英國の財的バックを有してゐたが、しかし關外、奉天新民屯線は日本の借款となつてゐたこと、これは英國の借款優先權を無視した形であつたが、しかし日本の借款期限も今日では既に切れてゐる。

○―○

この鐵道は關內から滿洲を繫ぐ鐵道であり、そして又營口河北に結び、近くは打通枝線を敷設し渤海とも亦連絡し、而も一度連山灣の吞吐港を完成した曉に於て、この線の價値は頗る大きなものと云はねばならぬ。

滿蒙の物資が滿鐵を經由して大連に向ふのと、東支を經由して浦鹽に向ふのと、海港に至る線は從來この二つに限られてゐたものである。

然るに、この連山灣が完成するとせば、滿蒙の交通網及び巴港三港の爭覇戰は必然の勢ひであらう。

そして京奉線に對して連山灣の完成こそ此の繫がりこそは將來最も大きな價値を示すものであり、反面他線及び他港の脅威となるものであらう。

○―○

滿蒙十五鐵道の概觀は京奉線を殿として大體盡した積りである。

勿論微細な點に於て誤りたきを保し難い。これ等はいづれ稿を改めて訂正したいと念じてゐる、尚この十五鐵道概觀の素描は、滿鐵鐵道部涉外課及び庶務部調查課の諸氏の助言と二三の鐵道條約集その他を參照したことを明記し、併せて助言を寄せられた諸氏に感謝を申上げたい（完）千田生

安田稻子

死んだ川原議長は鐵勇が有名な人であつて隻眼で睨み付る風貌は人を畏怖せしめるものありといふわけで和製ガンベツタの綽名があつた▲昔原內閣時代に小選擧區制案を作るとき佐賀縣では全然地續きでない二郡を結びつけて自分の選擧區を安全にしやうとして流石の原首相を呆れさせたことがある▲六十歲頃から頭髮が眞白になつたのを巧に染めて若く見せてゐたが大正十年ワシントン會議見物に行つた際染め藥が無くなつて閉口し白髮のまゝ歸つて來たのを知らぬ人は「原さんの死で大變心配したものですね」と慰められて川原老一「ウウーム」と口籠つた滑稽もあつた。

うらる丸無電

二十日午前九時七發島を通過す二十一日午前七時大連港外着の豫定

特產

◇定期後場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	七十一車			

▲三等大豆 出來不申

▲豆粕（弱含）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	二一〇〇	二一〇〇	二一〇〇	二一〇〇
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一萬一千枚			

▲豆油（反落）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	五千箱			

▲高粱（續落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二十八車			

▲包米 出來不申

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保袋込大豆	六四八〇	六四六〇
裸物		
出來高	七車	
三等大豆	出來不申	
豆粕	二一六〇	二一五五
出來高	一萬枚	
豆油	一六五五	一六五〇
出來高	八百箱	
高粱	三五五〇	三五六〇
出來高	二車	
包米	出來不申	

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高期近	五十四萬圓			

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金 三萬五千圓 / 銀對洋 四千圓）

商品

後場

絲糸（低落）

銘柄	約定期	値段	梱數
扇面	延六月末	二一八、〇	二五

出來高 二十五梱

●麻袋（出來不申）

●綿糸布（出來不申）

●麥粉（出來不申）

神戸特產物（二十日）

大豆現物	七四〇
先物	六四〇
豆粕現物	三二六
先物	四七八
滿洲小麥	六〇五
豆油現物	二二六〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
郵船	不申	不申
東新	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

日米記者交驩

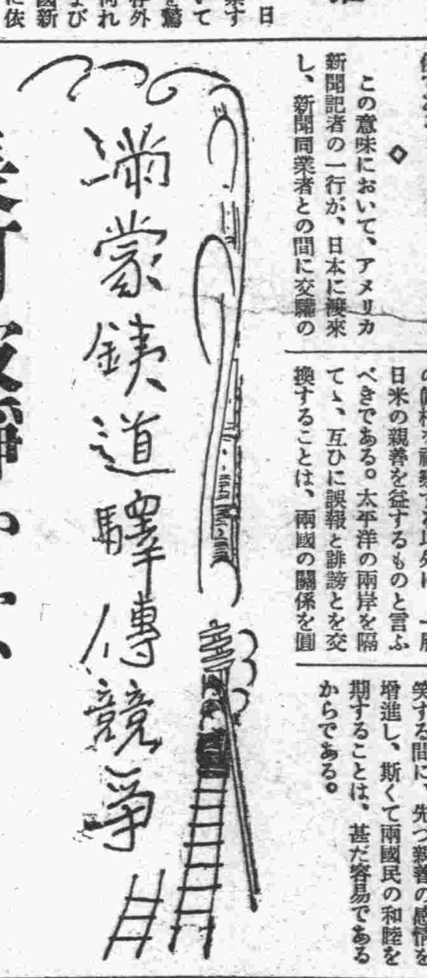
◇アメリカの新聞記者團は、日本若しくは東洋の眞相を視察する爲めに渡來し、東京において先づ復興事業の進捗したのを驚嘆し、日本における旅行の存外快適であるのを發見して、何れも滿足の風がある。今日および今日以後の國際關係が、各國新聞並に新聞記者の努力如何に依つて、改善せらるべきであることは、洵に彼等一行の東京において、同業者又は一般日米國民に語りつゝある通りであつて、カーネギー財團が新聞記者の一團を東洋に派遣したことは、流石に國際平和の爲めに、日米兩國の爲めに、或はこれを小にして、近頃愉快なる企てであつたと言はなければならぬ。

◇正直に言へば、日本國民はアメリカの新聞に向つて、決して不服を感じたる經驗がないでもない。所謂ハースト系の新聞を擧ぐるまでもなく、アメリカの新聞が日本および日本國民に就いて、極めて不謹愼の論述乃至報道を爲した結果、兩國民の感情を疎隔せしむるに至つた例は恐らく一二に止まらない。即ち若し日本國民をして大膽率直に言はしむれば、米國における對日移民政策の如き、若しアメリカの新聞が公平にして、冷靜なる態度を以て、アメリカの輿論を指導し得たならば、決して彼れが如き結果には立ち至らなかつたであらうことを想像すべき理由がある。

◇支那問題の如き、等しく亦、その憾みなきを得ない。日本の對支外交が假りにアメリカの新聞において、如何に誤報せられ、或は罵詈讒謗牽強附會せられても、日本自體の所信に依つて行はるべきことは勿論であるが、少くともアメリカの新聞が、日本の眞意を傳ふるに吝かならず、アメリカの新聞記者にして、日本の支那に對する施爲に就いて、精確公正なる記述を厭はぬならば、日本の外交が或は他の嫉視猜疑を受くることを避け得る場合は、決して皆無ではない。而も過去において、アメリカの新聞が日本の爲めに常にその親切を忘れなかつたか否かは、これを日本國民として多少の疑ひなきを得ない。

◇曾て英獨の關係を惡化せしめカイゼルをして到頭海軍競爭の暴をあへてせしむるに至つた原因に就いては、固より種々の經緯があつたに相違ない。然し當時英獨兩國の新聞が、相互の國民的又は國際的關係を惡化せしめざらんことに努めたならば、果して然く彼れが如き成行きを避け得なかつたか否か、これ亦聊か疑問でなければならぬ。由來新聞殊に現代新聞は、刺戟と挑發とを樂む風がある。勢ひ一部の道學先生、一部の政治家、外交家中には、新聞を以て戰爭の煽動家であるかの如く説き做す者がないでもない。而も新聞のこの弱點を除外しても、國際問題に關する記事および論述は彼此相互の間に、多く割引きせられ、若しくは誇張せられ、新聞その者の間に、先づ嫉視と猜疑とを釀成する嫌ひがある。英獨新聞の如き[illegible]しくその例である。

◇この意味において、アメリカ新聞記者の一行が、日本に渡來し、新聞同業者との間に交驩の機會を作つたことは、所謂東洋の眞相を視察する以外に、一層日米の親善を益するものと言ふべきである。太平洋の兩岸を隔てゝ、互ひに誤報と誹謗とを交換することは、兩國の關係を圓滑にする所以でなく、相見て談笑する間に、先づ親善の感情を增進し、斯くて兩國民の和睦を期することは、甚だ容易であるからである。



長汀波靜かな金福線沿道の風物

驚かされた「中止」の誤傳

(第二信) 金州にて 能勢白班選手

◇先づ金福鐵道を踏破すべく十九日午前八時二十八分金州發の貨客混合列車に乘込む。乘客は殆ど支那人ばかり、半島第一の高峰名山を誇る大和尚山の奇岩な雄姿は窓外に屹立し山容刻々に化變して應接に遑がない。

◇この鐵路は大倉組の手で大正十五年四月起工、昭和二年十月に營業を開始した全長六十三、四哩の滿洲唯一の日支合辦鐵道である、當初州內產鹽の半ばを占むる貔子窩方面の鹽(天日製)輸送をあてこんだが、豫想はづれ矢張り從前通り戎克船にて大連港へ輸送船積した方が汽車送りより低廉とある。殊に最近迄は貔子窩より普蘭店への自動車聯絡といふ方法も現れた

◇ともかく此の線は目下のところとんと成績擧がらず緊縮一點張りの實情ではあるが、將來安東へ延ばしたら極めて有力な交通線路となるに違ひない。多少採算を度外視してでも百年の大計を樹つべく安東へ伸張する大運動を企圖したらどうだらう。堀副社長あたりかなり強調してゐるやうだが官民の間に未だ其の意見の擡頭を見ないのは遺憾である。

◇金州東門と貔子窩間の小驛鐵嚴店は蠶業に、登沙河近傍は殊に落花生に知られてゐる。線路は漸く海岸を走り捨難い佳景あり、杏樹屯は著名な海水浴場である。當方面物產の集散地たる貔子窩を過ぎ行けば鹽田廣く開け鹽水揚の風車も珍しい。貔子窩まで出迎へを受けた林保線區長の話を聞くに季節には大連方面の天狗連を喜ばせる雁や鴨の群集する沼澤あり、又海岸では時季には鰻が百匁五錢とのこと。

◇午後一時十分城子疃につき驛長の説明を聞く。碧流河を隔てゝ呼へば答ふる對岸は州界で、最近滿鐵が設立計畫中の農事會社の水田がまさに鍬を入れるばかになつてゐる。安住大連地方法院長殉職の地は驛より目と鼻の所にある平地で全く意外の感に打たれた。

◇どうした間違ひか、貔子窩通過以來會ふ人毎に驛傳競爭中止の電報が貔子窩民政支署に入り、それから警察や驛に傳はつてゐるといふので、旬日來御覽の通りの紙上公約ですからそんな饒倖なことは絶對にありませんと否定してゐたが、孰れも相當確信ある樣子なので內々不安の裡にこの誤傳の起りはとやかう思ひめぐらしながら午後二時三十五分發にて金州に引返す途中、李家屯にて本社よりの來電にいふ「ジドウシヤノチユウシ」さりとは飛んだ人騷がせであつた

◇金州で驛長より通過サインを受け同六時二十九分の長春行列車に投じ夜を籠めて北へ北へと

特に重大を感ずる第一走者の責任

沿道の歡送迎を感謝しつゝ

(第二信) 瓦房店にて 秋山紅班選手

今＝滿蒙を縱橫に走つてゐる三千四百哩の鐵路を踏破する驛傳競爭紅軍の第一選手として其の大任の第一歩を切つた。與へられたこの赤襷には我班長柳田君が大連神社に祈願した守護札が縫ひ込んである。

◇何處へ行く！夢は北滿の野を彷徨ひ、南滿線と丁字形を成した東支線路の上に馳す、大連の起點から滿洲里、綏芬河東西最端にわたる北滿の終點に向ふ、紅軍コースとしては最長の線であつた、このコース一日、イヤ一時間、一分一秒でも所要の時間に錯誤を來したならば紅軍の全士氣に及びダイヤに非常なる狂亂を演ぜねばならぬ結果を來すのである、一ときでも早くコースを終らうと焦燥する自分には山川草木の眼まぐるしい窓外の變化も、この急行が極めてのろいものに思はれてならない

南關嶺は一瞬のうちに金州に着く森軍民政支署長を初め、驛長其助役、業務課長、江口支局長其他の人々から新御成功の辭に激勵され感激、唯使命を果す意氣に燃える

◇金州は大連起點廿一哩、大連との幹線道路の改修で將來を有する土地である、關東廳としては近く官制の改正で民政支署を昇格し事務官の署長を選任するとに決定してゐる、サシづめ其の署長が現在の森軍支署長だらうとの定評に敬意を拂ふ。金州城は驛の東南二十五町の處にあり、城壁に圍まれ人口約三萬を有し鐵道以外戎克で芝罘との商取引が行はれるが、規模極めて少く云ふに足らない。日露戰史では大山大將の指揮する第二軍が上陸し、南山攻擊には奇襲を試みた地として南山と共に著るし

◇棉花の栽培に、養蠶事業、落花生の增收に家畜の增殖、管內村民は極めて質朴で會屯行政上支署中に於て特別の成績を擧てゐるとある

◇普蘭店で車中狀況の第一報を打電した、ビール一打の寄贈に斗酒を辭しない自分も些か面喰つた、我紅軍の前途を祝福さるゝ橘販賣店主を始め多數の人々は「お體を大事にして奮闘されたい」と萬歳の歡送、普蘭店も亦民政署を昇格し事務官を選任することになつてゐる、金州、皮子窩の三支署中人口の多い點と賦課金額の一番であることゝは會屯のうち群を拔く。

◇走る！走る！地は飛び山は躍り川は移る、萌え出でた草木の若緑に農夫は孜々として耕作してゐる生產を生命としてゐる彼等は働くことによつてのみ人生の意義を認めてゐるのであらう。瓦房店にては西村地方事務所長、高橋奉每支局長、谷電燈支店長有田、吉田の各事務所主任その他我社支局長販賣店、驛の人々等の懇誠な歡迎を受けた

日本勢力の侵入努めて防止せよ

國民政府の訓令なりとて吉林省當局より告示

【哈爾賓】吉林省當局は吉會鐵道の敷設に關し國民政府からの訓令であると稱し大要次の如き告示を發して排日的空氣を一層濃厚ならしめんとしてゐる

日本が有してゐる侵略政策の最終の目的は滿洲東北地方に於る土地の獲得であるが吉會鐵道の開通により日本は今や漸次その魔手を伸ばさんとし早くも間島方面を窺つてゐて同地方は既に累卵の危きにある、しかしてこれが對策としては延邊の荒蕪地を此の際速に開拓して盛んに民間の農工業を發展せしめるにある、從來の如き官督商辦の如き因循姑息な方法では到底日本の侵略を防止することが出來ないよろしく總ての產業を直接地方の商民にゆだね眞實において日本勢力浸入の餘地なからしむべきである

日下齒科醫院 大連市三河町二番地 電話三三六七

電話回收は急速に實行

【哈爾賓】十八日張國忱教育廳長は北滿の電權問題のため目下滯哈中の東北電政監督蔣斌氏を訪問し長時間に亙つて同問題に關し協議した結果、當市の市內電話回收に關聯して東支各沿線にある露國人經營の電話回收は現在の懸案中にあつても急速を要する問題であるといふので近く實行に着手することになつた模樣である。

簡易支那語會話

滿鐵學務課 秩父固太郎

第九十八課

1 多兒錢一斤 2 三毛錢一斤 3 三毛錢貴一點兒 4 這是公道價錢 5 你少算點兒罷 6 價錢沒兩樣兒 7 你給邀五斤罷 8 別的不要麽 9 我就要這個 10 那麽我給您邀 11 分量可邀足了 12 分量錯不了 13 十塊錢破得開麽 14 那破不開 15 給你這兩塊錢 16 找您五毛

(譯文)

1 一斤幾らですか
2 一斤三十錢です
3 三十錢はちと高い
4 これは掛値の無い所です
5 少々値段をお引きなさいな
6 値段に二通りは御座ゐません
7 五斤量つて下さい
8 外に御入用は有りませんか
9 私は只だこれだけお貰ひします
10 それでは秤にかけて差上げます
11 目方はたつぷり掛けて下さい
12 目方は間違御座いません
13 十圓が崩せますか
14 それは壞せません
15 この二圓を上げます
16 五十錢お釣りです

(語彙) 1 秤 2 稱 3 戥子 4 天平 5 磅 6 過磅 7 輕 8 重

(新字) 價。邀。分。足。秤。稱。戥。平。磅。輕。重。

青年議會の性質

模擬議會とは異なり 青年の意思決定機關

さきに青年の意氣と熱とを以て組織された滿洲青年聯盟は、全滿二十一ケ所の主要都市に支部の設置を視、國體の組織其の緒に着き、國體運動の基礎も成りたるを以て、更に聯盟の總意を決定し、其の本來の使命を實行すべく茲に六月一日を以て第一回青年議會を開くことになつた。

滿洲青年議會に於て、取扱ふ事柄は、第一に青年聯盟自體の組織運用に關する事項、第二外交、拓殖、社會、經濟等の滿蒙諸問題に關する青年聯盟としての意思の決定である、從つて、今回開催する滿洲青年議會は、恒久に存續し現實に活動する青年聯盟の最高意思決定の機關であつて、學生の擬國會乃至は、青年模擬議會とは根本から其性質を異にするものである、今回開催する第一回青年議會は、斯の青年聯盟の最高意思を決定する爲めの各支部から選出する聯盟員の代表者の會議であつて、模擬議會とは、本質的の相違を有するものである。

政治外交と謂ふ樣な、根本政策を取扱ふ場合も模擬議會とは異り政治外交の實際問題に就て青年聯盟は如何なる方針で進むべきかを決定し、其の決定した事項は、聯盟の意思として發表もし又實行もするのである、故に青年議會に於て國策に關する外交、拓殖、經濟問題を取扱つても、夫は決して空理空論でも擬勢でもなく、青年聯盟自體の意思決定として、充分有意義なものであると信ずる。

最後に、青年議會の構成と、其の經費を附記して本議會の本質を諒解して戴く一助に資し度い。

前に屢述した如く今回の青年議會は、青年聯盟の意思を決定する議會であつて、模擬議會ではない、從つて、其の構成には大臣とか參與官とか政府委員とか言ふものは勿論ない、理事長、理事、支部長、顧問は夫れ〴〵其の資格で議場に出席し、議員中より議長を選び、議員に依つて議事を進めるのであるが、理事、支部長、顧問も無論發言權を有する。

議事の進行は、大體第一日に於て議會の構成と議案の整理をなし各議案を部門別に分類し各部毎に小委員會を組織して、小委員會にて審議したる後、第二日以後總會に移ることゝなる。

青年議會の經費は、協和會館の使用料、議員の乘車賃、旅費宿泊料、出席者の會費、印刷費雜費等を普通に計上すれば約三千五百圓餘りを要する事となるが青年聯盟は創立日尚淺く、確定財源を有せざると、尚一面には自力本願と生活改善を實践する意味に於て議會中の辨當は、理事長以下出席者全部握り飯で會食する豫定で、其の他の費用も略此の程度にし、經費は最少限度に止むる豫定である。

各支部共議員の選擧に活況を呈して居つて、候補者の顏振れは新舊相半してゐる、再候補諸君は、昨多以來聯盟の創立に幾多の困難と戰ひ拔いた聯盟の中堅であり、是れに氣鋭の新進議員を加へて組織する第一回青年議會こそ滿洲青年聯盟の基礎を磐石の上に築き上げるものであると期待してゐる。

滿蒙鐵道驛傳競爭

所要時間豫想懸賞募集

應募規定

一、紅白兩班の中全コースを規定通り完全に踏破して先に歸着せる班の全所要日時を豫想投票すること

◇參考 競爭規定は十五鐵道三千四百餘哩を片道は必ず通過することソレ以外の場合に於ける交通機關は無制限で出發點及び歸着點は共に大連驛

一、所要日時數は『幾日何時間何十何分』として秒は數へないこと

一、豫想投票は必ず本紙刷込みの用紙を用ふること、ソレ以外のものは認めません

一、受付開始（五月十日） 同締切（五月廿五日）

一、送付先 滿洲日報社總務部宛『驛傳競爭所要時間豫想應募』と封筒に明記のこと

一、適中者及び之に近き豫想者より順次入賞を決す、豫想時間が同じき場合は抽籤によつて入賞等級を決定すること

賞品及入賞者

一等 オートバイ（英國製マッチレス號） 一臺一人
二等 蓄音機（米國製ビクター） 一臺宛五人
三等 腕時計（瑞西製ドルミークローム側） 一個宛廿人
四等 本紙購讀券（三ケ月分宛） 五十人
五等 本紙購讀券（一ケ月分宛） 二百五十人

滿洲日報社

滿日案內 ◎三行一回 金八拾五錢 ◎被雇廣 金六拾錢 ◎五行一回 金壹圓五拾錢 ◎十行一回 金參圓 ◎姓名在社は一回金卅拾錢增

募集
求外 務員本人來談 東公園町七〇亞細亞賃貸大觀社
女中 入用十七八歲より廿五六歲まで四五名 星ケ浦海岸カドヤ支店電六九〇六
女給 至急入用待遇優遇す カフエー東野食堂電六五二〇 逢坂町八五
高級 外務社員招聘固定給支給本人來談山縣通 吉川事務所電三九二一 卅八
社員 採用支那語堪能者に限る午前中面談履歷書携帶 山縣通盛京時報支社
社員 招聘固定給支給 若狹町四〇番地 濱田
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
タイ ピスト生英文及邦文短期養成並聽印書 監部通九六北側裏 英學會
英語 初等中等高等實用受驗會話翻譯文案起草 時間隨意午前午後夜間英學會
習字 速成教授晝夜 三河町二 池內 電八六七五
自動 車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介 大連自動車講習所電二一三四五
募集 自動車運轉手短期養生申込書送 水源地タクシー 電九六九七

貸家
宿料 食事夜具共月三十圓の割合永滯在尚勉強 大連美濃町九五貯炭場前聽雨館
壹圓 泊り破格勉強、目下あき室數種あります 吉野町六名古屋館電話六三一一

賣買
讓店 伊勢町磐城町大山通貸家貸間無料仲介 西通三五電六六六三大連案內社
讓店 の事なら正直洋行を御利用あれ三河町入口 正直洋行 電五五五七
日傘 提燈問屋、膨脹堂 大連岩代町五番地 前川商店小木誠一電七七一四番
ピア ノ修理調律中古賣買廢物交換 聖五一二三大連樂鈴舍細井三二
珊瑚 紫檀細工ヒスイ購買會信濃町市場正門前 國光公司電四五六〇
不用 品特別高價買受 日藤町通り 四ツ辻 香川商店電六七五一
不用 品親切本位買受 常陸町 渡邊商天電六八四一
古本 御拂下節は何卒御用命願度勉強して頂升 西通常盤橋際千山閣電四三六二
塵紙 懷中に家庭向德用の生漉改良の三山島紙 發賣元 拓茂洋行紙店
電話 の事なら金融並月賦販賣即金買いかなる御相談に應ず電五七正直洋行

金融
フヨ ウ品 賣書骨董高價買受 イワキ町 新古齋電七四三五
商品 券、債券高價買入 帝國館橫 信濃町 藤井屋電四五〇九
不用 品高價買入れ御報次第參上電話三九一四 美濃町七九 大谷商店
寫眞 器蓄音器は特別勉強にて質貸致升 五七番館 ますや電八
信用 貸金及手形割引 美濃町德海ビル 電話七八
信用 貸金低利 三河町二電三〇六
恩給
電話

食料
電話 至急即金買受けたし仲介御斷り 電五四三〇 中村
電話 賣買金融事業 西通三五電六六六三大連案內社
商品 券勸業債券復興公債賣買金融 西通三五電七八五一大連案內社
牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九 電七七三、九四八四
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三四

藥及治療
ニチ ロパン電話六六六〇七六六八五 浪速町一丁目裏通 日露洋行
淋病 家傳ハリ灸專門療院 浪速町五丁目二百一番
病氣 なら太陽光線療法で治ります 聖德街三 大連治療院 電話九六五五番
日本 丸藥、肺炎、チブス 丸盲腸炎の內服奇藥 山縣通三宜堂藥房電七四〇二
鶴見 齒科醫院 西公町六九 電話八二〇三
クサ 及黴毒の特効藥有ます 大連劇場隣 根本藥局電大三三
モミ 療治御好みの方は 電話六六八八へ
胃腸 病ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
婦人 病ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
チチ モミ 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
淋毒 性睾丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六九二番

衣服
貸衣 裳婚禮用葬儀用 日藤町 さかひや 電四三二
古着 古道具買入れ 日藤町 まつ屋 電三七四七番
古着 古道具高價御買入報參上 日藤町たじまや電六六〇一番

印刷
名刺 スグ出來ます 電話八五九八番 大山通(日本橋近) 吉野號
印書 邦文歐文タイプライター印書應需電話六一六一 大山通小林又七支店
印書 邦文タイプライター印書應需電八四七一 山縣通日本タイプライタ會社

寫眞
寫眞 は浪速町鈴木吳服店階上 ライト寫眞館 電三六八八番
寫眞 なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁八 光葉寫眞館 電五九目二
寫眞 大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有 日本橋際 電話三五[illegible]

金庫 間宮式手提金庫日支英米專賣特許 浪速町山形洋行電三〇一五番
シン ガーミシンは常盤橋 電話三五三三番
門札 瀨戶物へ彫り込み 三河町二池內 電八六七五
鼈甲 大連市但馬町二 矢野鼈甲專門店電話八四二一
實印 の御用命は 吉野町 一萬堂電七八五九番
ゴム 印の御命は 吉野町二六 一萬堂電七八五九
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九
蓄電 池充電ラヂオ改造修理技術本位 薩摩町三 谷澤電六六六二
刀劍 研鑑定並委託品販賣特別製錆止打粉有 大連磐城町通五八南海堂眉山
小鳥 小動物飼料鑑網鳥具類一式 浪速町戶田洋行電三九〇三番
犬 セパード雌犬親子格安讓る 常陸町六一 能勢ヒノ
ラヂ オは何でも トヤマ商會 電八七二二番
[illegible] 眞空管サイモトロン二〇一A定價壹圓一九九、二二一貳圓
五球 ニユトロンダイン玉突五五圓より八五圓迄附屬品付百五圓より百五十圓迄
[illegible] 部分品は格安實用品高級優秀品品揃修理品改造充電一回五拾錢
ラヂ オは何でも大安賣 伊勢町吉野町角 トヤマ商會 電話八七二二番
寫眞大量製作 各種寫眞アルバム製作引受 東公園町七〇電六二三五番 亞細亞寫眞大觀社
藥 小寺藥局 大連但馬町市場入口 電話六六〇六番
洗心堂 人相家相方鑑 西公園町 トキワ小學校前
家政婦 (身元確實)一日泊込壹圓參拾錢 病人附添家事一切即刻派遣 西公園町五七 共濟寮 電話三六六三番
關セイ 父心配の余り病氣僕の家に來るか居所秘かに知らせ久方町五番地一金丸方又は電五八七四番藤井へ
支那料理 大連埠頭待合所の 味は一番……名は日新 電話三七一五番
鍼治療法 適應症 神經痛リウマチ胃腸病子宮病 東京鍼灸治療所 春日町みどり温泉前 藤永 電八五〇七
洋服士立專門

趣味と實用 支那名物自土產好
病後の恢復 虛弱の體質 熱性病の全治 發育不良の人 小兒病後 健康增進 婦人諸疾 醫家指命 療法施行 (研究生一、二名採用)
大連 マツサージ院 若狹町一九八ノ二 電話六〇二四呼出
タオル卸販賣 藤原タオル店 大連市美濃町二十一 電話七五二一番
時計や蓄音器の修理わ 大連伊勢町(日本橋際) 柴田時計店 電三四七五
外科內分泌病 醫學博士 堀江憲治 堀江醫院 ・病室完備入院隨時・ 電話五二七 大連市吉野町七一 三越伊勢町中間
美術切手・支那みやげ 陶硝子器 大連大山通正隆銀行前 共和貿易商會 電話三八八八番
蓄音器修繕は專門のヤナギヤへ 大連市浪速町五丁目二一 電話七九五三番 浪速町二丁目商品館內出張販賣店
引越荷運搬はナ、オサントラック部へ 越後町一九 日州 野村七男 電話ナ、オサン 七七〇三番
純 ハム・ソーセージ精肉は井町の 電話シレフミ四〇二三へ 西廣場側伊勢町九〇 井町大連製肉所
質 洋服類賣拂 大連正隆銀行裏通 筑後屋質店
早川齒科醫院 院主 早川高志 大連市常盤橋書院隣 電話三九七一番 診療 朝九時より夜八時迄

淋病 梅毒 特・慢性症
大連市西通七六 藪內正路
天目山產 獺の膽 ロクマク炎、肺炎カタル、肺結核患者之天授品
吉林產 熊の胃膽 食傷、水傷、腹痛、嘔吐、下痢、急性胃加答兒如何なる惡性慢性胃腸病も根治す
吉林產 鹿體子 產前產後、血之道より起る婦人病に偉大なる卓効を有す世に病む程不幸なし一日も早く回春の歡喜を迎へられよ遠はずに今直ぐ申込あれ全部原形のまゝ分讓す 偉効書呈
生うなぎ卸 中原商店 大連市信濃町九二 電話三三二〇番
今井小兒科醫院 大連市紀伊町二七 電話六〇五〇番 本社 山縣通 紀伊町 停留場 馬門町
性病 皮膚病 梅毒淋疾軟性下疳 野中醫院 大連市吉野町二五 電話六四四一番
免許 ホネツギ 骨折、脫臼、クジキ、ウチミ 夜間柔道教授(新入門隨意) 講道館柔道五段 前田久郎 常盤橋電交文館早川齒科南 尚德館 電話八五七五番

滿洲日報 地方版

旅順

全國體育會議の關東廳提出事項
會議後地方の體育狀況視察
山本主事きのふ出發

關東廳體育研究所から山本主事が代表して出席する全國體育主事會議は五月廿七日から卅日まで四日間文部省會議室にて開催されるが議事としては文部大臣の諮問事項現況に鑑み體育運動事業の簡素整理上留意すべき事項如何その他各團よりの提出協議事項の討議で其他は地方體育狀況の報告特別講演あり、東京市内の體育上必要なる箇所及び地方の體育狀況視察を會議終了後左の方面に分れ卅一日から六月四日まで視察を行ふ

第一方面 愛知、大阪、兵庫
第二方面 長野、石川、福井

因に關東廳提出協議事項は既報の如く
一、文部省令に依り全國學生々徒兒童の體力檢査を施行せらるゝ事
二、有能なる體育指導者養成のため適當なる大學內に大學程度の體育科を設けらるゝ事
三、體育主事海外視察の途を講ぜられること

山本主事は廿日はるびん丸で上京したが六月初旬歸任の豫定である

左官營業の取締規則制定を申請
支那職人に追ひ立てられると
大連側から關東廳へ

社會の進步に連れて誠に珍妙な申請を關東廳にして來るが、最近大連に於ける左官業者が連名して左官營業の取締規則を制定して欲しいと申出た、理由は到底この儘では支那人左官に追立てられて自滅する外ないから、この際左官の限定をして頂きたいとの意味であつたが、何分技術方面の大工、左官に試驗して許可することは困難なことであるばかりで無く自由職業として與へられたものを自ら規則によつて拘束して下さいと願出るのは全く社會の一變遷であるとみられてゐる

金州

南山の陷落早や二十五周年
二十六日に大祭を執行して
草葉に眠る英靈を弔ふ

明治三十七年五月二十六日露將フオーク將軍の死守する難攻不落の南山を我が奧大將を司令官とする第二軍所屬の第一第三第四の三師團の精鋭及び帝國軍艦筑紫、平遠、赤城、鳥海の四艦を以て惡戰苦鬪の結果七百有餘名の貴ふとき命を**犠牲**とし而も三千六百有餘名の生血を流し宛ながら屍山血河の巷と化せしめて陷落せしめたる事は未だ記憶新なるが如くであるが星霜を經るに早二十有五年、去る四月の八日には畏くも御直宮高松宮殿下の御親拜を辱なふし光榮此の上もなき地下の英靈に對し今亦來る二十六日二十五年の大祭を擧行し在滿同胞擧つて眠れる英靈を慰むる事となつた、本年は丁度滿二十五年に相當するを以て從來より以上の盛祭とすべく過日各代表者が民政署に**參集**の上協議の結果二十五日午後一時より宵祭を擧行、山上にては福引等種々の催しをなし夜に入りて各戶に提灯電燈を點じ又山上にはイルミネーションを作り山下にては設けの舞臺にて在住者の素人芝居を觀覽に供し明けて二十六日本祭は午前十時より招待せる四百餘名の在滿知名士並に遺族に柳樹屯駐屯の軍隊數百名を合し尚金州在住者千餘名を加へ大祭を擧行終つて相撲芝居等の**餘興**を演じて最も盛大に行ふ筈である、餘興は各處共夫れ〲趣好を凝らして居れば二日間に涉る祭日は近年にない賑はひを呈するであらう

道路工事進捗す
金州大連間

關東廳土木課の手に依つて工事中の金州大連間の幹線道路は着々と其の進行を急いだ結果九分九厘通り進捗し目下各所破損箇所の修理に止めて居るを以て近く完成の筈に付滿電の乘合自動車營業開始期も近日中であらう

道路付替工事
新市街八里庄間

新市街八里庄間の內外棉工場を去る約六十米突の地點即ち七里庄川の渡りは降雨の都度附近土地を洗ひ流し現在に於ては被害數十坪に及び往事の原形を止めざるのみならず勾配等の關係で交通困難なるを以て豫て改修工事を計畫中の處今回內外棉所有の土地を官廳に無條件を以て提供したる爲め民政署に於ては愈之れが付替工事に取り掛り進捗を急いだ結果一週間にして完成の運びとなつたが該道路は粗石積高さ七尺の護岸工事を施した六間幅の立派なもので今後暴風雨等の場合でも交通杜絶するが如き事は絶對にない樣になつた

青年團探勝會
當地青年團平山乳洞探勝團員四十名の一行は十九日朝來の好天に惠まれて足拵へも輕く午前八時國島及本丸副團長引率の下に勇ましく出發午前十一時海拔千餘尺の目的地平山に到着深さ數十尺の乳洞の探勝を極め風光明媚な渤海の眺望を賞して各自携帶の握り飯の舌鼓を打ち一日の清遊を恣しいまゝにして午後三時一人の落伍者もなく大元氣で下山思ひ〱に散會した

會長內地視察團歸還
去る四月二十二日河野翻譯生引率の下に當地を出發したる岳山會長外三名の會長內地視察團員は內地各地を視察の上十八日豫定の通り歸還した

我妻警部補歸國
當警務課保安主任我妻源平氏は郷里實父病氣の報に接し十九日午前八時五十分金州發の急行列車にて陸路歸郷した

村上德之助氏令閨
當民政支署庶務係勤務村上德之助氏夫人君子（享年三十六歳）は豫而肺炎を患ひ自宅に於て療養中の處藥石の効なく十六日午前五時遂に永眠した葬儀は十七日午後四時より自宅出棺南山齋場に於てしめやかに行はれた

鐵嶺

延着を殘念がる
秋山紅班選手北行す

十九日午前八時十分大連を出發した驛傳競爭紅班秋山選手は午後四時四十分當地通過更に北行した、驛頭には大內署長代理、河部警部補、鈴木社會主事及び支局販賣員など見送つたが同列車は普通四時十三分着の筈なるも奉天に於て二十八分遲れ鐵嶺までに八分を恢復し三十三分に到着した、秋山選手は延着を非常に殘念がつてゐたが驛員は此勢ひなれば四平街までには完全に回復するであらうと言つてゐた

取調中の萬引團
被害は廣汎

鐵嶺署では十七日六人組の萬引團を一網打盡に檢擧し目下嚴重取調中であるが被害は相當廣汎に亙つてゐるらしく取調べ終了と共に發表される筈で近來に無い大捕物のやうである

日曜に呪の雨
崇られた會合

十九日は市內各所に於て家族會が催される筈であつたが、午前五時頃からの降雨で各家族會は全部會場變更愛媛縣人會は公會堂に驛と新潟縣人會は商品館クラブに銀行團は午後の晴れるを待つて公園に開催したが天候不良で惱まされた

兩女史合格
去る八、九の兩日大連に於て執行された藥品販賣營業者資格試驗の受驗者二十七名中當地の高橋まき及開原の太田喜代の兩女史は合格、十五日附營業許可證を交附された

哈爾賓

上海記者團支那側歡迎
當地支那側では十九日朝入時來哈の上海新聞記者團を歡迎するため招待委員呂榮寰及び張國忱は當地新聞記者團とも連絡をとり目下いろ〱準備中である、一行は到着とともにモデルンに投宿直に張官公署に張行政長官を訪問し敬意を表したのち東支督辦、護路軍司令、濱江鎭守使などを歴訪翌二十日及び二十一日に亙り東支鐵道、各學校、病院、各工場油房など市內一般の視察を了し二十一日晩十時四十分南下の豫定である、尚一行の氏名は次の通りである

（申報）張竹平、張蘊相、戈公振、趙君豪（新聞報）張繼齊、嚴獨鶴、汪伯奇、何聯第（時報）蔡行素、馬蔭超、鮑振青、鄭耀南（時事新報）紺叔雍、程滄波、成濟安、葉如音（民國日報）管際安、周因心

毛皮展に出品
明年六月から九月まで四ケ月間獨逸ライプチツヒで開催される一九三〇年度國際毛皮展覽會へ北滿產各種毛皮の出品方を同會から關東廳を經て當地日本商業會議所宛慫慂して來た

人事
▲湯野川忠一氏（第二遣外艦隊司令部附中佐）は北滿視察の途次十八日朝來哈明十九日朝浦鹽經由日本へ歸る
▲重松宣雄氏（外交官補）哈爾賓總領事館勤務を命ぜられ十八日午前八時着列車で來任

安東

安東金融組合期成會設立の意見擡頭
安東に金融組合を設置するの件に就ては、目下商工會議所が中心となり常議員會のみがこれが研究を續けて居るが、庶民金融機關の完全でない安東に八萬圓の無利子資金を入れ庶民金融機關を新設する事は當然何人も**異論が**ある筈なく、直に新設決定意見の一致を見るべく豫想せられ居たに拘らず、常議員會は既報の如くこれが會合に於て更に研究委員會を設くることゝなり、十九日その第一回委員會を開催した樣な次第で、常議員會が新設希望決定の根本から委員會で具體案を研究すると云ふなら兎も角まだ設置するや否やの根本問題に就て研究して行かうと云ふ樣な、實に生温い態度であり、一面常議員は何れも**資本家**の立場に居り庶民金融に就いては直接利害關係が薄いのと諸種の情實等がある爲め設立の意見を纏めしめ、安東の代表意見とするは頗る覺束ないものがあると云ふ意味から目下一部中產階級有志の間にこれが期成會設立の意見擡頭して居るので會議所研究委員會の進捗如何ではこの期成會出現となり、庶民金融に對する眞の安東の意見が出現するに至るものと見られる

◇殉職した松原上等兵◇

奉天

鮮農播種の妨害煽動
七公臺事件の發頭人一味

十九日公太堡より齎せる傳書鳩の通信は左の如し
一、岩崎巡査以下交代應援隊五名は十八日午後一時安着、夫々所定の任務に就きたり
二、七公臺に於ける支那側騎兵隊十一名および步兵隊は七公臺事件實地調査のため來公途中にある新民縣交涉署長、日本科長、公安局長等出迎のため十九日朝出發せり
三、奉公安局長は十八日午前十時騎馬巡警三名を從へ我が築堤工事の現狀視察に來りたるも、當方作業苦力動搖の徵あるを以て遠方より工事概況の說明を受け歸所したり
四、死亡せし韓錫魁の遺族に對しては現大洋五千元說を固持し居れり、死者の實父は狂言自殺を圖るなど慰藉料の多額を望み居れる旨一巡警は語り居れり
五、七公臺殘留の支那騎兵十名は近郷一帶を巡視しつゝあり事件の發頭人西公太堡眞君明系のものは、支那軍憲の駐屯を機とし鮮農の播種妨害をなすべく煽動し居るも村長及び多數の部落民は極力之を阻止し居れり
六、十八日奉天よりの苦力到着と共に築堤工事進捗中なれば五、六日中には完成すべき豫定なり

奉天兵工廠未拂總額
日本商だけでも百八十萬圓

奉天兵工廠取引人有志は十八日午後一時から商工會議所內の協議會を開き未拂總額金の回收に就き協議を重ねつゝあるが、結局各國人が一致の上方策を執る事に決し取敢ず各總領事を通じ一應請求する事に決定した聞く處に依ると債權者の筆頭は塊商の百綠洋行二十萬圓、手塚洋行の四十萬圓、大信洋行の二十八萬圓、原田組の十萬圓のほか神戶製鋼、大阪金屬工業、內外物產、石井、三井、共益社等日本商のみにても約百八十萬圓に上つてゐるといふ、因に協議終了後ヤマトホテルで晩餐會を開催した、尚張學良氏は楊宇霆氏の橫死後兎角難クセを附け支拂を爲さず支那商を除く前記外商側に對しては全然支拂の意志なき模樣であると

人事
▲西山關東廳警務課長 十九日朝撫順へ
▲田中館博士 十九日安奉線急行にて來奉同日長春へ

町の便り
◇關東州外藥劑師會では十九日午後五時からヤマトホテルに於て總會を開催した
◇奉天海友會では逐次その事業に就て努力しつゝあるが來る二十七日の海軍記念日當日には大祝賀會を開催すると
◇市內柳町加藤清一氏は去る四月二十七日大阪金光教會に於て若山千代子孃と結婚したが、二十二日ヤマトホテルで披露宴
◇市內橘立町五永緇末三氏長女記生子（六つ）さんは十八日肺結核で死去
◇日本少女歌劇團一行は二十二日から奉天劇場で三日開演するが前景氣盛んで奉天長唄界喜聲會では百
◇支那側の滿……北平行きは時……京中止に依り自……
◇近來交通事故の頻發……出現取締規則違犯等が……八、九の兩日市內一齊に……を開始した
◇醫科大學の辯論部では奉天體育協會の主催で各方面後援の許に二十一日夜午後六時三十分から公會堂で旅順工大との對抗陸上競技に對する激勵大演說會を開催
◇目下改築中の奉天神社本殿は八月中旬頃竣工の豫定で來る二十二日午前十時から上棟祭を行ふと
◇奉天取引人組合では忠靈塔に休息所を建設し、信託會社では石燈籠一對を寄進する事と成つた

野犬狩り
愛犬家御注意
けふから

奉天警察署に於ては左記の日取で市內の野犬狩を行ひ午後一時から四時迄滿日滿鐵消防隊で狂犬病の豫防注射を施行するが、愛犬家は必ず注射を受ける事が肝要である
▲二十一日（署直轄管內）▲二十二日（宮島町管內）▲二十三日（驛前派出所管內）▲二十四日（浪速通り管內）▲二十五日（千代田通管內）▲二十六日（青葉町管內）▲二十八日（中央廣場管內）▲二十九日（隅田町管內）▲三十日（加茂町管內）▲一日（紅梅町管內）▲三日（芳野通、末廣町管內）▲四日（以上全管內注射洩れのもの）▲五日（右に同じ）▲六日施行場所蘇家屯にて奉天以南管內各警察官派出所管內▲七日新城子▲八日虎石臺

奉天競馬
廿五日から

奉天競馬倶樂部では來る廿五日から四日間若松町競馬場に於て開催される事となつたが時期柄非常な前人氣で當日は盛況を呈するであらうと

日曜の奉天
十九日は朝來曇天で午前九時頃には時雨さへ見せたが午後からは好天氣と成つて初夏の氣が充分に滿ち充ちた
▲熊本縣人會は春日公園で家族會開催の處雨のため公會堂に變更
▲滿蒙電氣區では正午から春日公園で舞臺を設け大騷ぎ
▲益濟寮のコート開きは午後一時から試合開始
▲奉天寺及び明光婦人會主催の子供會は新公園で盛大に行はれ四の天使が戰靡を擧げた
▲中學對金曜會の野球試合は天候不良のため中止

奉天撫順對抗の第八回陸上競技
綠濃き永安臺に於て
六月七日愈よ開かる

來る六月九日綠葉濃き永安臺トラツクに於て第八回奉撫對抗陸上競技大會が開かれるが新記錄の爭覇戰として一般ファンから非常に期待されてゐる、競技は十八種目ルール、プログラム等左の如し

採點法
一等四點、二等三點、三等二點、四等一點、リレー競走は一等四點、二等一點

プログラム
入場式 正午
1八百米（零時三十分）2圓盤投（零時四十分）3百米（一時）4棒高跳（一時十分）5四百米リレー（一時三十分）6四百米（二時）7走高跳（二時十分）8高障害（二

撫順

劇場の二階墜落
二十數名重輕傷
東後町第一商場の椿事

十八日午後十一時撫順千金寨東後町（支那町）第一商場の芝居小屋ではねぎわ觀客數百人がごつた返す最中階上降り口及五坪墜落男女二十數名の重輕傷者を出した右は元來附屬地の歡樂園や平康里支那遊廓の繁榮に對抗すべく本年一月六日落成式を擧げた三階建のもので三階が劇場二階が魔窟階下が雜貨店となつてゐるが開業以來惡辣な方法で附屬地內娼婦の引拔策を講じてゐたもので外觀のみ馬鹿廣いだけで建築極めて粗末なる家屋新築間もないのに今回の如き椿事を惹起したものである

炭坑各課の北滿視察
一行卅名出發

撫順炭の北滿侵出、その他逐年交涉繁からんとする北滿各地視察のため炭礦各課を網羅した視察團一行三十名は日程十日間の豫定にて十八日午前九時半の列車にて出發したが遠く龍江、昂々溪、哈爾賓、長春、吉林、敦化方面まで隈なく視察する筈で一行の氏名次の如し
△調査役室、井上粂太郎、昌子長一△庶務、安藤獻二、小林直輔、餌打貞次、△經理、齋藤文二、岩瀨友吉△運輸、岩田正生、佐藤隆三、△工務飯田恭藏△發電所、桑波田榮道、押越仁三郎△機械向坊久五郎、中島二三郎△古城子坑、熊野鐵四郎、香川雪樹△龍鳳坑柿本勇、地田忠茂、西尾治△老虎臺、永松旭升、河野藤次郎、佐々木政一△東岡坑浪元留吉△東郷坑、阿部文雄、吉田豐作、島田倉男△大山坑、石橋壽一、三本米吉、野口鑑一△撫順新聞、月野一齊

汽關車の大車庫
大官屯で建築

炭礦現在各電鐵線の客車、機關車等も逐年增加する上古城子大露天掘の蒸氣機關車も本年度より電氣機關車になるので現在の車庫では到底間に合はず兩者合併の大車庫を經費五十萬圓にて大官屯製油工場の隣りに建築する事となつたが竣功は五年度になるらしい

成績は六十……抽籤とす十等迄の入賞者は……
▲一等四十八點田上末吉氏（市中）▲二等四十七點伊藤彥馬氏（市中）▲三等德永廣吉氏（炭礦）▲四等四十七點井澤壽義氏（警察）▲五等四十六點太田三郎氏（炭礦）▲六等四十六點吾妻三郎氏（炭礦）▲七等四十六點濱田魁氏（市中）▲八等四十五點山口武吉氏（炭礦）▲九等四十四點岡部三郎氏（炭礦）▲十等四十四點島山文一郎氏（警察）
尚奉日支局長島末氏憲兵隊森田氏軍隊側村上中尉等も四十四點と言ふ腕の冴えを見せた

撫順にも失業者
炭礦で經驗した凄い記錄

撫順炭礦楊柏堡坑で日給二圓の現

早くも夏氣分に扇風機註文殺到
今年は安く使へる

酷寒から灼熱へ急轉するのが滿洲の特徵であるが茲撫順の今年は殊に甚だしい、つひ近頃まで袷に羽織と云ふ形であつたのに昨今は全く夏模樣で**街路樹**の繁くなるに連れ十六日最高濕度華氏八十一度五分、十七日は八十二度まで水銀は膨脹し碧空に入道雲まで現れて早くも夏氣分になつた、その爲炭礦電燈課へは扇風器の申込が殺倒してゐる狀態である、同課では昨年貸付の（甲）十二吋左右轉動型二百十を**今年は**乙として安價に貸付すると共に最近川崎製の最進式オルビツト楕圓型遊動を多數仕入れ、昨年の甲の貸付料で一般市民社員の便宜を計るとの事である定額燈使用の個所で甲電氣料一圓扇風機貸付料三圓六十錢四圓六十錢、乙は貸付料二圓七十錢で計三圓七十錢
米突制の處は甲乙とも一キロに付三錢、扇風機貸付料社內、社宅は甲三圓六十錢、乙二圓七十錢、社外は甲四圓、乙三圓であると

コソ泥二件
十九日午前一時歡樂園二十二番地福合棧止宿富口新市街青柳町滿鐵宿舍三ノ二書家上野文藏氏は熟睡中金側懷中時計一個時價百二十圓のものを失敬された、又永安臺南臺町一丁目二番地六號西田鎭藏氏は十九日午後二時四十分頃自宅物干に乾かしてあつたレインコート時價六十圓のものを盗まれた

西山課長視察
西山關東廳警務課長は隨員二名を隨へ撫順署管內の一般狀況視察の爲十九日午前八時三十分着にて來撫大林署長の報告を聽取後署長同伴問題の搭連の實狀及び露天掘製油工場等を視察、午後六時四十分發にて離撫

瀨田家の慶事
滿日販賣店瀨田芳太郎氏次男修逸君は去月八日郷里廣島縣に於て森谷萬治郎氏次女文子孃と華燭の典をあげその披露宴を十九日午後六時より西六條「みどり」に於て擧行したが親戚知友多數の出席あり近來にない盛況裡に同九時半散會した、因に新婦は今春郷里の女學校を出た

見學團一束
二十日から二十五日迄各地よりの見學團の申込者次の如し
▲二十日熊本縣鹿本中學校生百〇八名▲光州公立高等普通學校生五十名▲門司商業學校生九十名▲二十一日香川縣木田農學校生七十八名、博多西南學院生二十一名、宮崎縣教育視察團二十七名、島根縣簸川郡教育會十一名▲二十二日木浦公立高女生四十九名▲佐賀縣伊萬里商業學校四十名▲松都高等普通學校生二十六名、京城徽文學校三十四名▲二十三日大連嶺前小學校生三十四名▲二十四日咸興公立高等普通學校生四十一名、山口縣教育視察團六名▲二十五日帝國在郷軍人會本部旅行團八十名、愛媛縣女子師範生四十二名▲熊本縣宇犬中學校八十四名▲愛媛縣教育視察團六名
上
▲郡山中學校生四十名 同上
▲新義州公立高等學校四十七名 同上
▲小野田セメント平壤支社員六名 同上
▲平壤公立中學校生百十名 同上

大タクの電話番號
常盤橋營業所 3868 5774 8512
山縣通出張所 7841 8935
若松町支店 4515
西部支店 9324 9601
撫順驛前營業所 523

遼陽

驛傳紅班遲着
直に北行す

本社驛傳競爭紅班の選手秋山記者は十九日午後二時急行列車で過遼北行したが、同列車は約十分間遲着した上車輛に故障生じ廿五分餘延發したので奉天以北のコースに支障は來たさぬかと氣遣つて居たが、驛頭で支局販賣店奉日支局長等と記念撮影の後元氣よく北行した

電燈公司總會
遼陽電燈公司では十八日第廿五回定時株主總會を開催、營業報告決算報告、利益金處分案等を附議可決した、當日は大連から橫田滿電專務の出席あり關係筋を正午玉家に招待した

野球大會
遼陽全工場戰

遼陽工場全員のスポンヂ野球春季大會は十九日午前八時から左記メンバーで第一勝戰を行ひ準優勝戰迄は六月三日から八日迄の間に午後五時から北哨グラウンドで、決勝戰は九日午後二時から開始すと
第一回戰午前八時表事務所對旋盤第二回戰同十時仕上對車輛第三回戰午後一時機械事務所對組

遼陽領事館の……八日午後一時から開始各方面からの出場者頗る多く午後六時終了したが盛會を極めた試合成績左の如し

‖第一部‖
紅組 白組
橫田 三─三 黑坂
平野 二─三 辻中
中村（警） 二─三 廣田
吉田 二─三 泉（警）
濱尾 二─三 西原
長 二─三 伊藤
田村 二─三 森
蒲原 二─三 小野寺
桑林 一─三 日本
吉川 一─三 山田
松川 一─三 牟田
清水 三─一 久田
眞崎 三─○ 上田
重高 三─○ 梶
井上 三─○ 森田
中村 三─二 瀧
野元 一─三 川
吉井 一─三 小田
渡邊（源） 三─一 濱岩
猿渡 一─○ 瀧川
泉（銀） 一─三 戶口
宮村

‖第二部‖
原澤 三─○ 神田
岡田 三─○ 飯原
蔦宮 三─○ 額田
關野 三─○ 山口
福井 三─二 關守
永井 三─二 中村（電）
武波 一─三 中本
渡邊（銀） 一・三 岩月
野口 三─一 猿渡
田尻 三─一 早瀨
福永 二─三 井上
八中 二─三 安住
久木 三─二 倉永
中岡保 三─二 體島
福井 三─二 關守
中村 三─二 武波

熊岳城

賑やかに兒童デー
熊岳城小學校にては十九日午前九時より兒童愛護デーを催し兒童音樂隊を先頭に小旗を手にし兒童デーの唱歌を高唱しつゝ市內をねり歩いた、終つて午前十時半よりは兒童自治會主催の小運動會が開かれ先生も父兄も全く客になりきつて兒童等の手によつて實に活潑に規律正しく豫定のプログラムを終つた時に零時三十分誠にみごとな自治的訓練が届いてゐた

鐵道驛傳選手
紅白とも通過

本社主催の滿蒙全鐵道驛傳競爭紅班選手は十九日午前十一時二十五分、白班選手は午後十時〇四分何れも多數の地方有志の歡迎を受けて勇ましき爆竹の音に送られ元氣旺盛北行した

門專科內
西田醫院
大連市若狹町（越後町角）
電話七五七番

治淋新藥

醫學博士 阿部勝馬先生創製內服錠劑
(專賣特許第六八二五三號)

ガンノール

本劑は「セキステルペンアルコホル」を主成分とする結晶粉末錠劑にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害・食慾不振等の副作用なく服用至便なり。

包裝種類 五十錠入・百錠入
(著名藥店にあり)

滿洲發賣元・東京市京橋區元數寄屋町一ノ四・共榮社藥品部
製造元・東京市芝區烏森・東洋藥化學研究所

鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は
東洋コンプレッソル株式會社

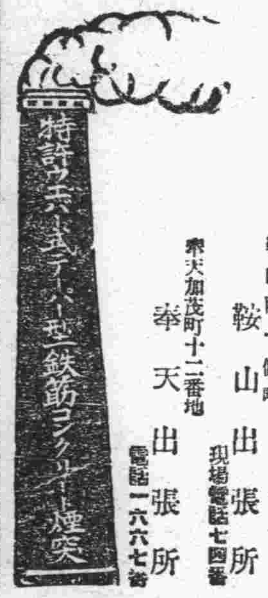
特許ペテスタル式混凝土基礎杭工事
同 小ペテスタル式松杭代用混凝土基礎工事
同 コンプレッソル式混凝土基礎杭工事
同 ウエバー式鐵筋混凝土煙突工事

營業目錄

鐵筋混凝土工
水槽工事
建家工事
橋梁工事

其他鐵筋混凝土工に關する一般の請負
特許自動重力コンクリート混合機販賣
同 鐵筋曲機販賣
同 鐵筋切斷機販賣

本社 東京市丸の內中通り十一番地
東洋コンプレッソル株式會社
大連出張所 大連市靏島町九十六番地 電話四五七三〇番
鞍山出張所 鞍山南一條町 現場電話七四番
奉天出張所 奉天加茂町十二番地 電話一六六七番



煖房

衛生工事
水道工事
請負

大連市榮町二二
中嶋平治事務所
電三〇八〇番
支店 長春、撫順

●旅行に忘れ給ふな 森田資孝博士推奬の帽子印 荒川

ノーシン

はどんなにひどいづつうでものむとスクキクの本劑の特長◆◆頭のクシャクシャした時◆◆頭のボンヤリした時など

頗る妙●

300

大景品附 大賣出し

新御園固煉白粉

壹個毎にもれなく
御園化粧紙壹冊
添附し、倘その中から
御幸運のお方には
特別景品券が出ます

特別景品

美術組立鏡臺 (本水銀硝子四面取製)	貳百個
化粧鞄 (特製牛皮御旅行用)	參百個
御園コンパクト	五百個
御園ねり白粉	壹千個
新御園の花(こな白粉)	貳千個
御園クレーム	貳千個
御園ほゝ紅	貳千個
キネマ女優名入り手拭	五千本

脚氣新藥

ヴィタミンBの世界的始祖

オリザニン

脚氣に對するオリザニンの效果は既に決定的事實なり

(1) 重病經過中に來る榮養障碍及其浮腫の治療と豫防に (2) 人工榮養兒、特に煉乳、穀粉榮養兒榮養障碍の治療と豫防に (3) 姙婦の榮養を助け、惡阻を輕減若くは防止し便秘を去るに極めて適切なるを知らる

類似品多數ありオリザニンと指定を要す………(實驗報告集進呈)
粉末、錠劑、液劑、越幾斯劑、注射劑の各種あり

東京室町 三共株式會社 株式會社三共藥品販賣所 大連□

品質本位

花王石鹼

永年御用命の光榮を感謝し奉る

東京帝國大學醫學部殿
仝 附屬醫院殿
仝 附屬分院殿
京都帝國大學醫學部殿
仝 附屬醫院殿
九州帝國大學醫學部殿
仝 附屬醫院殿
東北帝國大學醫學部殿
仝 附屬醫院殿
北海道帝國大學醫學部殿
仝 附屬醫院殿
京城帝國大學醫學部殿
仝 附屬醫院殿
慶應義塾大學醫學部殿
仝 附屬病院殿
京都醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
大阪醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
長崎醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
千葉醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
新潟醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
金澤醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
愛知醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
熊本醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
岡山醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
滿洲醫科大學殿
仝 附屬醫院殿
東京慈惠會醫科大學殿
東京慈惠會醫院殿
東京女子醫學專門學校殿
仝 附屬醫院殿
千葉陸軍衛戍病院殿

立川陸軍衛戍病院殿
東京第二陸軍衛戍病院殿
習志野陸軍衛戍病院殿
國府臺陸軍衛戍病院殿
佐倉陸軍衛戍病院殿
横須賀陸軍衛戍病院殿
仙臺陸軍衛戍病院殿
新發田陸軍衛戍病院殿
名古屋陸軍衛戍病院殿
大阪陸軍衛戍病院殿
山代陸軍衛戍病院殿
和歌山陸軍衛戍病院殿
廣嶋陸軍衛戍病院殿
濱田陸軍衛戍病院殿
山口陸軍衛戍病院殿
熊本陸軍衛戍病院殿
別府陸軍衛戍病院殿
鹿兒島陸軍衛戍病院殿
丸龜陸軍衛戍病院殿
岩屋陸軍衛戍病院殿
旭川陸軍衛戍病院殿
札幌陸軍衛戍病院殿
盛岡陸軍衛戍病院殿
山形陸軍衛戍病院殿
富山陸軍衛戍病院殿
姫路陸軍衛戍病院殿
善通寺陸軍衛戍病院殿
松山陸軍衛戍病院殿
高知陸軍衛戍病院殿
村松陸軍衛戍病院殿
飯坂陸軍衛戍病院殿
小倉陸軍衛戍病院殿
久留米陸軍衛戍病院殿
大村陸軍衛戍病院殿
下關陸軍衛戍病院殿
宇都宮陸軍衛戍病院殿
松本陸軍衛戍病院殿
京都陸軍衛戍病院殿
羅南陸軍衛戍病院殿
會寧陸軍衛戍病院殿

龍山陸軍衛戍病院殿
平壤陸軍衛戍病院殿
慶原陸軍衛戍病院殿
臺北陸軍衛戍病院殿
臺南陸軍衛戍病院殿
遼陽陸軍衛戍病院殿
鐵嶺陸軍衛戍病院殿
青嶋陸軍衛戍病院殿
支那駐屯軍病院殿
小倉陸軍刑務所病院殿
横須賀海軍病院殿
大湊海軍病院殿
佐世保海軍病院殿
吳海軍病院殿
龜川海軍病院殿
舞鶴要港部病院殿
鎭海要港部病院殿
東京鐵道病院殿
各府縣立各病院殿
臺灣總督府各醫院殿
朝鮮總督府各道立慈惠醫院殿
樺太廳各醫院殿
東京日本赤十字社病院殿
長野日本赤十字社病院殿
山口日本赤十字社病院殿
水戸日本赤十字社病院殿
旭川日本赤十字社病院殿
青嶋同仁會醫院殿
漢口同仁會醫院殿
北平同仁會醫院殿
濟南同仁會醫院殿
東京濟生會病院殿
濟生會各病院殿
和泉橋慈善病院殿
順天堂醫院殿
仝 分院殿
樂山堂病院殿
聖路加國際病院殿
平民病院殿
(病院方面御芳名不同順)

東京本店 東京市日本橋區馬喰町 花王石鹼株式會社長瀨商會 大阪事務所 大阪市東區南久太郎町

コドモページ　成績紙上展覽會

旅順の戰跡を訪ねて

聖德小學校四年　植月茂彦

汽車は風をきつてはしつてゐる車窓から外を見て居るとまるでかつどうを見るやうだ。木はわか芽をふき出し、あんづの花はまんかいである。空は雲一つとなくすみきつてゐる。

しばらくして旅順に着いた。先づ舊市街へと足を向けた。大方ロシアが立てた家ばかりだ滿洲の兵隊さんと入りかわつた內地の兵隊さんがたくさん見物してゐられた。民政署もある。又川を見ると內地の事を思ひうかべた。

日本橋をわたり、記念かんへと歩き出した。記念かんの前に來ると、おどろいたのは、こはれた大砲がたくさん置いあつた。昔は弓矢で戰をして居たが今では大砲、鐵砲、きかんじゆうなどがある。それだから戰爭の時には昔の何倍となく苦勞をするでせう。

記念かんの中に入つて見ると、日本がうつた大砲のあつた所が二ヶ所あつた。それは龍頭からうつたのだそうだ。大きなたんかいとう。血にそまつたづぼんロシアの鐵砲、けん。じゆばんしやつなどせんり品があつた。又二百三高地、東けいかん山で日本軍の攻めたやうす、ロシアの守つたやうすをしめす物もあつた。終りに名將のしやしんがかけてあつた。外に出てせつめいしてくれた人におれいをしたが、皆はこゝでおみやげをかつてゐたが、にもつになるのでやめた。

それから低い山にのぼつておべんたうをひらいた。人が蟻のやうに見えた。皆の顏は喜びに滿ちてゐました。たべ終りしばらく遊んでから東けいかん山へ出かけた。途中で色々と珍しい物を見た。東けいかん山のふもとで先生からしやしんをうつしていたゞいた。いよ〱のぼりはじめた。

ほこりの道をぐる〱まわりながら歩いてゐたら先生が藤內君に藤內一等そつとおつしやつたので僕らは吹き出した。あせが頭から落ちてくるのをふくのにはこまつた。ざんごうに着いて中を見た。山の中を掘りセメントでかためてあつた。なんだか氣持がわるかつた。所々に穴があつてそこでうつのだそうだ。

外に出た。私達がこゝで安心してくらせるのは皆忠義な兵隊さんのおかげだと思ふとしぜんに頭が下つた。よその叔父さんに日露戰爭のやうすを話していたゞいた。コントラデンコ少將戰死之所で記念さつえいをしてもらつた。

山を下つてもとの道にもどり、白玉山にのぼつた。百以上の石だんを上つて表忠とうにお參りし、兵隊さんにしやしんを取つてもらひました。又はしつてのうこつ堂に參拜して神殿の御ようを拜した。遠く海を見ると日がきら〱とてつて居る。參拜をすまして山を下つた。えきでおみやげを買つて汽車に乘つた。多くの犧せい者を出して取つた旅順を後にしたのは四時三十分頃でした。

こわれたコーヒー皿

遼陽小學校尋六　見坊愛子

暖かいお湯でお茶わんを洗ひ始めた。ぬくゝて氣持が良いのでお湯の中に手を入れてチャブ〱してゐた。

「三分ばかりも時間をそんしてしまつた」早くすまさうと手を早めた。

弟のおちやわんにはごはんつぶがたくさんついてゐる

お父さんのは一番きれいである

みんな洗つたのでかわいたふきんでふき始めた。これはお母さんの、これはお父さんの等と思ひながら半分ばかりふいてしまつた。

コーヒー皿をふいてだいの上に置かうとしたとたんどうしたはづみかぽんと落ちた。

私は、はつと思つて手を出したが皿は一寸手に當つただけでチヤリンと小さな音を立てこわれてしまつた。

「あゝどうしやう」私はこわれた皿をじいつと見つめてゐた。手にとつてついで見たがこわれた皿がもと通りにならうはづがない。

そつとだいの上に置いてみんなふいてしまつた。

お母さんの所にいつておわびすると

「これから氣をつけなさいよ」とおつしやつただけで何もおつしやらなかつた。

其の時はまるで重荷でもおろしたやうに一安心した。

「チエリー」

熊岳城小學校尋三　廣谷良子

私が學校からかえつてチエリイをみにゆきますと　チエリイがいないのでそこらへんをさがしてゐると、犬ごやの中からでてきてとびつきました、そのとき目がひとかたつぶれてゐたので私はびつくりしてお父さんに

「チエリイの目がつぶれてゐるよ」といつてなきそうなこえでいつた。ふみちやんとちいちやんも

「どこに」といつてよつてきました。お父さんは

「あの犬は目がわるいのだよ」といつた。私は

「それなら、ほおさんでひやしてやる」といつたらお母さんが

「きたないからよしなさい」といつたので、私は

「だつて目がわるいんだからしないとかはいさうでないの」といふと

「そんならお前がしてやんなさい、お母ちやんしらないから」といつたので

「そんならしてやらん」といつたが、やつぱり氣がすまんので

「かわいそうじやないか」といつて、そばに居たちいちやんのかみのけをひつぱりますと、ちいちやんがないてお母さんに

「ねいちやんがなかした」といつていきました、私は

「だつてチエリイがかはいさうだから」といつて、ぐづつてゐますと、ふみちやんが

「ねいちやんごはんよ」といつたので、おこり〱ごはんをたべるへやにいきました。そして

「いたゞきます」もいはないでたべました。お母さんが

「チエリイにごはんをやつておいで」といつたので、ごはんをもつてきてみると、チエリイは目をあけましたので、うれしくてたまりませんでした。ごはんをやつて、お內にとびはいつてちいちやんとふみちやんに話をすると二人ともよろこんで、こんどはみんなでだんすをしました。

ゑんそく

伏見臺小學校尋二　後藤よし子

私だちはこのあひだせんせいにつれられて、すゐげんちにゑんそくにいきました。せんせいは一とうあとについていきました。

私だちはとてもきつい〱とよはつてしまひました。をとこと一しよにいきましたが、私だちはあんまりきついのでのろ〱あるきました。をとこはさつさとあるきますから私だちはおくれてしまひました。

そしてをとろがすゐげんちでごはんをたべてゐるとき、私だちはやつとすゐげんちにつきました。みんなはよろこびました。みんなは又きつい〱といひだしました。それでせんせいは

「もうすゐげんちについたのだから一ときがまんをしなさい」とおつしやいましたのでみんながまんをしました。

そしてやつとおべんたうをたべました。おべんたうはおなかがすいてゐるからとつてもおいしいでした。そしてしばらくあそんでからかへりました。かへりはでんしやにのりました。

星ヶ浦遠足會

松林小學校尋四　岩田隆

四年生になつて始めての遠足です。

雲一つなく大へんよいお天氣で皆は元氣で星ヶ浦へ向ひました十一時頃一同は元氣で星ヶ浦へつきました。水の上へかん〱と日がてつてゐるので海はちようど金銀の波がうつてゐるやうです。

電氣遊園は今櫻の滿開ですが星ヶ浦はまだつぼみです。これは海風のためでせう、いまに、きれいに咲きそろふことでせう。

山のふもとの松の木の下で圓いわをつくつて皆でおいしくおべんたうを食べました。

後で海軍遊ぎや野球等をして遊びました。

濱の方で中本君が「我は海の子」をうたひ始めたので皆がつゞいて合唱しました。

四時頃樂い遠足から家へ歸りました。

夜のお使

遼陽小學校尋六　本庄護

カン〱と汽車が鐘を鳴らしながら走つて行く。八時の長春行だらう。其の外に何も聞えない時々犬の遠ぼえがするだけだ。晝通ると何でもない所が今夜はいやに氣持が悪い。裏平寮の前にくると一安心。又雑所にかゝつた。それは土手の上だ。ピユーと風が吹く。さすがの僕もきつぜん、かさ〱と白いものがころがる様にして來る「そら出た」と胸をドキ〱させにげようと思ふと何の事だ。それは新聞紙だつた。後は夢中に走つて酒保の入口で大きな息をついた

童謠

うさぎ

嶺前小學校三年　高宮貞子

うさぎよ、うさぎ
かはいいうさぎ
みぢかいお耳を
ふり〱あそぶ
うさぎよ、うさぎ
かはいいうさぎ
にんじんやると
かはいゝ口で
もく〱たべる
うさぎはかはいい
白も黑も
みんないつしよに
あそんでる
うさぎはこはがり
「すぐすにはいる」
犬でもくると
びつくりしてはいる
かはいいうさぎ
なにしてあそぶ

うさぎ

嶺前小學校尋三　井上美津子

うさぎ、うさぎ
かわいいな。
黑いお目めや
赤いお目を
ぐり〱させて」
なんかちようだい
とまつてゐる。
うさぎ、うさぎ
かわいいな
よごれたく
からだではやく
なんかちようだい
とまつている。

なみ

大廣場小學校尋二　二瓶きよこ

ざぶんざぶん
大ざぶん
おさかなびつくりして
にげてゆく、
大なみ　小なみ
小なみ　さらさら
大なみ　ざぶんざぶん

くさのめ

大廣場小學校二年　松本愛子

くさのめちよこりと
めを出した
かはいい〱
めを出した
にこ〱わらつて
めを出した
あつちにちよつこり
こつちにちよつこり
めを出した
ほんとにかはいい
めを出した

オバアサン

大廣場小學校一年　伊藤圭一

ボタノオウキイ
ヲバアチヤン
アシハタダヌガ
メハミエテ
イツモオハリヲ
シテヰマス
キヨネンノアキノ
ゴタイテンニ
テンシサマカラ
オサカヅキ
イタダキマシテ
ウレシサウ
イツモニコニコ
シテヰマス

ポスト

大廣場小學校二年　大須賀民

ゆきがふつたら
白ぼうず
お日さまてつたら
あかぼうず
あめがふつたら
ぬれぼうず
かさもかぶらず
へいきでたつてる
ポストさん。

芽

伏見臺小學校尋四　桑野和夫

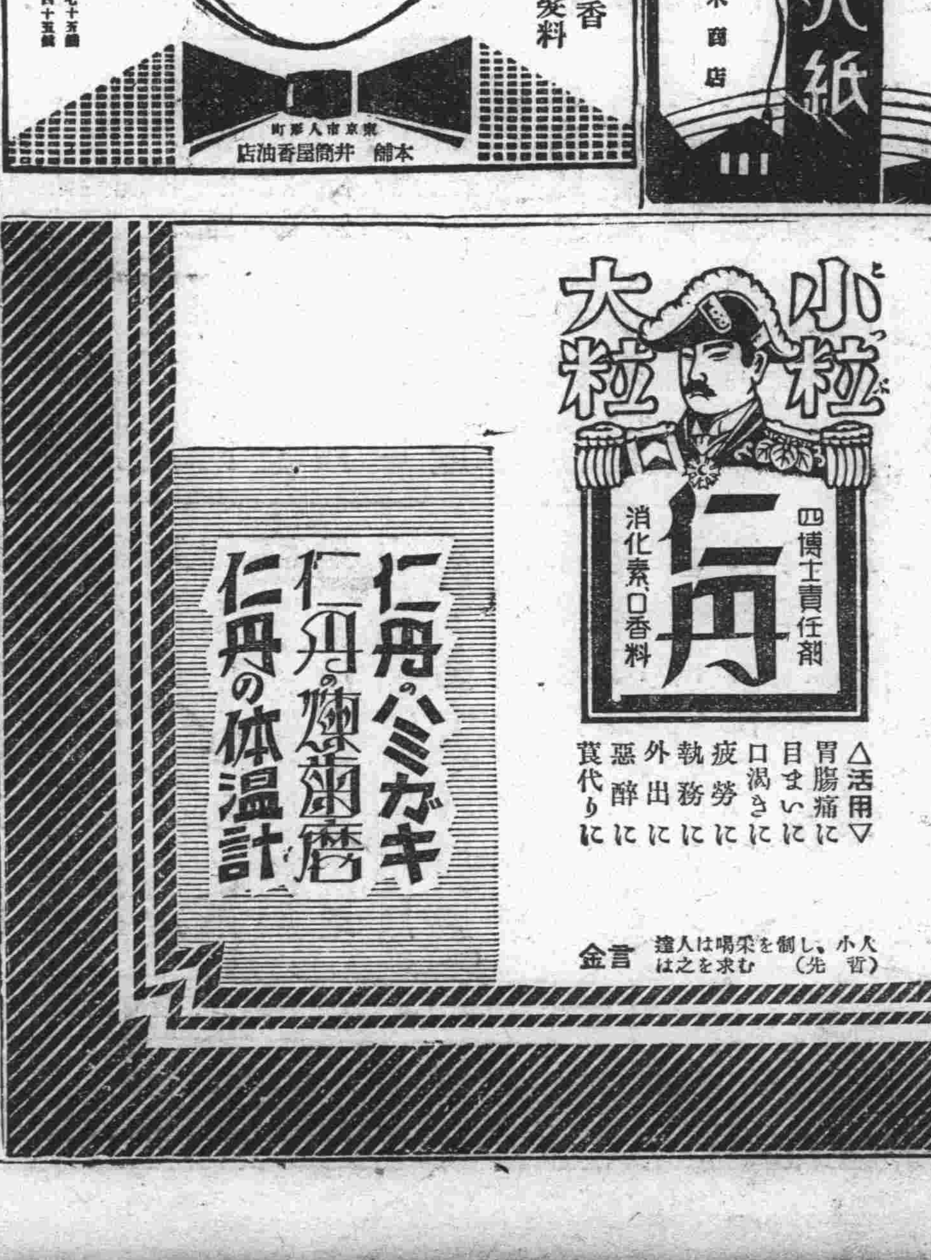
芽が出たく
草の芽が
あつちに一つ
草の芽が
「こつちに二つ
草の芽が
お山の向ふに
また一つ
かさゝぎないて
とんでつた。
村の子供は
よろこんで
お山に行かうと
そうだんが
きまつて出かける
山の上
芽が出たく
草の芽が。

れうしの舟

伏見臺小學校尋四　東瀬戸泰雄

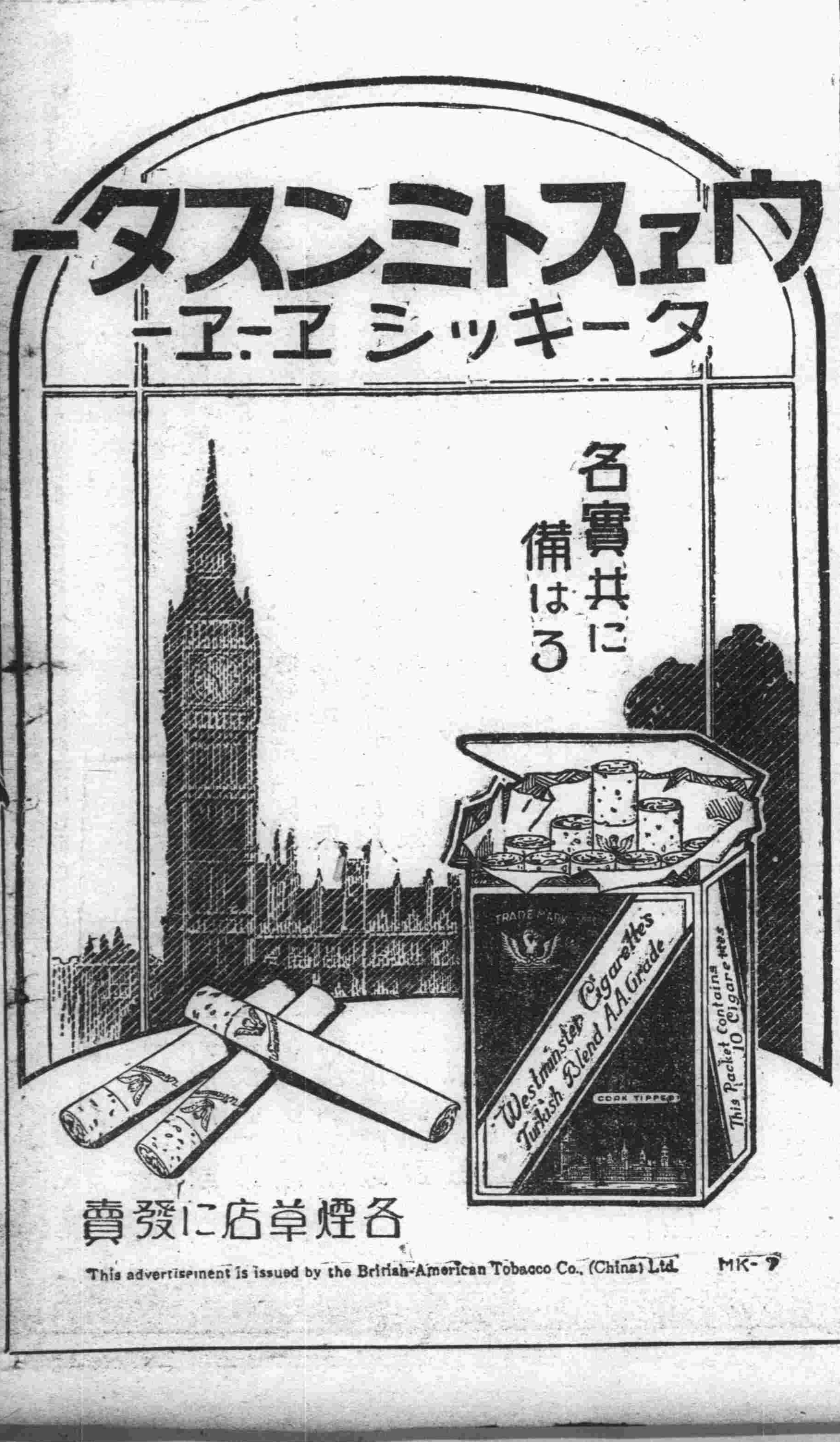
青々とした
海原を
れうしの
舟が
えつちらこ
ま晝のお日様
「かんかんと
てつてる中を
えつちらこ。

諸般の下痢症に
糖衣アドース錠
止瀉整腸新藥（專賣特許）
强力なる吸着作用により腸內の有毒瓦斯毒素細菌を脫取し且つ速に之を淸掃調整せしむ
適應症　一般下痢　鼓腸　急慢性腸カタル　醱酵性下痢　胃酸過多症　コレラ　疫痢　腸チフス　食餌及藥物中毒
藤澤友吉商店　大阪市東區道修町二　支店　東京　京城
A―12



土木建築設計監督　請負
電話三六〇三番　大連二葉町七一
合資會社　共進組

其眞理の一面に
思案するよりノーシン　あがれ頭ハッキリ智慧も出る



大串關屋組終に最後の勝利を占む

烈風中にファインプレー續出　關東州庭球大會終る

本社主催第十三回關東州庭球大會は午後に入り場内を吹きまくる西北の風はますく强さを加へたが選手の意氣はそれに比例していやが上にも加はりファインプレー續出し、ネバー、マインドの勇ましい聲も場内を壓し觀覽者は烈風を物ともせず盛に熱心なる拍手聲援を送り選手一同を激勵した、斯くて試合は順調に進み最後に殘つた大串關谷組對齋藤大石組の優勝戰に入り大串組優勝して、大喝采裡に臼井本社總務部長より優勝者大串關谷組に優勝旗並にトロフイーを贈り萬歲三唱の下に午後四時十分散會した夕刊後の經過左の如し

大串·關谷　大野·吉田　山崎·櫻井　江藤·中原　西村·山田　山崎·大石　伊藤·竹矢　村山·竹氏　川入·又松　石野·高地　一宮·堀本　岡見·高原　藤上·川田　小保·川木　高邊·渡嶺

▲三勝戰

四―二　二―四　四―三　四―一　○―四　四―二　二―四　四―一　二―四　○―四　一―四　一―四　一―四　四―○　四―一

島後·ト藤　萩井·上原　近川·藤妻　通松·口崎　鹿下·野重　內松·倉山　平山·崎本　大芹·串澤　臼林·木　根中·本島　松野·永崎　森高·田田　齋大·藤石　持安·原藤　上三·田浦

大串·關谷　四―○　荒川·迫田

▲四勝戰

櫻井·江藤　中原·西村　大野·伊藤　竹矢·川田　根田·中島　森本·高久　川保·高木

四―三　○―四　四―○　一―四　四―三　一―四　二―四

萩井·上原　鹿下·野重　平山·崎本　臼林·永　松野·齋大·藤石　三上·田浦

大串·關谷　四―○　櫻江·井藤　大伊·野藤　四―二　中根·島　四―一　上三·浦田　四―一　齋藤·大石

▲準決勝戰

大串·關谷　四―三　鹿下·野重

大串のサービスに始まる、優勝候補者同志の試合とて兩者とも始めは少し固くなり過ぎたが、次第に美技好技を重ね觀衆の手に汗を握らせた、鹿野のフォアーハンド、ストローク、大串のロビング共に賞讃に價す前半は鹿野の强球功を奏し、下重のスマウシングよくポイントをつかみ優勢だつたが、後半は鹿野稍々あせり氣味となり、下重に自由に働かしめなかつた爲め勝つべき戰を自ら失つた

齋藤·大石　四―二　臼林·木

兩者とも頭の試合で實によくネバリよく拾ひ滋い試合を見せた前半は齋藤元氣なく臼木に虛を突かれ、さすがの關東球土と歌はれた大石も手が出でなかつたが、後半元氣を復し三ゲームをつゞけさまに取り後半はあつけなく終つた

▲決勝戰

大串·關谷　四―二　齋藤·大石

大串のサービスに始まる、決勝戰とて各自自重し大串、齋藤のロビングにて試合は何の變化もなく又烈風の爲に度々興味を缺ぐ感があつた、齋藤は立てつゞけの試合にすつかりへたばり元氣なく平凡裡に大串、關谷組の勝に終つた

榮ある優勝組　十三回關東州庭球大會に優勝、大會優勝旗と優勝盃を手にした大串、關谷組

皇族懇話會　霞ケ關離宮にて

【東京十九日發電】皇族懇話會春季總會は昨夜來の降雨の爲め會場を霞ケ關離宮に御變更になつて秩父宮同妃、高松宮殿下を始め各皇族殿下方、臣籍降下並に降嫁の方々五十餘方御參集、幹事の秩父、朝香兩宮竹田宮大妃各殿下の御斡旋で午餐會を開かれ、午後は雨後の綠鮮かな御庭園で御團欒午後五時御散會遊はされた

シーソーゲームを演じ慶大軍の復讐成る

五A四―對早大二回戰

【東京特電二十日發】早慶野球第二回戰は夕刊所報の如く第一回戰に勝る緊張裡に廿日午後神宮球場に於て行はれた午後一時半、兩軍選手は嵐の如き歡呼に迎へられて入場し輕快なフリーバツチングに移る、慶應は挽回の意氣もの凄く超弩級の宮武、井川等は大飛球を外野の柵に

釣瓶落し　に打續ける

ので慶應應援團悅ぶこと限りなし續いて宮武、上野、小川、山田等それぐ肩慣しのピツチングをなしフィールヂング了れば、軍樂隊の演奏ピタリと止んで場内は嵐の前の靜けさを見せる、午後二時半球審天知によつてプレーボールは宣せらる（壘審横澤）兩軍前半打擊戰を續けて一進一退のシーソーゲームを演じ六回に慶應一點をリードしたまゝ早大回復し得ず遂に五A對四にて慶應復讐した

早大	回數	慶大
1	一	2
2	二	1
0	三	0
1	四	1
0	五	0
0	六	1
0	七	0
0	八	0
0	九	A
4	計	5

大早　原屋井　達上島出永　水杉伊　田森　伊水矢山富　右左捕三二二中投遊

慶　見原田武下川谷瀬藤　楠水町宮山井三川加　右投左一中二三捕遊

初夏の滿鮮を訪れて　書畵旅行の安田吳竹氏來連

書家安田吳竹氏は滿鐵竹中經理部長等同好有志の招待により滿鮮遊歷を思ひたち朝鮮經由二十日午後六時着列車で來連した、氏の書風は神韻高雅雄勁卓拔、曾て昭和二年夏には與元帥、淸浦、犬養、頭山、若槻氏等名流四十餘氏發起の下に百幅展を開いたこともある、餘技としての作畵も富岳の巧妙は故鐵齋翁が推賞措かなかつたと言はれ筆致豪宕、是亦好事家の嘆賞する處である、氏は暫く遼東ホテルに滯在の趣で、驛頭出迎への記者に對し「書畵ともに一生の手習ひで來生の成功を期してゐます」と謙遜してゐた

ロンドンさして少年團代表　きのふ東京發

【東京二十日發電】來る七月卅一日より英國アローパークにて開催の第三回世界少年團大會に出席の我國代表一行廿八名は團長佐野伯引率の下に二十日午前九時三十分東京驛を出發した、二十三日神戸より香取丸にて一路ロンドンに向ふ筈である

海軍記念日と學校

來る廿七日の海軍記念日に西公園常盤小學校では全校生徒の大模擬戰を二回に亙つて擧行し又同日大廣場小學校生徒父兄の大運動競技會を開催する由

可哀そうに北公園の鶴さんが惡太郎のため左足に怪我をした

大連北公園内に飼はれてゐる大事の大事の鶴さんが寫眞で見るやうに二、三日まへ惡太郎どもに空氣銃を見舞はれて可哀さうに左足を傷きました、事務所ではこのごろコンな惡戯をするものが多くなつて、いくら怒鳴つても一向言ふことを聞かず集まつて來てはお猿さんやそのほかの動物にいたづらをするので、手のつけやうもないと流石の所員もこぼしてゐます

警視廳軍と戰ひ滿鐵遠征軍敗る

十九日東京で劍道試合

【東京特電十九日發】滿鐵劍道部遠征軍篠原五段外二十五名は警視廳管下の精鋭廿六劍士と十九日午前十時から櫻田門外警視廳演武場で伊藤、三田村兩教士審判の下に紅白對抗試合（三本勝負）を行つたが、左の如く警視廳側は不戰四名を殘して優勝した

警視廳	滿鐵
○甲乙田	○○篠原
○○○中島	○是枝
○小笠原	○飯塚
○澁谷	澁谷
○○橋井	吉谷
○中村	○黑岩
○○○坂田	○○湯口
渡邊	岡村
岡田	○○小島
阿部	山口
石橋	金澤
○○○安西	竹下
安部	庭川
高橋	肱岡
○香月	○○○山本
○河藤	○○畑生
（不戰）松山	○○○佐藤
（同）堀田	波多江
（同）田口	○篠原
（同）岸川	
○鶴屋	○○西
○荒川	柳澤
高田	只熊
○○奥川	荒川
○○丸尾	○西牟田
臼井	大園

冒險と忍耐を要する驛傳競爭に就て

（下ノ二）　藤森圓鄕

奉天驛と瀋海の奉天站との距離は自動車で約四十分を要する西安西豐間の里程は僅かに一邦里四十間（四千米）騎馬を用ひるか自動車にするか何れにしても此の間は接續時間の關係上甚る必要はなさそうである開豐線の終點石家臺站と開原驛との距離は約二十二町人力及馬車の便がある驛際の貨物自動車も都合のつかぬ事はないらしい開原に着いたら先に第一走者が取換して置いた開原長春間だが此の際。普通旅客列車。貨客混合の緩急車。サイドカーのいづれにしても次の中間驛の二三列車に間に合はせねばならぬ。斯くすれば四平街の迎路は旣に問題ではない。長春から吉林及び吉敦への往復で第二の走者の分擔コースは完結する斯くて長春で待つ第三走者のコースは東支南部線から始まるが果して飛び乘りの冒險が出來るか否か頗る興味ある問題である。哈爾賓昂昂溪船口間を先走する兩驛間は松花江を挾んでゐるから此の渡河はサンパンなら四十分以上。モーターボートで十五分間位を要するし兩驛間の聯絡時間も合して尠くとも一時間以上の餘裕を要する。海倫の一泊は免かれない處だ。次は東支東部線即ち哈爾賓。綏芬間往復これは普通列車以外に火木日には急行列車があるから事が面倒である。綏芬間の往復で第三走者の分擔コースは完了する。第四走者は哈爾賓を振り出しにコースを西部線滿洲里に採る。而して滿洲里から昂々溪站へ折返し同驛から齊々哈爾（龍江站）へ北上せねばならぬが。昂々溪。齊々哈爾間には齊昂輕便鐵道十八哩。所要時間約一時間三十分乃至二時間と直營の乘合及貸切自動車の便がある。龍江站を發し洮克線で洮南東站。東站から南站へ列車聯絡は出來ぬが兩驛間四公里は天候次第で馬車で三十分乃至一時間を要する。第四走者が若し龍江站（齊々哈爾）でコースを打切らなければ引繼地點は恐らく洮南南站であらう。

第五走者は四洮鐵道即ち洮南發鄭家屯を經て四平街。四平街から通遼が海路であらう。殘る二線は問題の打通線卽ち通遼。打虎山及び平奉支線の溝幇子。營口（河北驛）間であるが。多期と異り比較的順調かとも思はれる。又河北。營口間は一日相互發着四回の舟便があり。遼河の渡船は二十分內外のみであるから接續關係さへ順調なら大石橋に出るのはさして困難事ではない。斯くて大石橋から一路大連へ。第五走者の殘した普蘭店。金州間を突破して玆に全行程の驛傳競爭は一切の完結を見る。所要日數果して幾何？

デヴイス戰　南阿全勝す

【ザルツエバ―デン十九日發電】デ盃庭球歐洲ゾーン第二ラウンド南阿對瑞典勝敗決定戰の第三日シングルスも南阿二勝し結局南阿の全勝となつた

丁抹二勝希臘一勝

【コペンハーゲン十九日發電】デ盃戰歐洲ゾーン丁抹對希臘第二日ダブルスは丁抹選手ウルリツク・ヘンリツクセン組の勝利となり丁抹は二勝希臘は一勝の成績を得た

オランダも二勝

【アムステルダム十九日發電】デ盃庭球歐洲ゾーン和蘭對エジプト第三日シングルスで和蘭二勝し第三ラウンドでハンガリーと對戰する資格を得た

日本大相撲　四日目の勝負

【東京十九日發電】大相撲四日目

勝負左の如し

勝		負
清水川	（上手投げ）	岩木山
若常陸	（もたれ込み）	清ノ海
出羽岳	（小手投げ）	池田川
東關	（もたれ込み）	常陸岳
白岩	（はたき込み）	常陸島
劍岳	（もたれ込み）	荒熊
幡瀨川	（寄り切り）	外ケ濱
天龍	（踏み越し）	大蛇山
吉野山	（打つちやり）	和歌島
信夫山	（突き放ち）	朝光
玉碇	（突き出し）	古賀浦
山錦	（押倒し）	太郎山
武藏山	（だし投げ）	眞鶴
玉錦	（きめ倒し）	寶川
錦洋	（寄り倒し）	新海
大ノ里	（引き落し）	清瀨川
若葉山	（押倒し）	豐國
常陸岩	（寄り倒し）	朝潮
能代潟	（吊り寄り）	鏡岩
常ノ花	（浴せ倒し）	雷ノ峰

打出し五時五十五分

巡査の至誠

二千餘の町民を山つなみの危急から救つた佐藤巡査の神の如き大活動は世にも美しき悲壯な物語！　富士六月號で大評判となる。

風强きため好記錄出でず

團體では白組が一等　午後の陸上競技會

ハンデキヤツプレース午後の分は槍投から始まつた、トラック、フイルド共に風强きためコンヂシヨン悪しく、競技困難であつた爲か好記錄出でず、棒高跳、八百米突リレー決勝を

最後に

午後四時三十分終了、團體得點合計は、白組（鐵道事務所）十八點で一等に櫻桂會（旅順）十五點で二等、大連二中綠友會（鐵道部）共十二點で同點となつたが、一等の多い二中が三等となつてそれぐ貝瀨審判長より優勝盃を受け、個人の最優勝者は立中善助君でハンデキヤツプされた關係上南部、鶴岡、仲田、小數賀、濱田、伊藤等のトラック、フイルドの各高段者が入賞出來なかつたのは蓋し當然の結果といふべく、ハンデキヤツプレースの興味はこゝにあるものであり、一面また今回の成績によつて等差の附しかたについて研究を要すべき點を發見したことであらう

トラックの部

△百米決勝　一着田島　十一秒五

△千五百米決勝　一着山下　四分二十二秒五分一　二着浦野、三着小數賀三段

△二百米決勝　一着立中　二十三秒　二着金光、三着中本　出場者全部ハンデなしで山下斷然リードしラストヘビー物凄く金光、中本を廿五米以上離して一着となる

△四百米決勝　一着立中　五十四秒五分四　二着多田、三着浦野

△五千米決勝　一着中本　十六分五六秒　二着濱田、三着鹿野

△八百米リレー決勝　一着白組（中村、松重、立中、浦野）一分三十七秒五分一　二着綠友會（仲田、石村、古川濱田）ハンデ四米　三着櫻桂會（今井、白石、奥山上倉）

二着山下、三着八重樫、四着花田

八重樫二段百六十米のハンデを附せられて最初より勝算なく、中本約十二米の差で一着となる

フイルドの部

△槍投　一等立中　四五米九〇　二等吉丸四四七米▲三等河合四四米四七

△圓盤投　一等白石三五米九四　▲二等上倉三一米六七▲三等三神三一米三三

△走高跳　一等鶴岡　一米六七　▲二等細川一米六五▲三等大崎一米六四　南部六段は一米七五にパスしたがハンデイ二十一のため等外となる

△三段跳　一等上倉　十二米八八　▲二等寺井十二米八五▲三等木下十二米四九

△棒高跳　一等田島　三米六〇　▲二等日根野三米三〇▲三等西田三米五〇

第四拾壹回決算公告

貸借對照表（昭和四年三月三十一日現在）

貸方	金額
保證準備金	10,000,000円
法定準備金	[illegible]
政府納付準備金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
非常準備金	[illegible]
使用人諸給與補充金	[illegible]
退職慰勞資金	[illegible]
責任準備金	[illegible]
支拂備金	[illegible]
假受金	[illegible]
未經過保險料	[illegible]
未拂割戻金	[illegible]
特約再保險預り金	[illegible]
身元保證金	[illegible]
未拂税金	[illegible]
利益金	[illegible]
合計	[illegible]

借方	金額
未拂込株金	[illegible]
現金	[illegible]
郵便振替貯金	[illegible]
銀行預金	[illegible]
金錢信託	[illegible]
貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
不動產	[illegible]
什器	[illegible]
未收保險料	[illegible]
內國代理店貸	[illegible]
外國代理店貸	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收再保險金	[illegible]
特約再保險預ヶ金	[illegible]
內外營業供託金	[illegible]
合計	[illegible]

右之通候也

昭和四年五月

東京市麴町區大手町一丁目

帝國海上火災保險株式會社

取締役會長　安田善五郎
取締役社長　長崎英造
常務取締役　岩宅三郎
常務取締役　末門恒
取締役　古川季林
取締役　千々岩英一
取締役　安谷太郎
取締役　大田岩
監査役　南善兵衛
監査役

追而取締役全員任期滿了ノ結果再選重任就任、取締役監査役ノ結果再選納付

五月廿一日ヨリ

良物大賣出

吉野銘仙新柄着尺　一八.〇〇　二〇.〇〇　二五.〇〇

絽錦紗着尺羽尺　一三.〇〇　一五.〇〇　一八.〇〇

西陣本場御召　五.〇〇　一八.〇〇

塩瀬丸帯　一三.〇〇　一五.〇〇　一八.〇〇

錦紗着尺羽尺　一三.〇〇　一五.〇〇　一八.〇〇

丸二重帯側　三.八〇　五.〇〇　七.〇〇

最新柄純毛セル投賣　七.〇〇　八.〇〇　九.〇〇

本場名仙　五.五〇　六.五〇　七.五〇

毛斯帯地　一.八〇　二.三〇

毛斯着尺單衣　三円八拾錢均一

特越實用反物　一円・一円五拾錢・二円三拾錢均一

めっぽう安い

特賣品數千点

正札物品壹円以上に限り一円毎に特別景品券一枚進呈

見てあつと安い

浪速町の伊藤呉服店

本社懸賞當選小說（無断上演）

人生の曲藝（136）

瀨野皓太作
淺枝次朗畫

最後の舞臺（三）

「葉山さん。早川です。判りますか？」

早川啓吉はその開いた眼の前に顔を差し出した。彼女は返事をするかはりに、再び眼をそつと閉ぢた。彼女は決して早川を恐れてなどはゐない様であつた。と同時にこの淺間しい彼女の姿を見られるのを恥ぢてゐるかの様だつた。

「葉山さん。早川です。え？判りますか」

も一度、力強く、しかし低い聲で彼はその耳もとで囁いた。

彼女は眼をつぶつたまゝ、肯づいた。

「妾、ほんとうは内村さんのところに行度かつたのです。あなたに連れてつて頂いてゐたら、乾度幸福だつたと思ひますの」

「じや、何故私の言ふ通りになさらなかつたのですか」

「そうしては居れない樣な氣がしてゐましたの、あの時は」

「あなたは意地をお張りになつたんですね」

「意地？、そんなんぢやありませんわ。私、自分の幸福を意地なんかで取り逃がしたのだと思ひたかありませんわ」

「じや、一體何です」

「もう、おきゝなすつては厭。妾、乾度一言だつて、その理由は申上られませんわ。しかし、今は、妾、大分考へ方が違つて來りましたの。もう、あなたから附けまとはれなくても好い樣な氣がしますの」

「あたたの仰言る事はどうも私には、はつきりとしませんよ。もう少し、具體的に話して下さいませんか」

首を振つた。

「もう、妾、駄目。ね、どうぞ少しも早くこゝからお歸りになつて下さいませんこと？」

「歸れとおつしやるんですね」

「そうですの。そして、もう二度と妾のする事に干渉して頂きたかありませんの。屹度、あなただつてさうお思ひになると思ひますわ」

早川啓吉は、この不思議な言葉を、いろいろな意味で受けとつたけれども、今空しくこゝを立ち去つて、折角の彼の計畫を水泡に歸して了ふには忍びなかつた。

が、今、こゝに横はつてゐる妖麗無比な女性の顔を見れば、その樣な疑念を抱く事さへ、不合理の樣に感じられるのであつた。

「俺の今までの考へ方は、やつぱり間違つてゐたのだ。この女は一人の聰明な女優でしかない。そして、思はせ振りなやり方で、彼女の持ち前の茶目が俺をからかつてゐたのかも知れない」

さう、思へば、彼は急に胸の中の闇に濃かい光線が差し込んで來るのを知つたのであつた。

「早川さん。お歸り下さいな。妾、あなたにお目にかゝるのは隨分、心苦いの。あなただつて乾度さうお思ひだと思ひますから」

彼は、だまつたまゝ立ち上つた。この狭い彼女の部屋の中には、さつきの中年の男が、この息づまる樣な空氣の中で、けゞんさうに見まもつてゐた。

早川が部屋を出ると、すぐに彼女は、ぱつちりと眼を開いた。彼女のその瞳の中には、[illegible]安堵の色が浮び上つてゐた。そして、それと同時に、今までの彼女の[illegible]神々しい光さへ混ちへてゐたので暫く經つてから彼女は、小聲で言つた。

「どなたか、そこに入らつしつて？」

「私がゐますよ」

その中年の男が答へた。

「あゝ、林さんなの。一寸、お願ひがありますの」

「何ですか」

彼は彼女の枕もとに近づいた。

「妾の鏡臺の右手に赤い手箱がありましたわね。あれを持つて來て下さいな」

彼はそれを、枕もとへ運んだ。

「中を開けて頂戴。底の方に一枚お寫眞がありますわ。それを出して下さいな」

彼は赤い手箱を探ると、彼女の言ふ通り、かなりに古ぼけた臺紙に張られた一枚の寫眞があつた。彼女は、それを受取ると、すぐに、中を開けた。

それは、若い學生服を着けた青年の肖像であつた。

滿日文藝

滿日柳壇

「逃げる」　長谷川百穴選

逃げのびたとこで安堵の下駄を履き　同　呑宇
逃げてから浮世が急に狭くなり　開原　狂喜
逃げ出した其夜の夢に母のこと　泉頭　俊子
お終への辻褄一人二人逃げ　大連　若葉冠
逃げゝ麺其所でも一つ齧んで行き　泉頭　北斗
冗談が過ぎて娘は逃げて去に　泉頭　北斗
振向いて逃げる姿をはがゆがり　高知　竹紫
逃げまわる小兒へ小犬ジヤレまわり
釣り糸の切れたをうらめしく見やり　旅順　常男
逃げ込んで事情を語る痴話喧嘩　大連　名枕
逃げ足の遅い兒皆の罰を受け　金州　素絲
もう厭いた逃げ腰來の氣配見る　撫順　放浪子
母の手が鳴る草原を逃げ廻り　大連　溪聲
羽子板を其の儘にして永の留守　大連　紀美
餌だけが無くなつて畏其まんま　開原　賛六
二次會の下戸は中途で逃と決め　大連　狐一
捕物帳大詰までは逃がしとき　旅順　榮丸
甘言の虎口を逃げる保護網　同　夏山
逃げる妓の肩に淡花の突ごつこ　大連　滿山
當らないのも八卦とは巧い逃げ
睨つと逃げて振り向く面憎くさ　同　意静
逃げたのは大きかつたと釣自慢　遼陽　登美坊
逃げ迷ふ夢片足は床をぬけ　大連　寶坊
逃る値でつけた値段に傷があり
泣出した子に叱られる犬は逃げ

●孫子の代まで毎日使へる便利重寶な信用ある字引　三冊揃ひ只の一圓に大割引
◇紙數　◇合計　一千四百頁
左の模範的大辭典三冊定價五圓の處實物宣傳の爲三冊一時に御註文者には夫々の一圓に大割引す

手紙新百科大辭典
商用文◆公用文◆儀式◆交際文◆案内文◆注文文◆催促文◆日用文◆廣告文◆ハガキ文◆弔慶文を始め凡そ手紙百般に亙る事細大漏さず掲載されはどんな惡文家も必ず上達保證の大辭典
新手紙研究會編　洋六寸横四寸　總紙數三百八十六頁　定價金一圓也
◆他でまねの出來ない新式考案編輯で◆口語文◆候文◆見

いろは引大辭典
みよいわかりよいのが大特長であるから手紙や文章を書くときチヨツとみればどんな難しい字でも忘れた字でも忽ち字と意味が同時に分り一を引いて百を知り百を知つて活用無限、實に便利重寶の大辭典なり
◆之までのいろは字引よりも、ひきよい
常用漢字研究會編　縱四寸八分　横一寸八分　總紙數三百十二頁　定價金一圓五十錢

現代新語大辭典
ねば新聞や雜誌を讀んでも演説を聞いても何がナンだかさつぱり分らぬ本書はいろは引でひけるやうにし一々解釋をしてあるから誰にも聞かずどんな新らしい言葉でもスグ分る良書なり
◆近頃流行の新熟語外來語流行語を知らねば
新語研究會編　縱四寸八分　横三寸八分　總紙數四百二十頁　定價金一圓五十錢

記憶字典（三百九十頁）（美本一冊宛）進呈
發賣記念の爲●此の三辭典は至急發賣後品切の節は返金又は他品に御交換下さい●前金は送料不要●代金引換は卅錢増◆御申込は至急ハガキで申込め　東京市小石川區表町八〇　振替東京六六八〇〇番　進文館本店

みかと屋の名物　小ひふか　電話6085

度量衡（サシ・マス・カリ）　内田洋行支店　浪速町二丁目　電話（四八五六）（六九二九）番

東京尾澤　全治水
たむし、水むし、いんきん、ひつ、ひぜん、しらくも、はたけ、くさ、其の他一切皮膚病の良藥
●全國到る處の藥店に販賣
定價　廿錢　卅錢　五十錢　一圓　二圓
本舗　合名會社　尾澤商店　神田區今川小路二ノ一　振替東京一六二三

花環　花籠　ばら屋花環店　大連西廣場近江町角　電話三九一〇番

いつも檢査滿點！
良い眼を造る大學眼藥（ダイガクメグスリ）
推獎
醫學博士　河本重次郎氏
醫學博士　小玉龍藏氏
醫學博士　松岡興之助氏
醫學博士　三宅良人氏
醫學博士　山中雄之氏
大學眼藥
藥價　二十錢・三十錢・五十錢・壹圓、各藥店に有り
小兒用眼藥の元祖　小兒用大學眼藥は　二十錢
視力の無い幼兒の爲に、よい藥を選ぶのは母親の義務であります
効能　トラホーム、はやり眼、星眼、打撲眼、かすみ眼、血眼、疲れ眼、のぼせ眼、やに眼其他眼病一切に醫學上正しくキキメある高級藥であります
「大學眼藥」は、眼科專門の有名な五醫學博士が揃つて推奬せられてゐる最も權威ある高級眼藥であります
從つて、「大學眼藥」は、よく効くからよく賣れます　販路は世界各國に行き亙り東洋一の賣行を示して居ります
「大學眼藥」には、十才以下の小兒の爲に親切に行屆いた「小兒用大學眼藥」があります　その他、「大學眼藥」は、點藥器でも、皺ても、兩ても、すべて需要家の便利を考へて造られてありますから、それからそれへ評判が傳へられて「大學眼藥」の御客樣は益々殖ゑる許りであります
186
大阪北濱一丁目　參天堂株式會社

●ノーシンを……のんだ頭の輕い朝●

美味　榮養　乳酸菌飲料
レツキス
新製品發賣
「レツキス」はヴイタミンA・Bは勿論アミノ酸　乳酸等を最も豐富に含有し　殺菌　整腸の特性を有するのみならず　その美味榮養の何れの點に於いても他に類例のない　新時代に相應しい絶好の家庭榮養飲料であります……
入際に薄めて召上り下さい
買ひよい手頃の小瓶もあります
SOLE AGENTS K. KONDO & CO. LTD.
發賣元　錦ブドー酒本舗　合資會社　近藤利兵衛商店
大連市特約店　中村榮吉商店・京和洋行
R—108

夏向新着　洋服の生命は仕立　シツクリトシタ純英國型
吉岡洋服店　大連市三河町（近藤病院前）　電話六三三九番

美活石鹸　色を白くする
本舖　大阪　吉田久四郎商店

下劑　ラキサトール
肥滿者と便通
肥滿者は便秘し易く便秘は新陳代謝を防げ心臓其他の器管に惡影響を及ぼすものなり
故に肥滿者にして便秘するものはラキサトールを用ひ便通を調節すべし。
粉末及錠劑あり、全國藥店に販賣
發賣元　株式會社　鹽野義商店　大阪市東區道修町　東京市日本橋區岩附町

井上醫院　大連浪速町一丁目　電話五二六〇番
性病　梅毒淋疾　軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

大阪商船出帆
●門司神戸（大阪行）午前十時出帆
うらる丸　五月廿三日
香港丸　五月廿六日
ばいかる丸　五月廿九日
はるぴん丸　六月一日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
盛京丸　五月廿四日
長沙丸　六月五日
福建丸　六月十六日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
關東丸　五月廿一日
●北米シヤトル、タコマ行
（上海神戸四日市横濱經由）
ありぞな丸　六月八日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り
へいぐ丸　五月廿三日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
あんです丸　五月三十日
●天津行
貴州丸　五月廿一日後二時出帆
河南丸　五月廿五日後五時出帆
武昌丸　六月一日前七時出帆
●横濱直行（後三時出帆）
貴州丸　五月廿四日
河南丸　五月卅一日
武昌丸　六月七日
大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
專屬船客案内所　滿洲旅館協會　信濃町遼東ホテル内　電四一三一番

大連汽船出帆
●青島、上海行
天津丸　五月廿三日前十一時
大連丸　五月廿六日前十一時
奉天丸　五月廿九日前十一時
●天津行
天潮丸　五月廿一日後三時
長平丸　五月廿四日後六時
濟通丸　五月廿六日午後四時
●登州府、龍口行
龍平丸　五月廿三日後六時
●安東行
濟通丸　五月廿二日後六時
大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連市敷島町）　永和公司　電話七二七五・七八六八番
乘船切符發賣所　ジヤパンツーリストビユーロー大連案内所電五五五四番　大連市伊勢町
專屬荷客扱店（大連市山縣通）　國際運輸株式會社大連支店　電話三一五一番
大山通り列符發賣所電七〇三四番
沙河口切符發賣所　東來洋行内　電話九五〇六番
二ホーム荷扱所　電話四八〇二番

社船大連出帆
●鹿兒島三角行
廣發丸
富士丸
●函館、小樽行
井八乾坤丸
大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所　電話七四一八番

日清汽船大連出帆
●青島、上海行午前九時出帆
華山丸　五月卅一日
唐山丸　六月八日
代理店　大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）　國際運輸株式會社　電話三一五一番

政記輪船出帆
得利號　五月廿一日芝罘行
有利號　五月廿一日安東行
純利號　五月廿二日安東行
廣利號　五月廿七日威海行
恒安號　五月卅一日芝罘行
政記輪船股份有限公司　電話四一四一番

阿波共同汽船
●芝罘、威海衞、青島行
第十六共同丸　五月廿五日後七時
●芝罘、威海衞、仁川行
第廿六共同丸　五月廿二日後七時
●芝罘、威海衞、青島行
第廿一共同丸　五月廿二日後七時
●鎮南浦行
長山丸　五月
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店　電長六八九一・五〇〇二番

島谷汽船大連出帆
●南鮮裏日本各港函館小樽行
鮮海丸　五月廿九日
長成丸　六月十四日
大成丸　六月廿三日
●寄港地鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所　大連市山縣通一五三
代理店　大三商會　電長四七一一・三四八二・六二三三

日本郵船出帆
●歐洲行
松本丸　五月卅日漢堡行
豐橋丸　六月廿五日漢堡行
敦賀丸　七月廿六日漢堡行
だかあ丸　七月六日李浦行
だあばん丸　七月二日李浦行

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間定期船
●芝罘行
壽壽丸　五月廿日午後六時
代理店　鹿玉軒記　大連加賀町三〇　電六一一七・三八五一

近海郵船大連出帆
●長崎、神戸、大阪、横濱行
玄武丸　五月卅日
勝浦丸　六月廿一日
●横濱行
勝浦丸　五月廿四日
相模丸　六月八日
淡路丸　六月十四日
●天津、牛莊行
玄武丸　五月廿二日
相模丸　五月卅一日
淡路丸　六月六日
勝浦丸　六月十三日
●基隆、高雄行
第二蓬老丸　六月六日

朝鮮郵船大連出帆
●青島、仁川行
會寧丸　五月廿五日
●仁川、長崎、鹿兒島行
羅南丸　六月一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九番　七八四六
專屬客荷取扱店　監部通（吾妻橋）　丸二商會　電話四二四六・五八八八番